

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

＜施工の前に＞

**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 本製品は、地上階設置用です。2階以上には設置しないでください。
- 屋根材へ接触する部品へシリコンシーリング材を使用する場合は、ポリカーボネート板のひび割れ等のおそれがありますので、当社指定の脱アルコール系シーリング材を現場で手配してください。
- 母屋の屋根から雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により、製品が破損するおそれがあります。
- スプレー式シリコン系潤滑剤およびアルコール系シーリング材は、現場で手配してください。

シーリング材メーカー	品名および品番
信越化学工業（株）	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン（合）	トスシール380
東レ・ダウコーニング（株）	SE960

**ポイント**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - ・ $\phi 4$ ネジ： $2.5\text{N}\cdot\text{m} \pm 0.5\text{N}\cdot\text{m}$ ($25 \pm 5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)
 - ・ $\phi 5$ ネジ： $3.0\text{N}\cdot\text{m} \pm 0.5\text{N}\cdot\text{m}$ ($30 \pm 5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)

🔑 ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- 施工終了後は、パネルの開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

INDEX

1	施工前の重要確認事項	4
2	バリエーション組合せ一覧	6
	1. 間口バリエーション組合せ例	6
	2. 側面換気バリエーション組合せ例	6
	3. 出幅バリエーション組合せ例	7
3	梱包明細表	9
4	納まり図	21
	1. 前面FIXパネル	21
	2. 上げ下げ窓	22
	3. 可動ルーバー	23
	4. 側面換気窓	24
	5. 妻梁上部FIXパネル	25
	6. 折戸パネル	26
	7. 引戸	27
	8. FIXパネル	28
	9. 縦すべり出し窓	29
5	前面開口の施工	30
	1. 前面FIXパネルの取付け	30
	2. 上下FIXパネルの取付け	35
	3. 腰壁FIXパネルの取付け	41
	4. 上げ下げ窓の取付け	46
	5. 可動ルーバーの取付け	53
6	側面パネルの取付け	60
	1. 妻梁上部側面パネルの取付け	60
	2. 折戸パネルの取付け	70
	3. 引戸の取付け	85
	4. FIXパネルの取付け	98
	5. 縦すべり出し窓の取付け	112

1 施工前の重要確認事項

1-1 開口部の調整

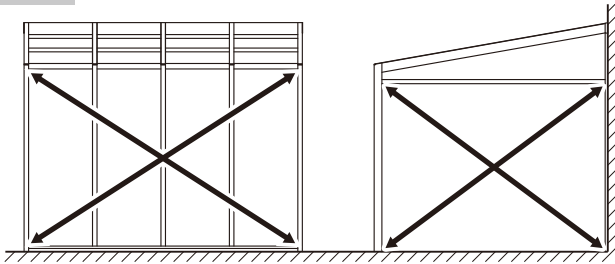


図1-1 対角の調整

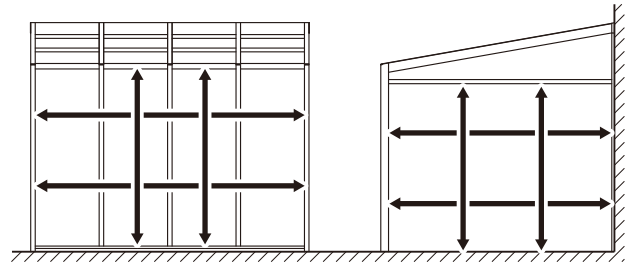


図1-2 W・H寸法の調整

ポイント

- 開口部の対角およびW・H寸法がでていないと開口部材が取付けられなくなるおそれがありますので、調整してください。

1-2 シーリング処理

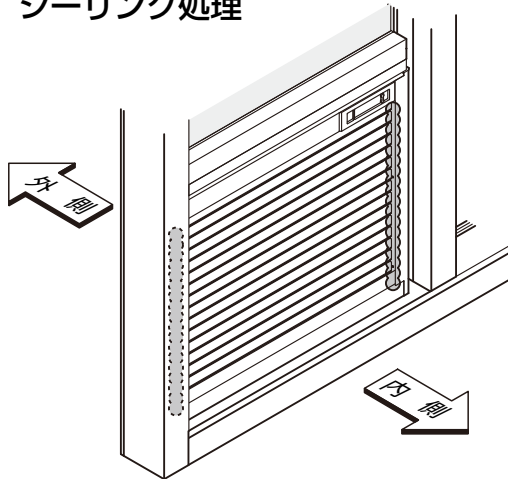


表1-1 シーリング箇所

ページ	タイトル
P.34	前面FIXパネルの取付け
P.40	上下FIXパネルの取付け
P.45	腰壁FIXパネルの取付け
P.52	上げ下げ窓の取付け
P.58	可動ルーバーの取付け
P.65	妻梁上部側面パネルの取付け
P.69	妻梁上部側面換気窓の取付け
P.84	折戸パネルの取付け
P.97	引戸パネルの取付け
P.111	FIXパネルの取付け
P.120	縦すべり出し窓の取付け

ポイント

- 指定の箇所には、必ずシーリングをしてください。雨漏りの原因になります。

1-3 FIXパネルの取付け

ポリカパネル種類		耐候面	取付け向きの指定
前面FIXパネル	クリア	両面耐候	—
	クールマット	両面耐候	マット面を内側
側面FIXパネル	クリア	両面耐候	—
	クールマット	両面耐候	マット面を内側
調整FIXパネル	クリア	両面耐候	—
	クールマット	両面耐候	マット面を内側
妻梁上部FIXパネル	クリア	片面耐候	ラベル面を外側
	クリアマット	片面耐候	マット面を内側
	熱線吸収	片面耐候	ラベル面を外側
	熱線吸収アクア	片面耐候	ラベル面を外側

ポイント

- 一部FIXパネルには耐光面（裏表）があります。パネル表側のラベルを確認の上、取付け間違いのないように注意してください。
- マット調のパネルはマット面（ザラザラした面）が室内側になるように取付けてください。

1-4 ガラスパネルの取扱い

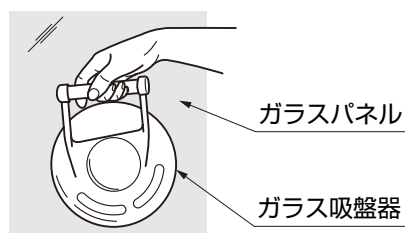


図1-3

ポイント

- 強化ガラス、現場入れガラスを取付けるときには、市販のガラス吸盤器を使用してください。また、ポリカーボネートの前面フィックスパネル、前面フィックス上段パネルについても養生シートは、はがさずにガラス吸盤器を使用すると取付けが容易になります。
- 強化ガラス、現場入れガラス取付けの際にガラスの端部とアルミ形材がこすれたり、引っ掛けたりしないように、養生テープでアルミ形材を保護してください。
- ガラスとアルミが直接触れないように、本説明書の指示の通り、同梱のセッティングブロック、セッティングシートは、必ず使用してください。
- 強化ガラス、現場入れガラス等、大判のガラス取付け作業の際は、二人作業を推奨します。
- 強化ガラス、現場入れガラス等は、入れ込み箇所のすぐそばで作業の直前に開梱してください。
- ガラスの角をぶつけると、割れ等の破損のおそれがありますので特に注意してください。

1-5 後付けビードの取付け

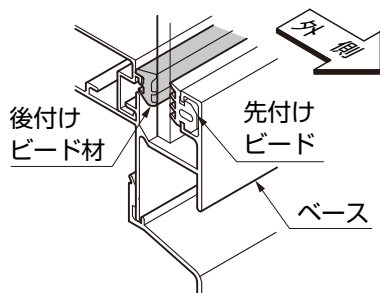


図1-4

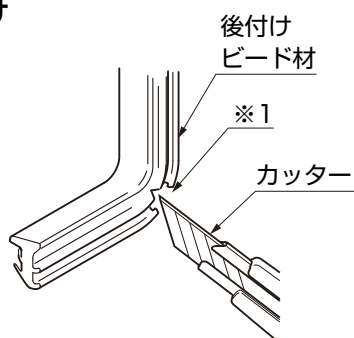


図1-5

ポイント

- 後付けビード材には取付ける向きがあります。(図1-4参照)
- 後付けビード材を折曲げる箇所(※1)にカッター等で切欠きを入れてください。(図1-5参照)
- 後付けビード材を取付ける際は、図1-6のように取付ける面の中心部分をたるませた状態で、両端部分および中間の1~2箇所を先に押込み、図1-7のようにたるみ部分の中心から広げるように押込んでいきます。
- 後付けビード材は、薄めた中性洗剤で濡らすとはめ込みやすくなります。

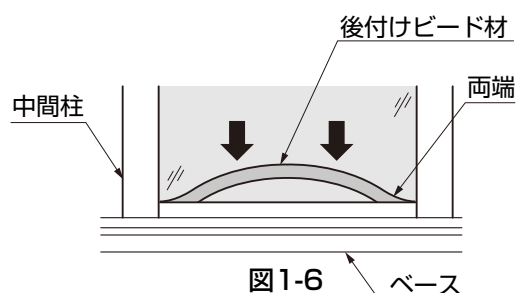


図1-6

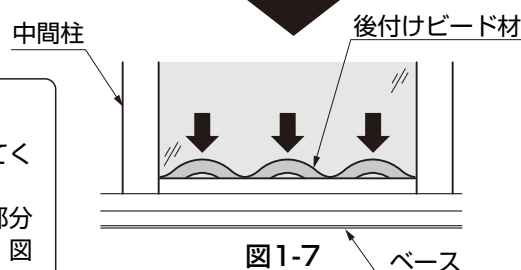


図1-7

1-6 オプションを取付ける場合

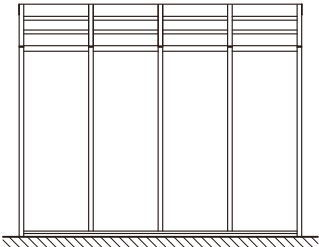
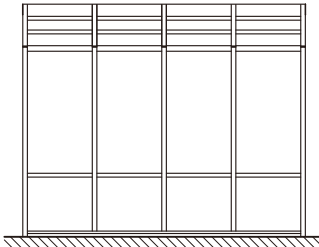
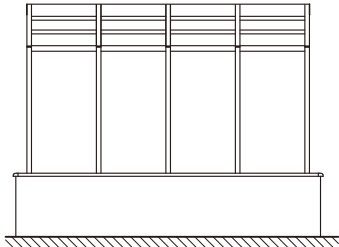
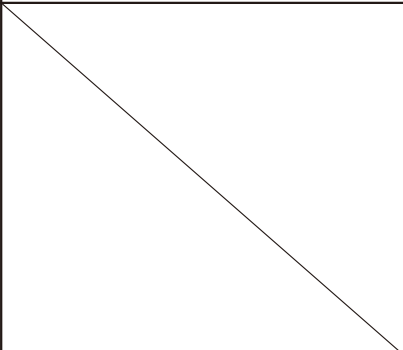
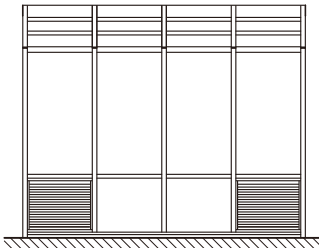
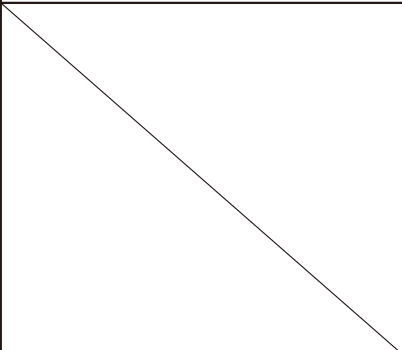
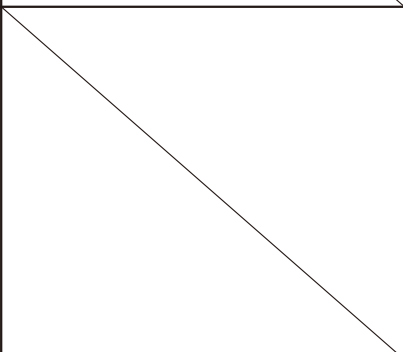
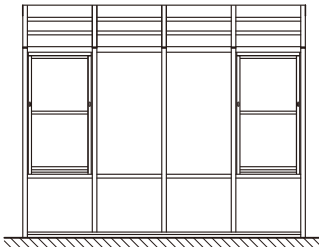
ポイント

- ココマII本体と合わせてオプション品を取付ける場合、本体のカバー材などを取付ける前にオプション品を取付けた方が良い場合があります。本取付説明書において、オプション品取付けに影響するページを右表に挙げていますので、該当するオプションの取付説明書も合わせて確認し、取付けてください。

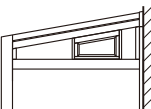
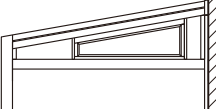
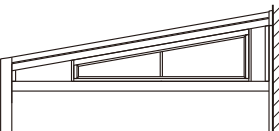
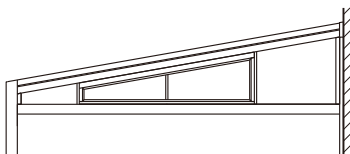
対象オプション	本取付説明書内に影響する手順	
	ページ	手順
E383 (側面) カーテンレール	P.61・83・ P.110	妻梁カバーの取付け
E374 収納網戸		
E379 引違い網戸		

2 バリエーション組合せ一覧

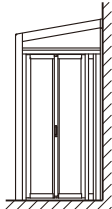
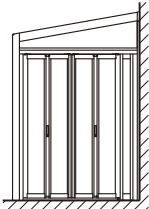
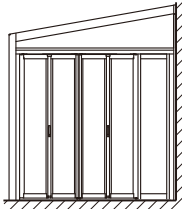
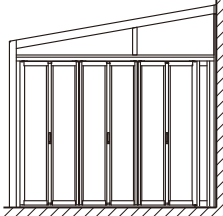
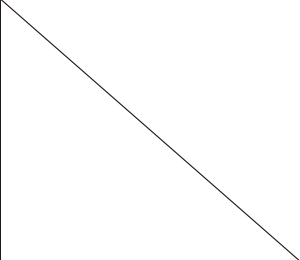
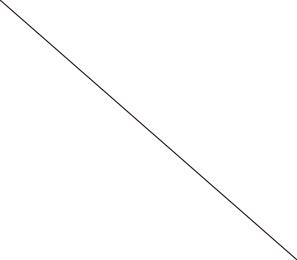
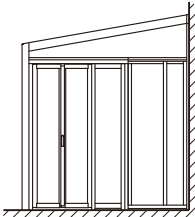
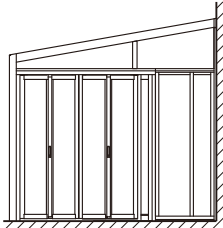
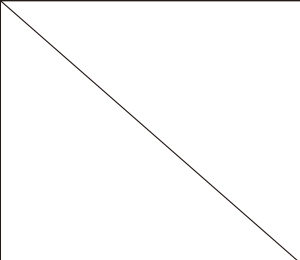
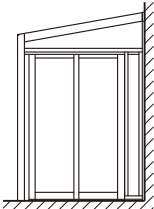
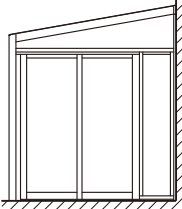
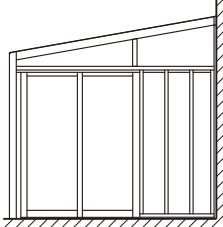
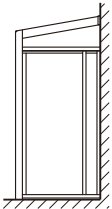
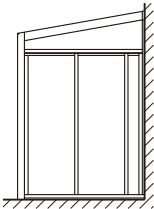
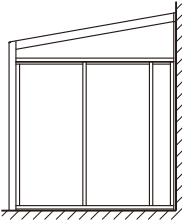
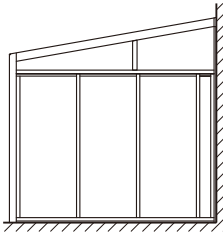
1. 間口バリエーション組合せ例

	基本	中棧	腰壁
前面FIX			
可動ルーバー			
上げ下げ窓			

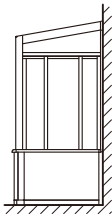
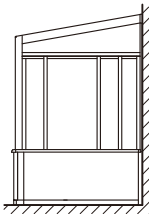
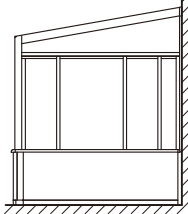
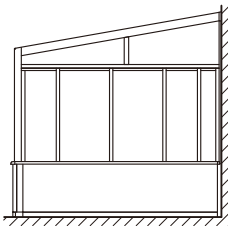
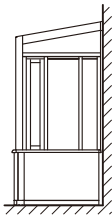
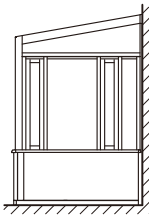
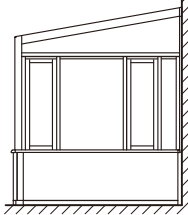
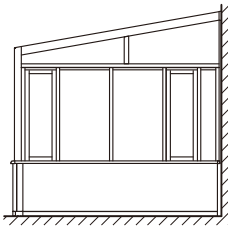
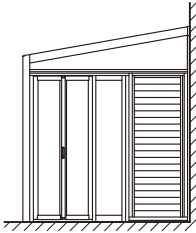
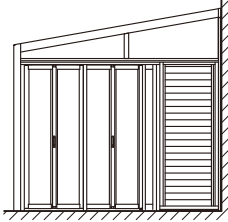
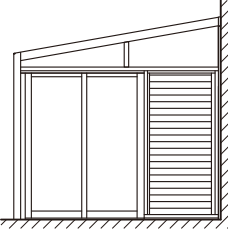
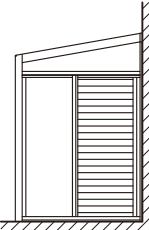
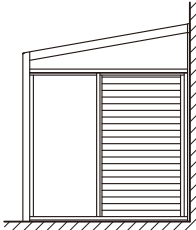
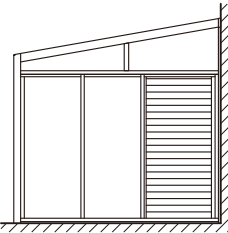
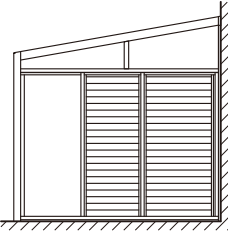
2. 側面換気バリエーション組合せ例

	4尺	6尺	8尺	10尺
側面換気窓				

3. 出幅バリエーション組合せ例

	4尺	6尺	8尺	10尺
折戸				
折戸 + FIX				
引戸				
FIX				

3. (つづき)

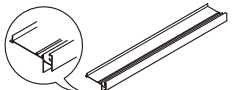
	4尺	6尺	8尺	10尺
L字腰壁 FIX				
L字腰壁 縦すべり 出し窓				
折戸 + カスタム ウォール				
引戸 + カスタム ウォール				
FIX + カスタム ウォール				 

ポイント

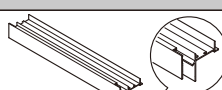
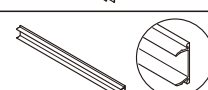
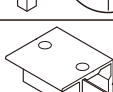
●カスタムウォールの施工については「E395 カスタムウォール 取付説明書」を参照してください。

3 梱包明細表

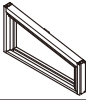
【1】 前面ベース材セット（基本-サイドスルータイプ・ガーデンルームタイプ用）

名 称	略 図	員 数				
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
ベース材		1	1	1	1	1
ネジ隠しフタ		1	1	1	1	1
ベース材カバー		2	3	4	5	6
ベース受け		1	1	1	1	1

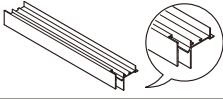
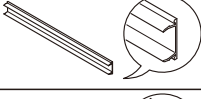
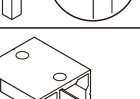
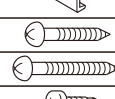
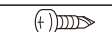
【2】 側面ベース材セット（基本-FIX用）

名 称	略 図	員 数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
ベース材		1	1	1	1
ネジ隠しフタ		1	1	1	1
ベース材カバー L=164		1	1	—	1
ベース材カバー L=264		—	—	1	—
ベース材カバー L=699		—	2	—	—
ベース材カバー L=849		1	—	—	3
ベース材カバー L=949		—	—	2	—
ベース受け		1	1	1	1
セッティングブロック (H10)		2	—	—	—
ベース材用スリーブ台座		1	2	2	3
【2-1】 φ4.1×32サラ木ネジ		4	6	8	10
【2-2】 φ4.5×63サラ木ネジ		4	6	8	10
【2-3】 φ4×16ナベドリルネジ		4	6	8	10
【2-4】 フィッシャープラグS6		4	6	8	10
【2-5】 φ4×13ナベドリルネジ		11	18	20	29

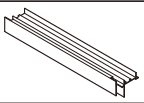
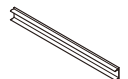
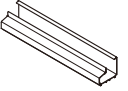
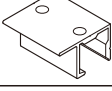
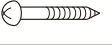
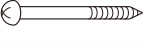
【3】側面換気窓セット

名 称	略 図	員 数		
		4尺	6尺	8尺・10尺
側面換気窓		1	1	1
側面換気窓網戸		1	1	1
【3-1】φ4×8ナベタッピンネジ3種		4	4	4
【3-2】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		4	6	8
【3-3】φ3×6バインドタッピンネジ1種		2	2	2

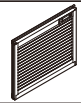
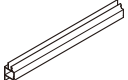
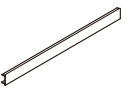
【4】側面ベース材セット（基本引戸用）

名 称	略 図	員 数		
		6尺	8尺	10尺
ベース材		1	1	1
ネジ隠しフタ		1	1	1
ベース材カバー L=164		1	—	—
ベース材カバー L=264		—	—	1
ベース材カバー L=414		—	1	—
ベース材カバー L=324		—	—	2
ベース材受け		1	1	1
セッティングブロック (H10)		2	2	6
ベース材用スリーブ台座		1	1	3
【4-1】φ4.1×32丸木ネジ		2	2	4
【4-2】φ4.5×63丸木ネジ		2	2	4
【4-3】φ4×16ナベドリルネジ		2	2	4
【4-4】フィッシャープラグS6		2	2	4
【4-5】φ4×13ナベドリルネジ		6	6	16

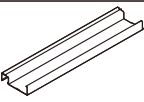
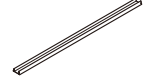
【5】側面ベース材セット（基本-折戸1折れ抜き用）

名 称	略 図	員 数
ベース材		1
ネジ隠しフタ		1
ベース材カバー L=469		1
ベース材カバー L=264		1
ベース材受け		1
ベース材用スリーブ台座		2
【5-1】φ4×13 ナベドリルネジ D=8.2		12
【5-2】φ4.1×32 丸木ネジ		3
【5-3】φ4.5×63 丸木ネジ		3
【5-4】φ4×16 ナベドリルネジ		3
【5-5】フィッシャープラグ S6		3

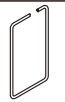
【6】前面パネル可動ルーバー下段セット

名 称	略 図	員 数
可動ルーバー		1
可動ルーバー網戸		1
受け枠（左右用）		2
受け枠（上用）		1
上下枠フタ		1
【6-1】φ4×13 ナベドリルネジ D=8.2		9
【6-2】φ3×6 バインドタッピンネジ		2

【7】前面横枠セット（サイドスルータイプ・ガーデンルームタイプ用）

名 称	略 図	員 数
パネル上枠		1
ネジ隠しフタ		1

【8】前面FIXパネル縦枠セット（基本用、腰壁用）

名 称	略 図	員 数
柱カバー		2
後付けビード材		1

【9】前面FIXパネル縦枠セット（中棧用）

名 称	略 図	員 数
柱カバー（外側下段用）		2
柱カバー（外側上段用）		2
柱カバー（内側用）		2
後付けビード材（下段用）		1
後付けビード材（上段用）		1

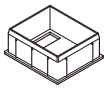
【10】折戸パネルセット

名 称	略 図	員 数
折戸パネル		1

【12】折戸パネル(落し棒付)セット

名 称	略 図	員 数
折戸パネル		1
【12-1】φ5×10バインドタッピンネジ3種		8

【13】折戸用縦枠セット (基本タイプ用)

名 称	略 図	員 数
折戸用縦枠戸当部材		1
調整FIX戸当部材		1
調整縦枠受けA		1
折戸用縦枠B		1
調整FIX受け		1
調整FIX調整材		1
調整FIX調整縦枠用キャップ		2
調整FIX受けキャップ		1
【13-1】φ4×16ナベドリルネジ D=8.2		23
【13-2】φ4×10サラタッピンネジ1種		1
【13-3】φ4×25ナベドリルネジ		2

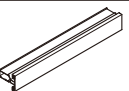
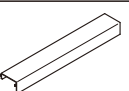
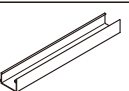
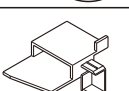
【15】躯体側FIX縦枠セット (腰壁用)

名 称	略 図	員 数		
		H2000	H2200	H2400
調整FIX縦枠		1	1	1
【15-1】φ4×13ナベドリルネジD=8.2		4	4	5

【11】柱側FIX縦枠セット (基本・55ミリ用)

名 称	略 図	員 数
腰壁調整縦枠 基本タイプ		1
腰壁調整縦枠受けA 基本タイプ		1
【11-1】φ4×16ナベドリルネジ		10

【14】前面FIXパネル中棧セット

名 称	略 図	員 数
中棧		1
中棧カバー下		1
中棧カバー上		1
セッティングブロック (H10)		2
セッティングブロック (H20)		2
ベース受け材、中棧取付金具		2
セッティングブロック (H2)		1
中棧端部部品		左右各1
中棧コーキングシーラー		左右各1
【14-1】φ4×10トラスタッピンネジ3種		8

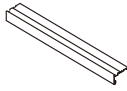
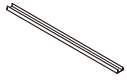
【16】側面FIXパネルセット（腰壁タイプ用）

名 称	略 図	員 数
側面FIXガラス		1

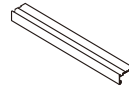
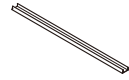
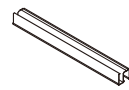
【17】躯体側FIX縦枠セット（基本用）

名 称	略 図	員 数		
		H2000	H2200	H2400
調整FIX縦枠		1	1	1
【17-1】φ4×13ナベドリルネジD=8.2		5	6	6

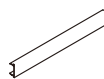
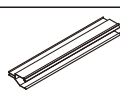
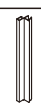
【18】側面FIX横枠セット

名 称	略 図	員 数			
		W270 W470	W700 W750 W850 W950	W350	
FIX上枠		1	1	2	
ネジ隠しフタ		1	1	2	
FIX上枠カバー		1	1	2	
後付ビード		1	1	2	
【18-1】φ4×13 ナベドリルネジ D=8.2		4	6	8	

【19】調整FIX横枠セット

名 称	略 図	員 数
		W165 W225 W265 W415
FIX上枠		1
ネジ隠しフタ		1
FIX上枠カバー		1
後付ビード		1
【19-1】φ4×13 ナベドリルネジ D=8.2		4

【20】前面上げ下げ窓セット

名 称	略 図	員 数
上げ下げ窓		1
パネル上枠フタ		1
上げ下げ窓上枠カバー		1
正面開口受け縦枠		2
【20-1】φ4×40サラドリルネジ D=8		8
【20-2】φ4×35ナベドリルネジ		3

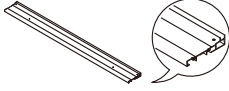
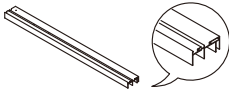
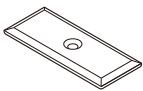
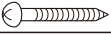
【21】引戸パネルセット

名 称	略 図	員 数	
		H20・H22	H24
引戸パネル		1	1
障子ストッパー（2セット入）		—	1
障子ストッパー取付裏板		—	2

【22】引戸網戸セット

名 称	略 図	員 数
引戸網戸		1

【23】引戸枠セット

名 称	略 図	員 数					
		W1450			W1800		
		H20	H22	H24	H20	H22	H24
下枠		1	1	1	1	1	1
戸当り1		左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1
縦枠1		左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1
上枠		1	1	1	1	1	1
縦枠1キャップ		2	2	2	2	2	2
召し合せ気密カバー		1	1	1	1	1	1
【23-1】φ4.1×32丸木ネジ		6	6	6	6	6	6
【23-2】φ4.5×63丸木ネジ		6	6	6	6	6	6
【23-3】φ4×25ナベドリルネジ		6	6	6	6	6	6
【23-4】フィッシャープラグS6		6	6	6	6	6	6
【23-5】φ4×19サラドリルネジ D=6		18	18	20	19	19	21
【23-6】φ4×30ナベドリルネジ D=8.2		11	11	13	11	11	13
【23-7】φ4×10サラタッピンネジ3種		1	1	1	1	1	1
【23-8】φ4×25ナベタッピンネジ2種 D=7 G=5		9	9	9	9	9	9

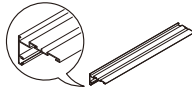
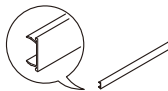
【24】中間方立セット（基本タイプ用）

名 称	略 図	員 数
中間方立		1
中間方立カバー		1
セッティングブロック (H10)		8
方立固定金具		2
【24-1】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		8

【25】中間方立セット（腰壁タイプ用）

名 称	略 図	員 数
中間方立		1
中間方立カバー		1
セッティングブロック (H10)		4
方立固定金具		2
【25-1】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		8

【26】 縦すべり出し窓セット

名 称	略 図	員 数		
		H20	H22	H24
縦すべり出し窓		1	1	1
縦すべり出し窓用FIX上枠		1	1	1
ネジ隠しフタ		1	1	1
縦すべり出し窓上枠カバー		1	1	1
側面開口受け縦枠		2	2	2
【26-1】 φ4×35サラドリルネジ		8	10	10
【26-2】 φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		6	6	6

【27】 前面FIXパネルセット

名 称	略 図	員 数
前面FIXパネル		1

【28】 前面FIXパネル上段セット（ポリカーボネート板）

名 称	略 図	員 数
前面FIX 上段		1

【29】 前面FIXパネル上段セット（ガラス板）

名 称	略 図	員 数
前面FIX 上段		1

【30】 調整FIXパネルセット（基本用・腰壁用）

名 称	略 図	員 数
調整FIXパネル		1

【31】 折戸用調整FIXパネル

名 称	略 図	員 数
折戸用調整FIXパネル		1

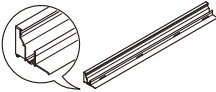
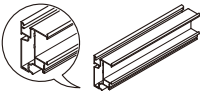
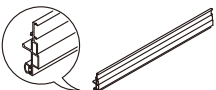
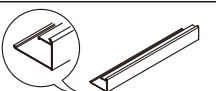
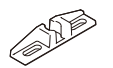
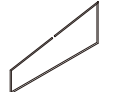
【32】 前面FIXパネル下段セット（ガラス板）

名 称	略 図	員 数
前面FIXガラス 下段		1

【33】 前面FIXパネル下段セット（ポリカーボネート板）

名 称	略 図	員 数
前面FIX 下段		1

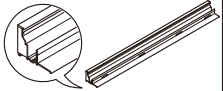
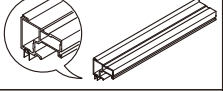
【35】 折戸用妻梁レールセット

名 称	略 図	員 数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
妻梁上部FIX方立		—	—	—	1
妻梁上部FIX枠（躯体側）		1	1	1	1
妻梁上部FIX枠（桁側）		1	1	1	1
折戸用下レール		1	1	1	1
折戸用妻梁		1	1	1	1
折戸用内レール		1	1	1	1
折戸用内レール（躯体側）		1	1	1	1
妻梁フタ		1	1	1	1
妻梁上部FIX方立カバー		—	—	—	1
妻梁上部FIX枠押縁（躯体側）		1	1	1	1
妻梁上部FIX枠押縁（桁側）		1	1	1	1
上レールフタ		1	1	1	1
ストッパーL		1	1	1	1
ストッパー下受け		1	1	1	1
後付けビード材		1	1	1	2
妻梁取付金具		2	2	2	2
妻梁上部FIX取付金具		—	—	—	2

【35】 折戸用妻梁レールセット つづき

名 称	略 図	員 数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
セッティングブロック (H10)		4	4	4	4
【35-1】 φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		14	17	20	32
【35-2】 φ4×6ナベ小ネジ		2	2	2	2
【35-3】 φ4.5×63サラ木ネジ D=9		6	7	9	11
【35-4】 φ4×16サラドリルネジ D=6		6	7	9	11
【35-5】 φ4.1×32サラ木ネジ		6	7	9	11
【35-6】 30 フィッシャープラグ S6		6	7	9	11
【35-7】 φ5×12トラスタッピンネジ3種		8	8	8	8

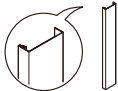
【36】 妻梁レールセット

名 称	略 図	員 数	
		8尺	10尺
折戸用下レール		1	1
折戸用外レール		1	1
折戸用内レール (躯体側用)		1	1
折戸用内レール (1折抜用)		1	1
上レールフタ		1	1
ストッパーL/R		各1	各1
ストッパー下受け		2	2
【36-1】 φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		19	24
【36-2】 φ4×6ナベ小ネジ		4	4
【36-3】 φ4.5×63サラ木ネジ D=9		9	11
【36-4】 φ4×16サラドリルネジ D=6		9	11
【36-5】 φ4.1×32サラ木ネジ		9	11
【36-6】 30 フィッシャープラグ S6		9	11

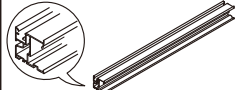
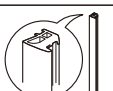
3

梱包明細表

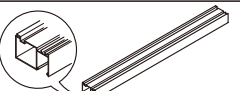
【37】 折戸用縦枠セット（腰壁タイプ用）

名 称	略 図	員 数		
		H20	H22	H24
調整用受けB		1	1	1
折戸用縦枠戸当部材		1	1	1
調整FIX戸当部材		1	1	1
調整縦枠受けA		1	1	1
折戸用縦枠B		1	1	1
調整FIX受け		1	1	1
調整FIX調整縦枠		1	1	1
調整FIX調整縦枠用キャップ		2	2	2
調整縦枠スペーサー（1mm）		—	—	10
調整縦枠スペーサー（5mm）		—	—	2
調整縦枠受け連結部品		—	—	1
調整FIX受けキャップ		1	1	1
【37-1】 $\phi 4.1 \times 45$ 丸木ネジ		4	4	4
【37-2】 30 フィッシャープラグ S6		4	4	4
【37-3】 $\phi 4 \times 16$ ナベドリルネジ D=8.2		21	21	21
【37-4】 $\phi 4 \times 25$ ナベドリルネジ		2	2	2
【37-5】 $\phi 4 \times 10$ サラタッピンネジ 1種 D=6		1	1	1
【37-6】 $\phi 4 \times 40$ ナベドリルネジ		4	4	4

【38】 妻梁セット

名 称	略 図	員 数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
妻梁		1	1	1	1
妻梁上部FIX方立		—	—	—	1
妻梁上部FIX枠（躯体側）		1	1	1	1
妻梁上部FIX枠（桁側）		1	1	1	1
妻梁フタ		1	1	1	1
妻梁上部FIX方立カバー		—	—	—	1
妻梁上部FIX枠押縁（躯体側）		1	1	1	1
妻梁上部FIX枠押縁（桁側）		1	1	1	1
後付けビード材		1	1	1	2
妻梁取付金具		2	2	2	2
妻梁上部FIX取付金具		—	—	—	2
セッティングブロック（H10）		4	4	4	4
【38-1】φ5×12トラスタッピンネジ3種		8	8	8	8
【38-2】φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		5	6	7	17

【39】 妻梁フタセット

名 称	略 図	員 数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
ネジ隠しフタ		1	1	1	1
妻梁下フタ		1	1	1	1
【39-1】φ4×16ナベドリルネジ D=8.2		5	6	7	8

【40】 妻梁上部FIXパネル

名 称	略 図	員 数	
		4~8尺	10尺
妻梁上部FIXパネル（桁側）		1	1
妻梁上部FIXパネル（躯体側）		—	1

【41】 側面換気窓用前後FIXパネル

名 称	略 図	員 数
側面換気窓用FIXパネル（桁側）		1
側面換気窓用FIXパネル（躯体側）		1

【42】 側面FIXパネル

名 称	略 図	員 数	
		W350	その他
側面FIXパネル		2	1

【43】 ハンドル（錠あり）

名 称	略 図	員 数	
		1セット	2セット
ハンドル（錠あり）		1	2
レバーハンドル用キー		3	5

【44】 ハンドル（錠なし）

名 称	略 図	員 数	
		1セット	2セット
ハンドル（錠なし）		1	2

4 納まり図

1. 前面FIXパネル

1-1 縦断面図

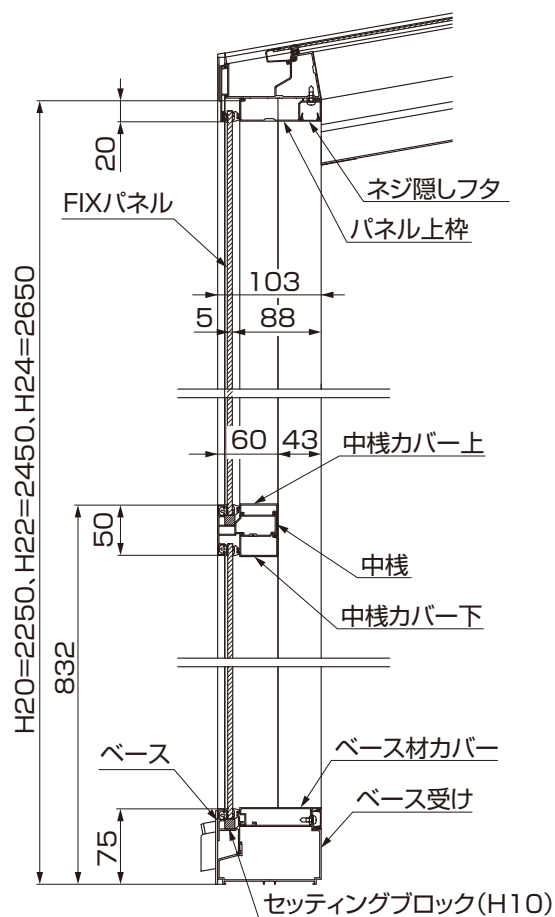


図1-1 基本タイプ

ポイント

●図は中棧仕様の場合を示します。

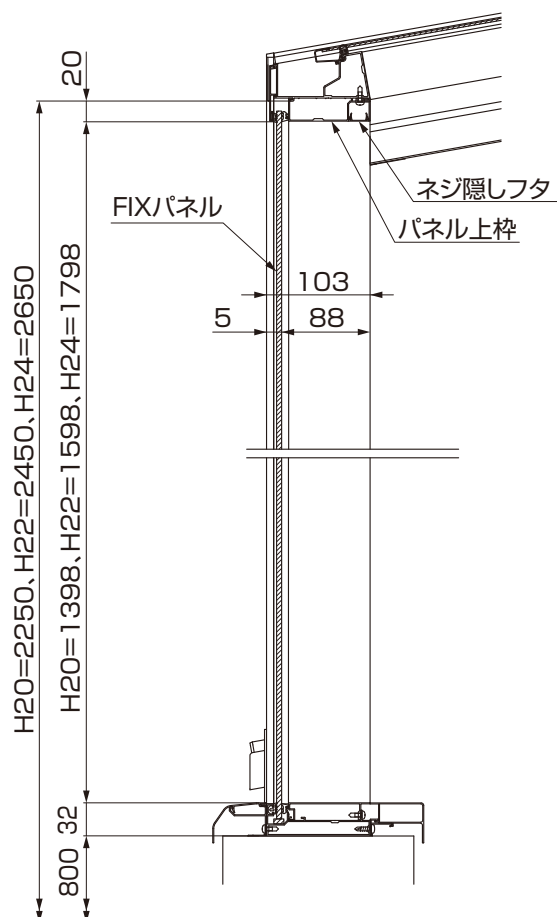
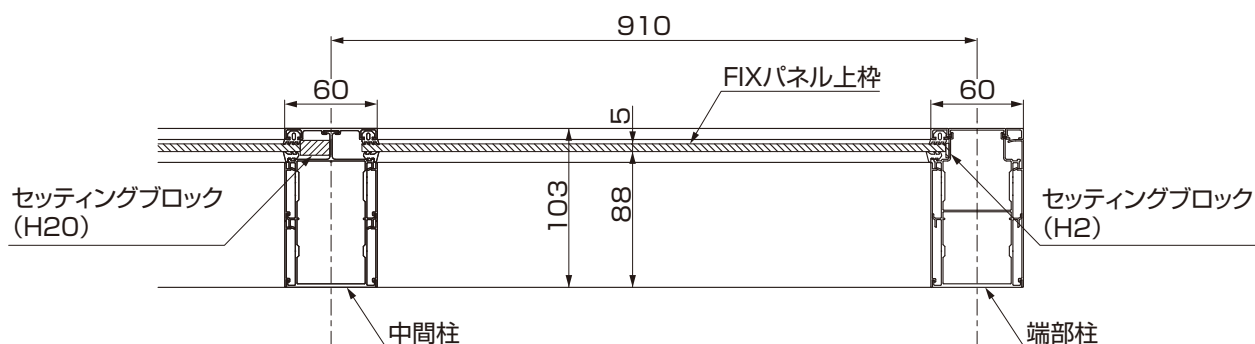


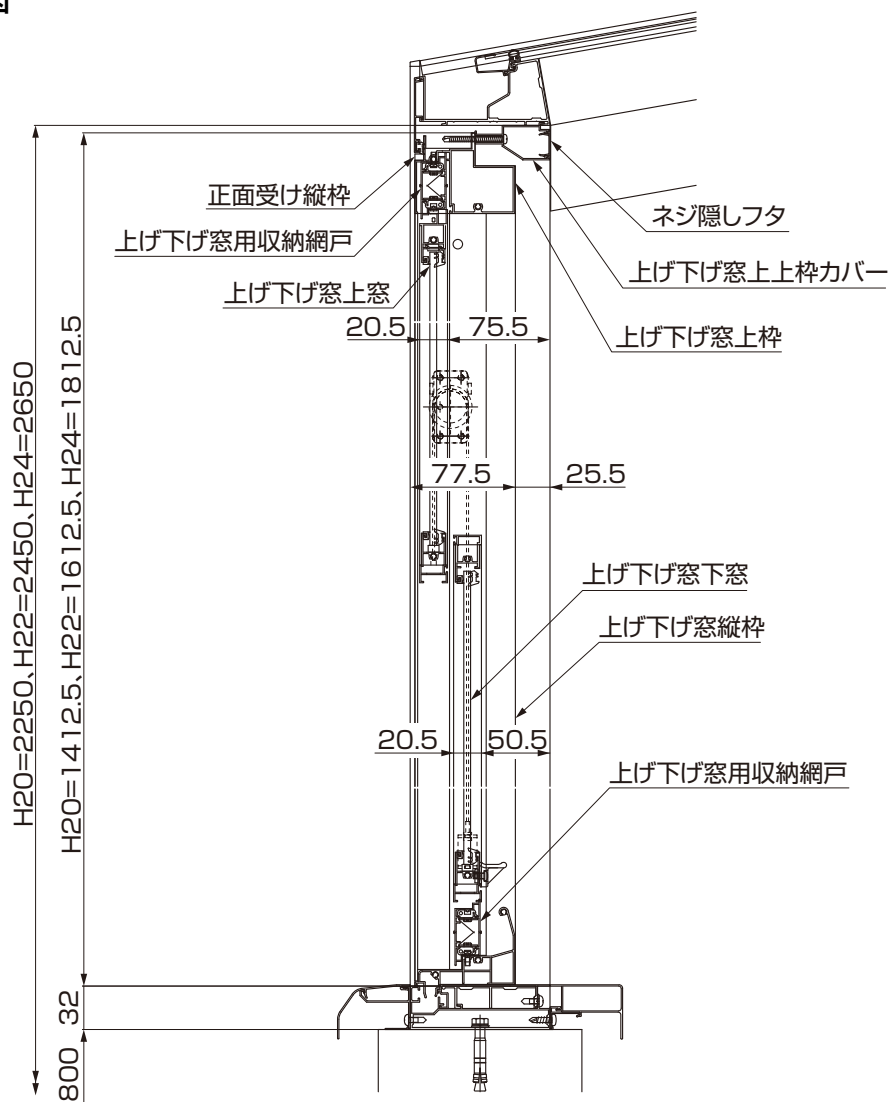
図1-2 腰壁タイプ

1-2 横断面図

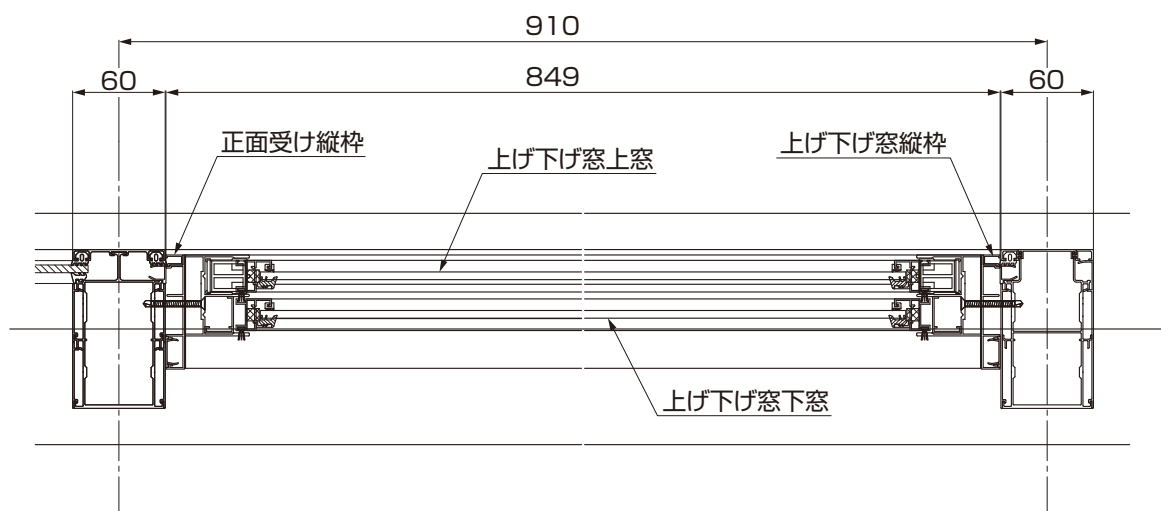


2. 上げ下げ窓

2-1 縦断面図

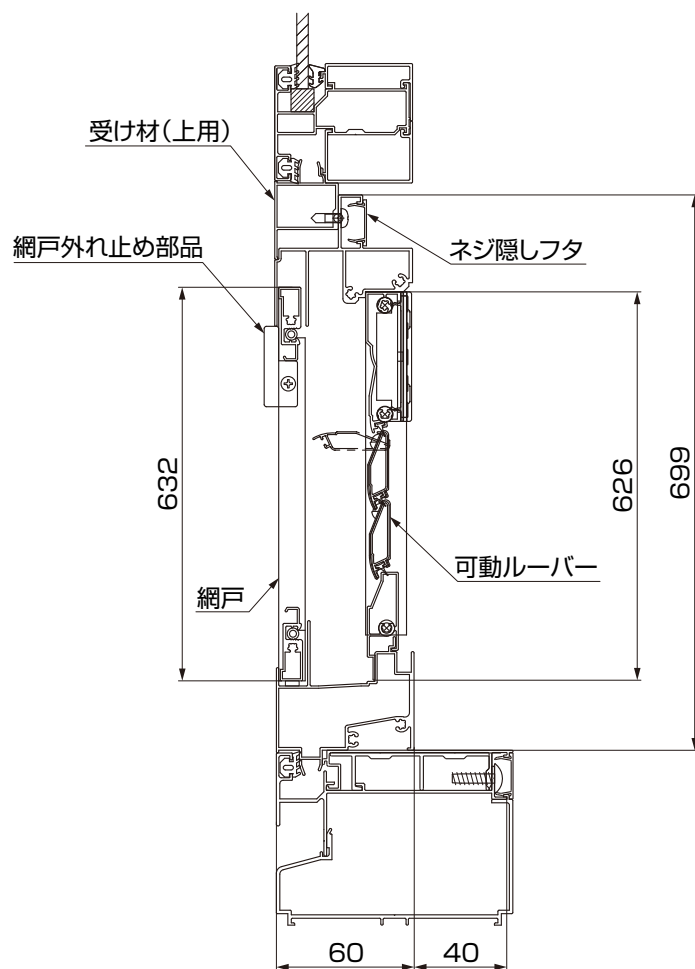


2-2 横断面図

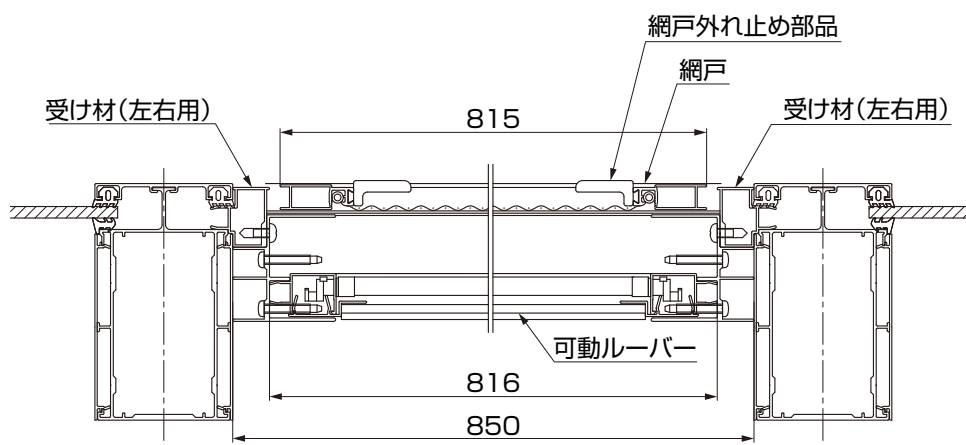


3. 可動ルーバー

3-1 縦断面図

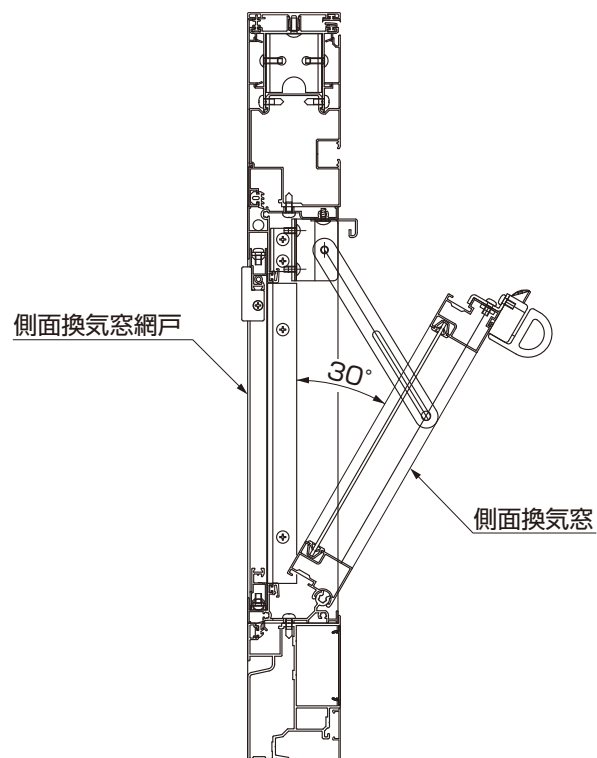


3-2 横断面図

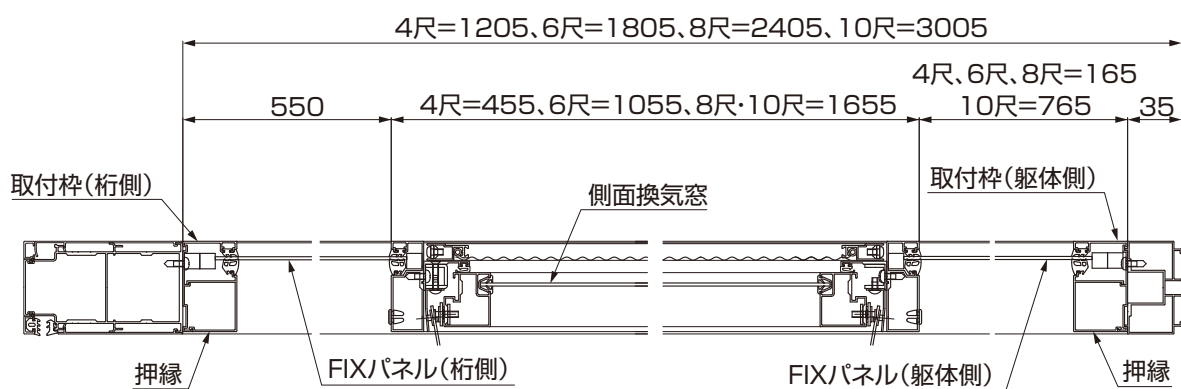


4. 側面換気窓

4-1 縦断面図

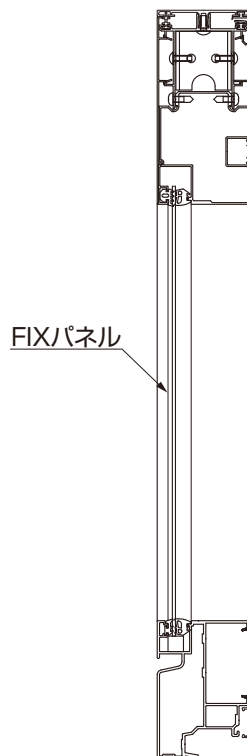


4-2 横断面図

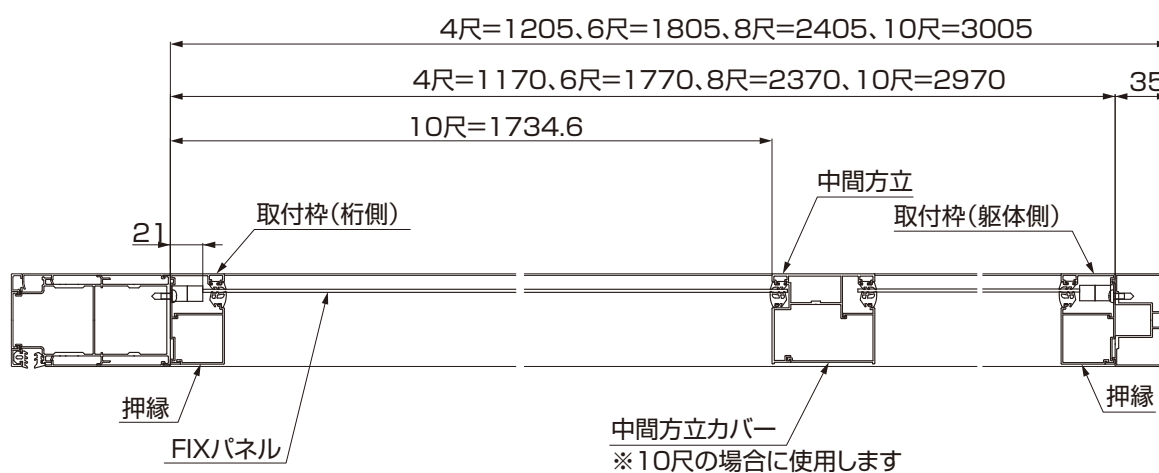


5. 妻梁上部FIXパネル

5-1 縦断面図

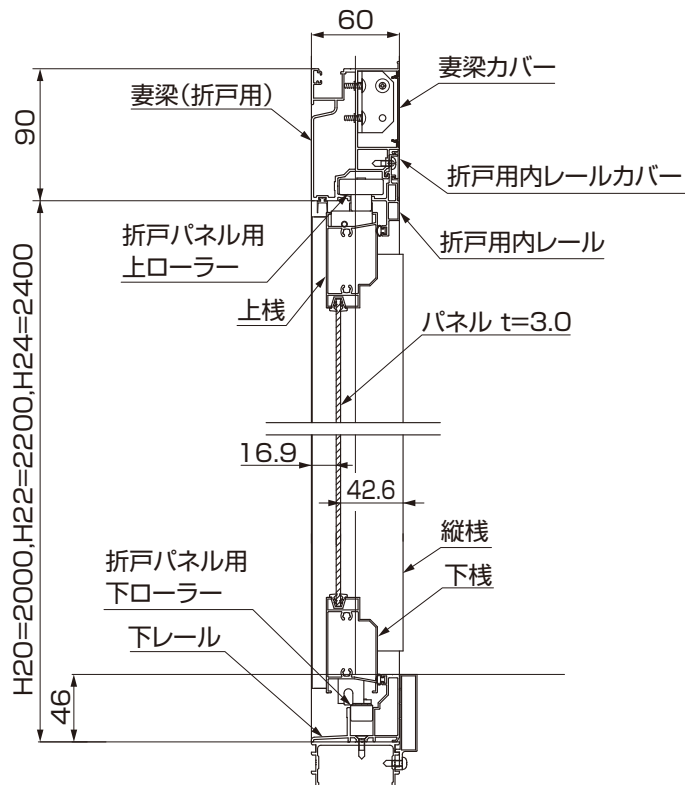


5-2 横断面図

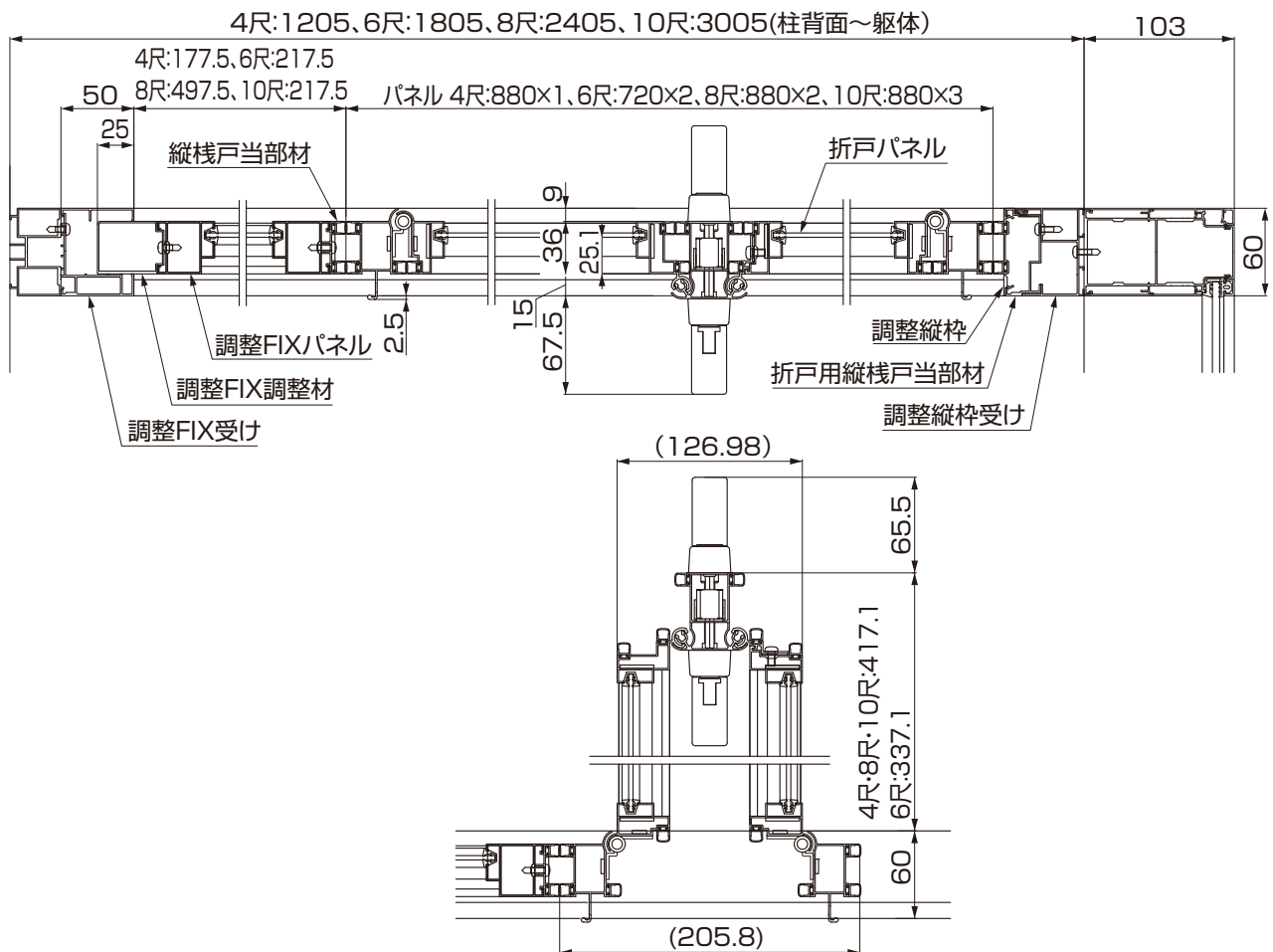


6. 折戸パネル

6-1 縦断面図

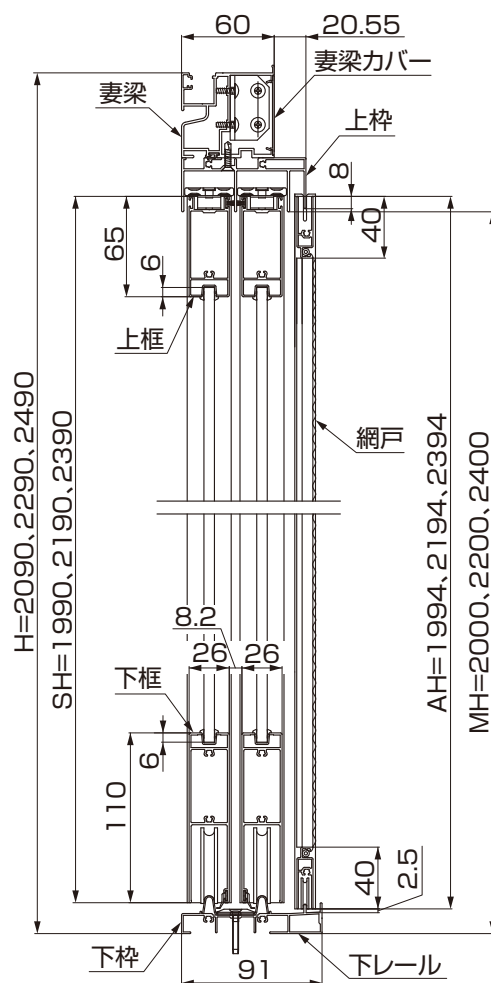


6-2 横断面図

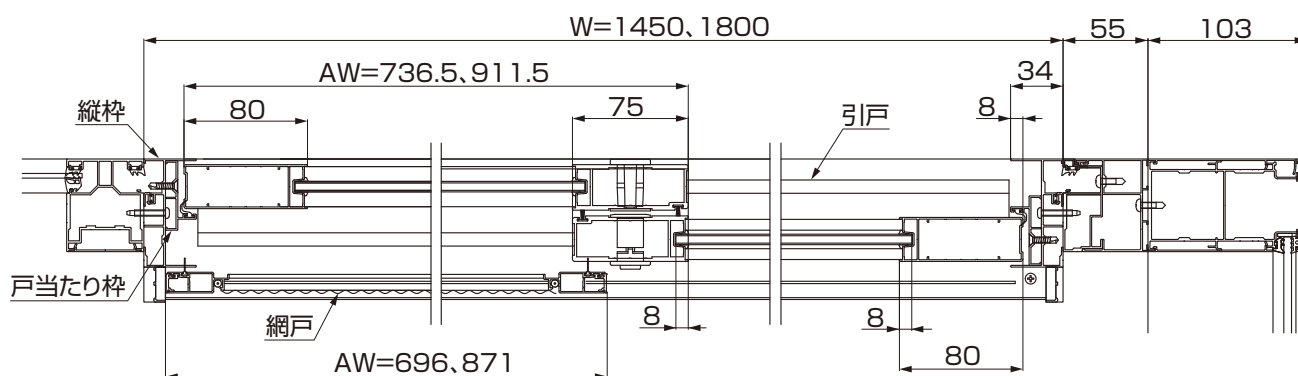


7. 引戸

7-1 縦断面図



7-2 横断面図



8. FIXパネル

8-1 縦断面図

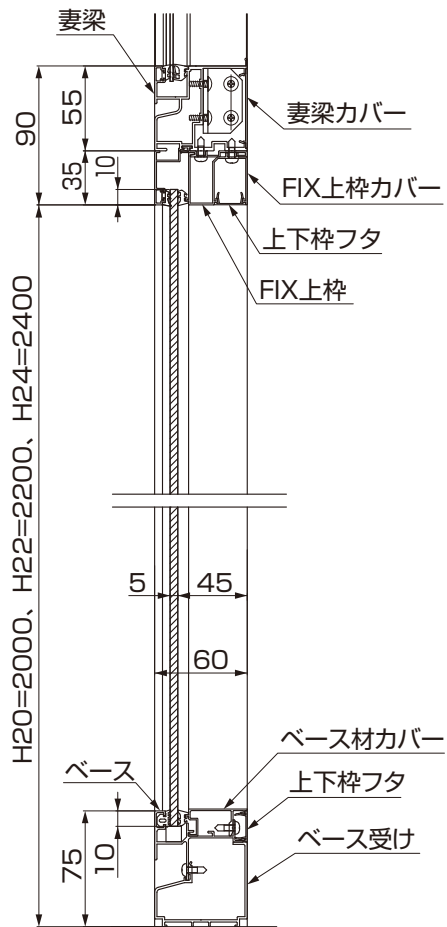


図8-1 基本タイプ

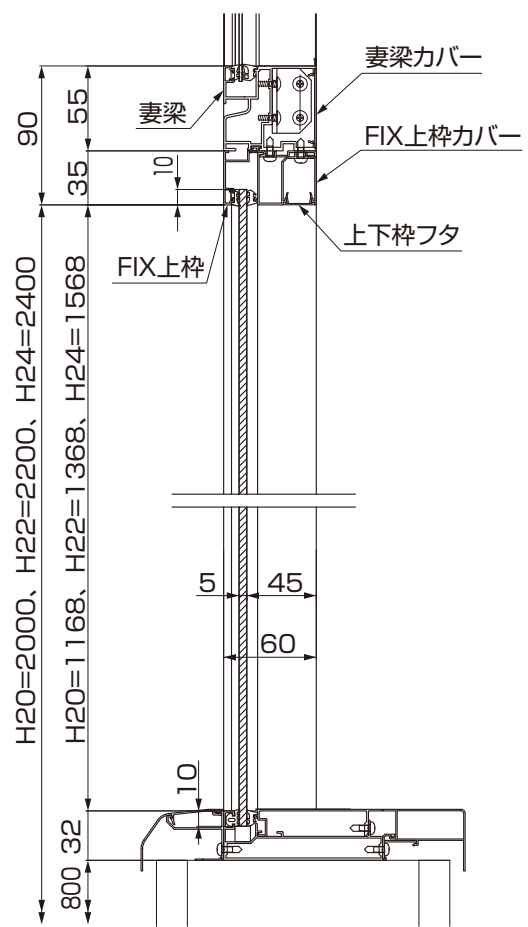
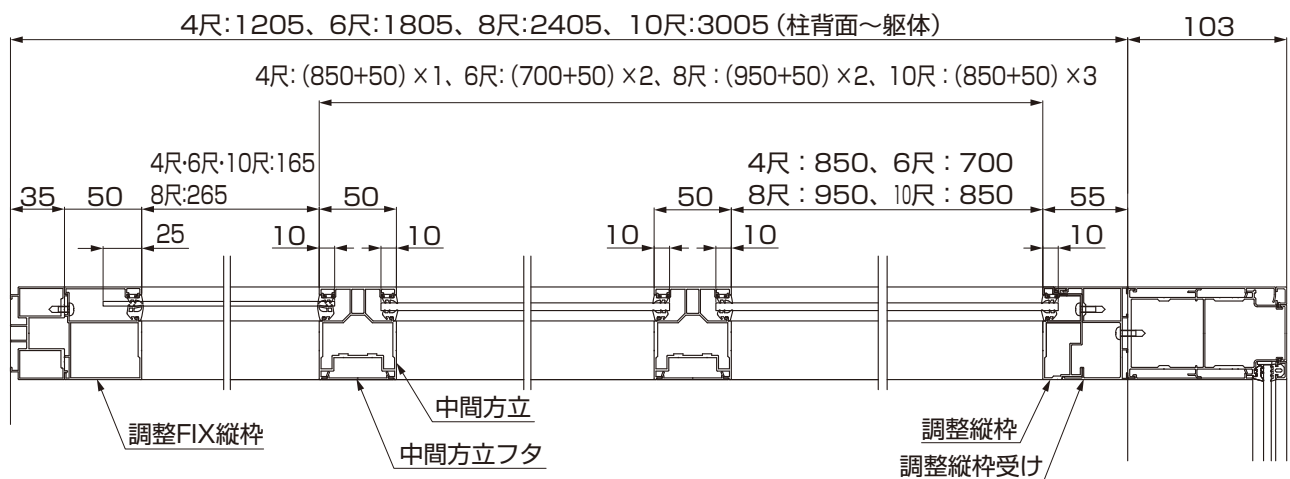


図8-2 腰壁タイプ

8-2 横断面図 ※各出幅のパネル寸法は基本タイプ時の寸法を示します。



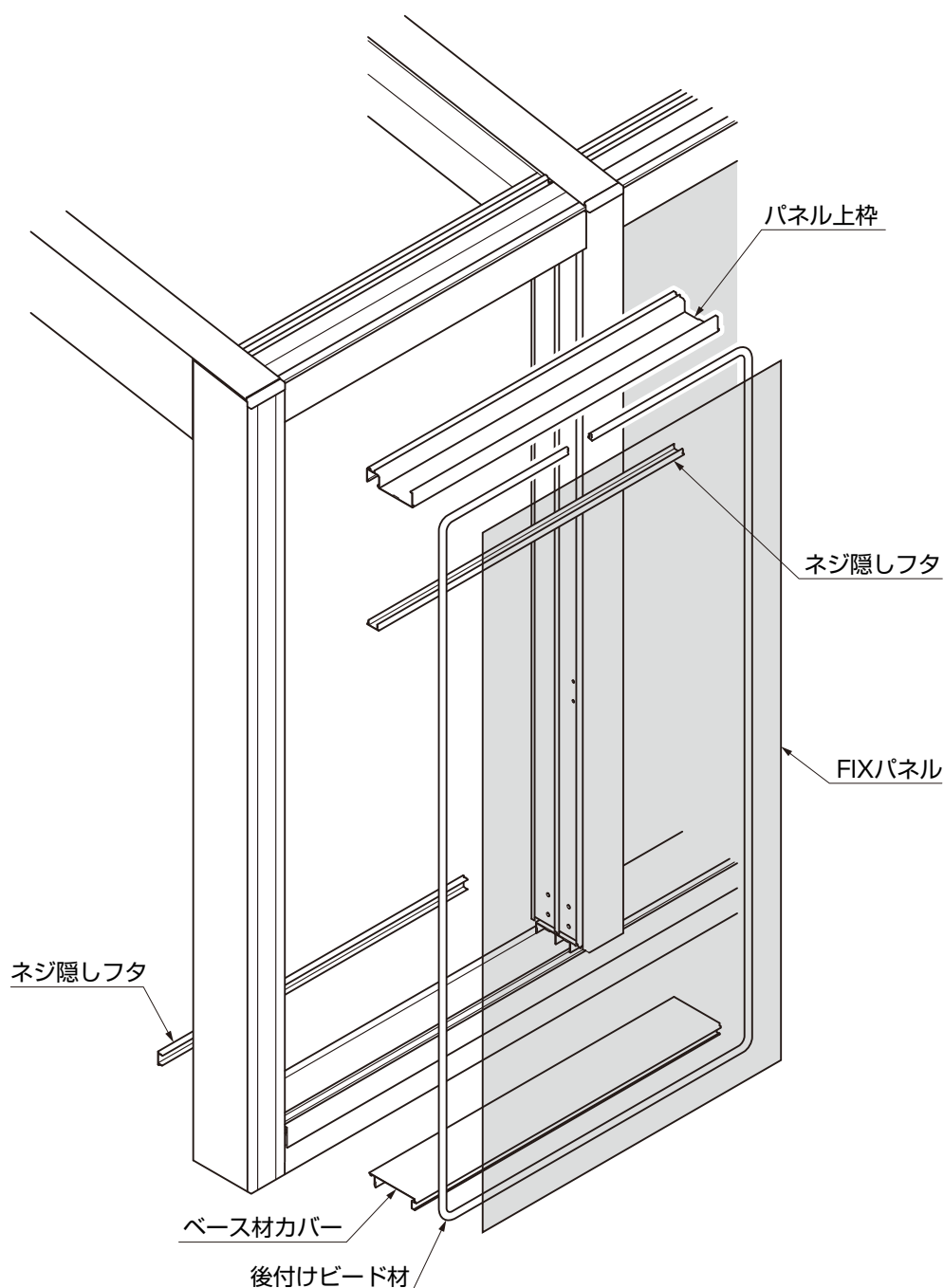
5 前面開口の施工

1. 前面FIXパネルの取付け

補足

- ベース材カバーなどベース材周辺の部材・部品については「ココマII 基本タイプ フレーム編 取付説明書 (E368) 梱包明細」を参照してください。

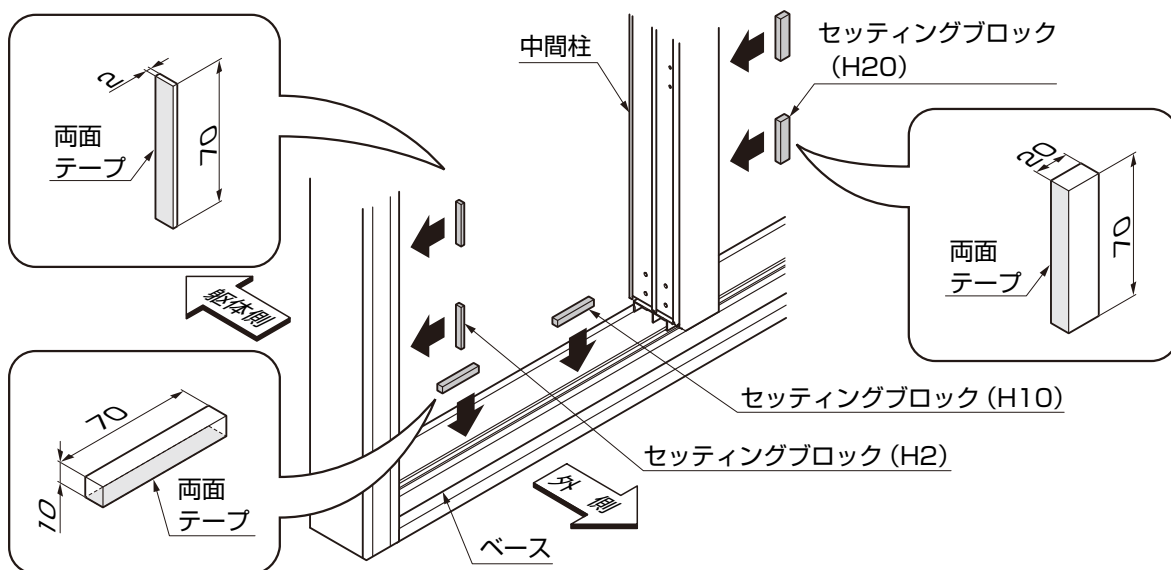
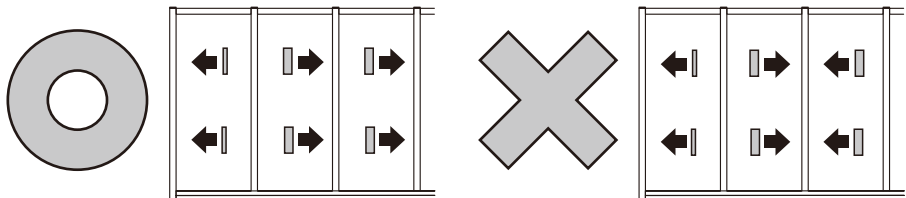
1-1 各部の名称



1-2 セッティングブロックの取付け

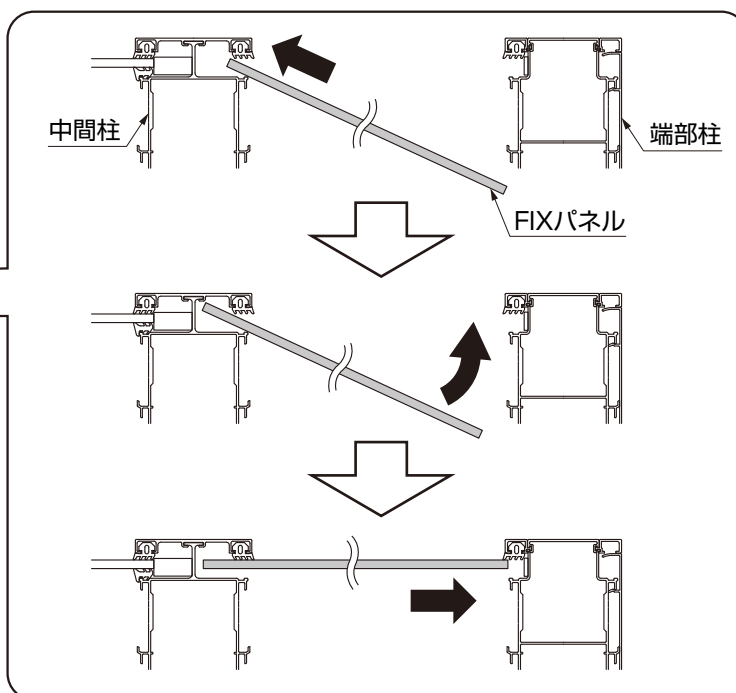
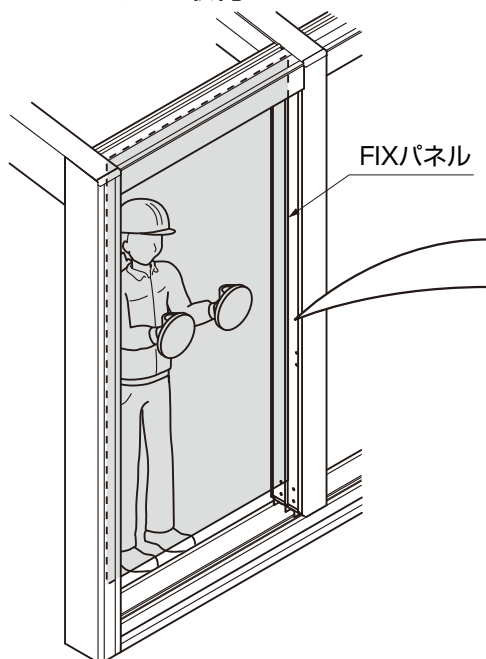
ポイント

- セッティングブロック (H20) は、中間柱の片側に取付けてください。



- ①セッティングブロック (H10) をベースにはめ込んでください。
- ②セッティングブロック (H20) を中間柱に取付けてください。
- ③セッティングブロック (H2) を端部柱に取付けてください。

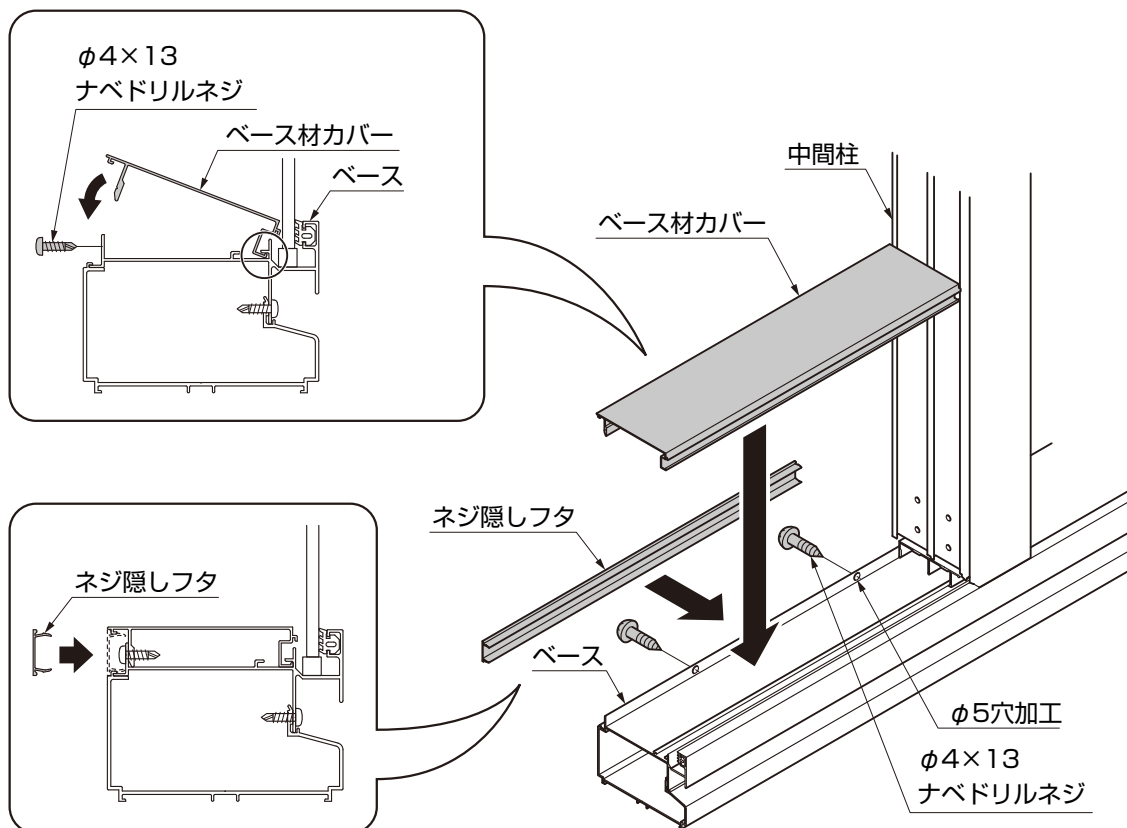
1-3 FIXパネルの取付け



- ①FIXパネルをはめ込んでください。

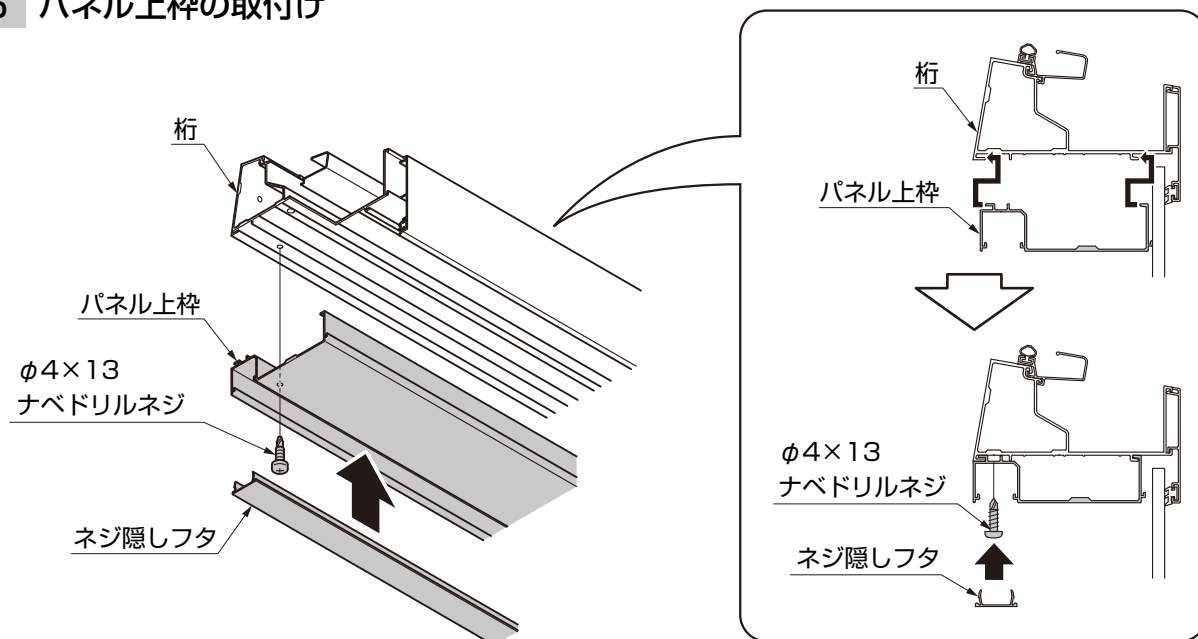
1. (つづき)

1-4 ベース材カバーの取付け



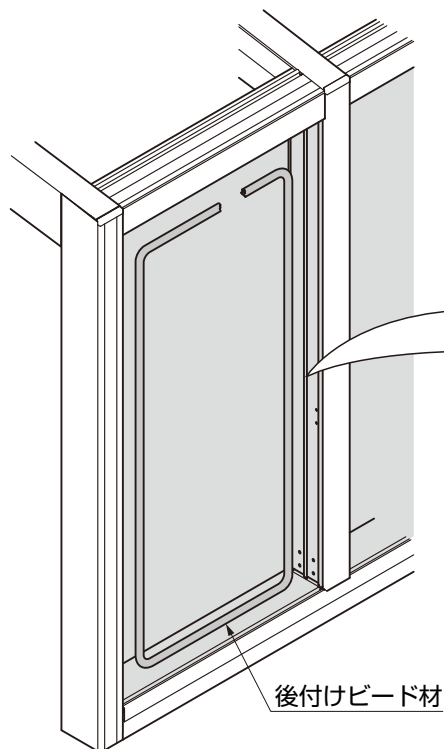
- ① ベース材カバーをベースに「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。
- ② ネジ隠しフタをはめ込んでください。

1-5 パネル上枠の取付け



- ① パネル上枠を桁に「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。
- ② ネジ隠しフタをパネル上枠にはめ込んでください。

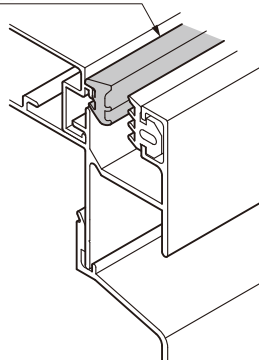
1-6 後付けビード材の取付け



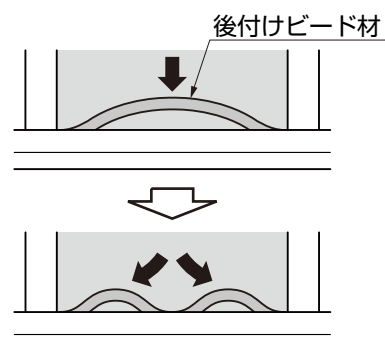
ポイント

●後付けビード材には、取付ける向きがあります。

後付けビード材

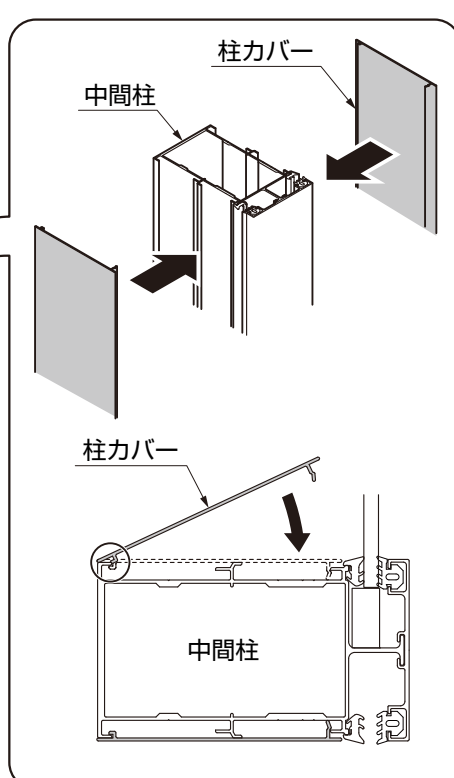
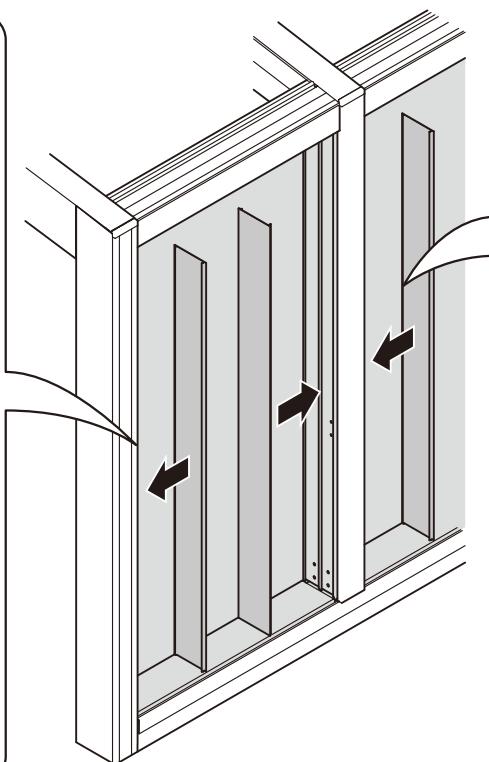
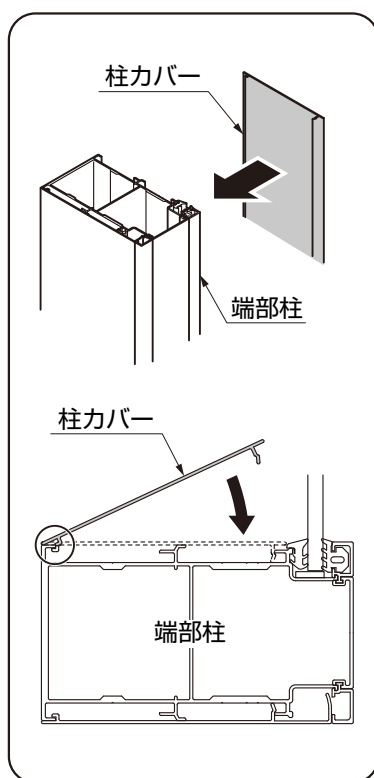


●中心部分をたるませた状態で両端部分および中間の1～2箇所を先に押込み、たるみ部分の中心から広げるように押込んでください。



①後付けビード材を押込んでください。

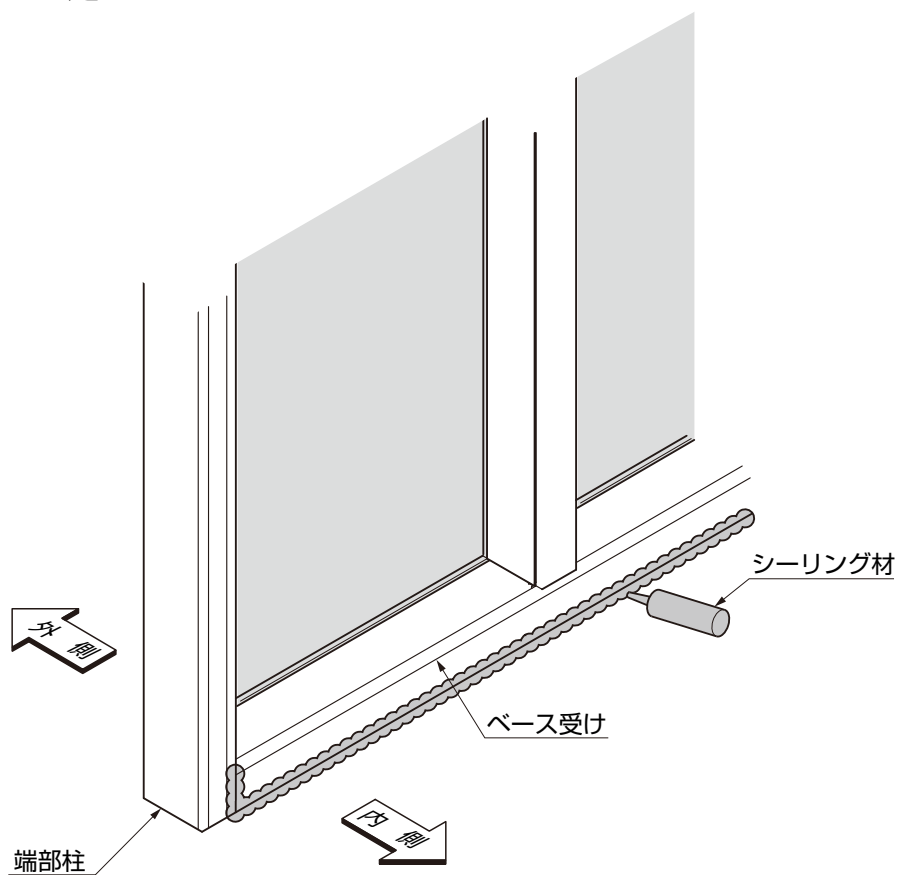
1-7 柱カバーの取付け



①柱に柱カバーをはめ込んでください。

1. (つづき)

1-8 シーリング処理



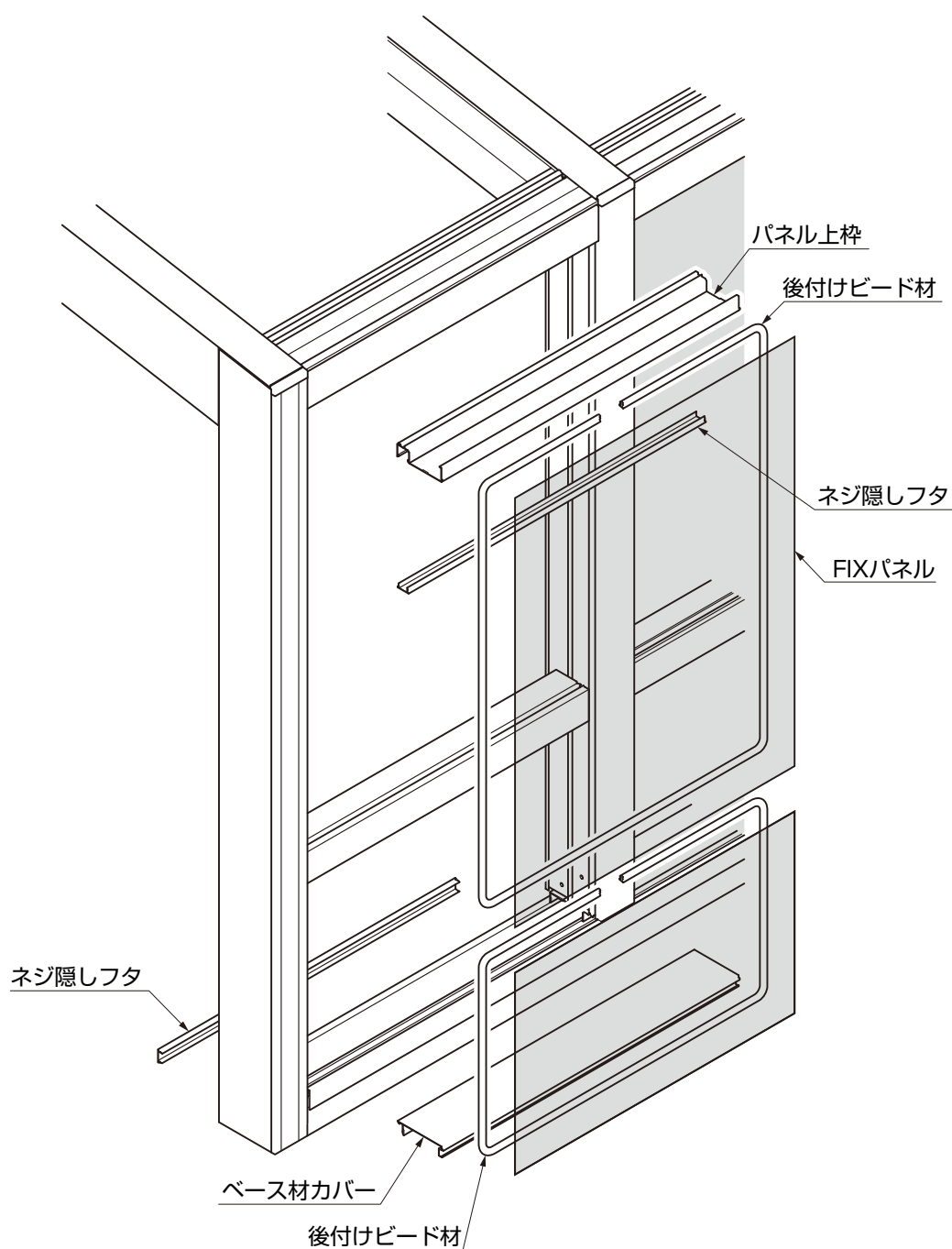
- ① ベース受けと端部柱にシーリングをしてください。

2. 上下FIXパネルの取付け

補足

●ベース材カバーなどベース材周辺の部材・部品については「ココマII 基本タイプ フレーム編 取付説明書 (E368) 梱包明細」を参照してください。

2-1 各部の名称

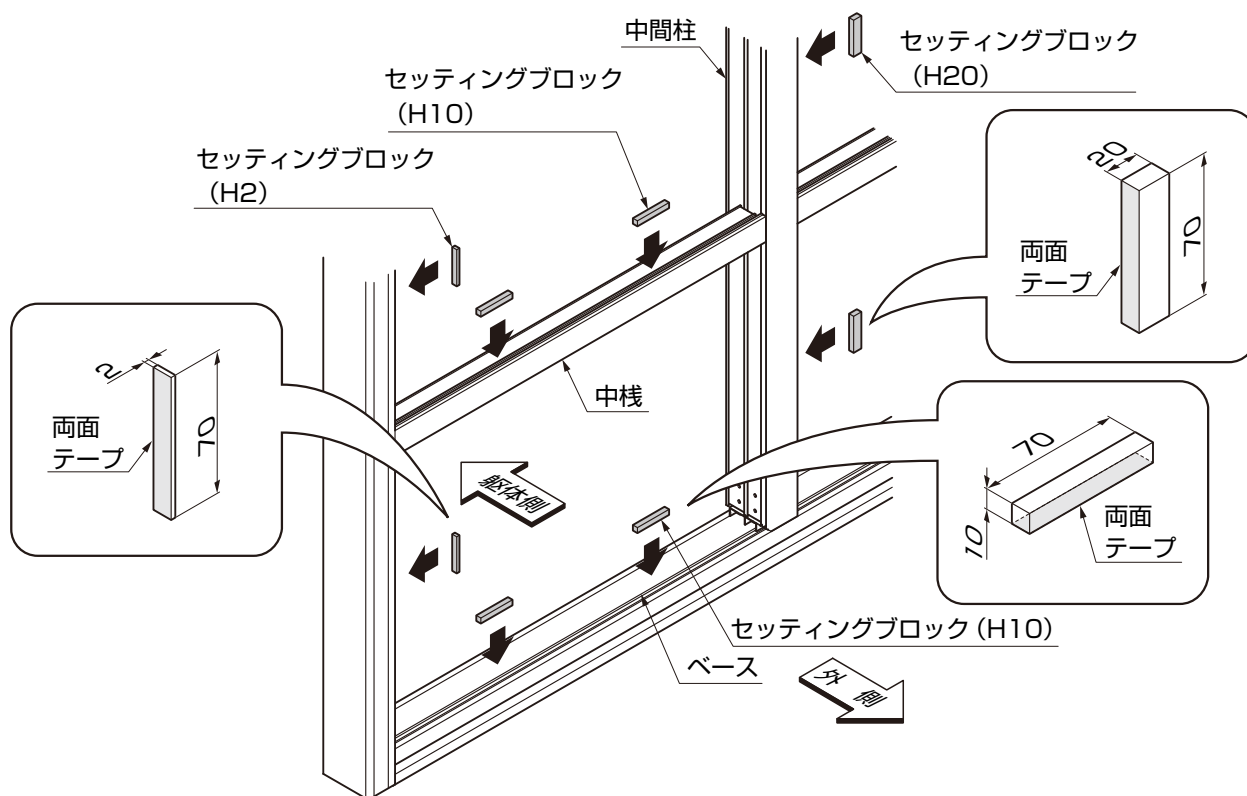
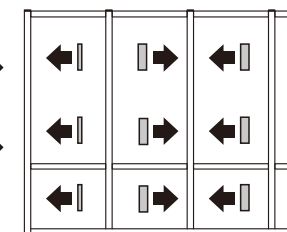
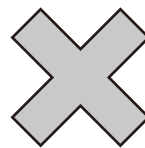
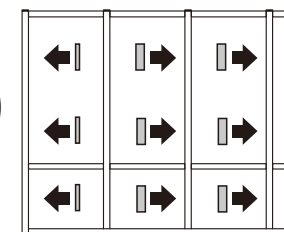
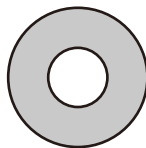


2. (つづき)

2-2 セッティングブロックの取付け

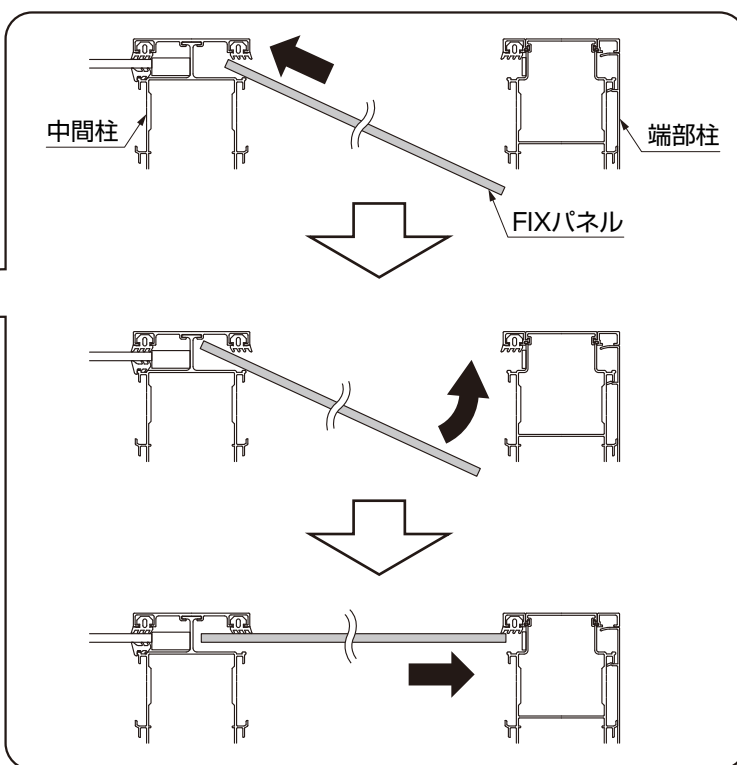
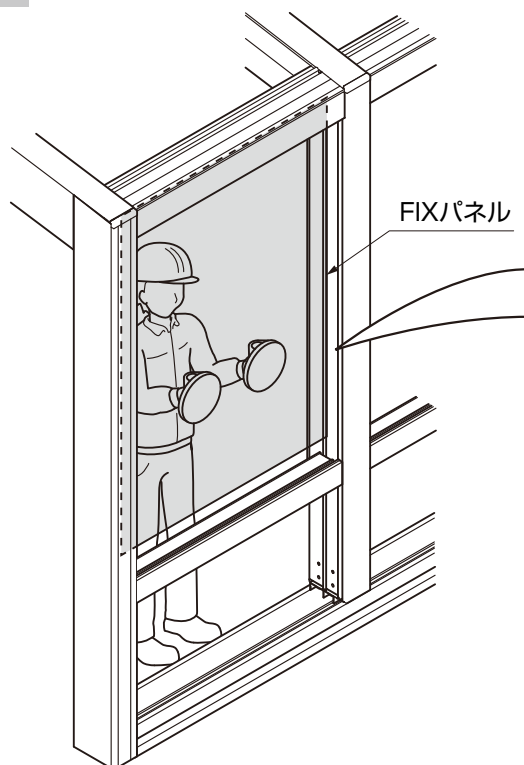
ポイント

- セッティングブロック (H20) は、中間柱の片側に取付けてください。



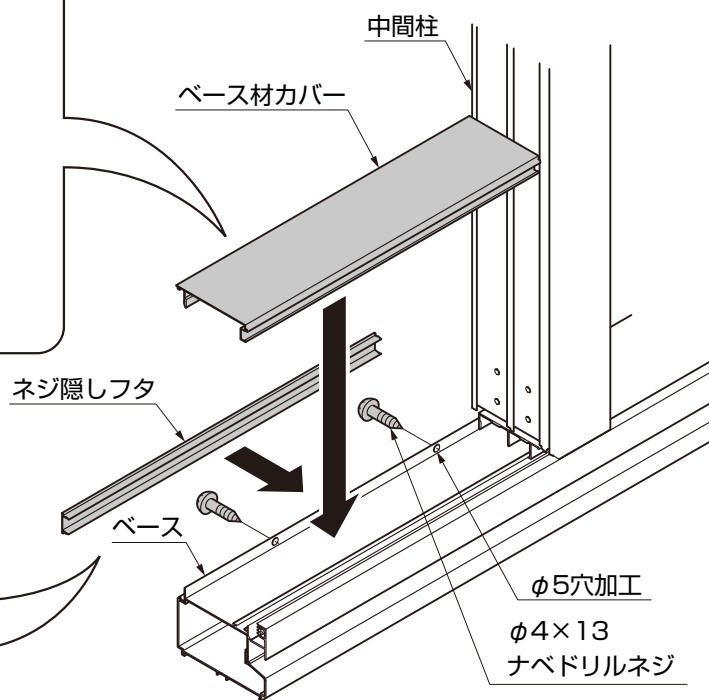
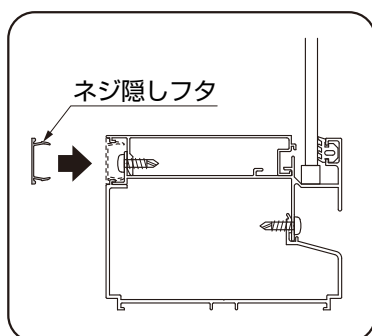
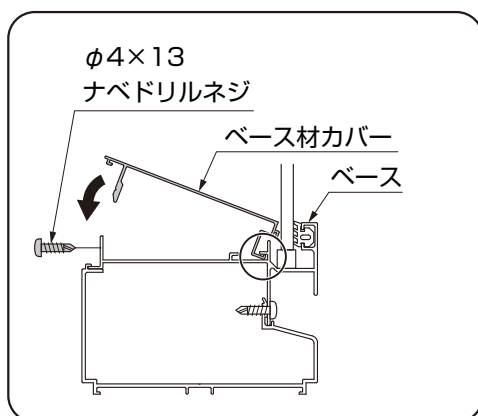
- ①セッティングブロック (H10) をベースまたは中棧にはめ込んでください。
- ②セッティングブロック (H20) を中間柱に取付けてください。
- ③セッティングブロック (H2) を端部柱に取付けてください。

2-3 FIXパネルの取付け



①FIXパネルをはめ込んでください。

2-4 ベース材カバーの取付け

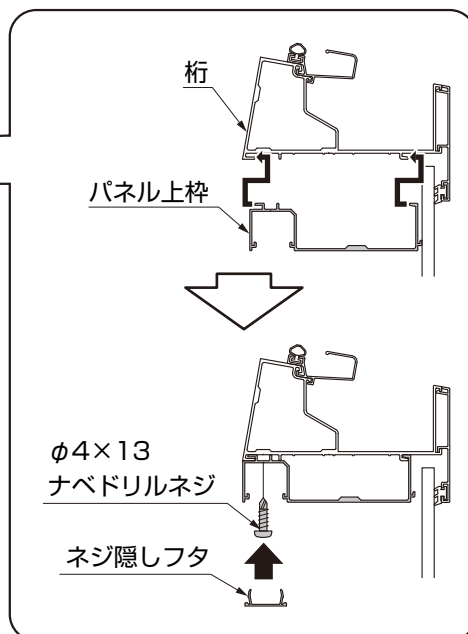
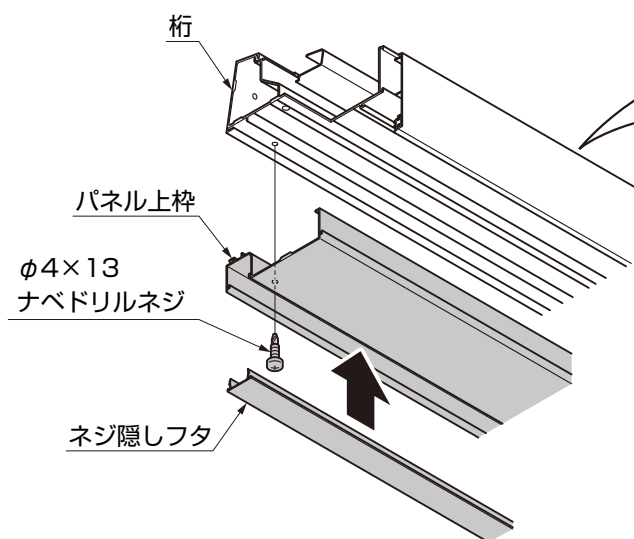


①ベース材カバーをベースに「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。

②ねじ隠しフタをはめ込んでください。

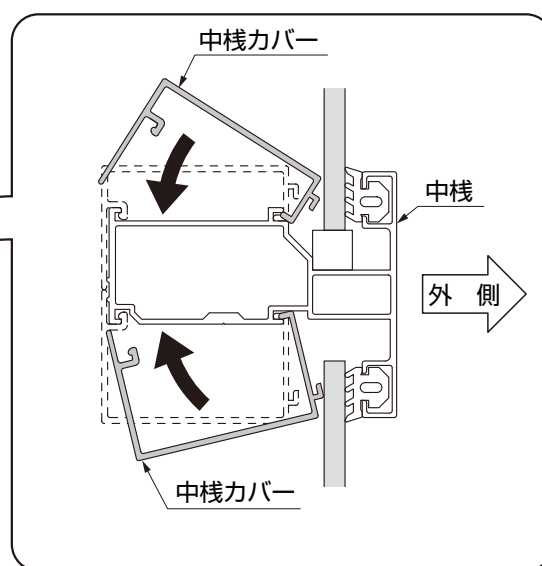
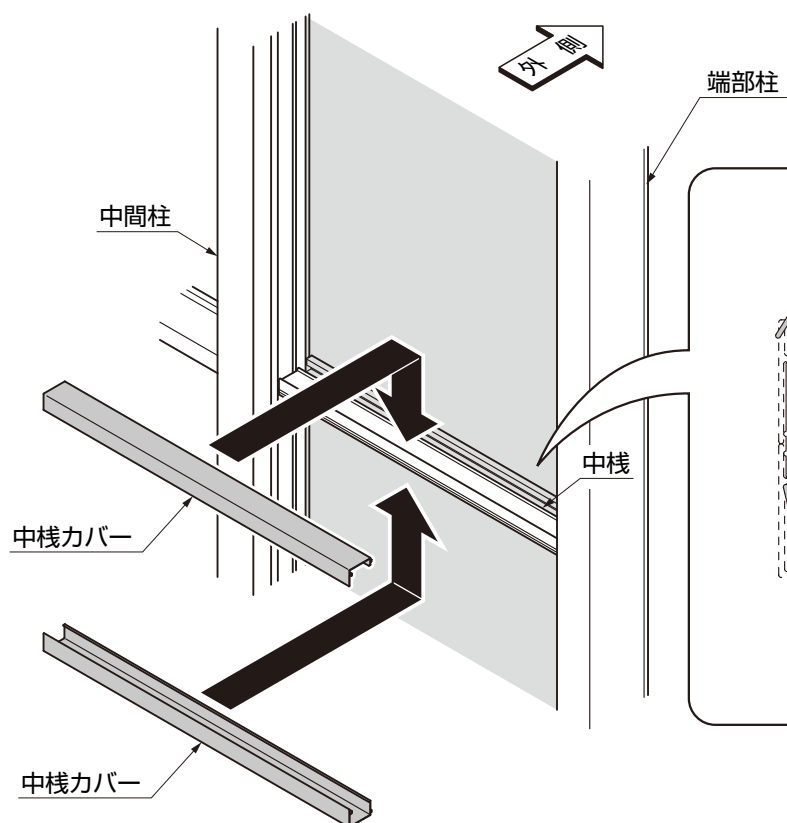
2. (つづき)

2-5 パネル上枠の取付け



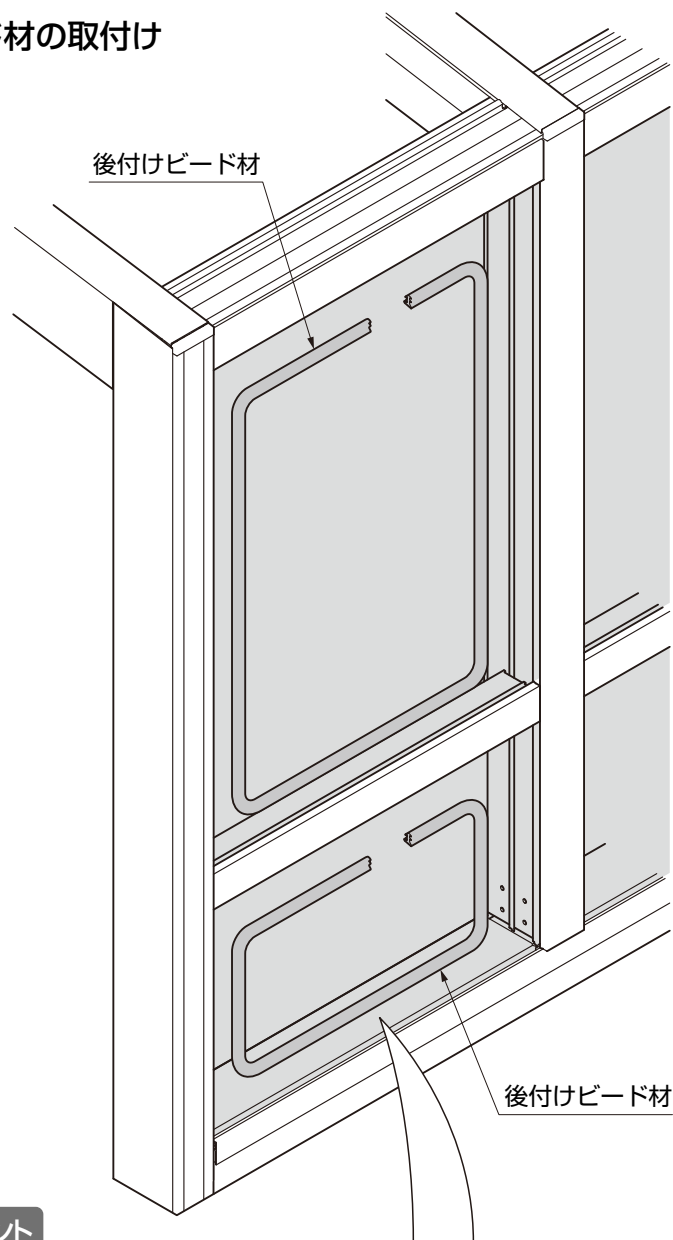
- ① パネル上枠を桁に「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。
- ② ネジ隠しフタをパネル上枠にはめ込んでください。

2-6 中棧カバーの取付け



- ① 中棧カバーを中棧にはめ込んでください。

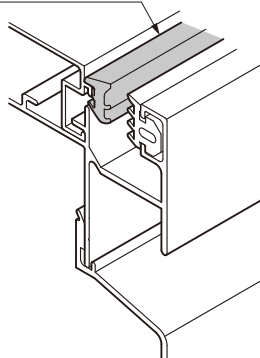
2-7 後付けビード材の取付け



ポイント

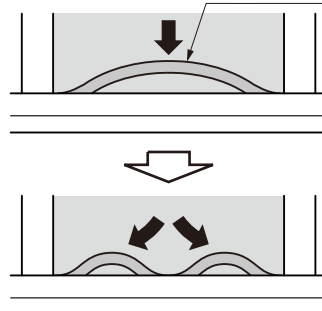
- 後付けビード材には、取付ける向きがあります。

後付けビード材



- 中心部分をたるませた状態で両端部分および中間の1～2箇所を先に押込み、たるみ部分の中心から広げるように押込んでください。

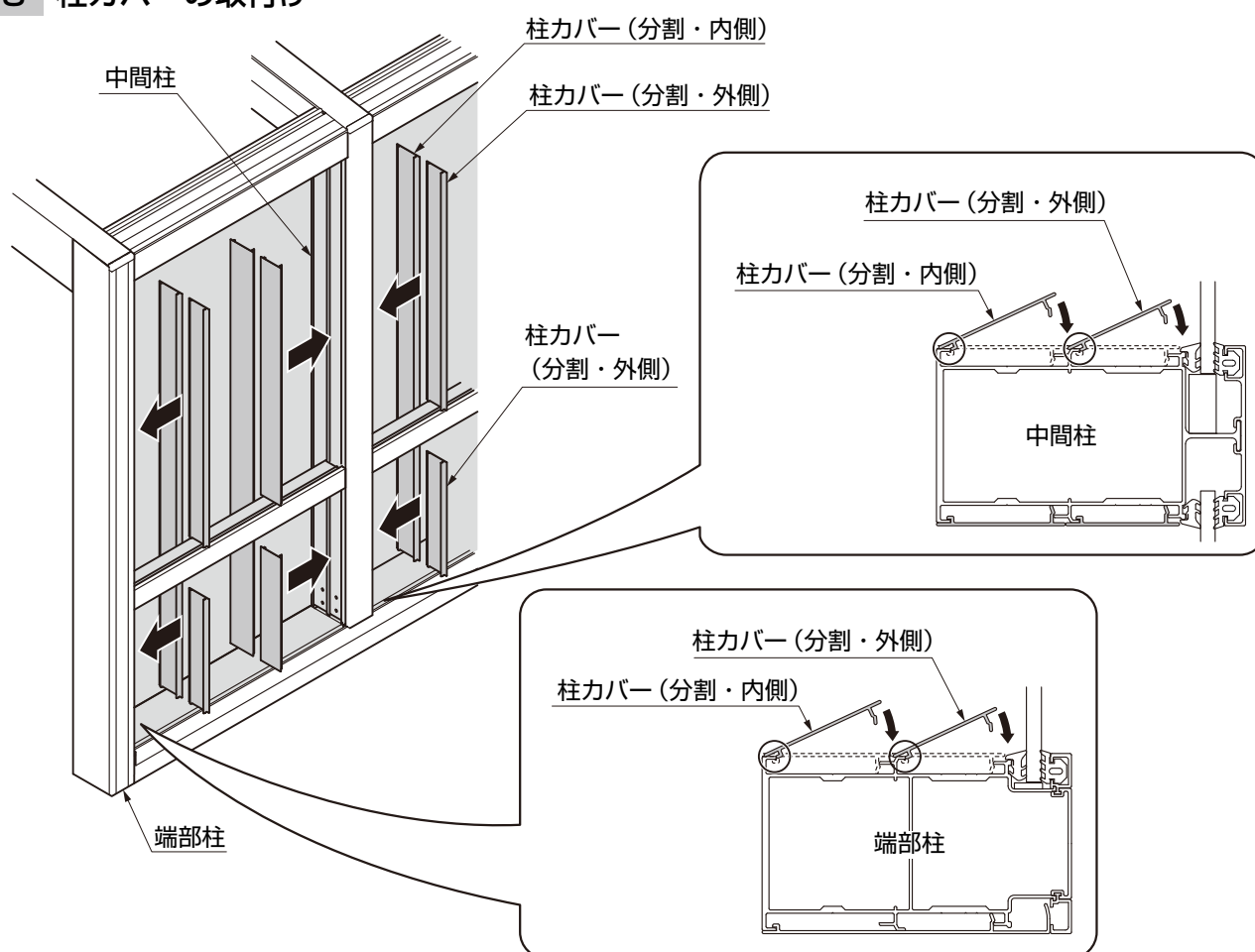
後付けビード材



①後付けビード材を押込んでください。

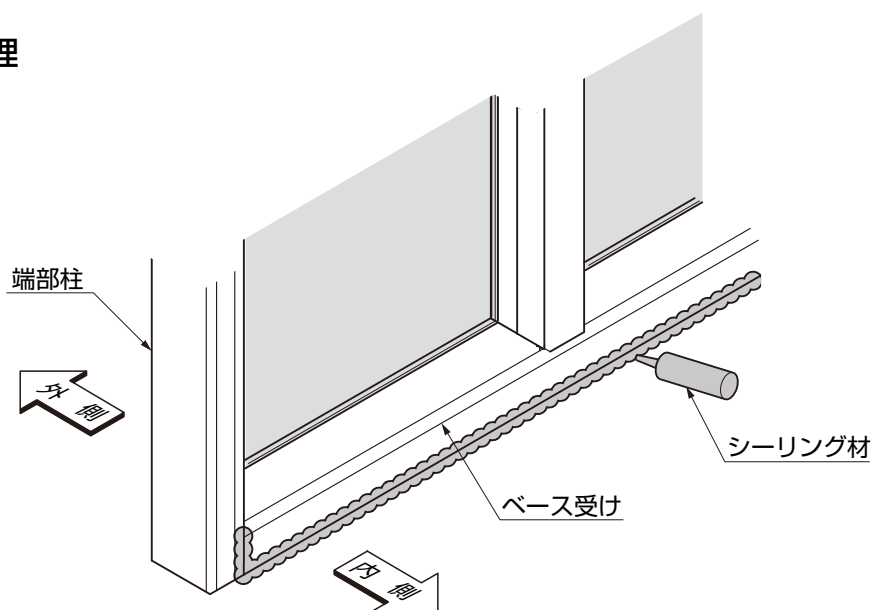
2. (つづき)

2-8 柱カバーの取付け



- ① 柱に柱カバー (分割・外側) をはめ込んでください。
- ② 柱に柱カバー (分割・内側) をはめ込んでください。

2-9 シーリング処理



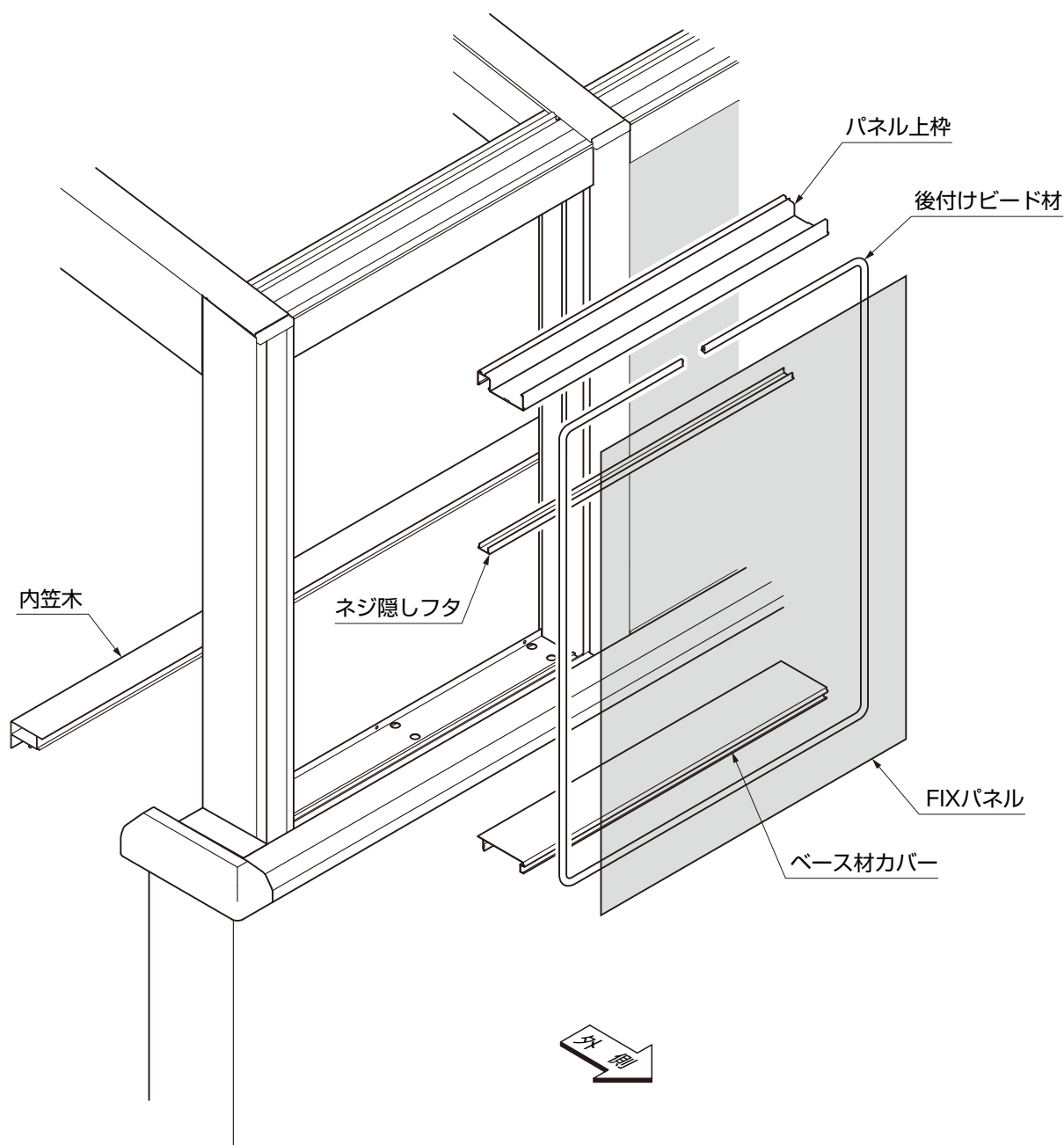
- ① ベース受けと端部柱にシーリングをしてください。

3. 腰壁FIXパネルの取付け

補足

- ベース材カバー及び内笠木周辺の部材・部品については「ココマⅡ 乾式腰壁タイプ 腰壁編 取付説明書 (E369) 梱包明細」を参照してください。

3-1 各部の名称

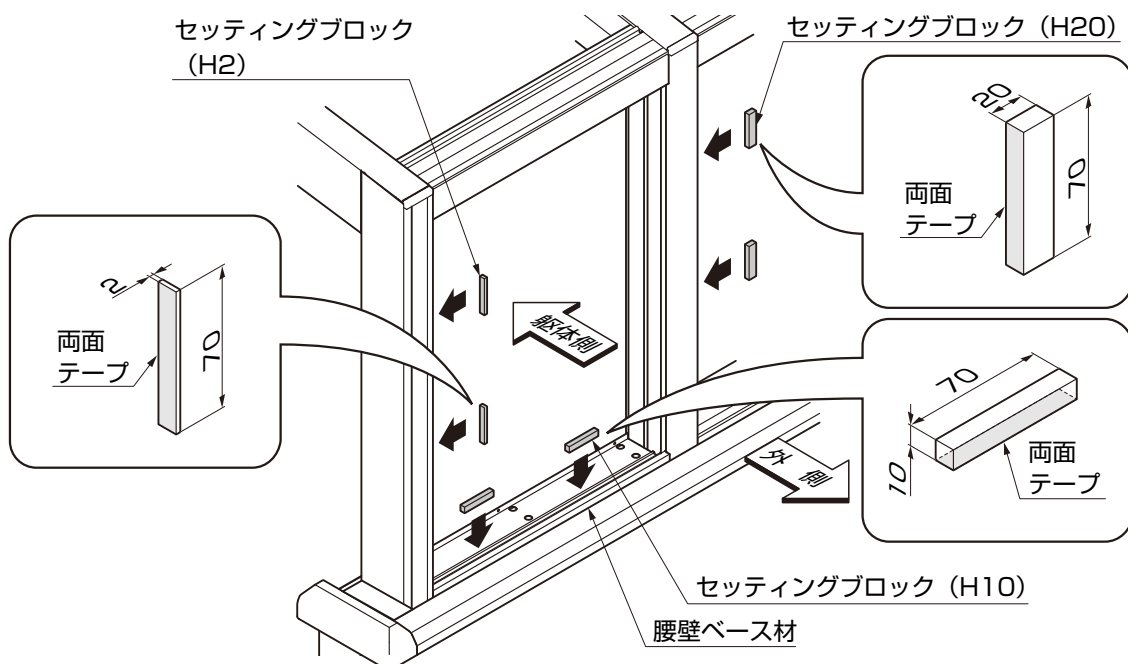
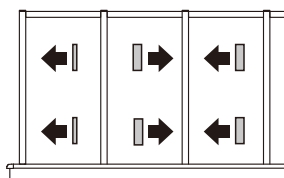
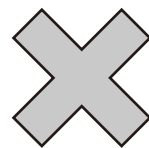
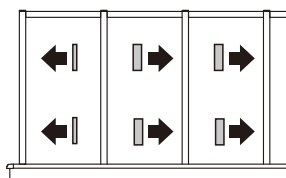
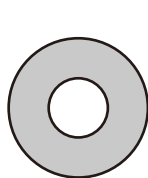


3. (つづき)

3-2 セッティングブロックの取付け

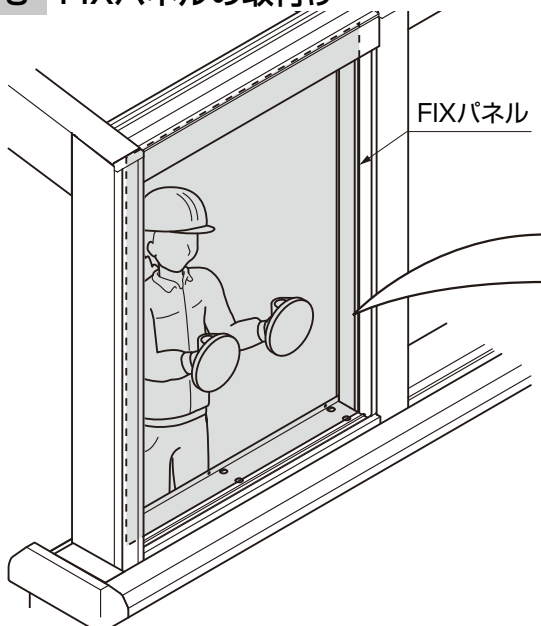
ポイント

- セッティングブロック (H20) は、中間柱の片側に取付けてください。

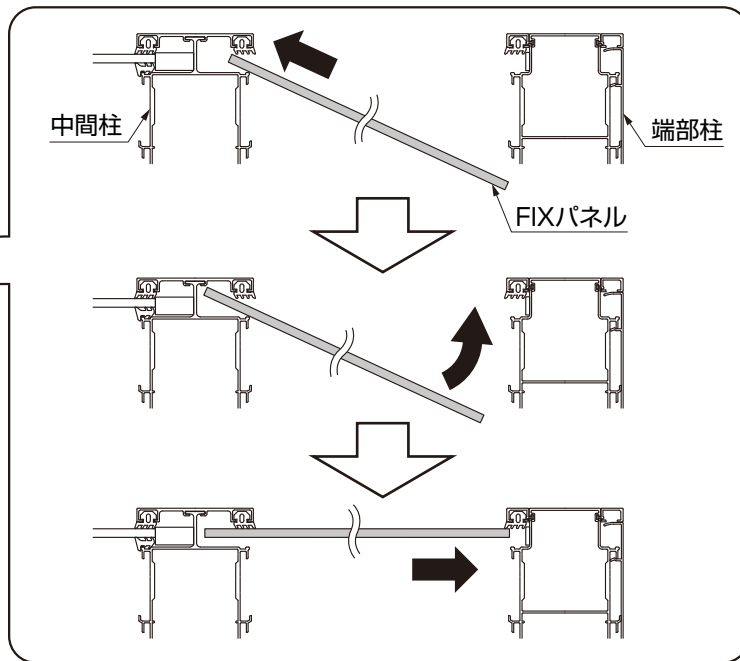


- ①セッティングブロック (H10) を腰壁ベース材または中棧にはめ込んでください。
- ②セッティングブロック (H20) を中間柱に取付けてください。
- ③セッティングブロック (H2) を端部柱に取付けてください。

3-3 FIXパネルの取付け



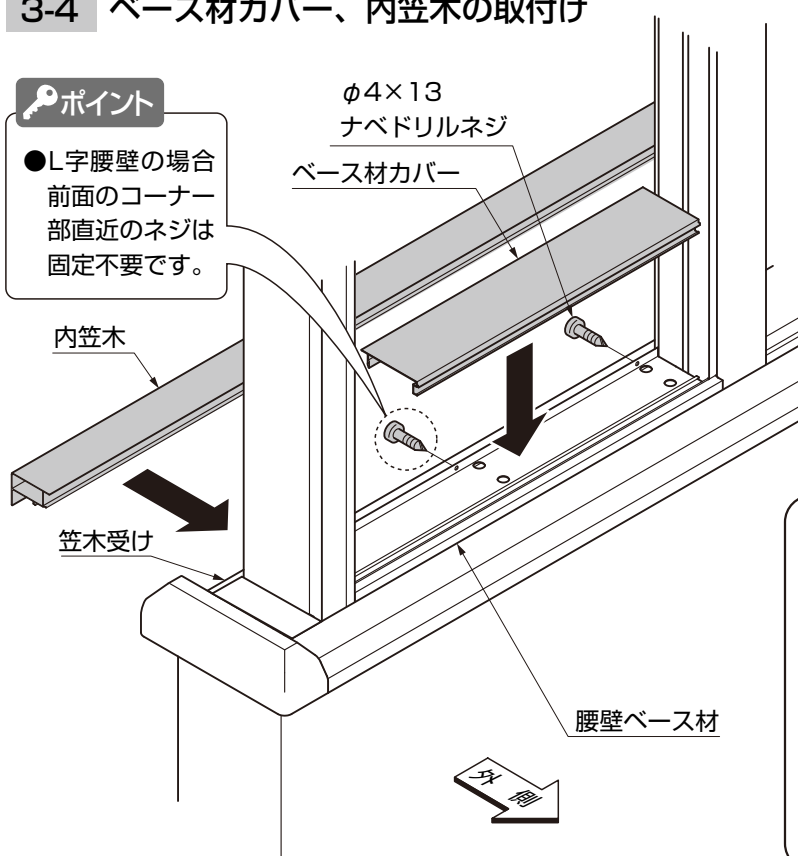
- ①FIXパネルをはめ込んでください。



3-4 ベース材カバー、内笠木の取付け

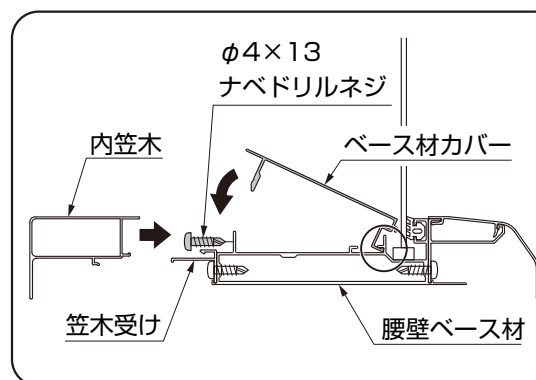
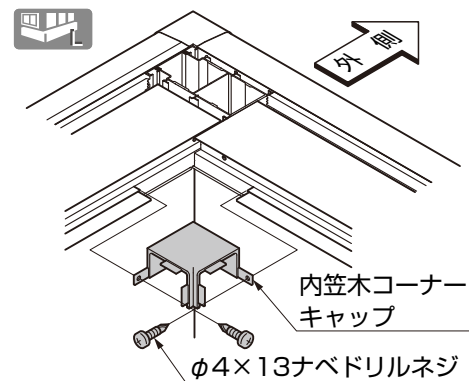
ポイント

- L字腰壁の場合
前面のコーナー
部直近のネジは
固定不要です。



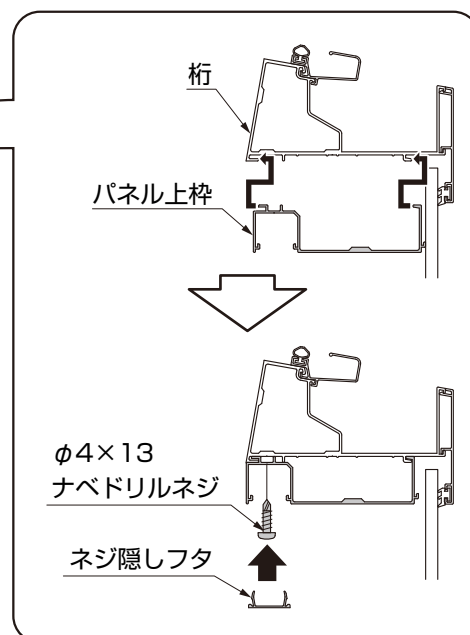
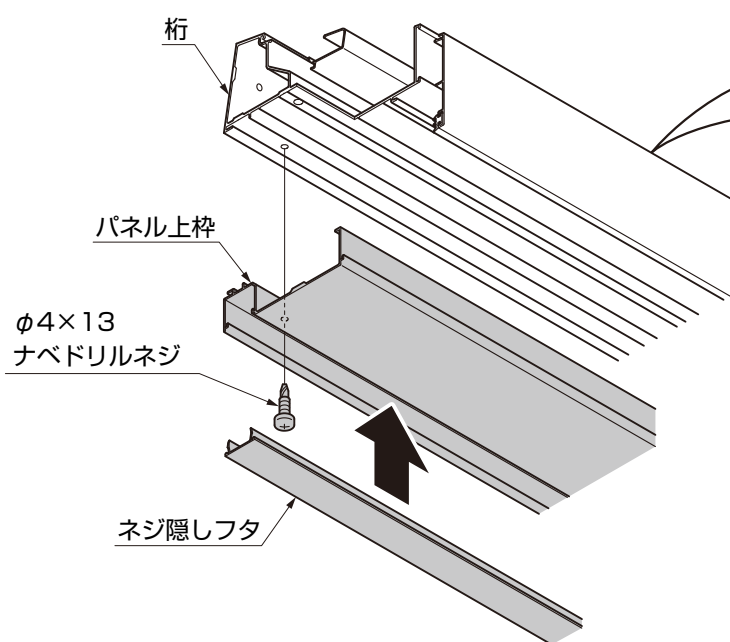
ポイント

【L字腰壁の場合】



- ①ベース材カバーを腰壁ベース材に「 $\phi 4 \times 13$ ナベドリルネジ」で取付けてください。
- ②内笠木を笠木受けにはめ込んでください。

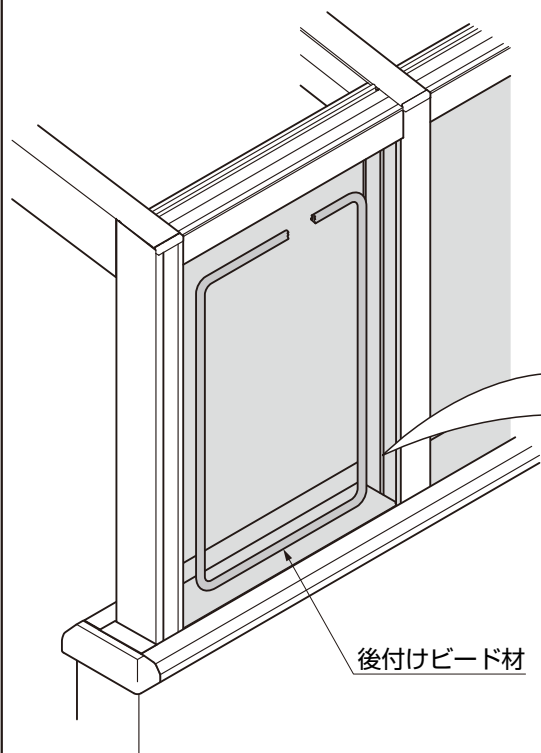
3-5 パネル上枠の取付け



- ①パネル上枠を柵に「 $\phi 4 \times 13$ ナベドリルネジ」で取付けてください。
- ②ネジ隠しフタをパネル上枠にはめ込んでください。

3. (つづき)

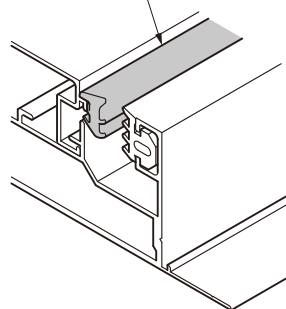
3-6 後付けビード材の取付け



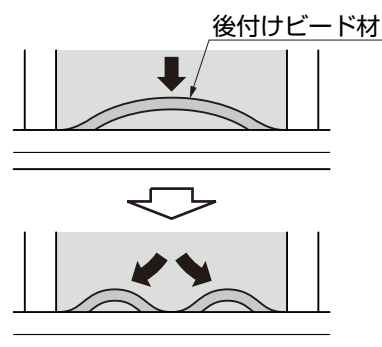
ポイント

●後付けビード材には、取付ける向きがあります。

後付けビード材

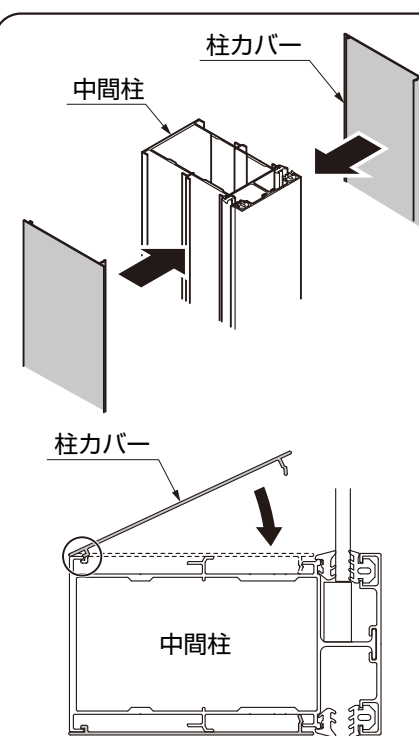
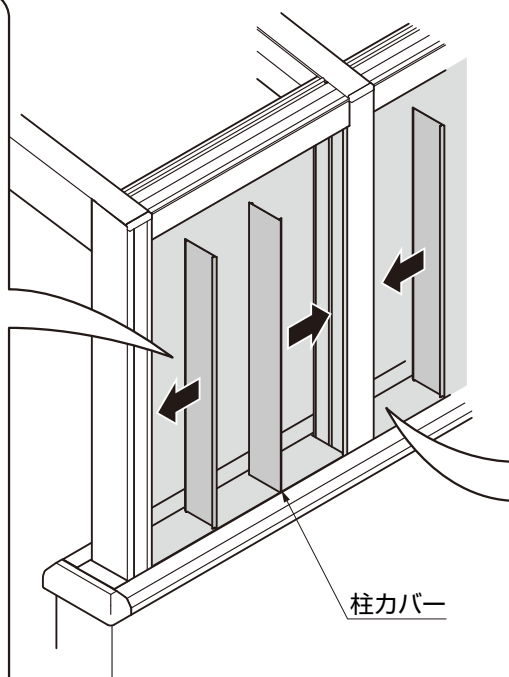
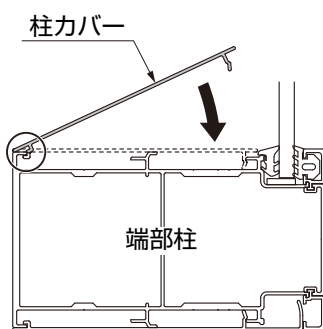
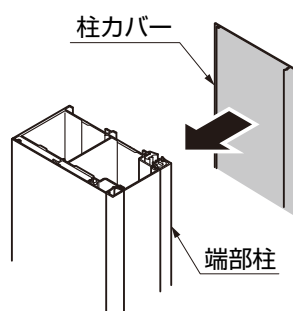


●中心部分をたるませた状態で両端部分および中間の1～2箇所を先に押込み、たるみ部分の中心から広げるように押込んでください。



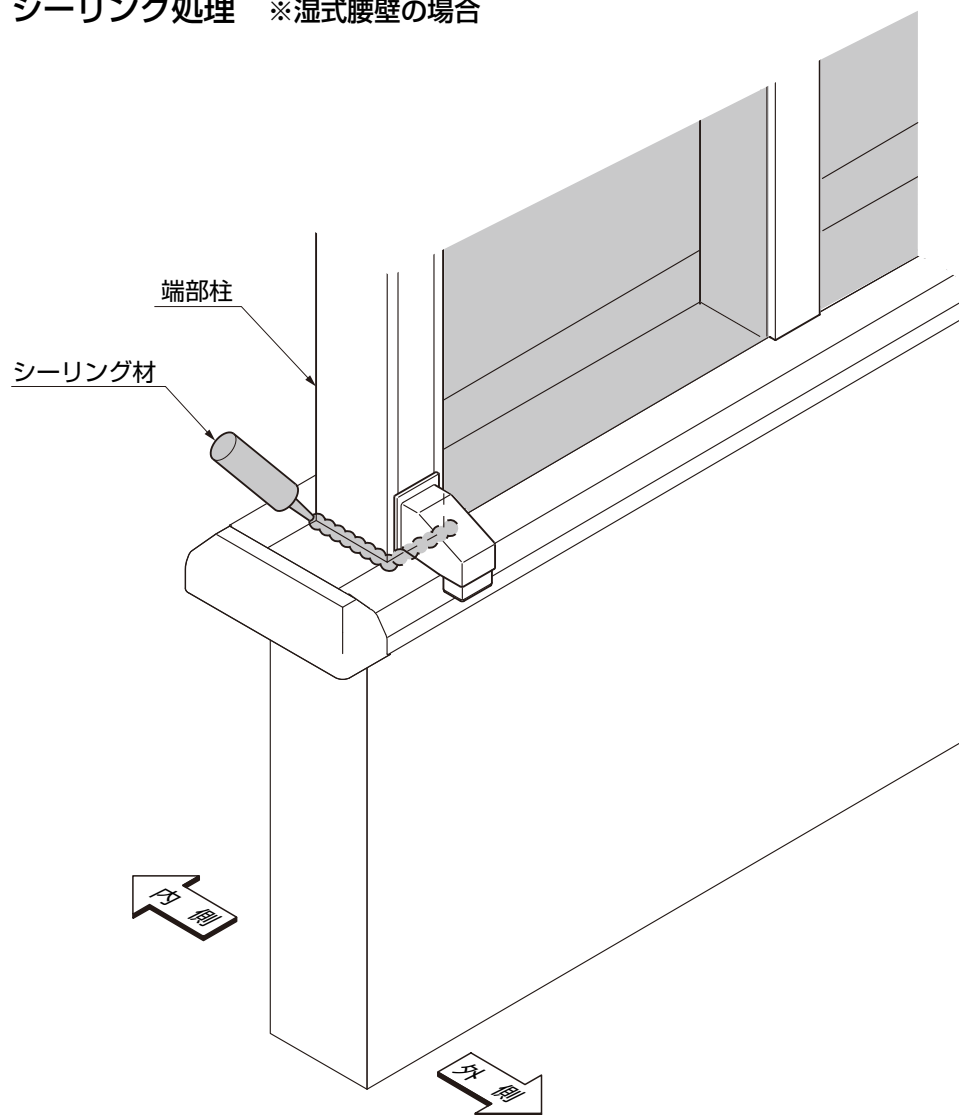
①後付けビード材を押込んでください。

3-7 柱カバーの取付け



①柱に柱カバーをはめ込んでください。

3-8 シーリング処理 ※湿式腰壁の場合



①ベースカバー材と端部柱にシーリングをしてください。

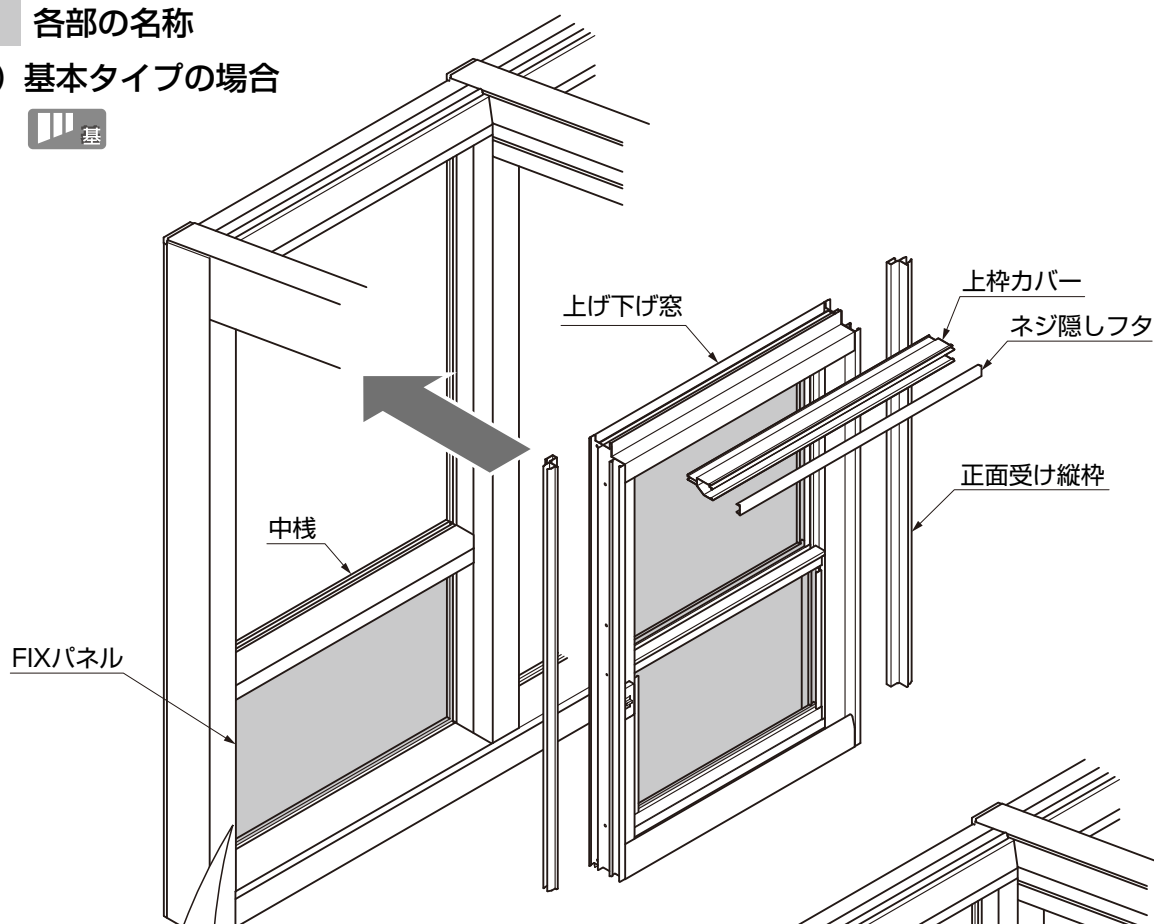
4. 上げ下げ窓の取付け

補足

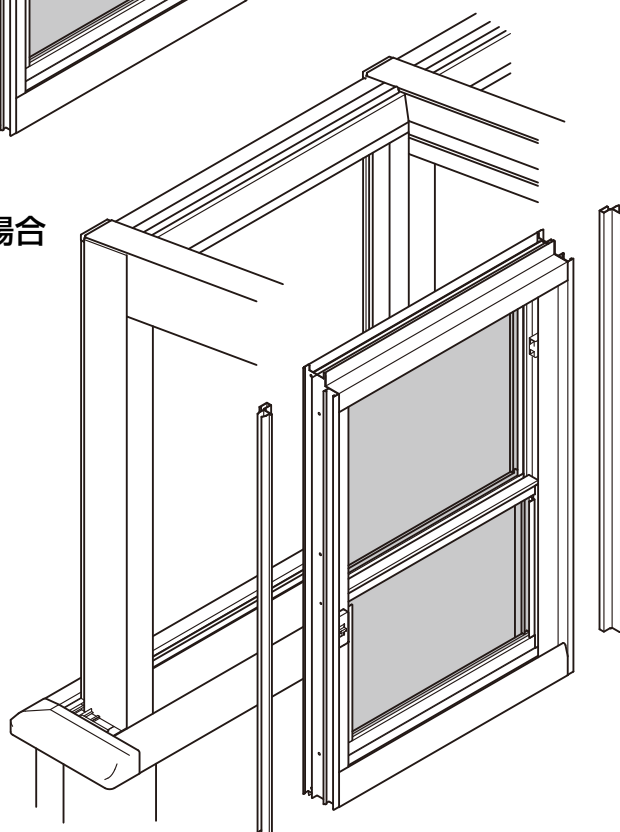
- 腰壁タイプの場合、ベース材カバー及び内笠木などの腰壁笠木周辺の部材・部品については「コマⅡ 乾式腰壁タイプ 腰壁編 取付説明書 (E369) 梱包明細」を参照してください。

4-1 各部の名称

(1) 基本タイプの場合



(2) 腰壁タイプの場合

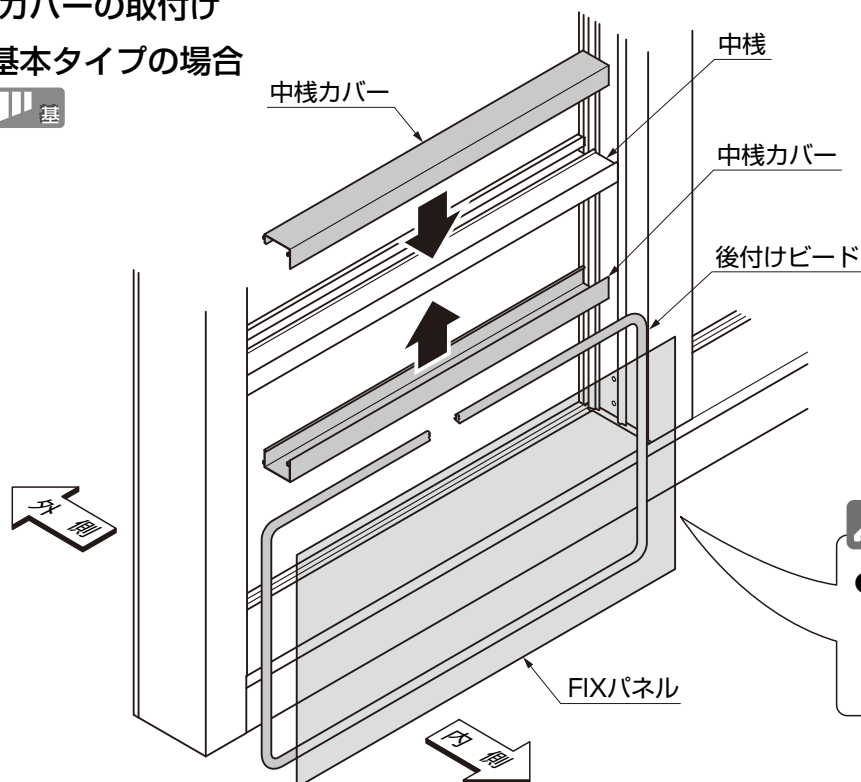


ポイント

- 下部FIXパネルの取付けは「2.上下FIXパネルの取付け (P.35～)」を参照してください。

4-2 カバーの取付け

(1) 基本タイプの場合



ポイント

- 下部FIXパネルの取付けは「2.上下FIXパネルの取付け (P.35～)」を参照してください。

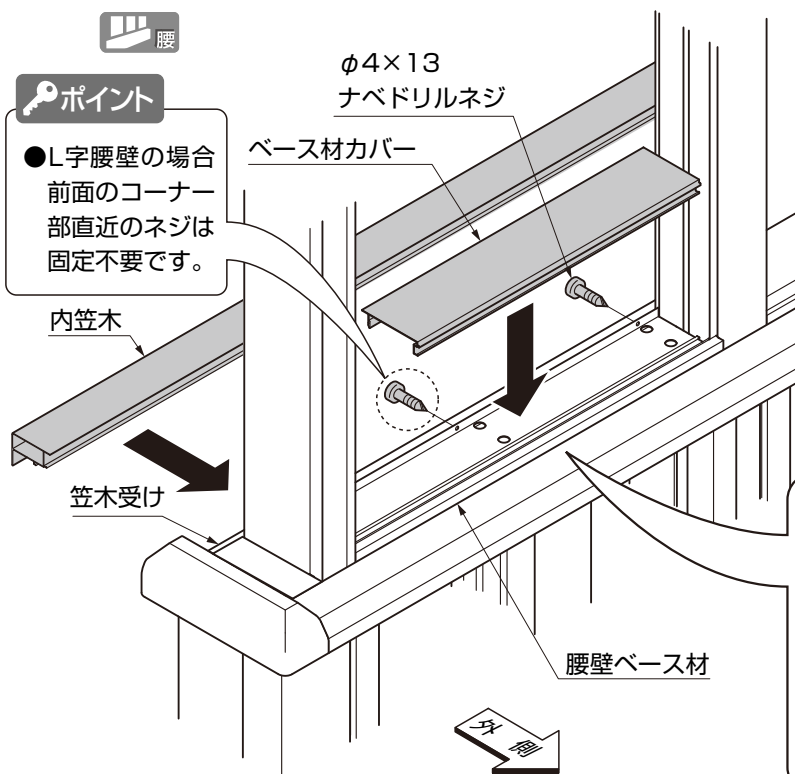
①中棧カバーを中棧にはめ込んでください。

(2) 腰壁タイプの場合



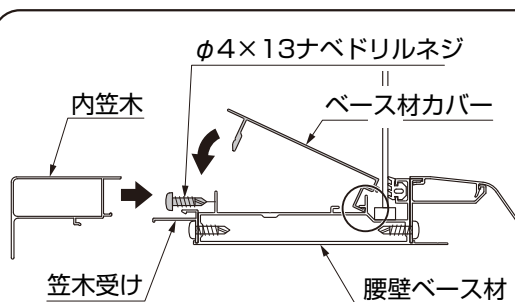
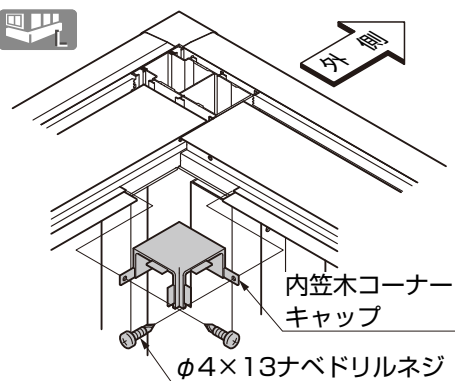
ポイント

- L字腰壁の場合
前面のコーナー部直近のネジは固定不要です。



ポイント

【L字腰壁の場合】



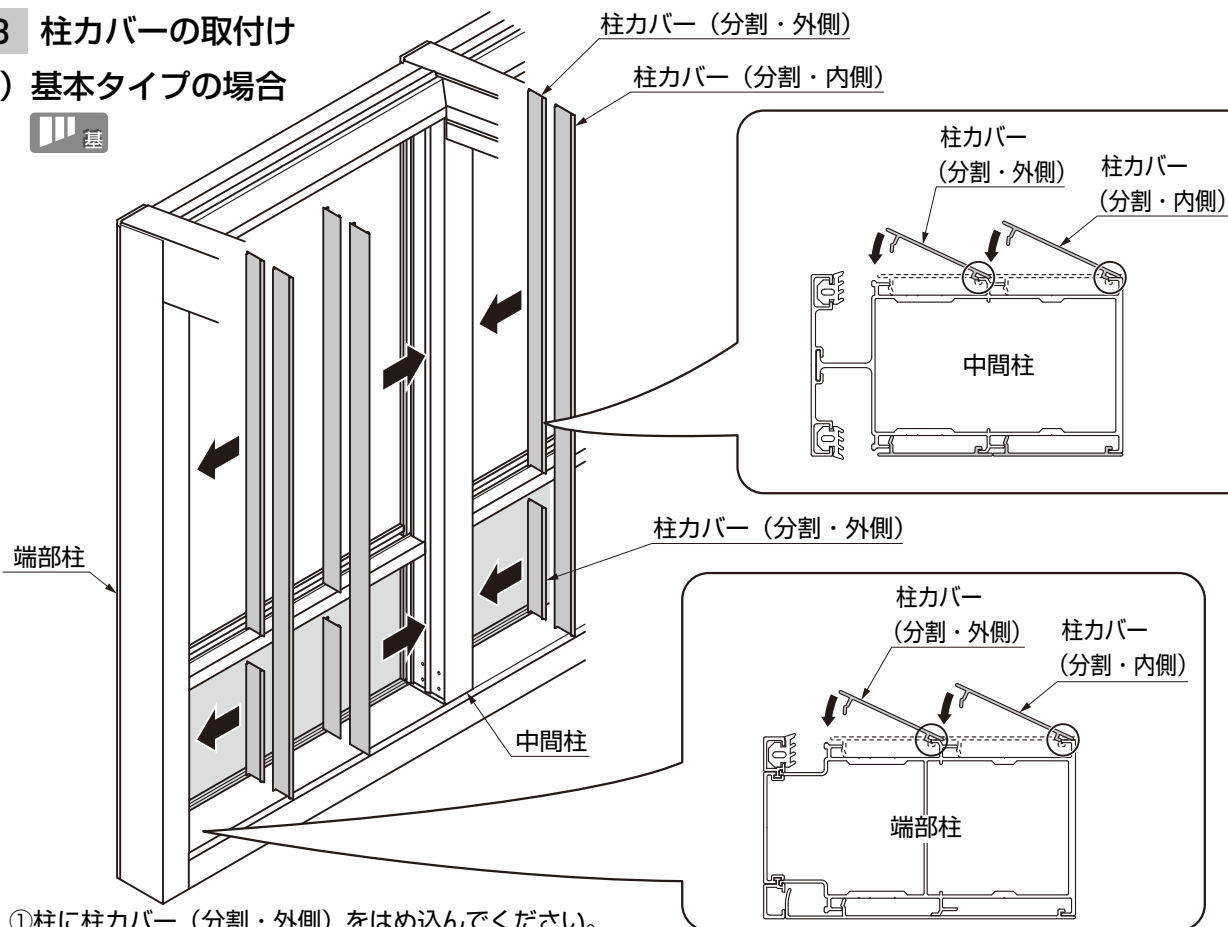
①ベース材カバーを腰壁ベース材に「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。

②内笠木を笠木受けにはめ込んでください。

4. (つづき)

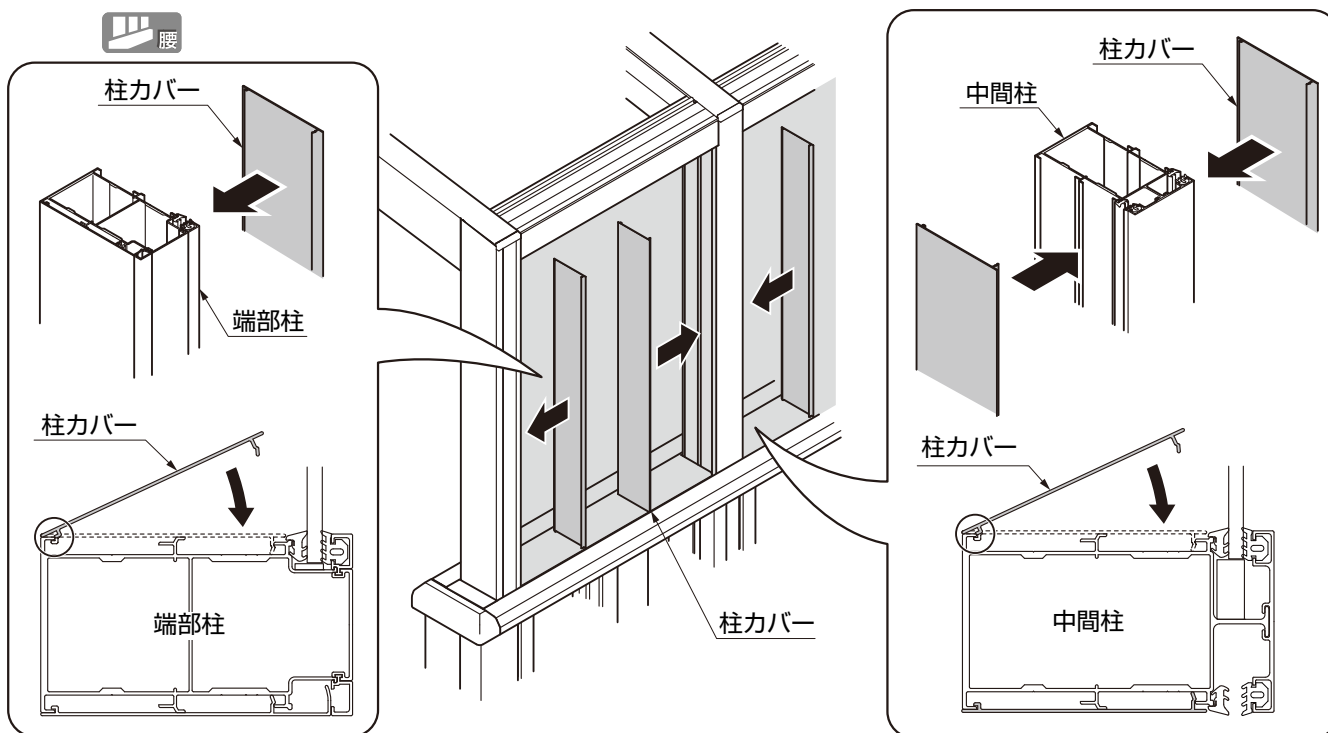
4-3 柱カバーの取付け

(1) 基本タイプの場合



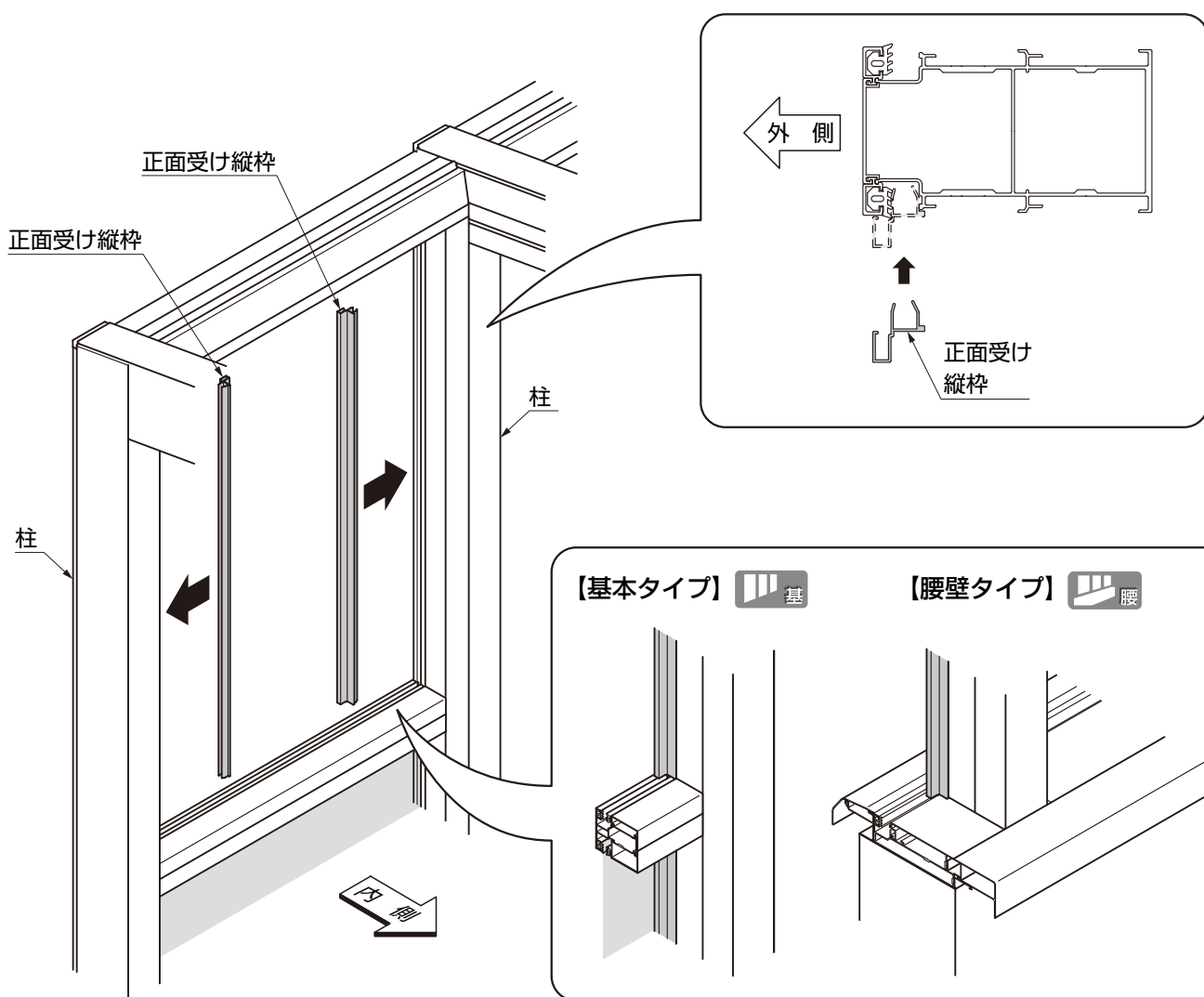
- ① 柱に柱カバー (分割・外側) をはめ込んでください。
- ② 柱に柱カバー (分割・内側) をはめ込んでください。

(2) 腰壁タイプの場合



- ① 柱に柱カバーをはめ込んでください。

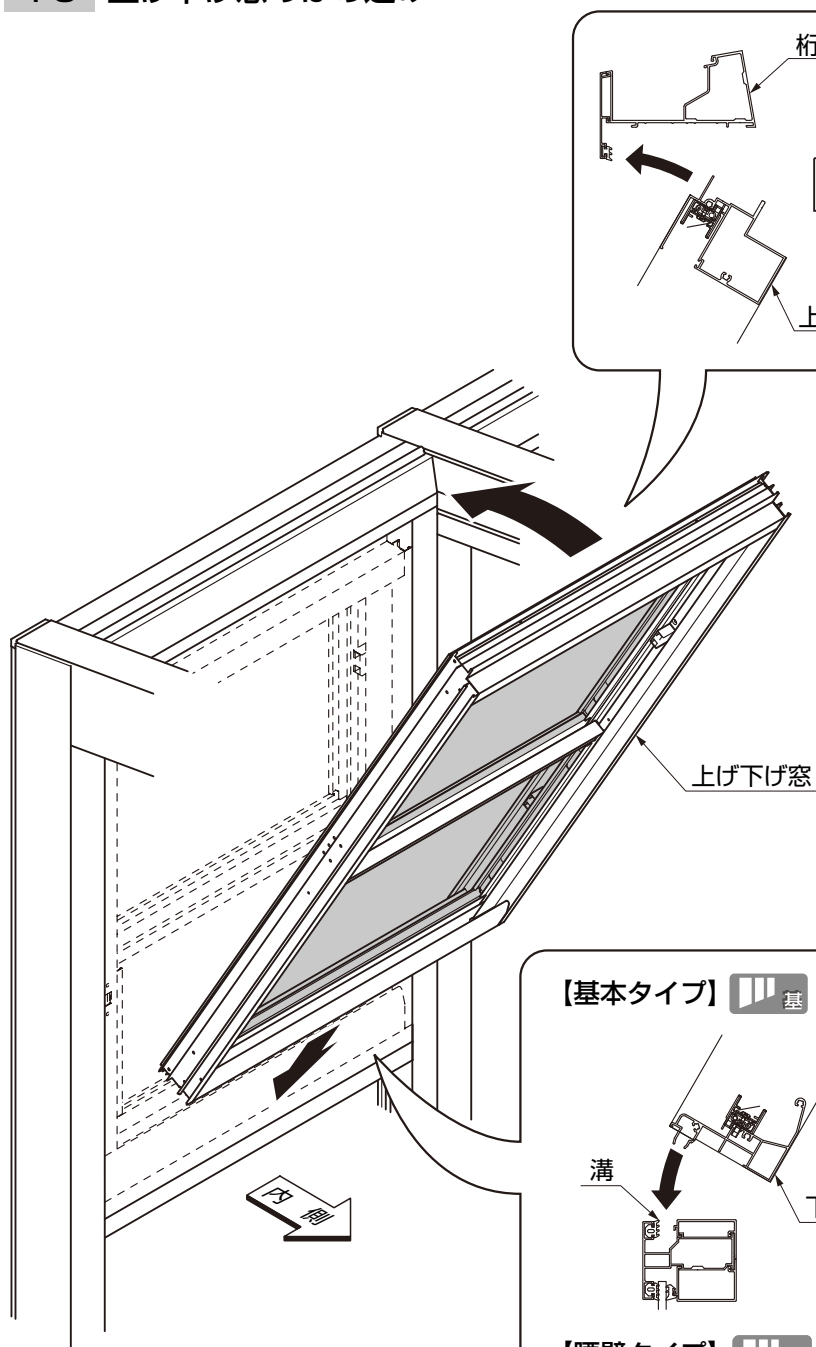
4-4 正面受け縦枠の取付け



① 正面受け縦枠を柱にはめ込んでください。

4. (つづき)

4-5 上げ下げ窓のはめ込み

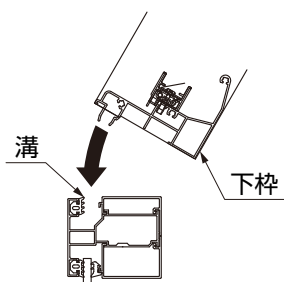


⚠ 注意

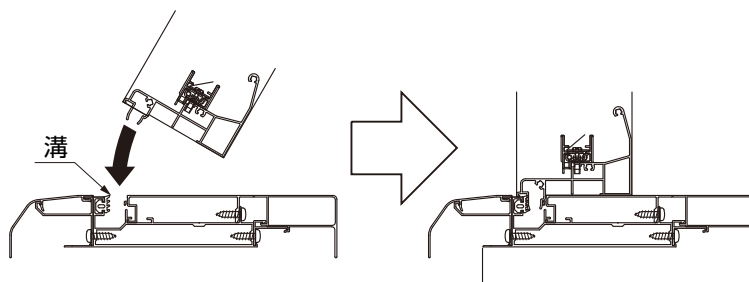
●はめ込んだ後は落ちてこないように注意してください。



【基本タイプ】 基

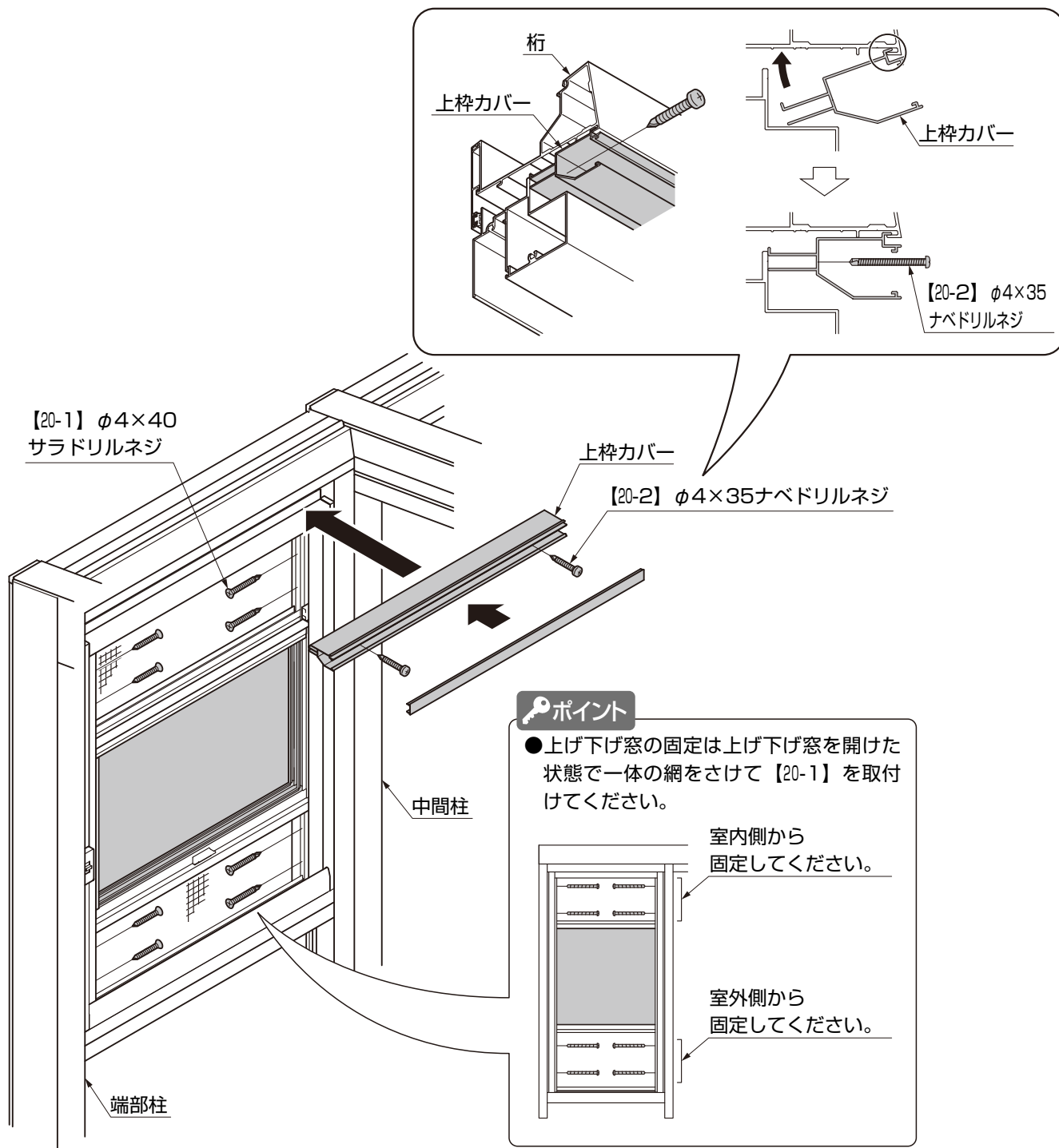


【腰壁タイプ】 腰



①上げ下げ窓の下枠をベース溝に差込みながらはめ込んでください。

4-6 上げ下げ窓の固定



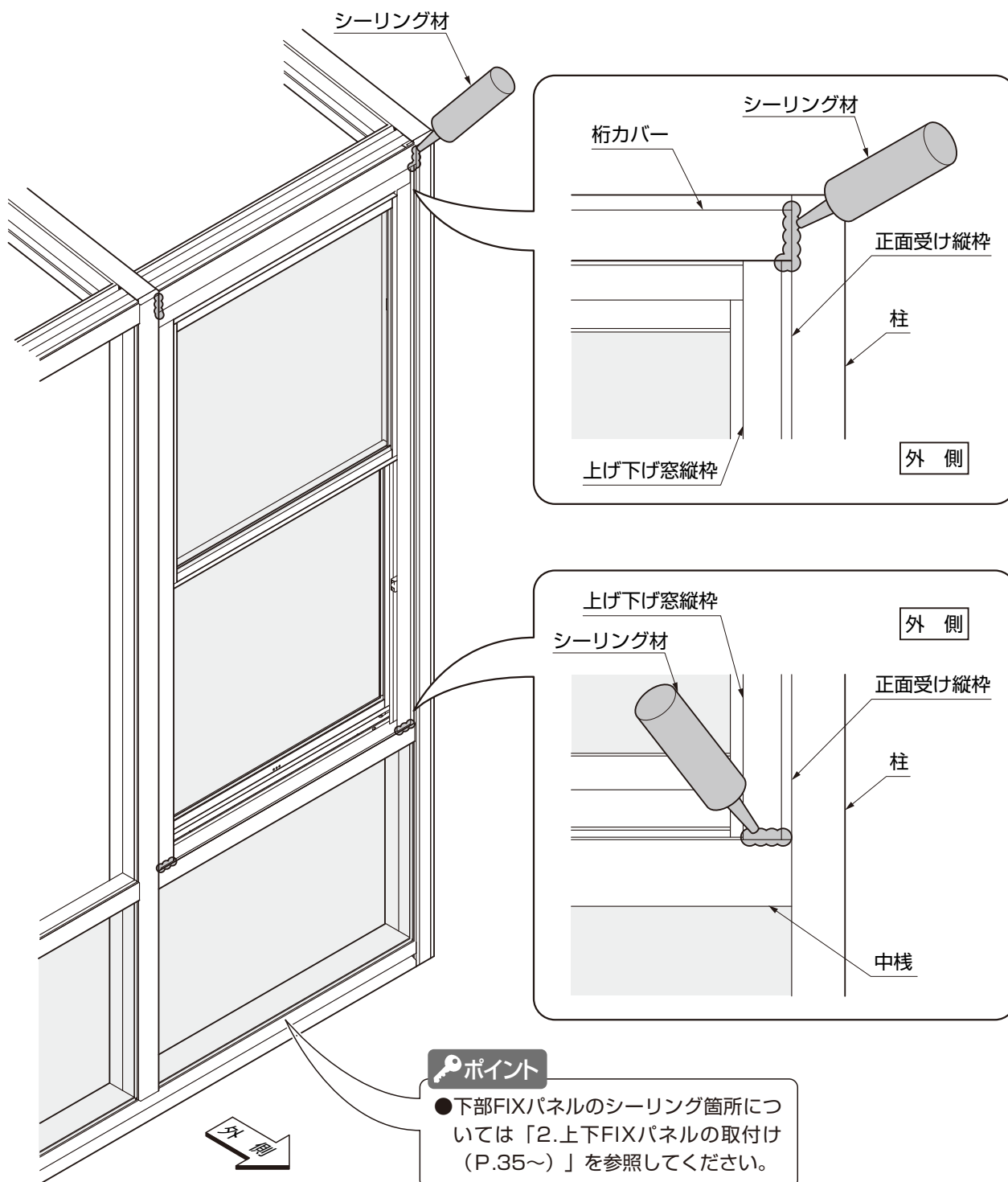
- ① 上げ下げ窓を【20-1】で柱に取付けてください。
- ② 上枠カバーを桁に引っ掛けて、上げ下げ窓に【20-2】で取付けてください。
- ③ ネジ隠しフタを上枠カバーに取付けてください。

ポイント

- 積雪地3000N（110Cm相当）仕様の場合、手順③の後にサブ垂木を取付けてください。（詳細は「ココマⅡ 基本タイプ／乾式腰壁基本タイプ フレーム編 取付説明書（E368）」を参照してください。）

4. (つづき)

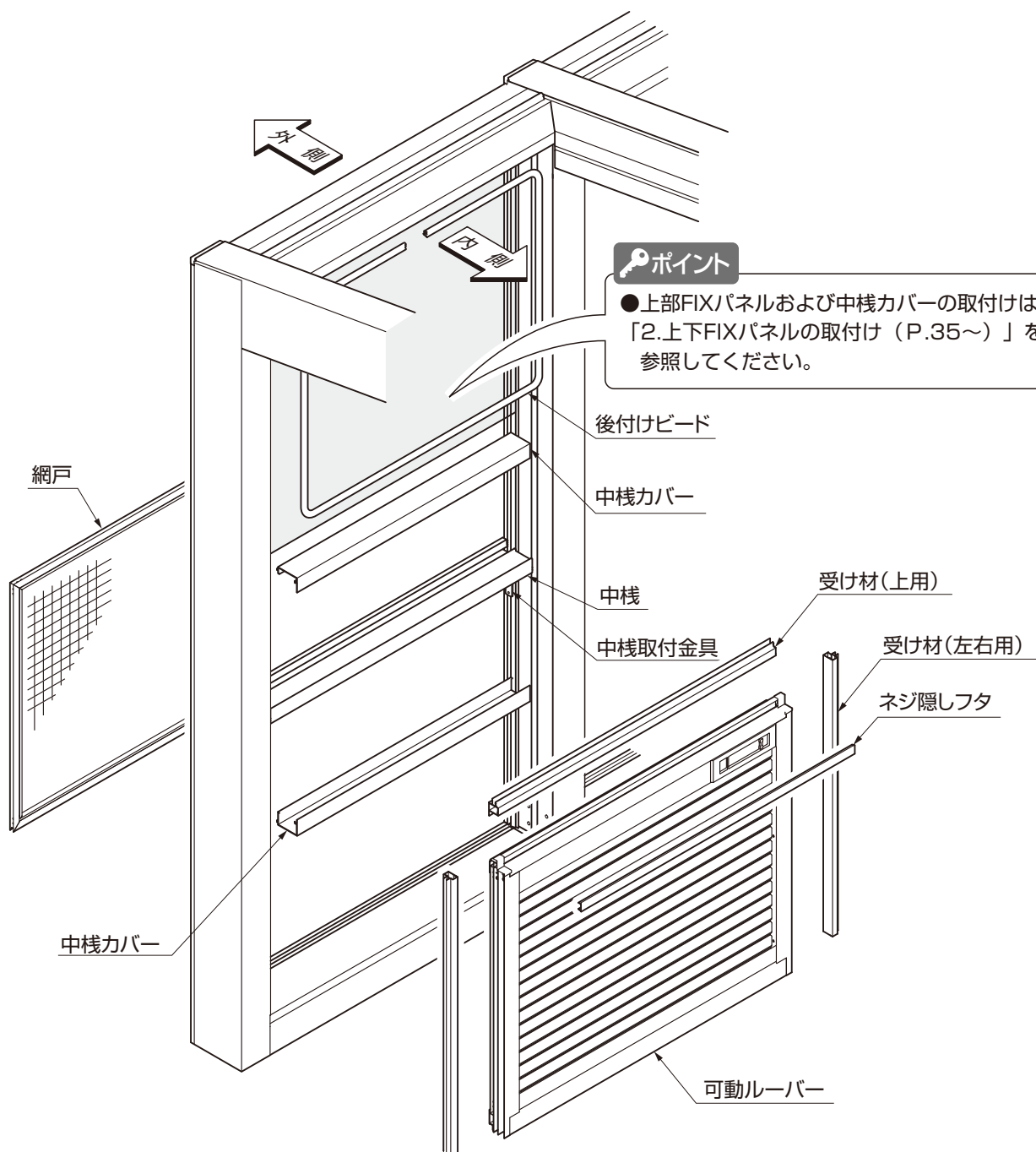
4-7 シーリング処理



①シーリング処理をしてください。

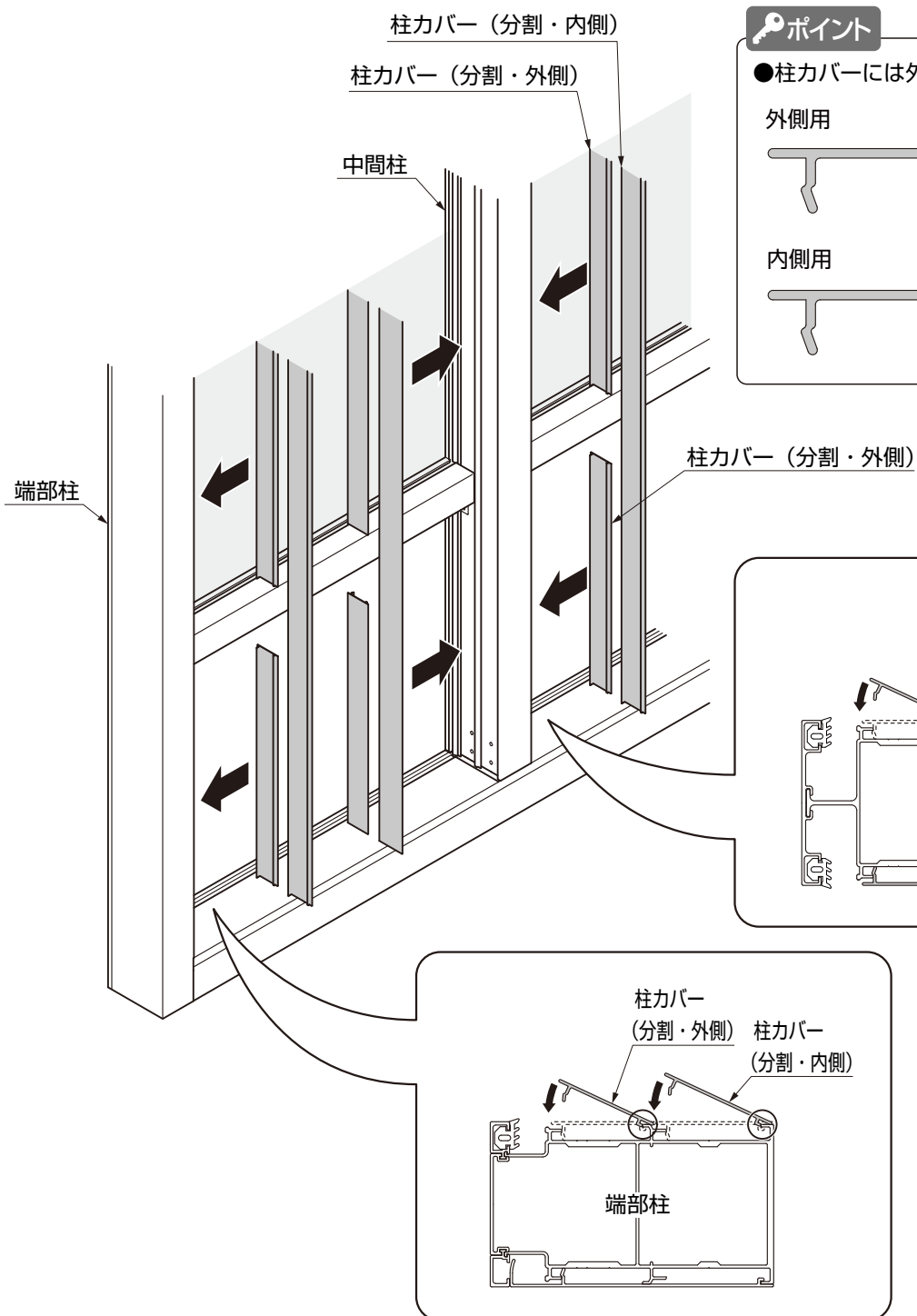
5. 可動ルーバーの取付け

5-1 各部の名称



5. (つづき)

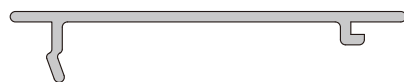
5-2 柱カバーの取付け



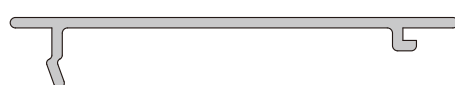
ポイント

●柱カバーには外側用と内側用があります。

外側用

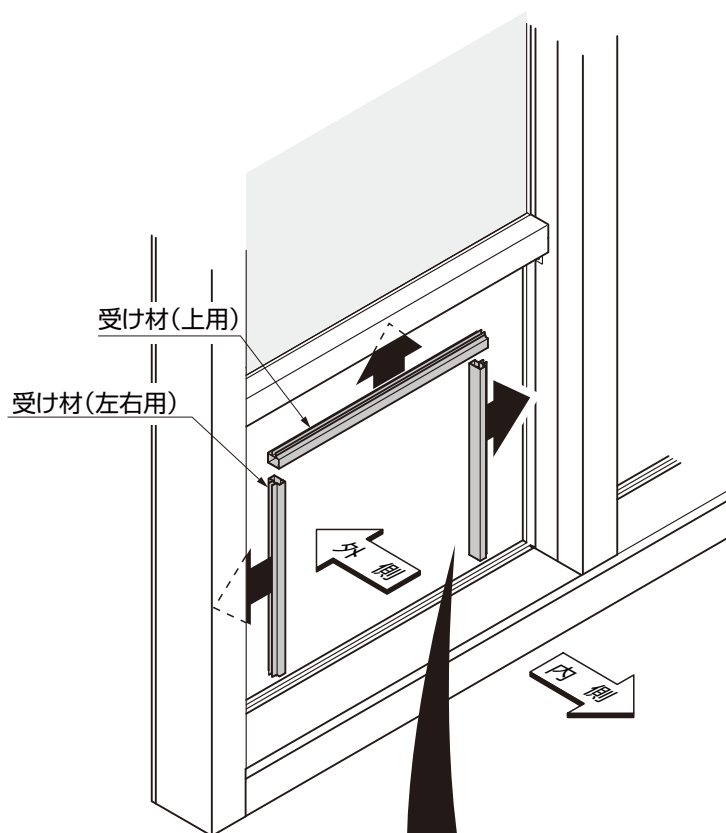


内側用



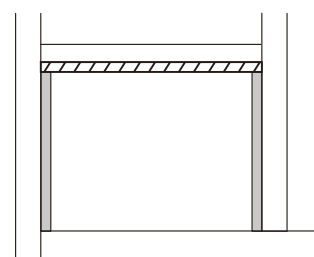
- ① 柱に柱カバー (分割・外側) をはめ込んでください。
- ② 柱に柱カバー (分割・内側) をはめ込んでください。

5-3 受け材の取付け

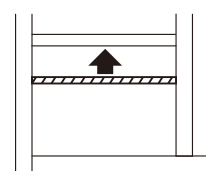


ポイント

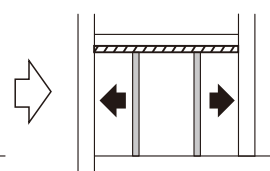
- 受け材の納まりは下記ようになります。
取付ける順番に注意してください。



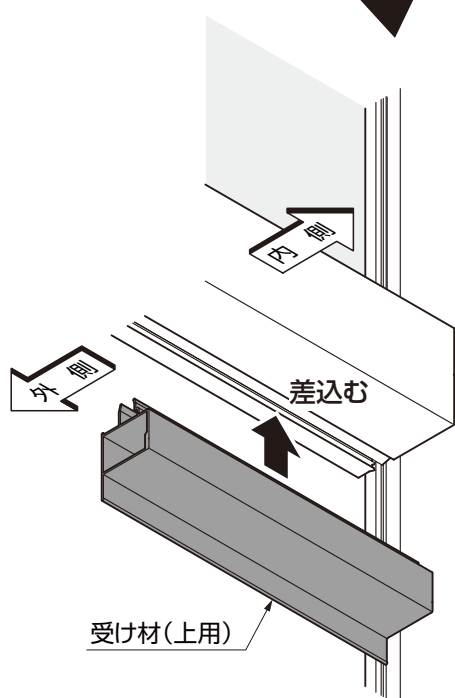
▨ 受け材(上用)
■ 受け材(左右用)



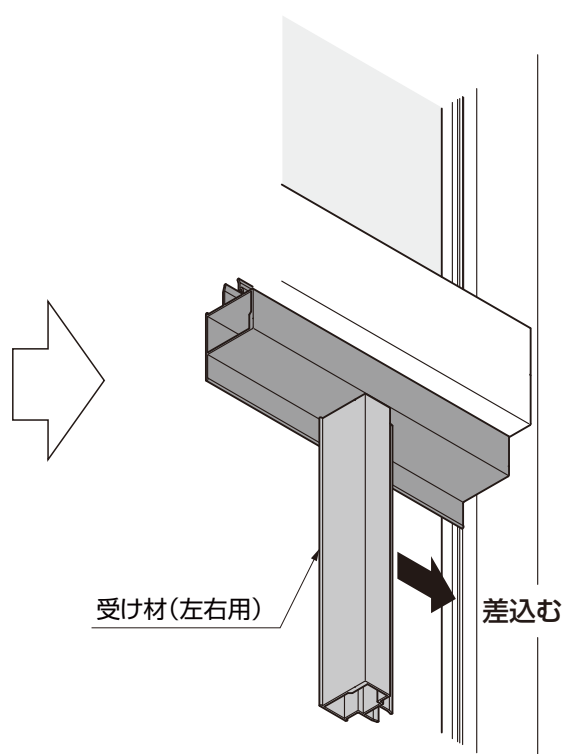
【手順1】



【手順2】

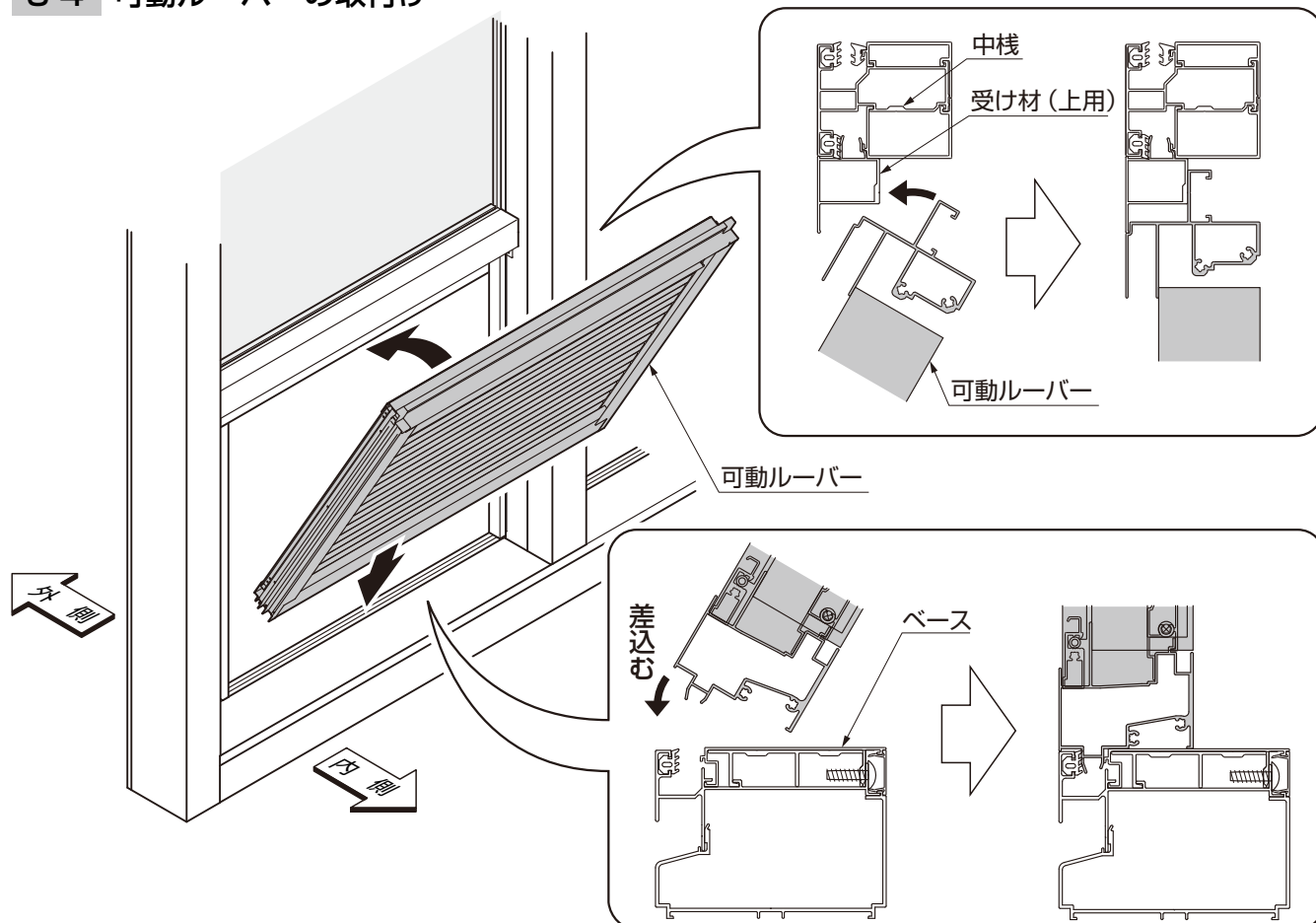


- ①受け材(上用)を中棧に差込んでください。
②受け材(左右用)を柱に差込んでください。

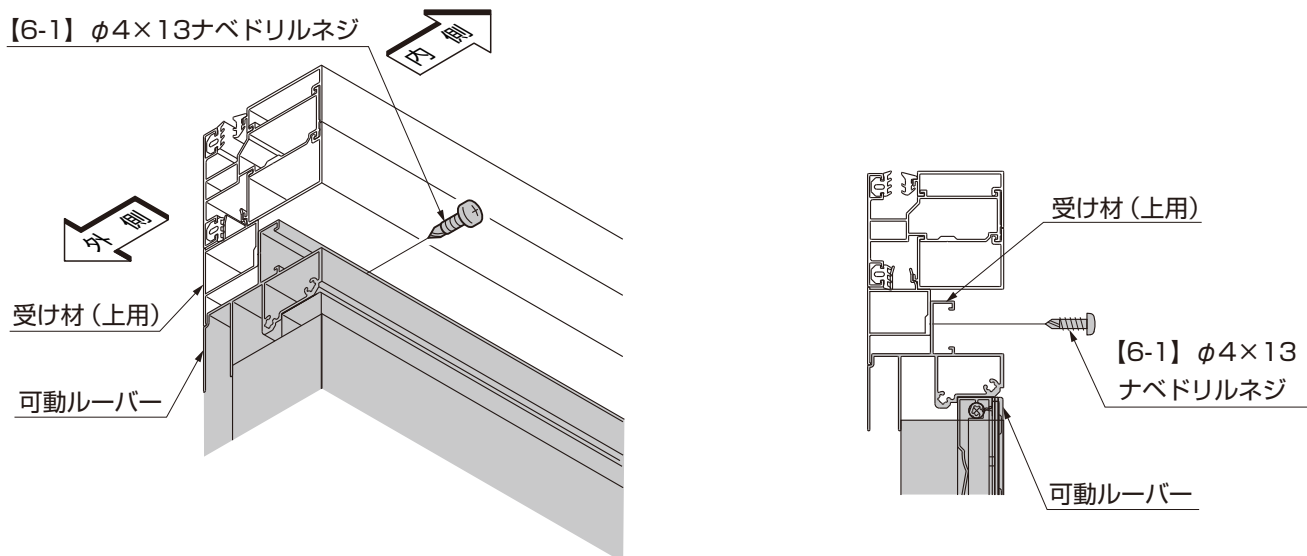


5. (つづき)

5-4 可動ルーバーの取付け

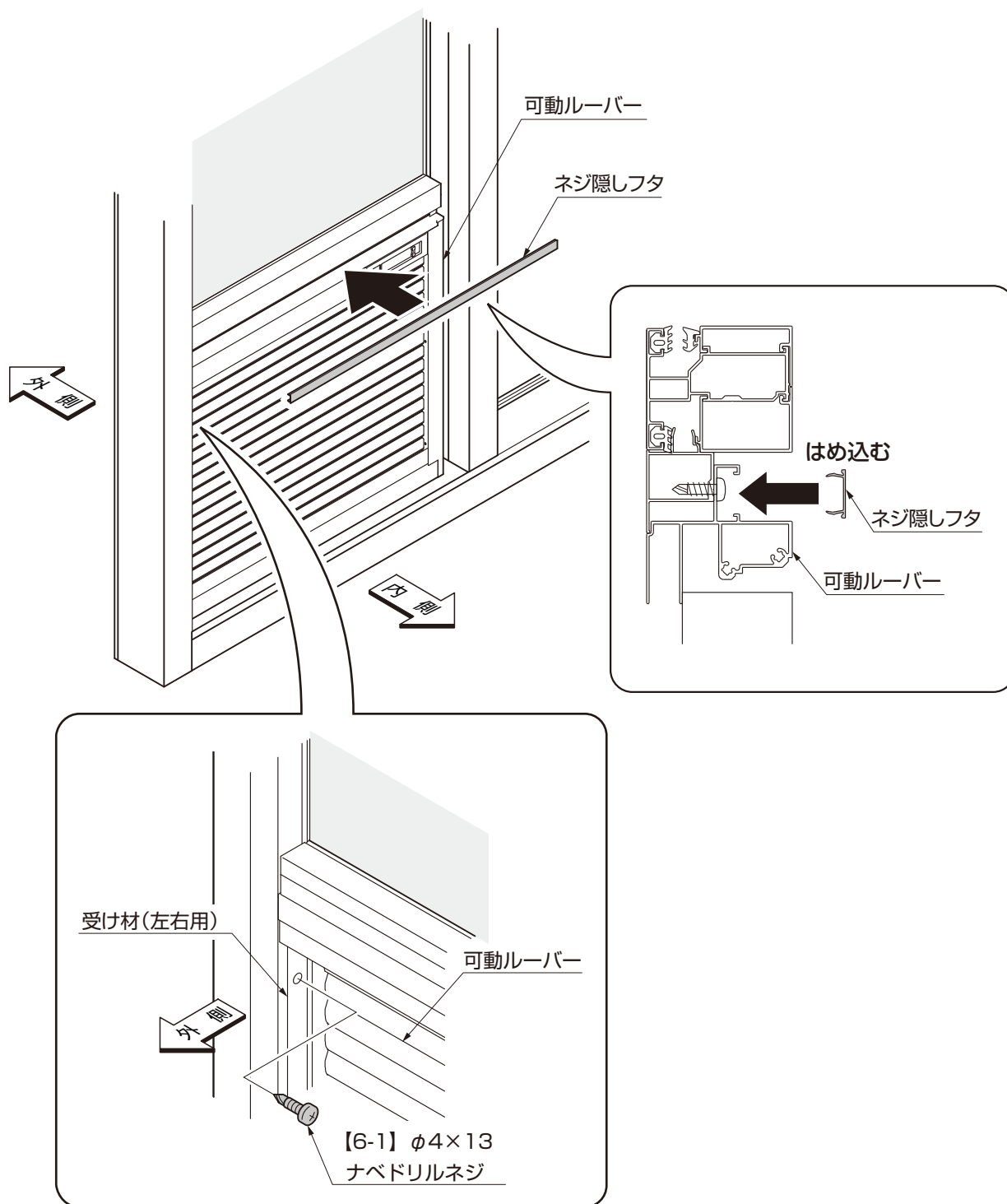


【6-1】 $\phi 4 \times 13$ ナベドリルネジ



- ① 可動ルーバーをベースにはめ込んでください。
- ② 可動ルーバーを受け材 (上用) に【6-1】で取付けてください。

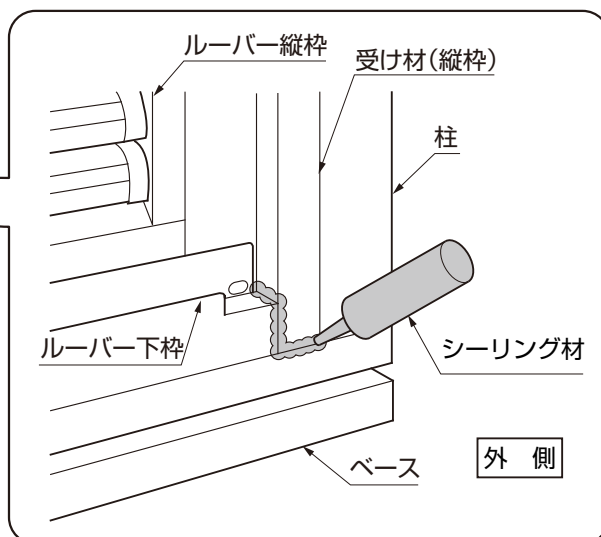
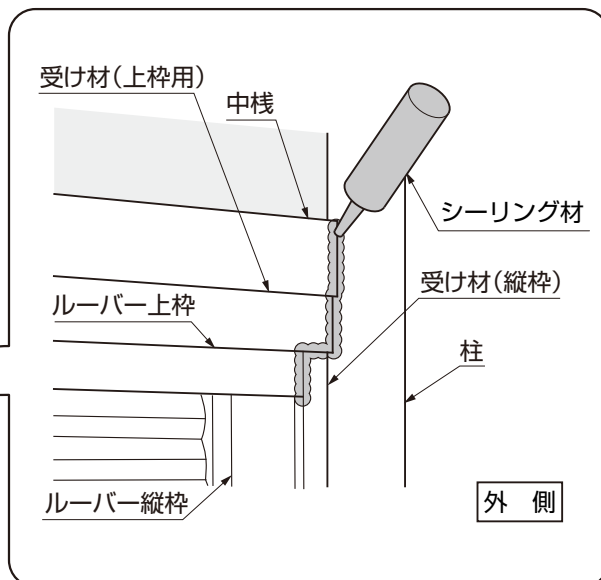
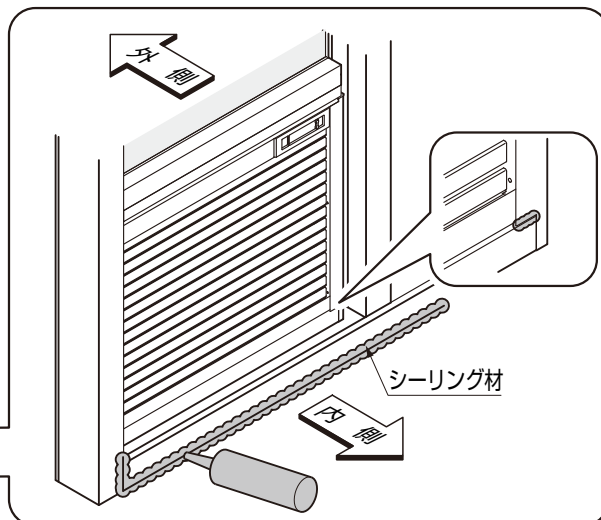
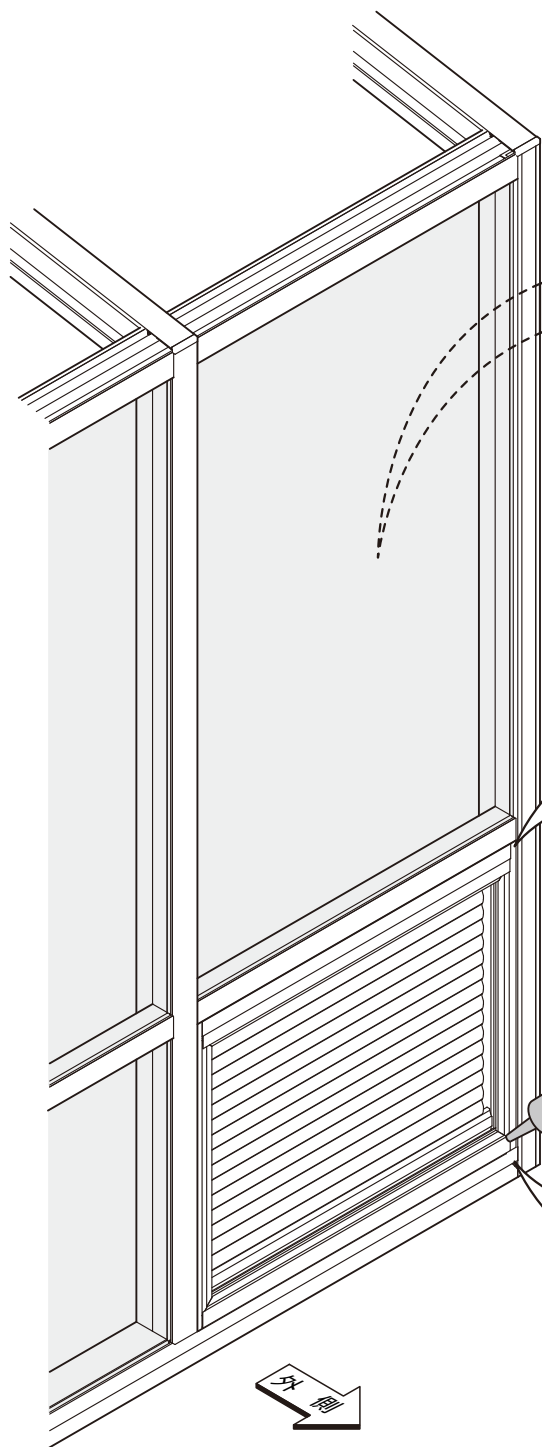
5-5 可動ルーバーの固定



- ③可動ルーバーを受け材（左右用）に【6-1】で取付けてください。
- ④ネジ隠しフタを可動ルーバーにはめ込んでください。

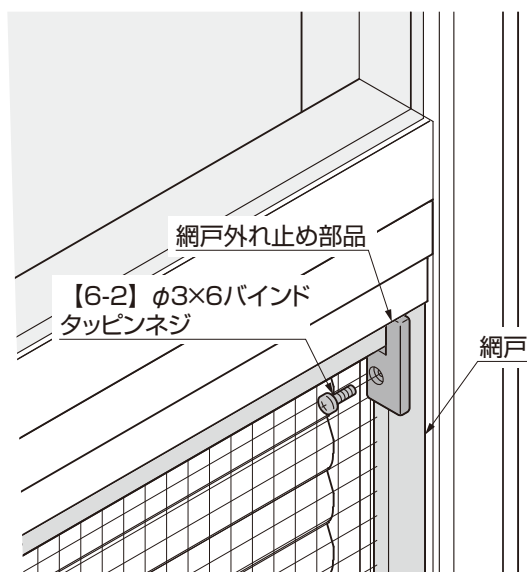
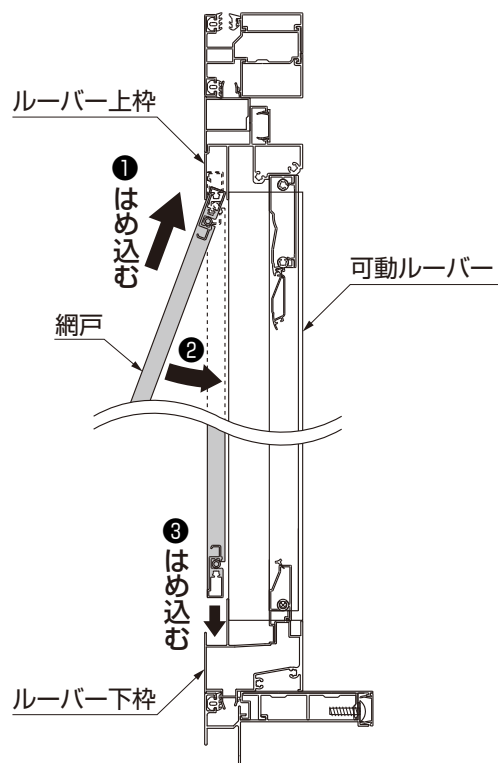
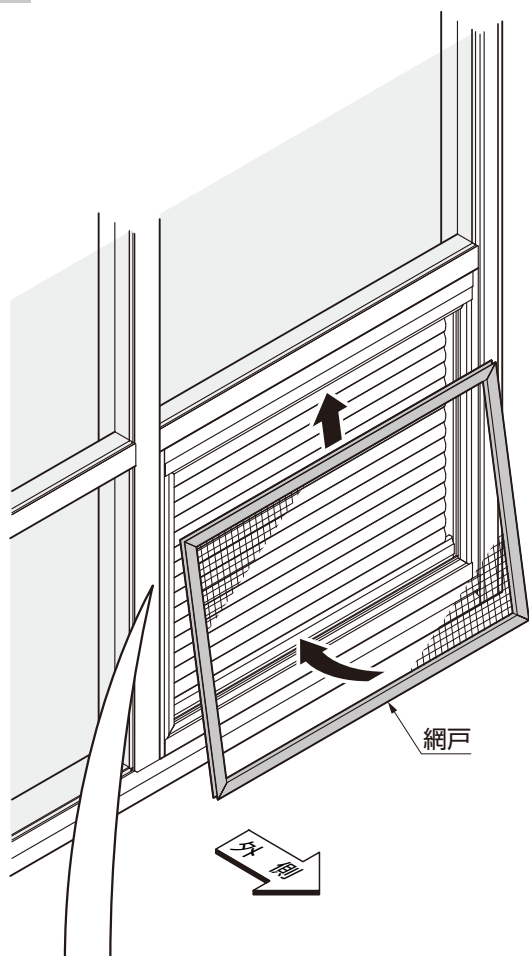
5. (つづき)

5-7 シーリング処理



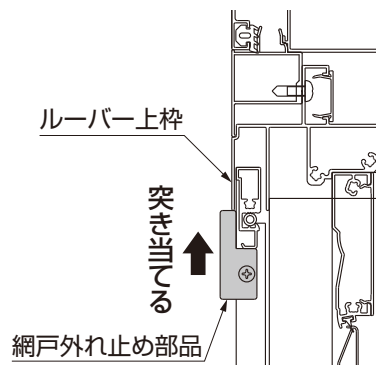
①シーリング処理をしてください。

5-7 網戸の取付け



ポイント

- 網戸外れ止め部品をルーバー上枠に突き当てた状態で固定してください。
- 網戸外れ止め部品の固定は、締め付けトルク $0.8\text{N}\cdot\text{m}$ としてください。



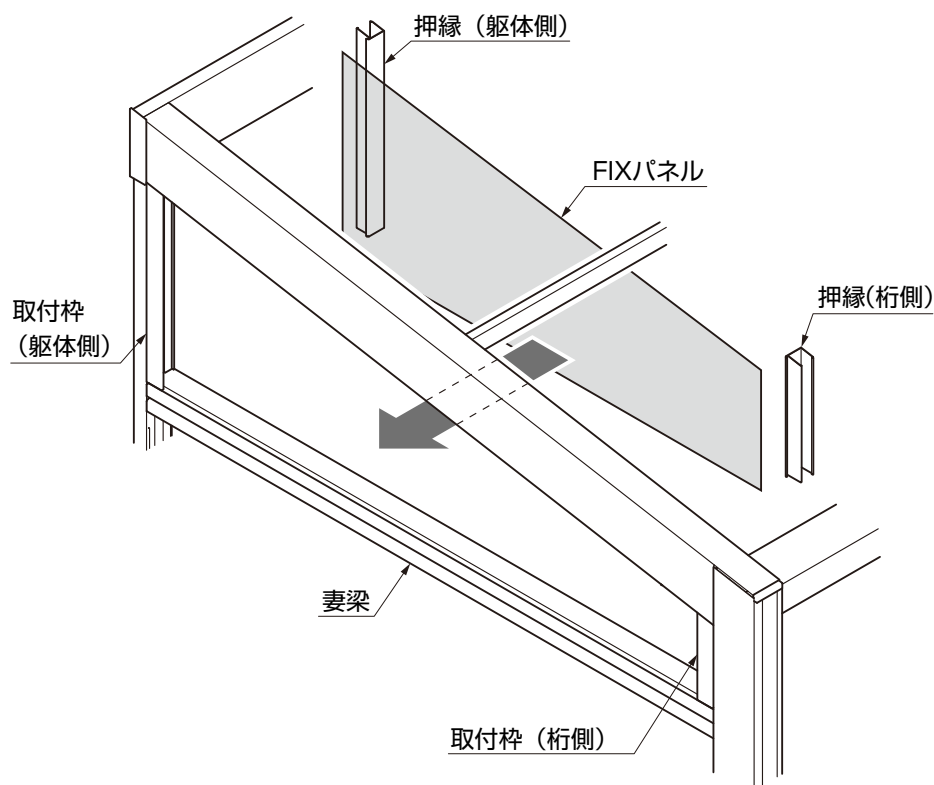
- ① 網戸をけんどんし、はめ込んでください。
- ② 網戸外れ止め部品を【6-2】で固定してください。

6 側面パネルの取付け

1. 妻梁上部側面パネルの取付け

1-1 各部の名称

(1) 妻梁上部側面FIXパネル



ポイント

●施工手順は下記を参照して行なってください。

1-2 妻梁の取付け
(P.61)

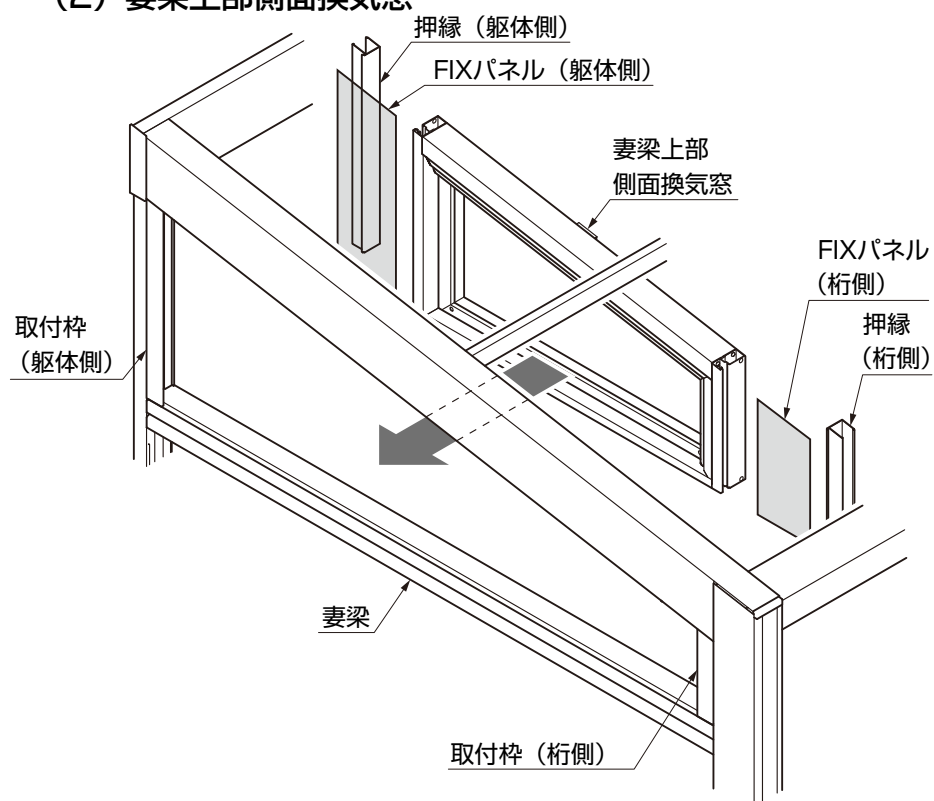


1-3 取付枠の取付け
(P.63)



1-4 妻梁上部FIXパネルの取付け
(P.64)

(2) 妻梁上部側面換気窓



ポイント

●施工手順は下記を参照して行なってください。

1-2 妻梁の取付け
(P.61)



1-3 取付枠の取付け
(P.63)



1-6 妻梁上部側面換気窓の取付け
(P.66)

1-2 妻梁の取付け

(1) 妻梁の取付け

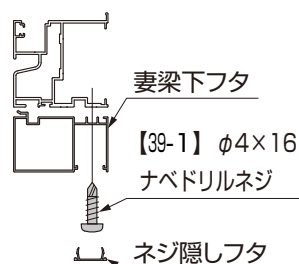
ポイント

- 妻梁は各開口によって形状と加工が異なります。

折戸用	FIX用、引戸用 縦すべり用

ポイント

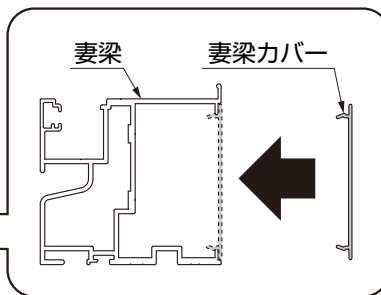
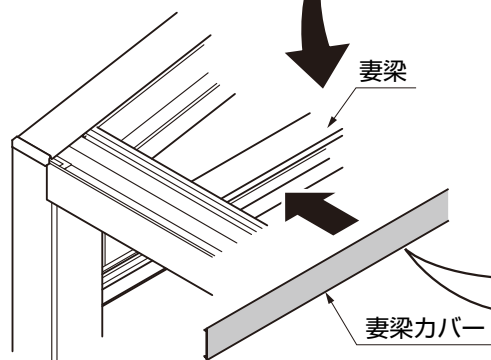
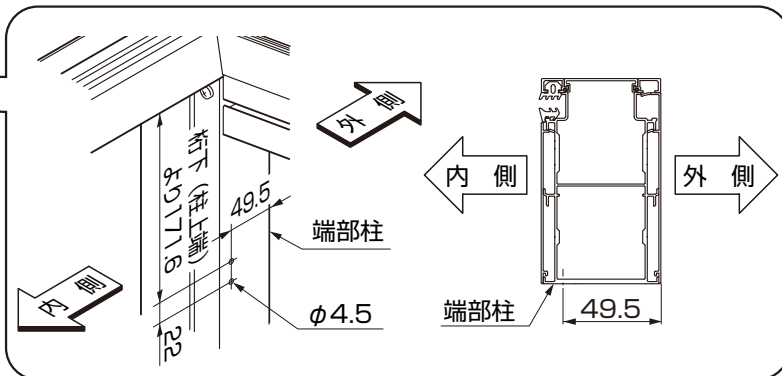
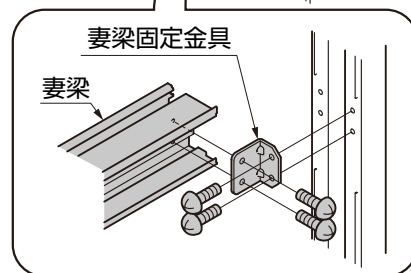
- サイドスルー・オープンテラスタイプで妻梁上部FIXを取付ける場合の作業になります。



躯体方立

妻梁固定金具

【38-1】φ5×12
トラスタッピンネジ3種



ポイント

【折戸の場合】

- 折戸の建込み後に行なう作業になります。

- ①端部柱にφ4.5の穴加工を行なってください。
- ②妻梁固定金具を端部柱、躯体方立に【38-1】で取付けてください。
- ③妻梁を妻梁固定金具に【38-1】で取付けてください。
- ④妻梁カバーを妻梁に取付けてください。

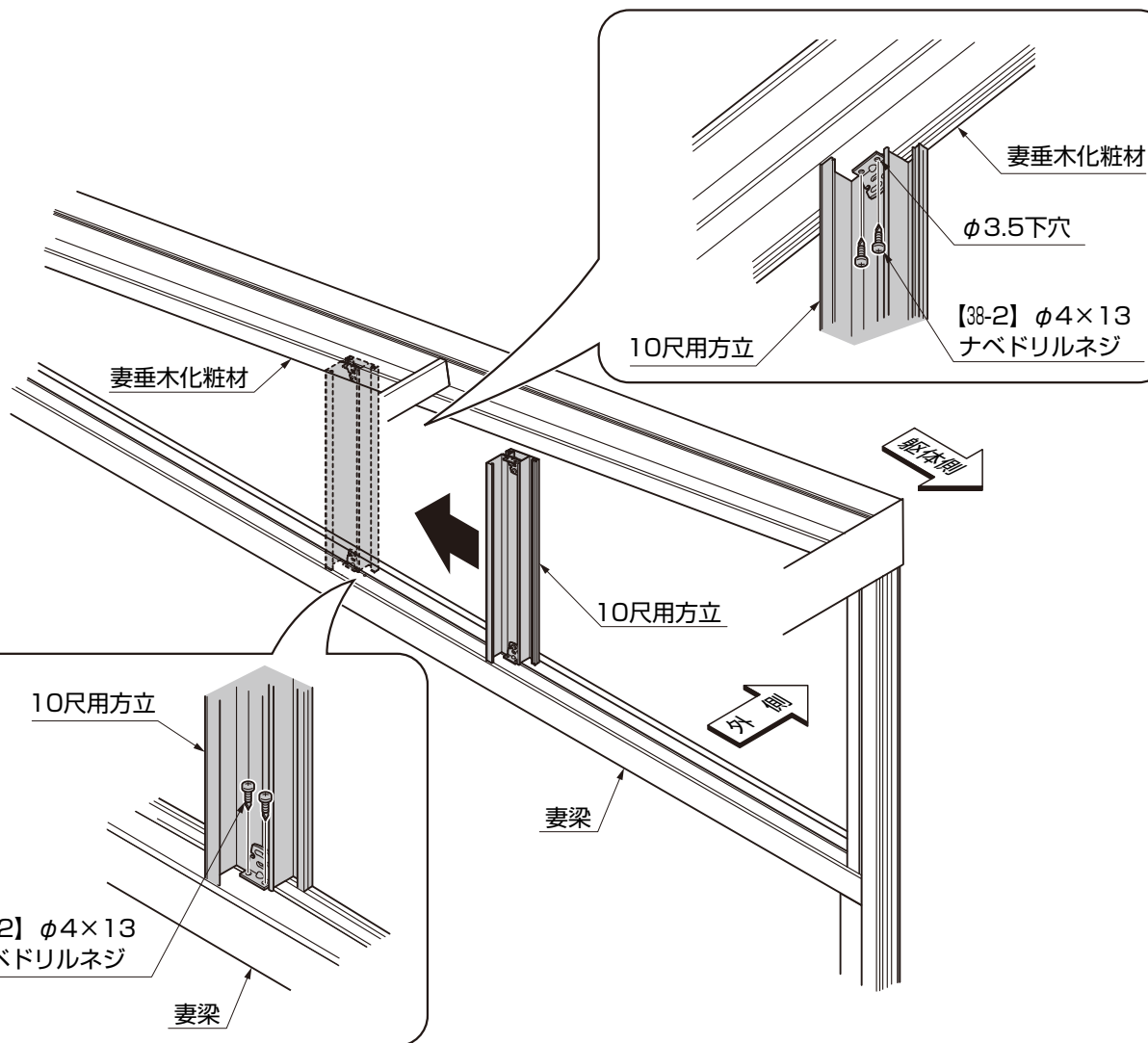
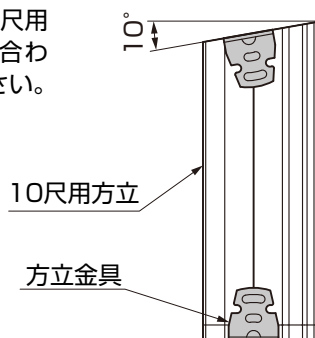
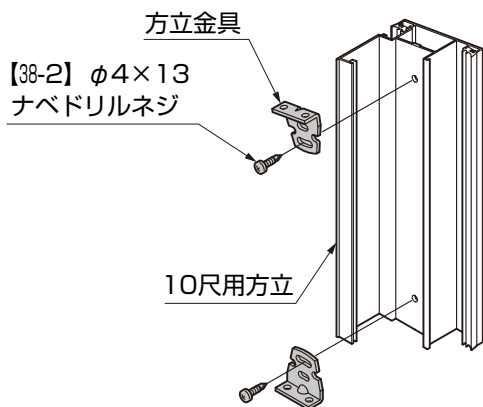
1. (つづき)

(2) 10尺用方立の取付け

※出幅10尺の場合の作業になります。

ポイント

- 方立取付金具は10尺用方立の切断角度と合わせて取付けてください。

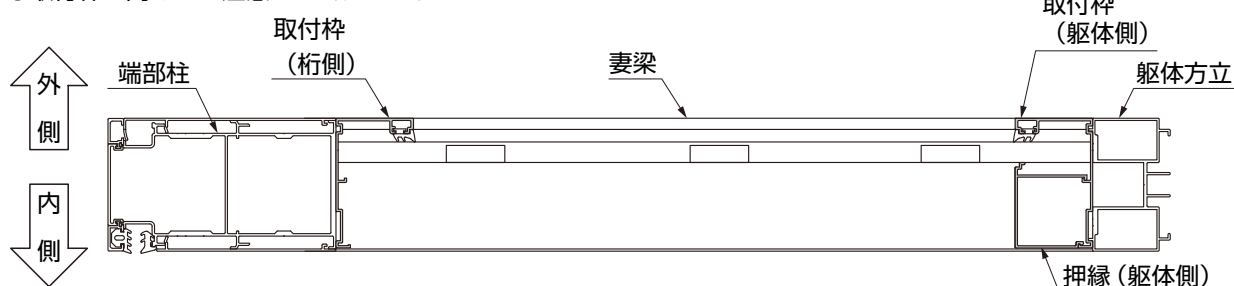


- ①方立金具を10尺用方立上下に【38-2】で取付けてください。
- ②躯体側から10尺用方立を挿入し、下部の方立取付金具を妻梁に【38-2】で取付けてください。
- ③上部の方立取付金具を妻垂木化粧材にφ3.5の穴加工を行って【38-2】で取付けてください。

1-3 取付枠の取付け

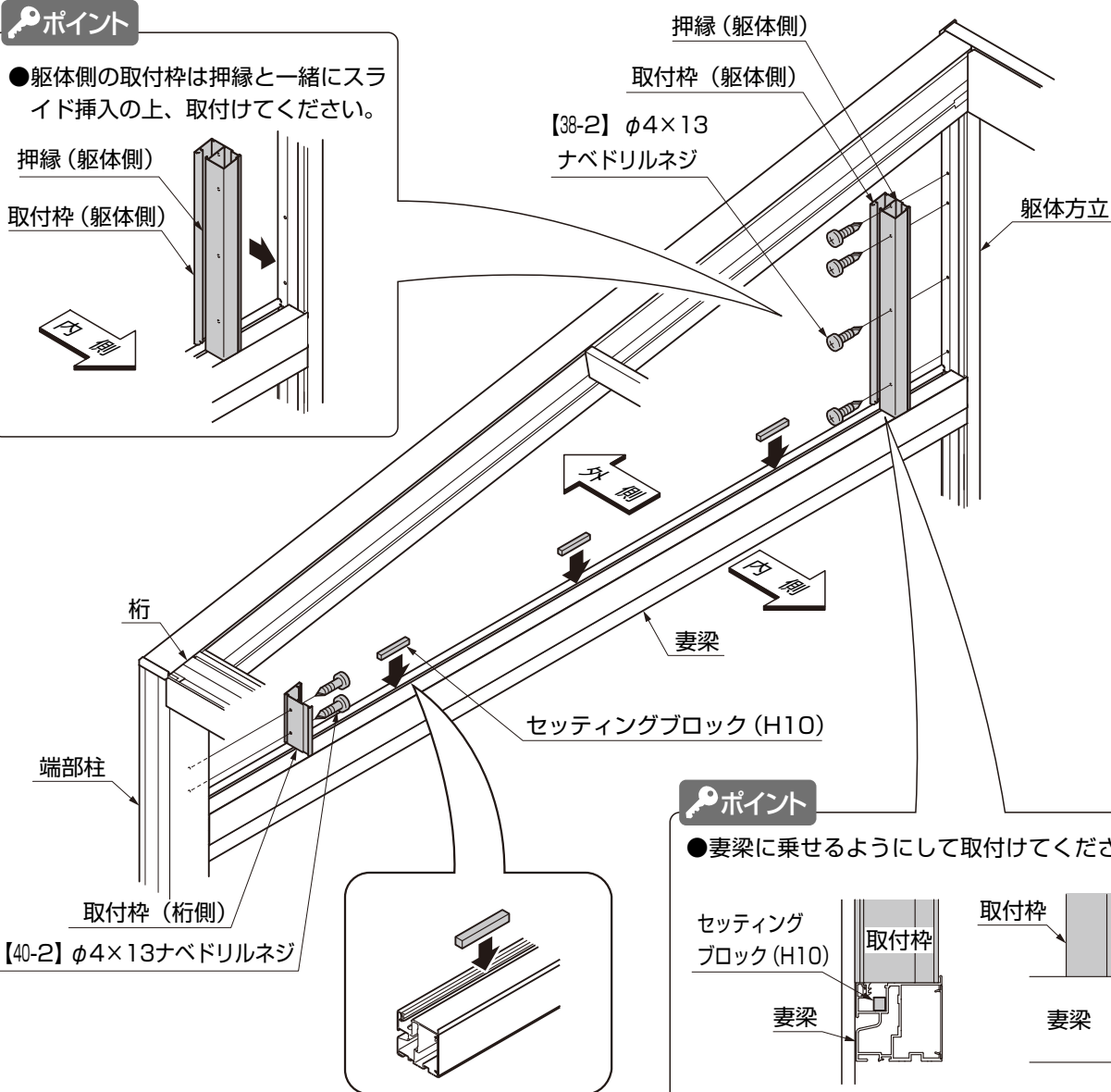
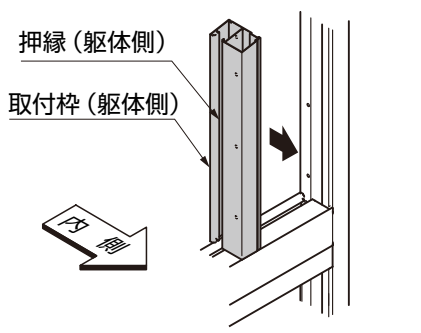
ポイント

- 取付枠の向きには注意してください。



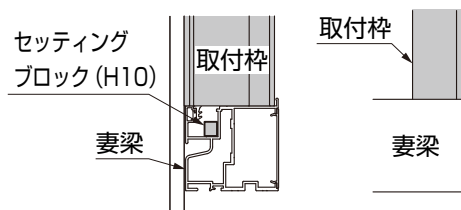
ポイント

- 躯体側の取付枠は押縁と一緒にスライド挿入の上、取付けてください。



ポイント

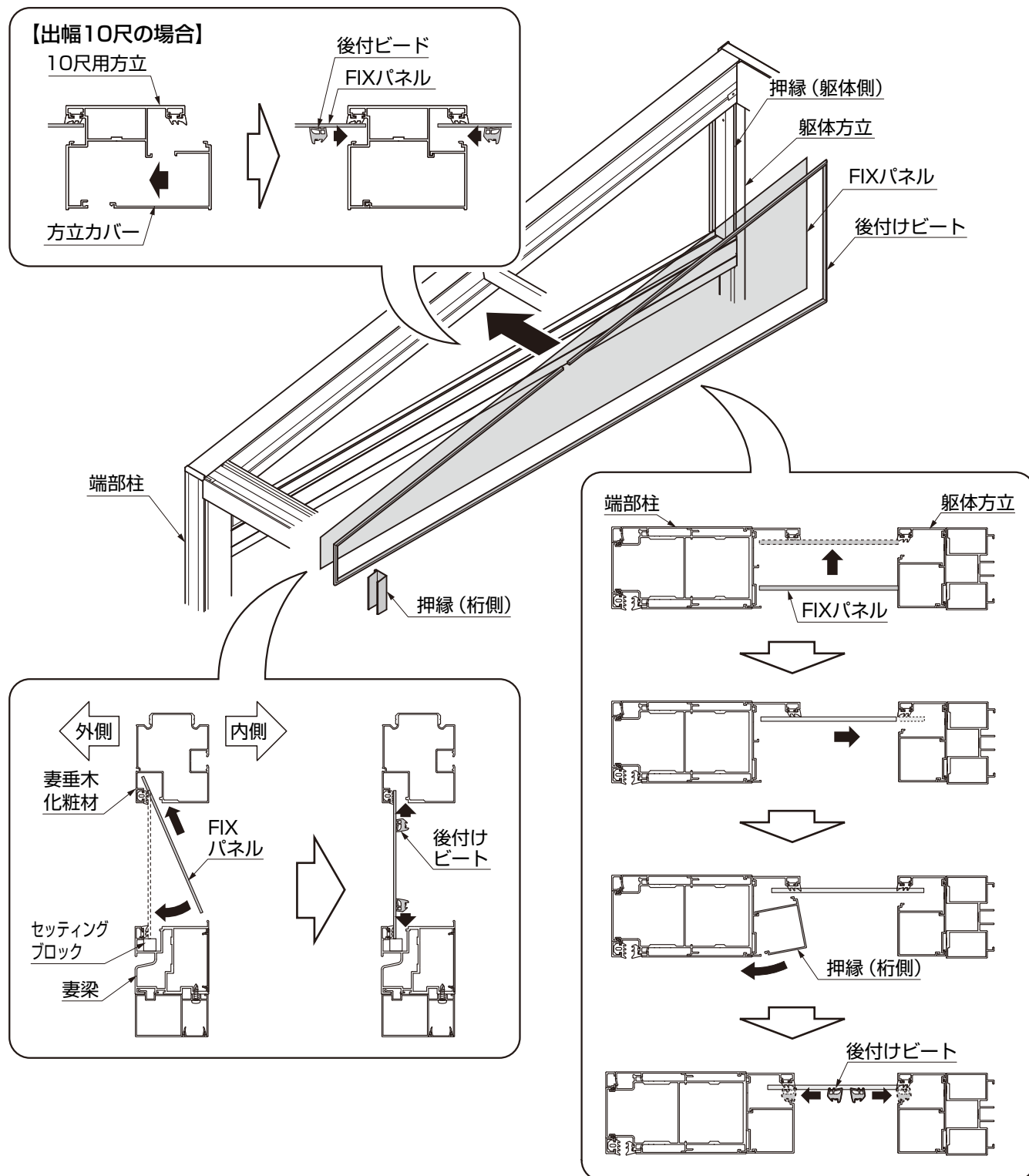
- 妻梁に乗せるようにして取付けてください。



- ①取付枠（桁側、躯体側ともに）、押縁（躯体側）を端部柱、躯体方立に【38-2】で取付けてください。
- ②妻梁にセッティングブロック（H10）を取付けてください。

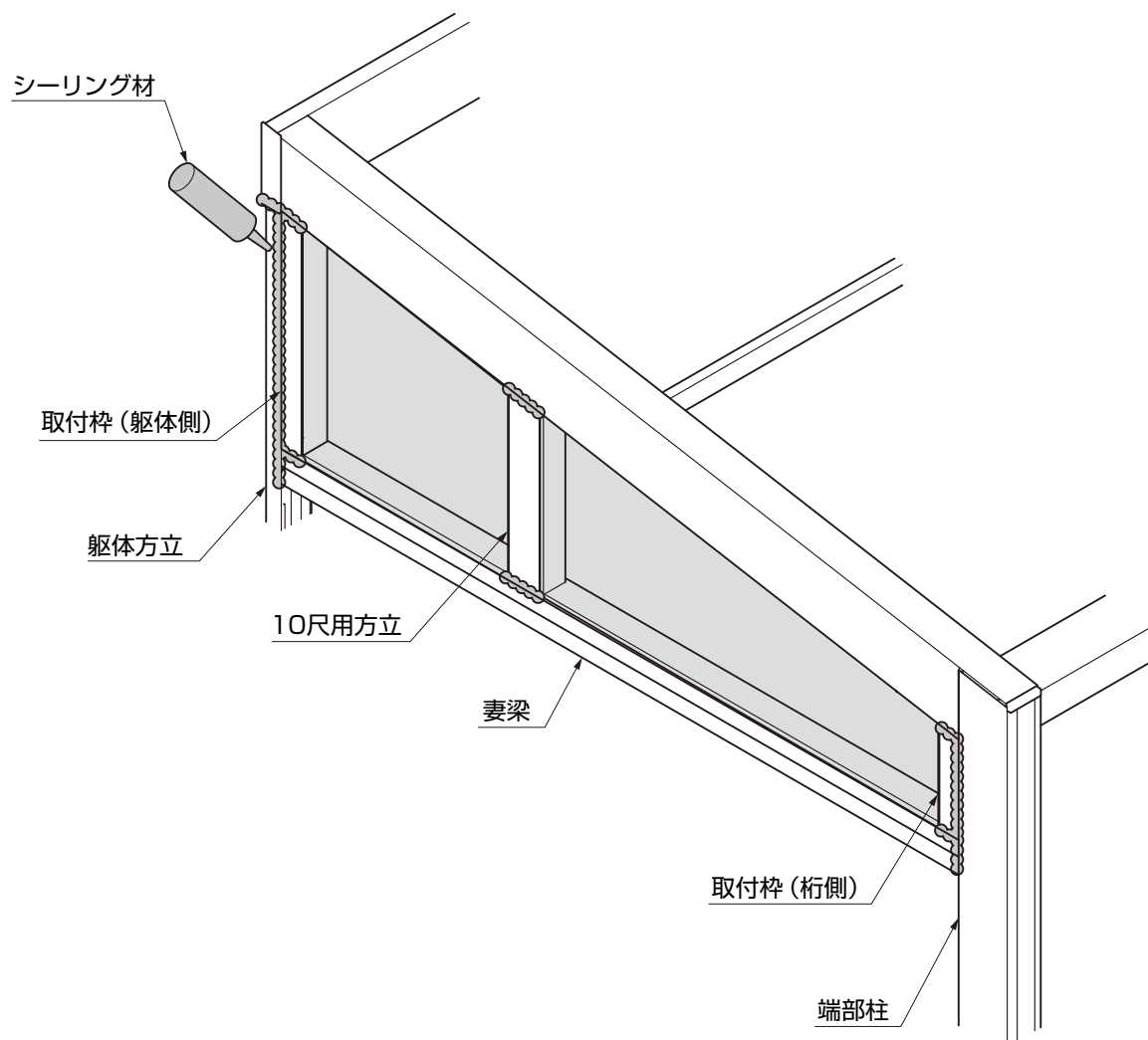
1. (つづき)

1-4 妻梁上部FIXパネルの取付け ※妻梁上部FIXパネルの場合の作業です。



- ①FIXパネルをけんどんし妻垂木化粧材と妻梁の溝部に入れ、桁側、躯体側の取付枠に均等に掛かるようパネル位置を調整してください。
- ②押縁を取付枠に取付けてください。
- ③後付けビードをはめ込んでください。

1-5 シーリング処理

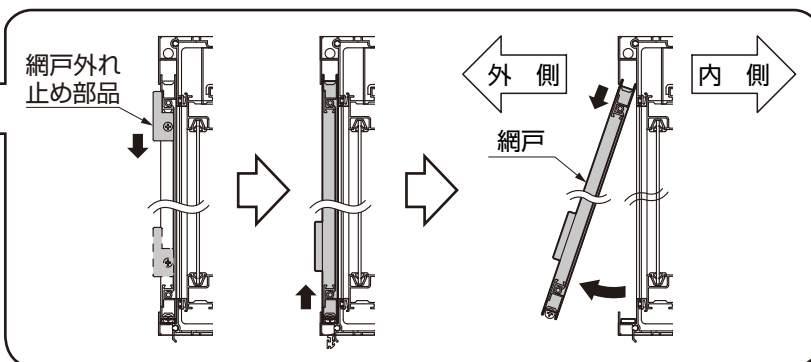
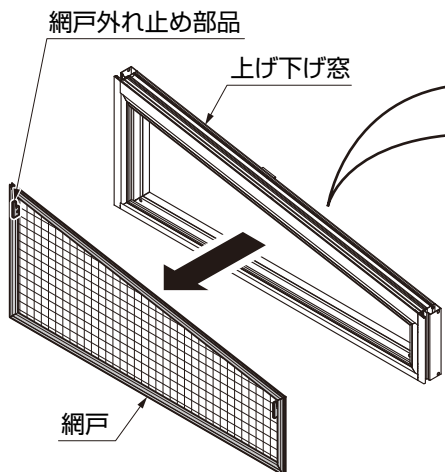


① 指定の箇所にシーリングをしてください。

1. (つづき)

1-6 妻梁上部側面換気窓の取付け ※妻梁上部側面換気窓の場合の作業です。

(1) 網戸の取外し

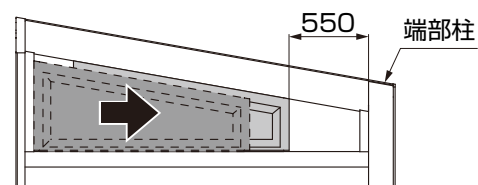
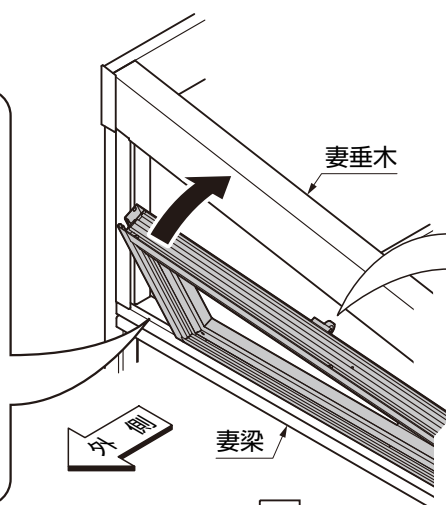
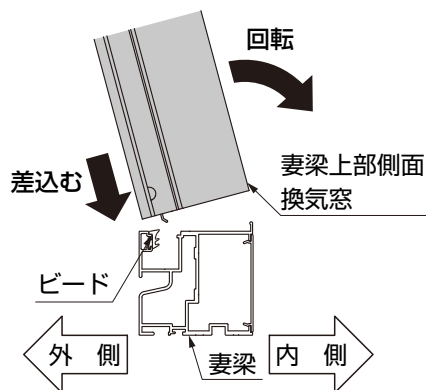
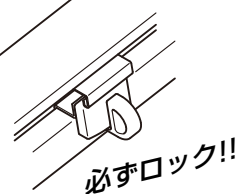


- ① 網戸外れ止め部品を外してください。
- ② 網戸を上を持ち上げ、下側から引き抜いてください。

(2) 妻梁上部側面換気窓の取付け

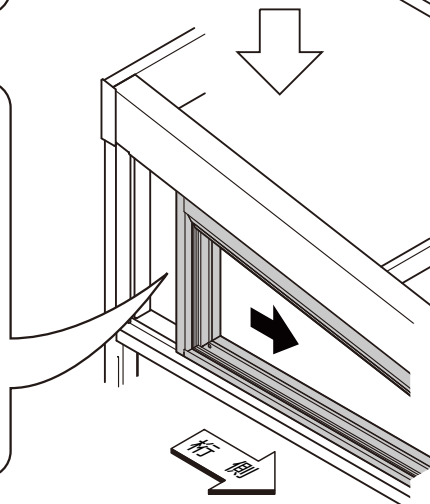
⚠ 注意

- 取付ける際は必ずロックされていることを確認してください。



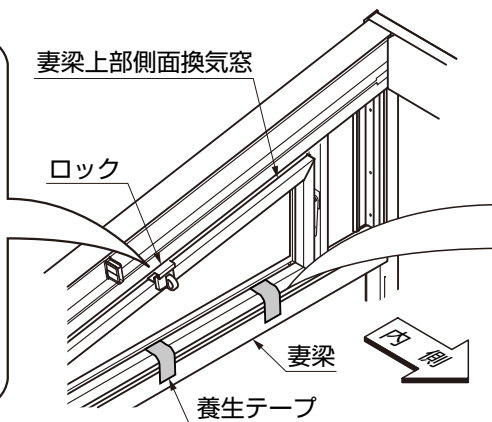
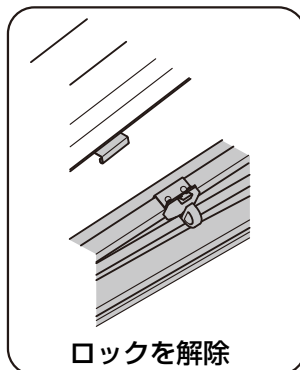
🔑 ポイント

- 端部柱の内側から換気窓の枠外までが550mmになるようにしてください。



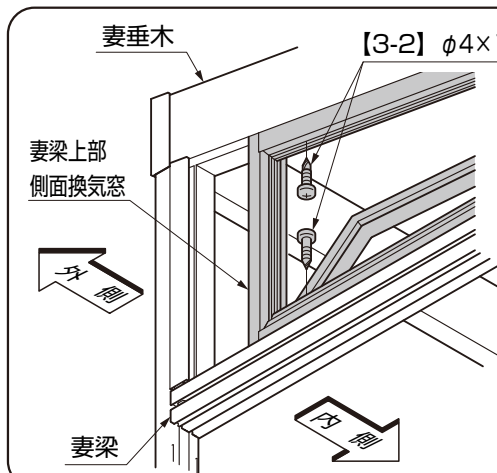
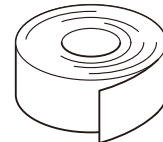
- ① 妻梁上部側面換気窓を妻梁のビードにはめ込むように取付けてください。
- ② 妻梁上部側面換気窓を垂木掛け側から桁側に押し込んでください。

1-6 つづき



ポイント

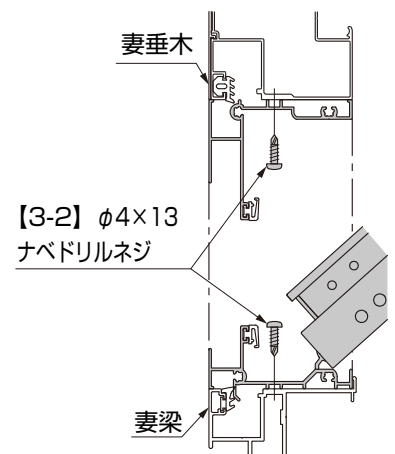
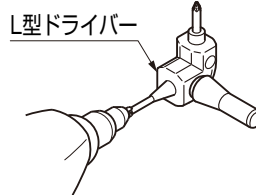
- 妻梁上部側面換気窓が落ちないように養生テープなどで仮固定してください。



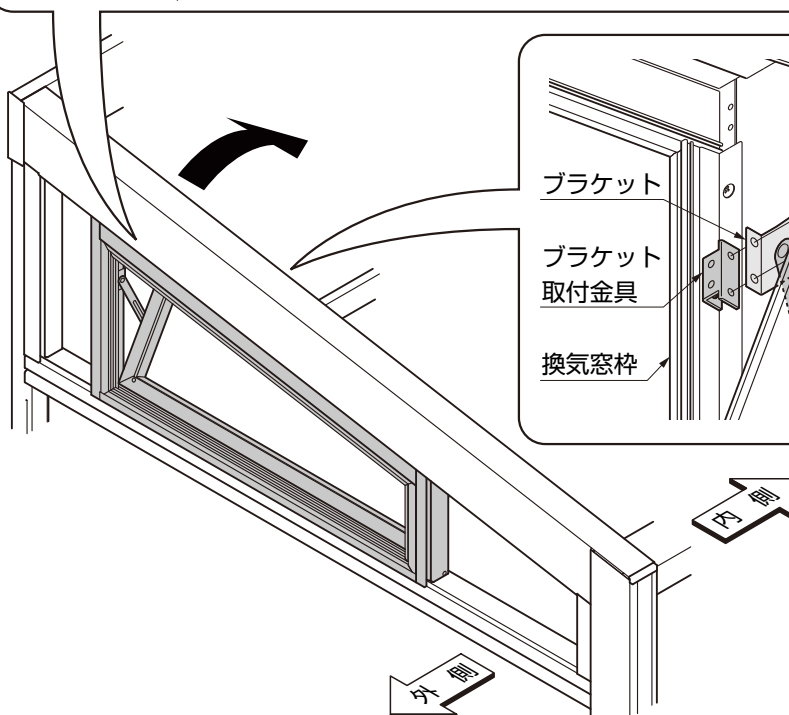
【3-2】φ4×13ナベドリルネジ

ポイント

- 【3-2】が取り付けにくい箇所は、L型ドライバー等を使用してください。



【3-2】φ4×13ナベドリルネジ



ブラケット

ブラケット
取付金具

換気窓枠

ステー

【3-1】φ4×8
トラスタッピンネジ3種

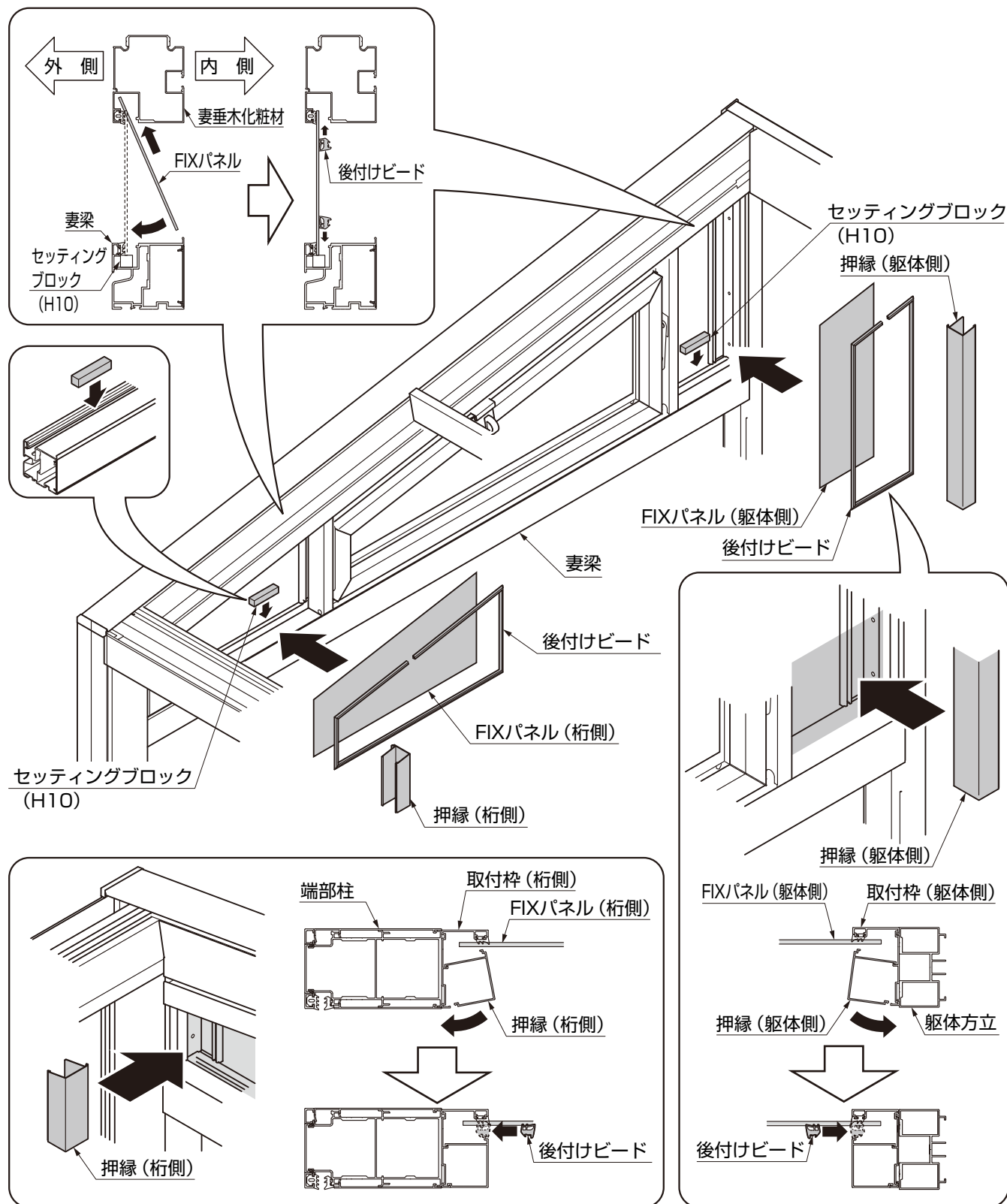
ポイント

- 細いビット等を使用して取付けてください。

- ③ 妻梁上部側面換気窓を養生テープなどで仮止めしてください。
- ④ 妻梁上部側面換気窓を開けて、外側から妻梁、妻垂木に【3-2】で取付けてください。
- ⑤ ステー先端のブラケットと枠側のブラケット取付金具を【3-1】で取付けてください。

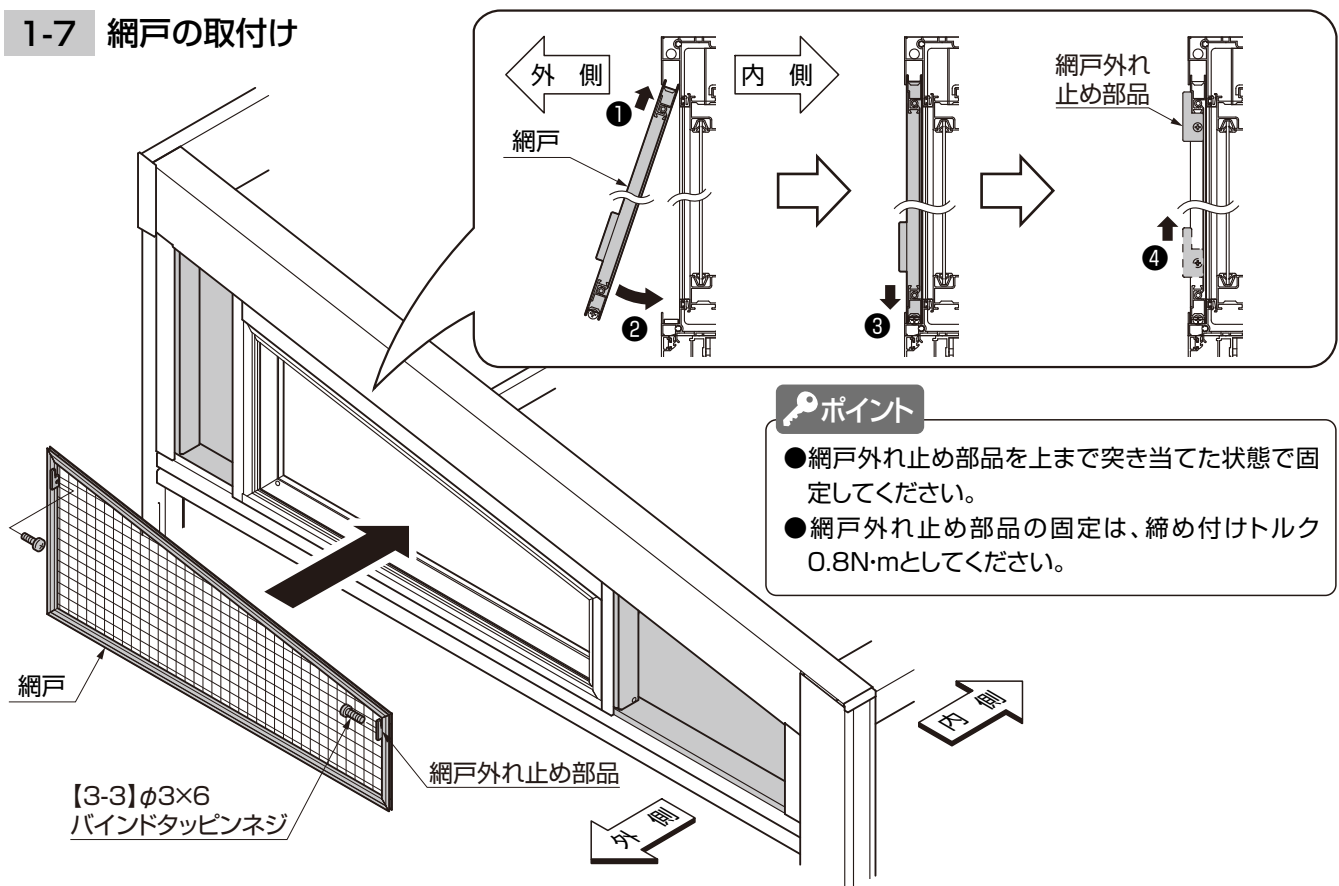
1. (つづき)

(2) FIXパネルの取付け



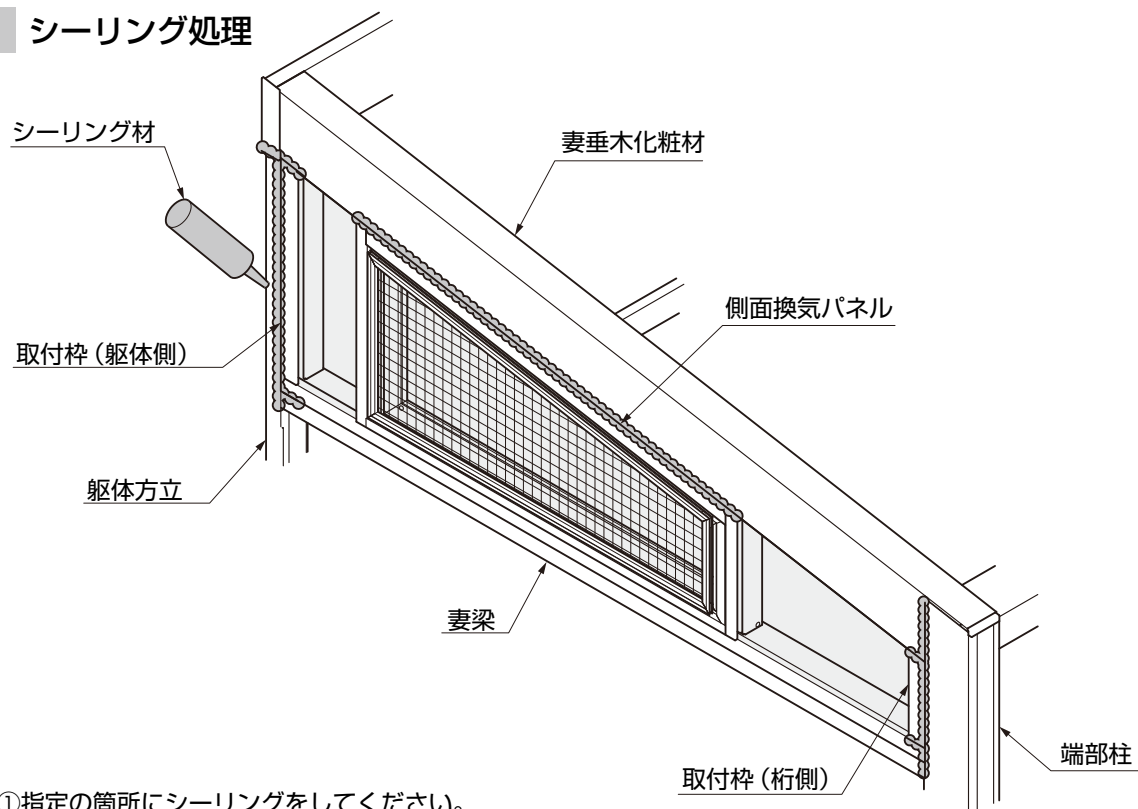
- ①FIXパネルをけんどんし妻垂木化粧材と妻梁及び換気窓枠の溝部に入れ、桁側・躯体側の取付枠に均等に掛かるようパネル位置を調整してください。
- ②取付枠に押縁を取付けてください。
- ③後付けビードをはめ込んでください。

1-7 網戸の取付け



- ① 網戸を側面換気窓の枠にけんどんし、はめ込んでください。
- ② 網戸外れ止め部品を【3-3】で固定してください。

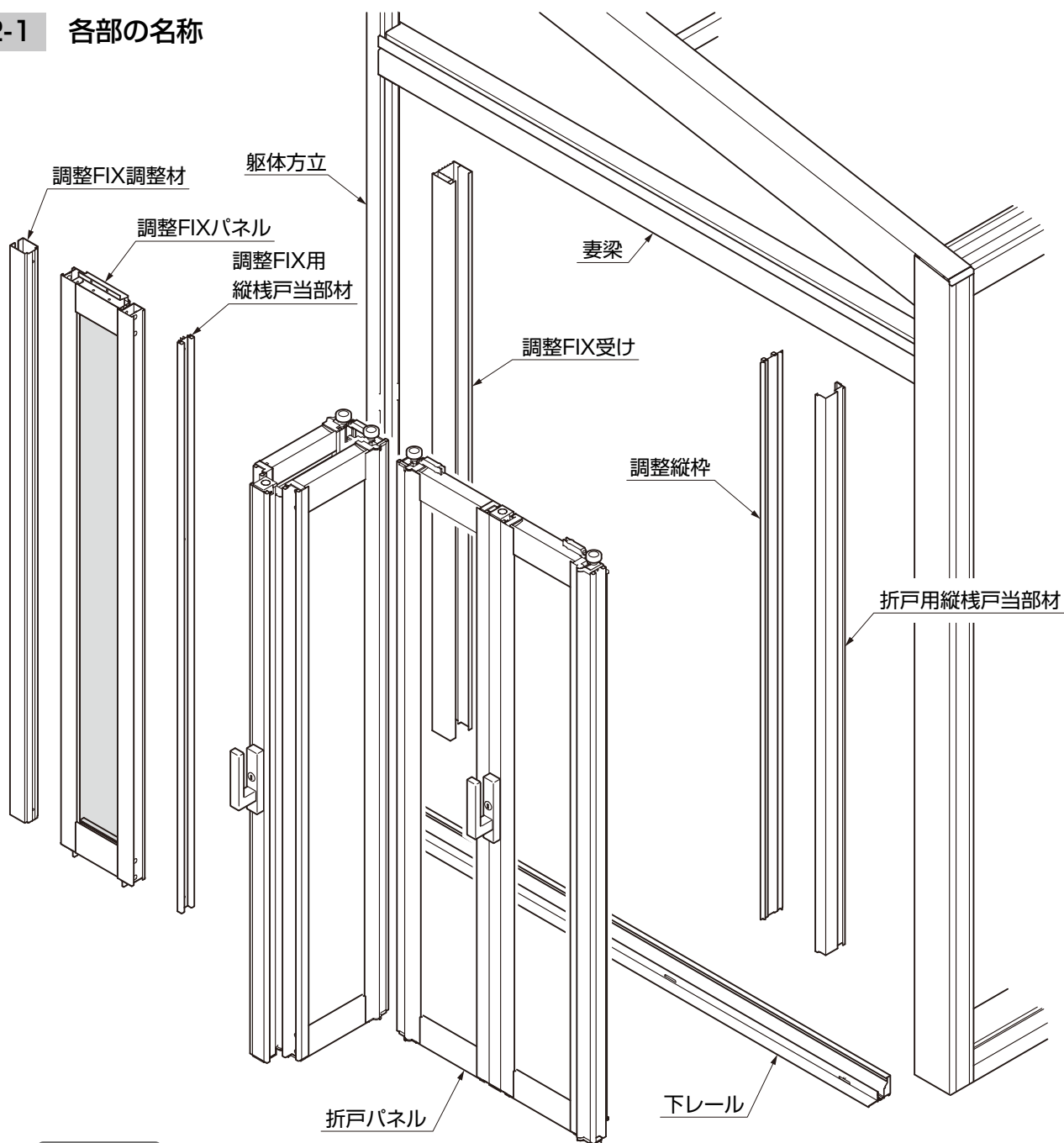
1-8 シーリング処理



- ① 指定の箇所にシーリングをしてください。

2. 折戸パネルの取付け

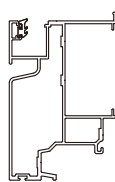
2-1 各部の名称



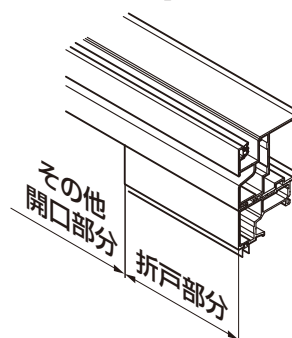
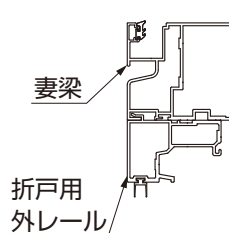
ポイント

- 他の開口とは異なり折戸のみを施工の場合は専用の妻梁を使用します。
- 折戸と他の開口を併用して取付ける場合は、他開口用妻梁を使用し、折戸用の部品を取付けて使用します。

【折戸用妻梁】



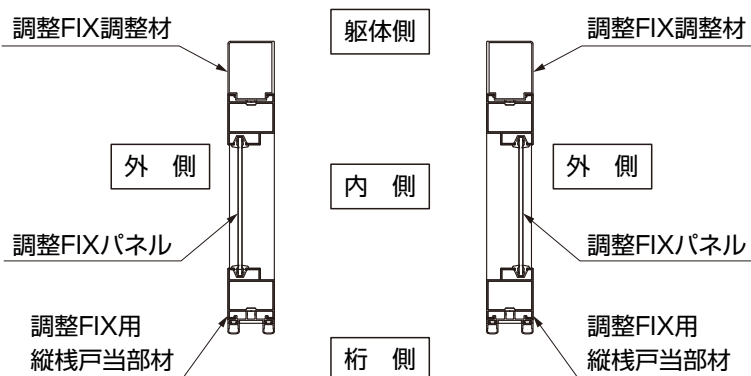
【その他開口を併用する場合】



2-2 調整FIXの組立て

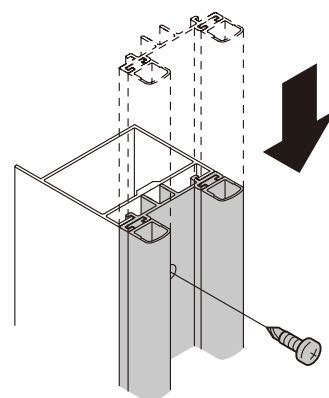
ポイント

- 調整FIXパネルには内外があります。調整FIX調整材・調整FIX用縦棧戸当部材の取付け向きにご注意ください。



ポイント

- 調整FIX用縦棧戸当部材は調整FIX用縦棧をスライド挿入し、ネジ固定してください。



【13-1】φ4×16ナベドリルネジ

調整FIX調整材

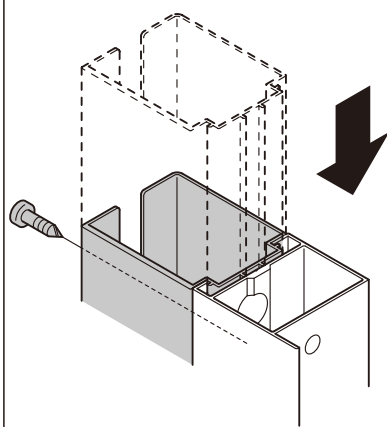
調整FIXパネル

【13-1】φ4×16
ナベドリルネジ

調整FIX用
縦棧戸当部材

ポイント

- 調整FIX調整材は調整FIX用縦棧をスライド挿入し、ネジ固定してください。



躯体側

調整FIX調整材
キャップ

調整FIXパネル

内側

外側

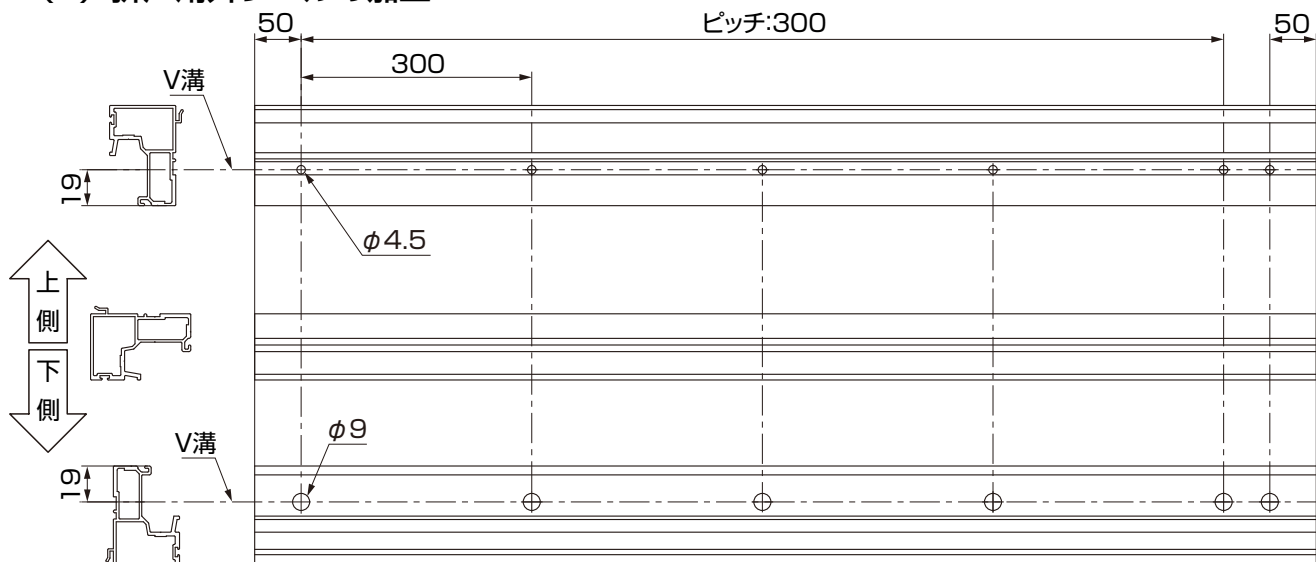
6
側面パネルの
取付け

- ①調整FIX調整材と調整FIX用縦棧戸当部材を調整FIX縦棧にはめ込み、【13-1】で取付けてください。
- ②調整FIX調整材キャップを取付けてください。

2. (つづき)

2-3 折戸用外レールの取付け ※折戸1枚抜きの場合の作業です

(1) 折戸用外レールの加工

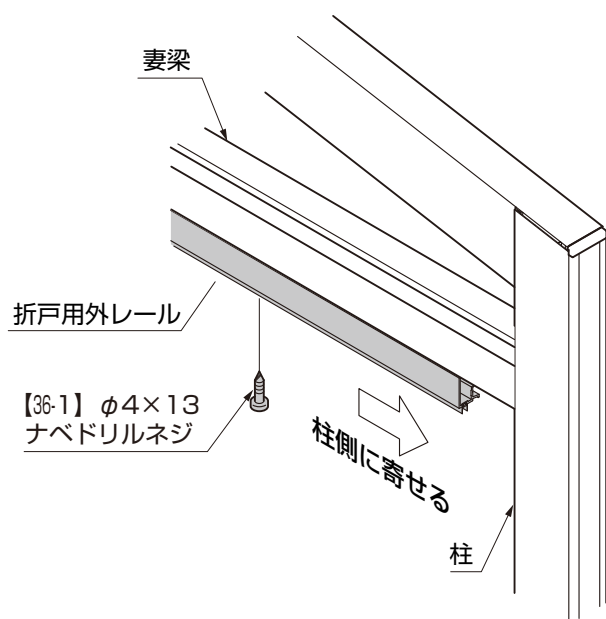


ポイント

- 外観右側・左側いずれの場合も上記加工となります。

①折戸用外レールの上面にφ4.5、下面にφ9の穴加工をしてください。

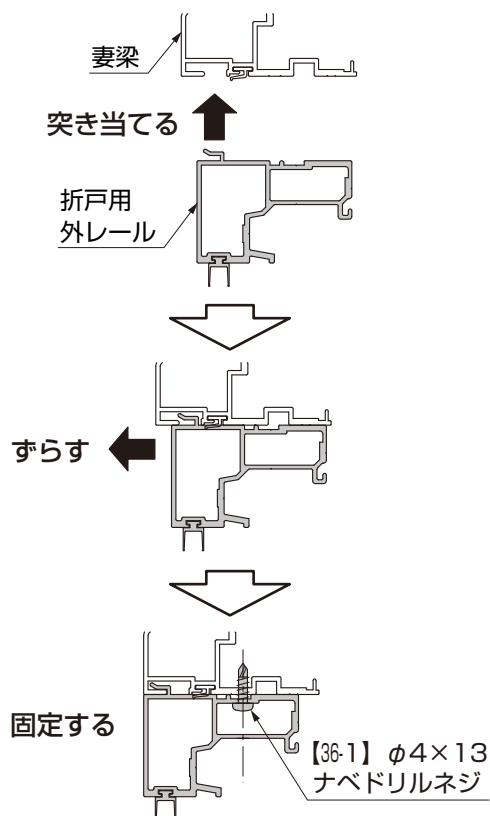
(2) 折戸用外レールの取付け



①折戸用外レールを妻梁に【36-1】で取付けてください。

ポイント

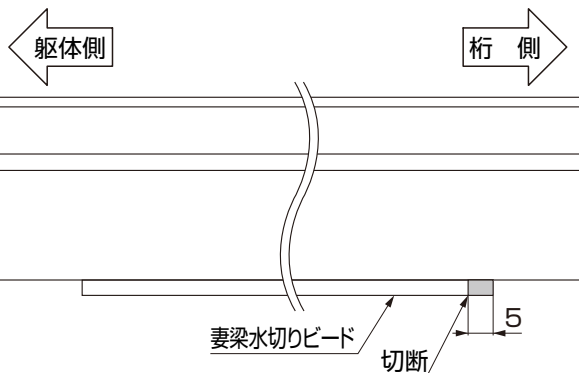
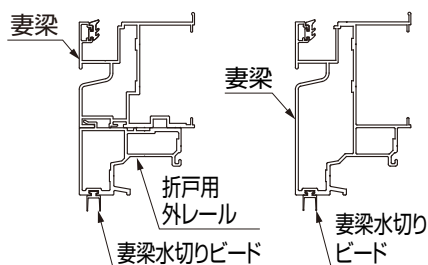
- 折戸用外レールは柱側に寄せて取付けてください。



2-4 縦枠の取付け

(1) 部材の加工

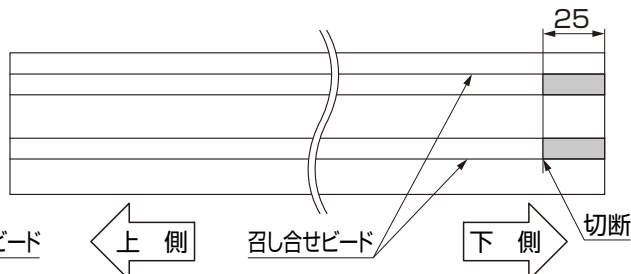
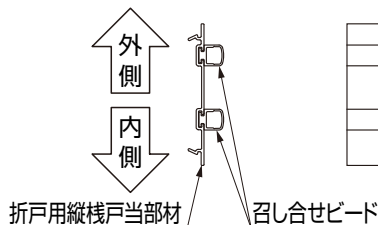
【妻梁水切りビード】



ポイント

- 妻梁水切りビードは桁側を切断してください。

【召し合せビード】

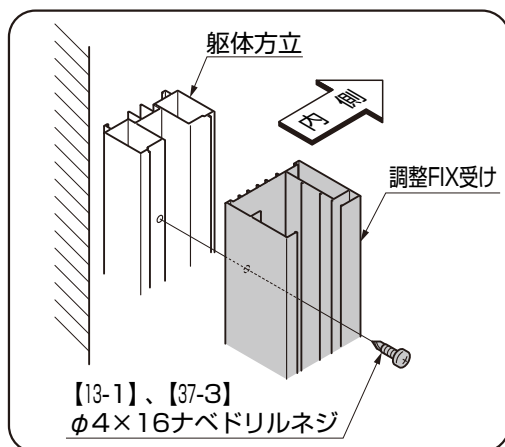


ポイント

- 召し合せビードは下側を切断してください。

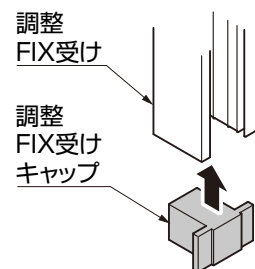
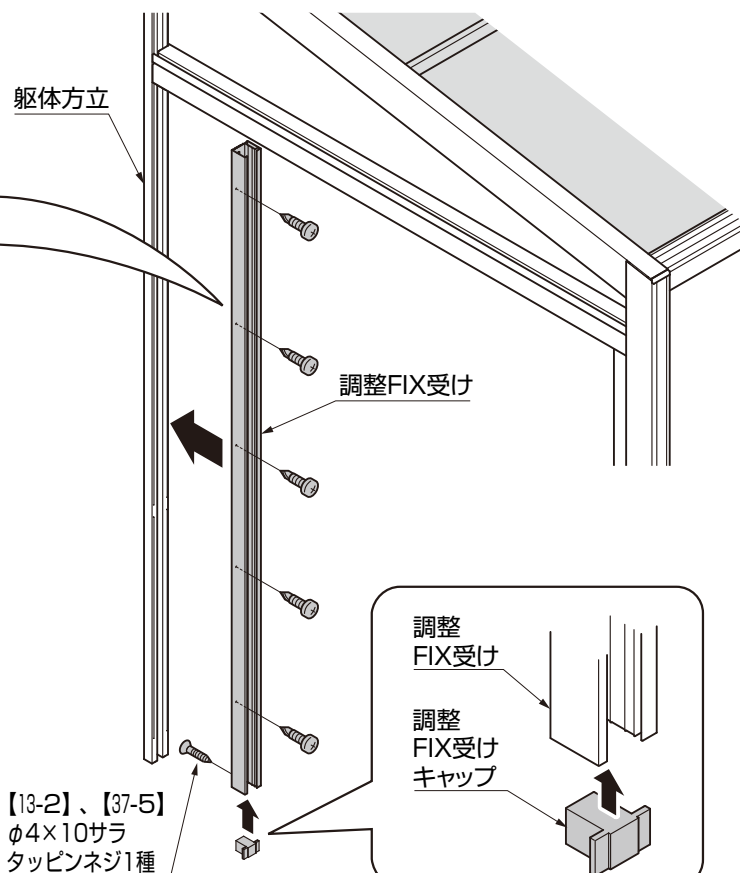
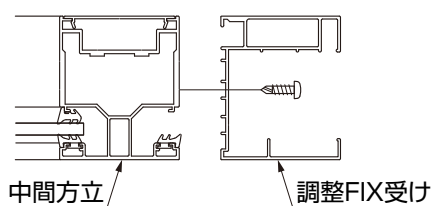
①部材を加工してください。

(2) 調整FIX受けの取付け



ポイント

- 折戸1折抜きの場合、調整FIX受けは中間方立に取付けます。



①調整FIX受けキャップを調整FIX受けの下側に【13-2】、【37-5】で取付けてください。

②調整FIX受けを躯体方立に【13-1】、【37-3】で取付けてください。

2. (つづき)

2-4 つづき

(3) 戸当り部材の取付け (基本タイプ)

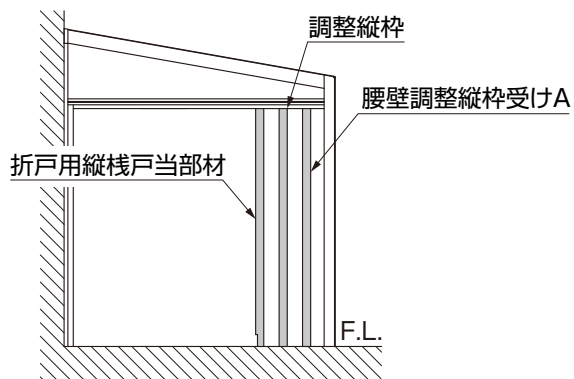


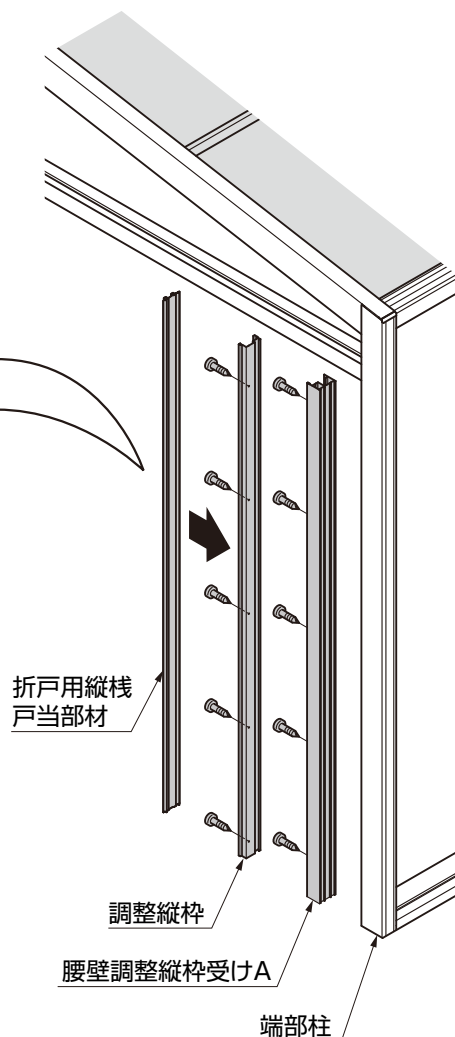
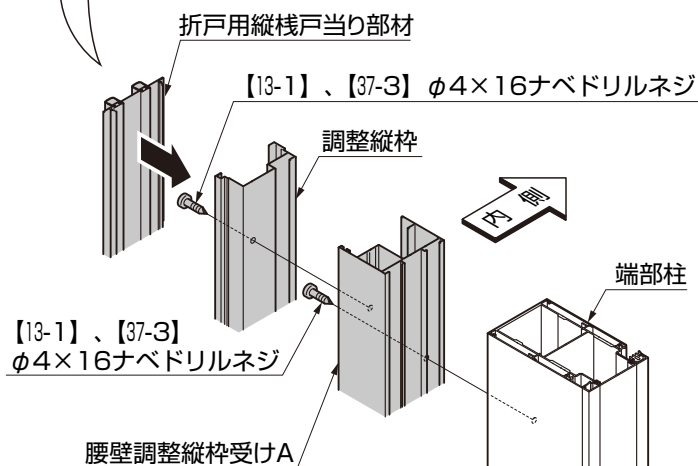
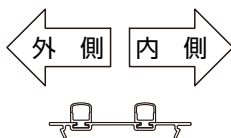
図2-1 縦枠配列

ポイント

●腰壁タイプの場合「ココマII 乾式腰壁タイプ 腰壁編 取付説明書(E369)」及び「ココマII 湿式腰壁タイプ 腰壁編 取付説明書(E372)」にて調整縦枠まで取付けをしております。ここでは戸当り部材のみの取付作業となります。

ポイント

●折戸用縦枠戸当り部材には向きがあります。



- ①腰壁調整縦枠受けAを端部柱に【13-1】、【37-3】で取付けてください。
- ②調整縦枠を腰壁調整縦枠受けAに【13-1】、【37-3】で取付けてください。
- ③折戸用縦枠戸当り部材を調整縦枠にはめ込んでください。

2-4 下レールの取付け

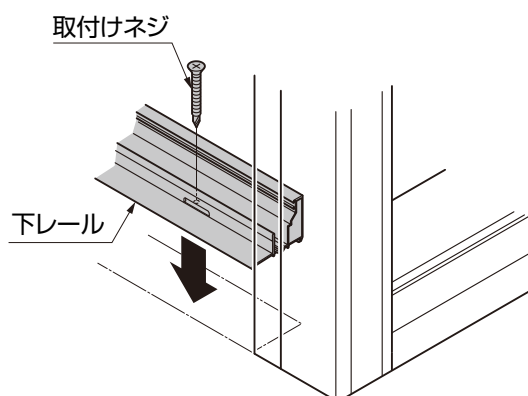
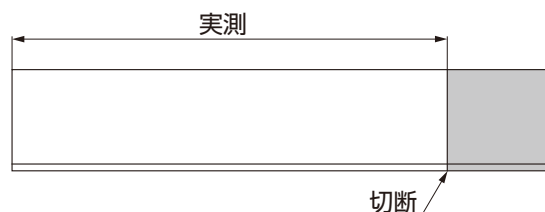
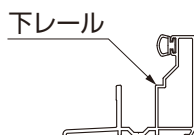
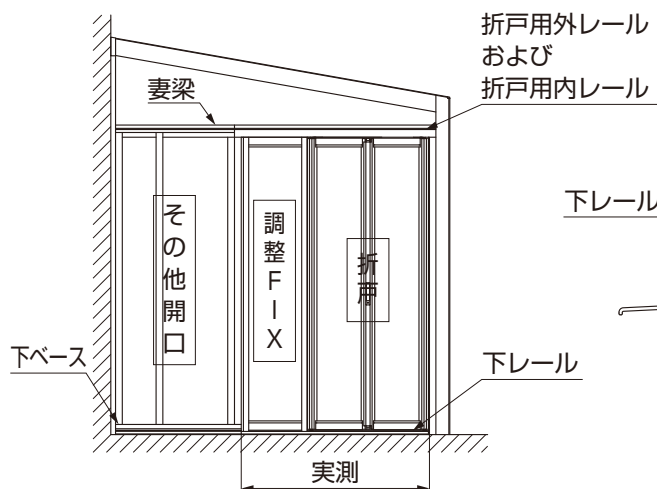


表2-1 下レール取付けネジ

	取付けネジ	フィッシャープラグ
土間用	【35-5】、【36-5】 φ4.1×32サラ木ネジ	【35-6】、【36-6】 フィッシャープラグS6
側面 ベース材用	【35-4】、【36-4】 φ4×16サドルネジ	不要

ポイント

- 床の状態に合わせて、下レールの下にスペーサーを入れるなどし、下レールが水平になるよう調整してください。

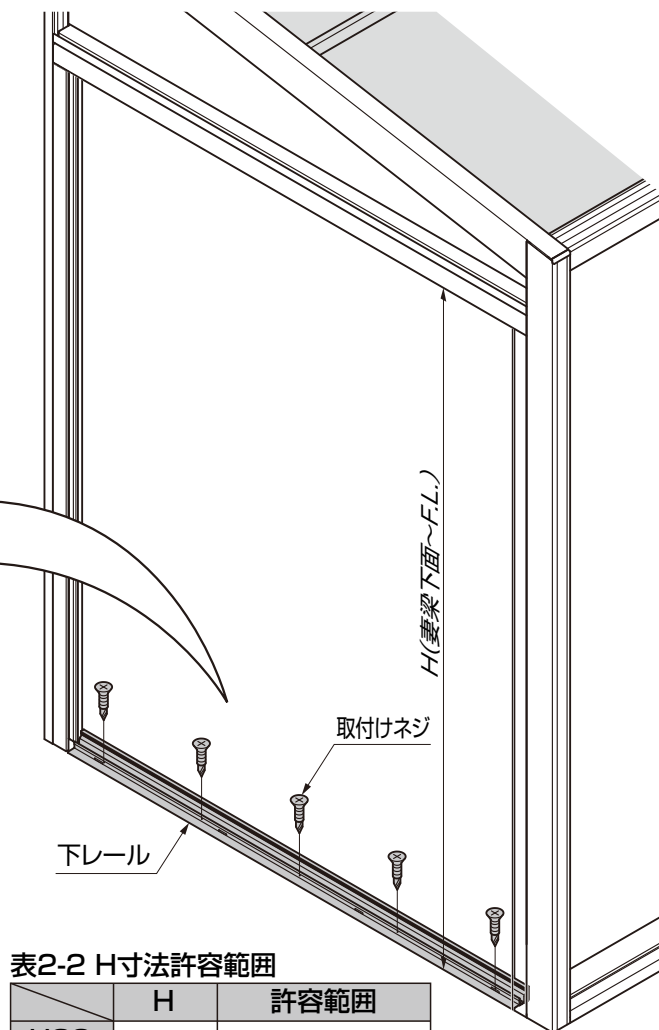
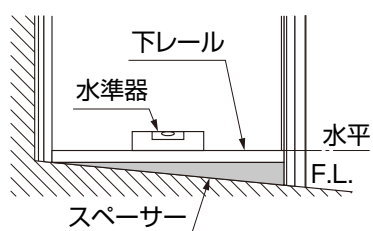


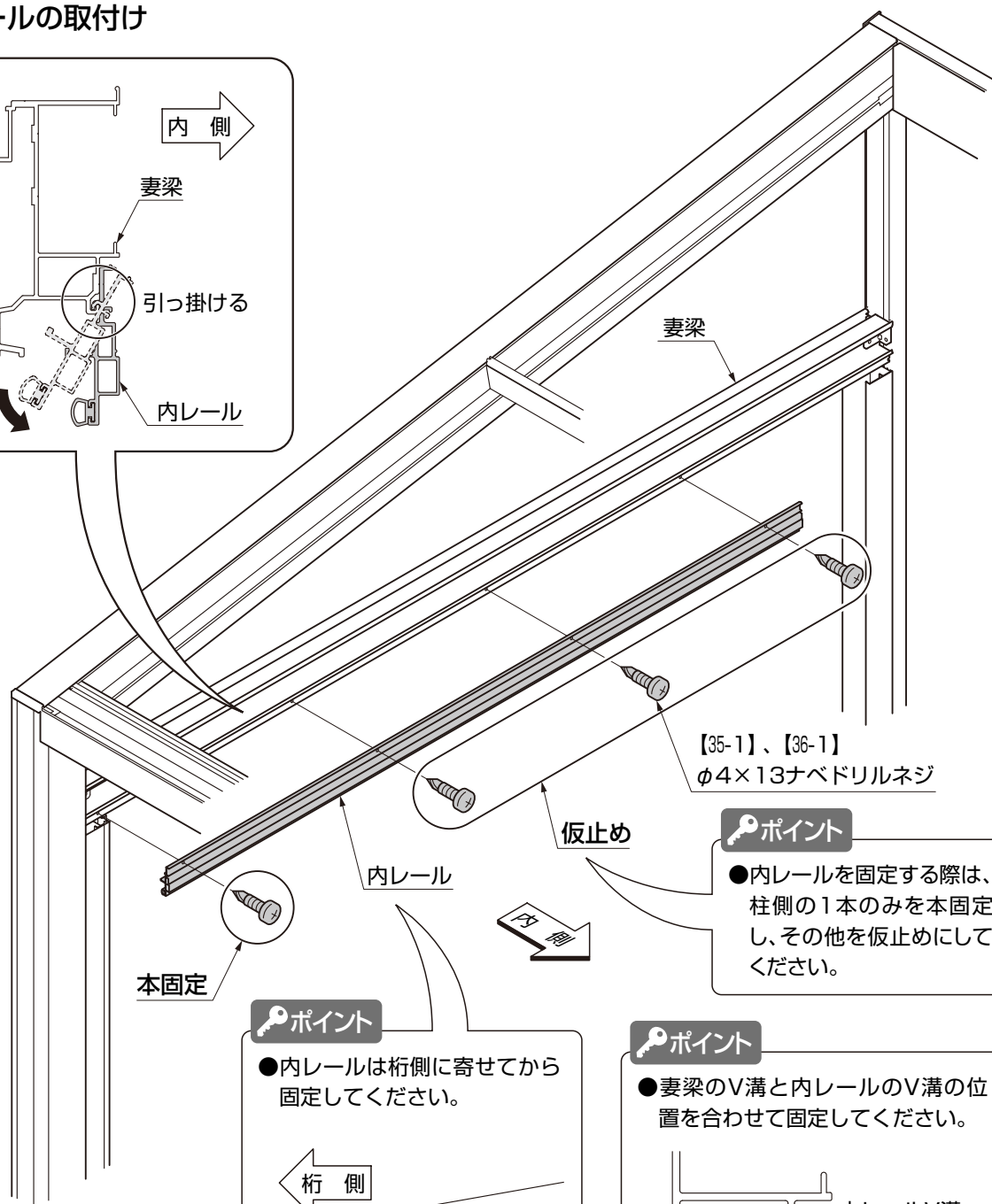
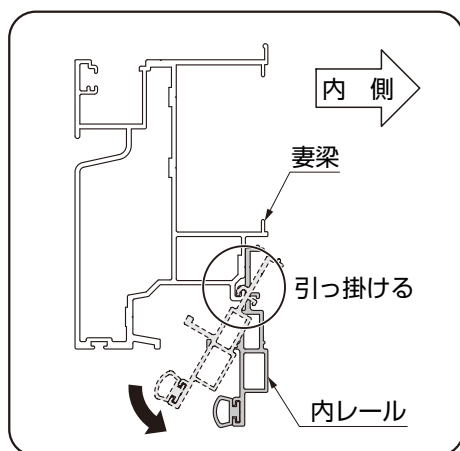
表2-2 H寸法許容範囲

	H	許容範囲
H20	2000	1998～2005
H22	2200	2198～2205
H24	2400	2398～2405

- ①開口部を採寸し、下レールを加工してください。
- ②下レールを「取付けネジ」で取付けてください。

2. (つづき)

2-5 内レールの取付け



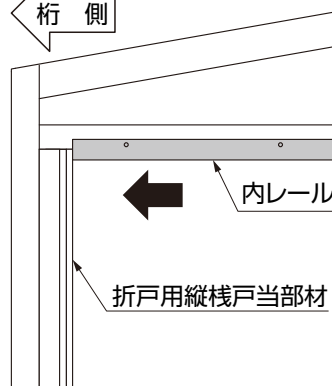
ポイント

- 内レールを固定する際は、柱側の1本のみを本固定し、その他を仮止めにしてください。

ポイント

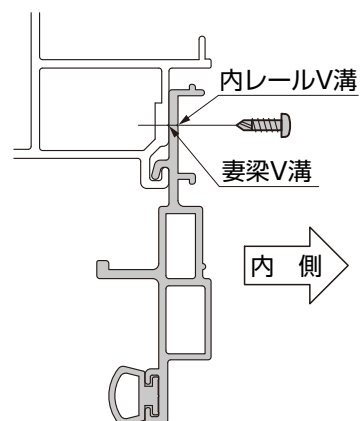
- 内レールは桁側に寄せてから固定してください。

桁側



ポイント

- 妻梁のV溝と内レールのV溝の位置を合わせて固定してください。



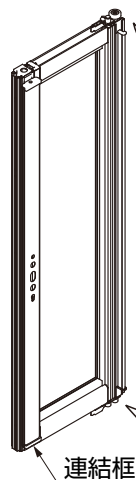
①内レールを妻梁に【35-1】、【36-1】で取付けてください。

2-6 折戸パネルの吊り込み

(1) パネルの識別

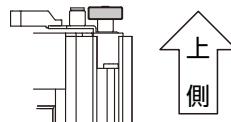
【パネル】

【パネル連結框付】

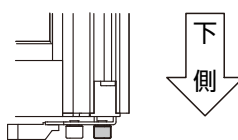


ポイント

- 大きなローラーが付いている方が上側です。



ポイント



(2) パネルの吊り込み ※図は外観左を示します。

ポイント

- パネルは下記の手順で吊り込んでください。

外観左

パネル



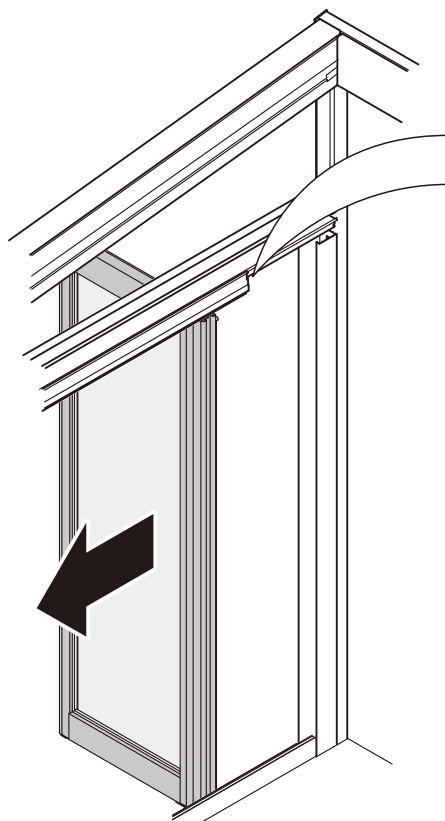
パネル連結框付

外観右

パネル連結框付

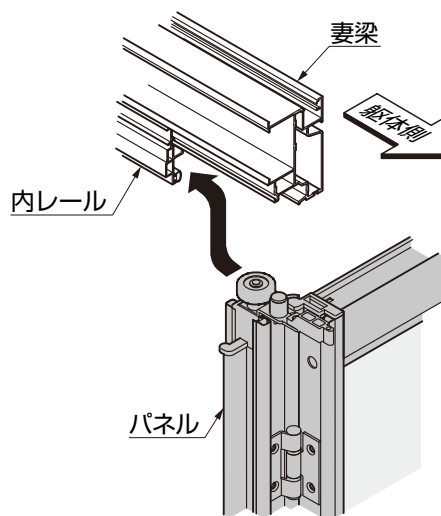


パネル



ポイント

- パネルは躯体側から吊り込んでください。

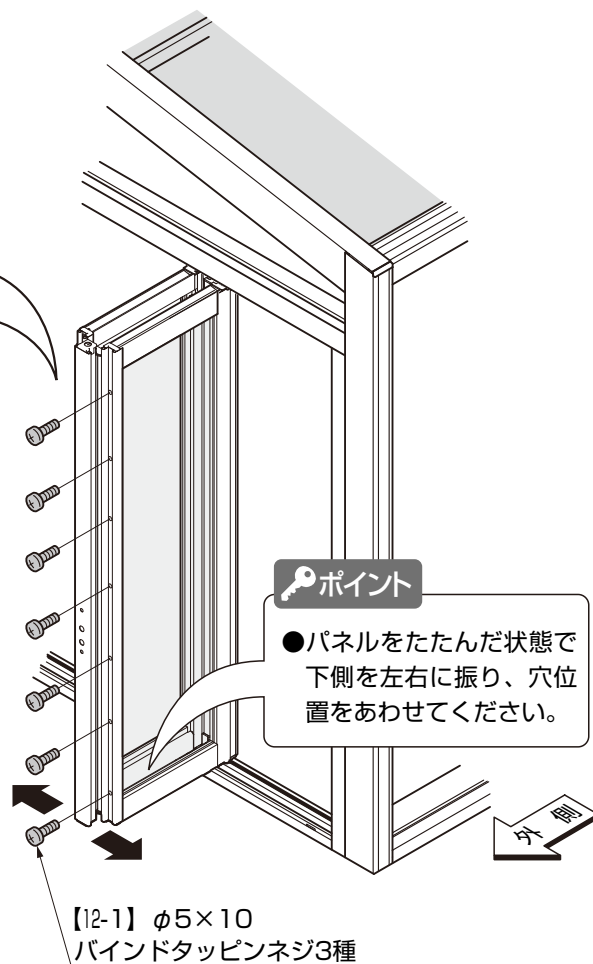
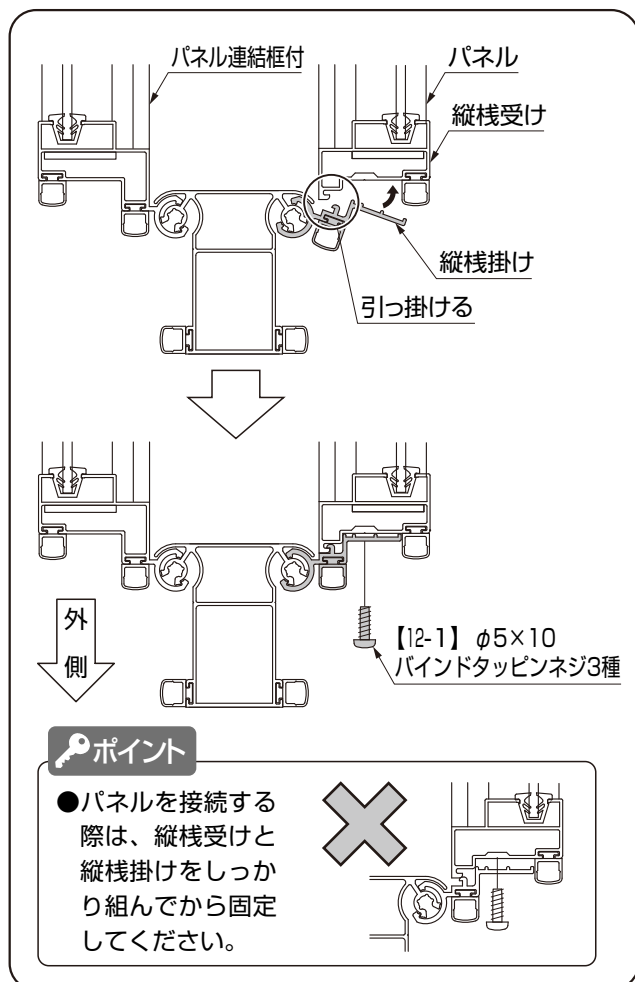


①折り戸パネルを吊り込んでください。

2. (つづき)

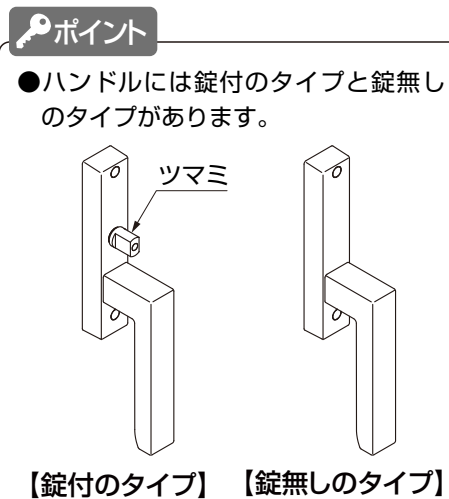
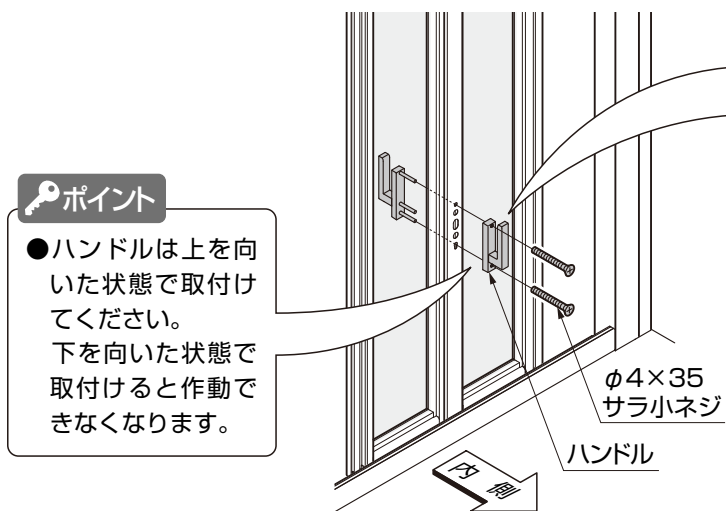
2-6 つづき

(3) パネルの接続



① パネル連結框付の縦枠掛けをパネルの縦枠受けに【I2-1】で取付けてください。

(4) ハンドルの取付け



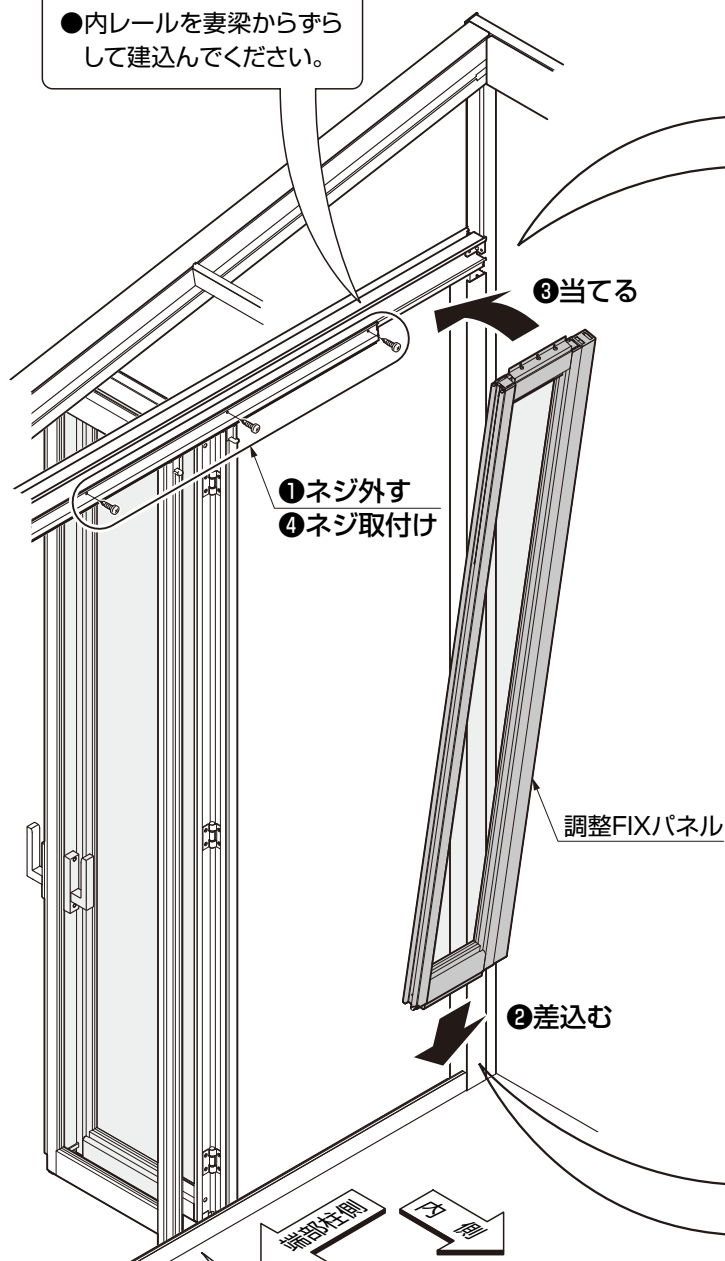
① ハンドルをパネルに「φ4×35サラ小ネジ」で取付けてください。

2-7 調整FIXパネルの取付け

(1) 調整FIXパネルの建て込み

ポイント

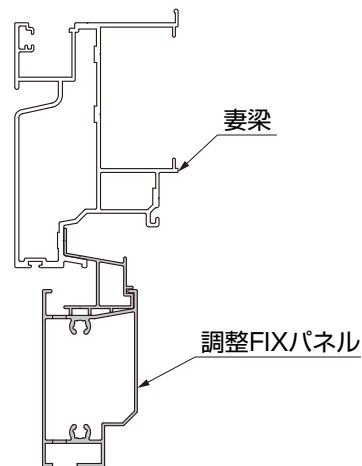
- 内レールを妻梁からずらして建込んでください。



ポイント

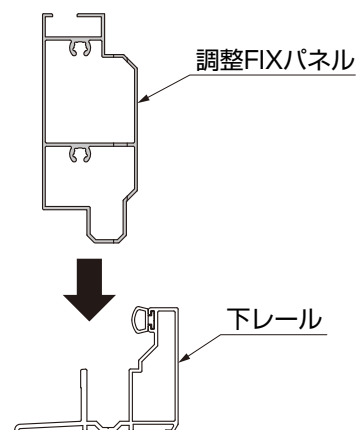
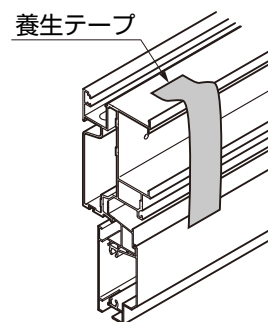
- 折戸パネルは開いている(たたんだ)状態にし、すべて端部柱側に寄せてください。

- ①内レールの仮止めしていたネジを外してください。
- ②調整FIXパネルを下レールに差し込みながら建て込んでください。
- ③内レールをネジ固定してください。



ポイント

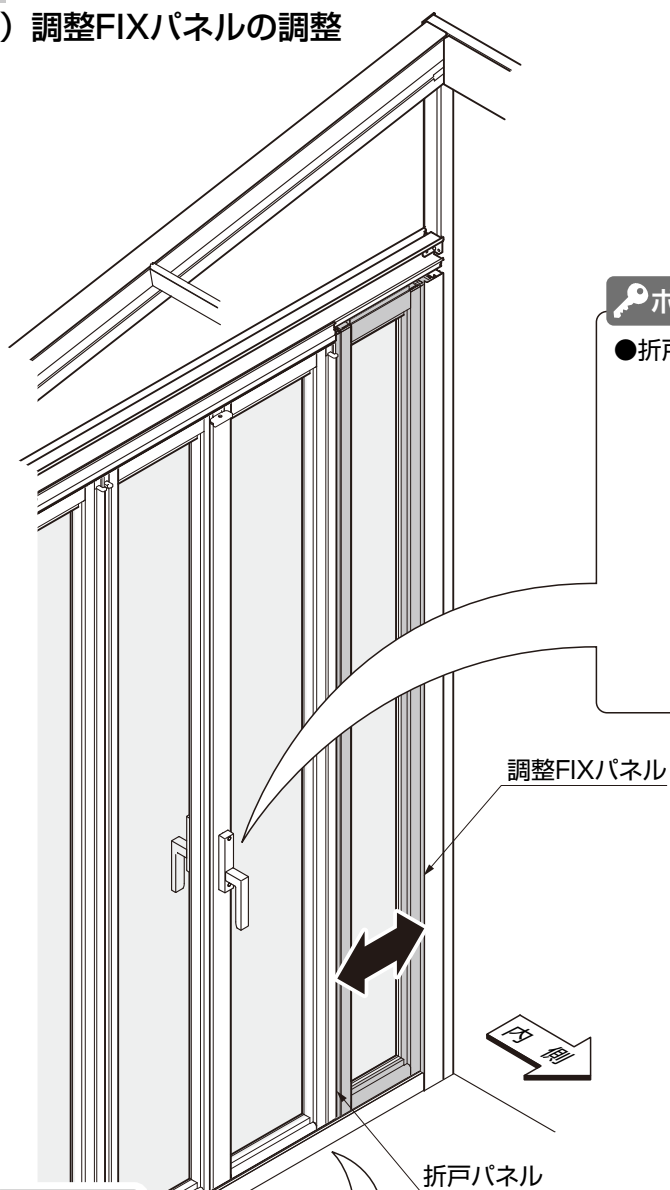
- 調整FIXパネルが不安定な(倒れる可能性がある)場合は養生テープなどで固定を行なってください。



2. (つづき)

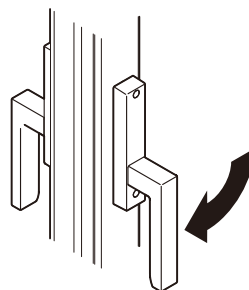
2-7 つづき

(2) 調整FIXパネルの調整



ポイント

●折戸パネルは全て閉じ、ロックの状態にしてください。



ポイント

●下記のすき間ができないように調整FIXパネルの位置を調整してください。

- ・調整FIXパネルと折戸のすき間
- ・折戸と折戸のすき間
- ・戸当り枠と折戸のすき間

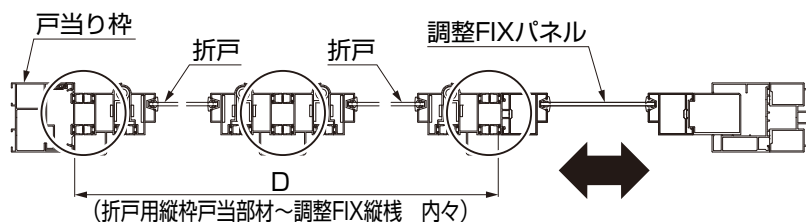
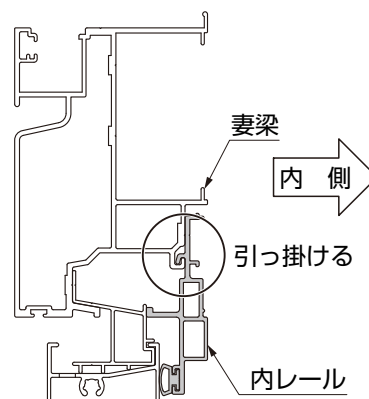
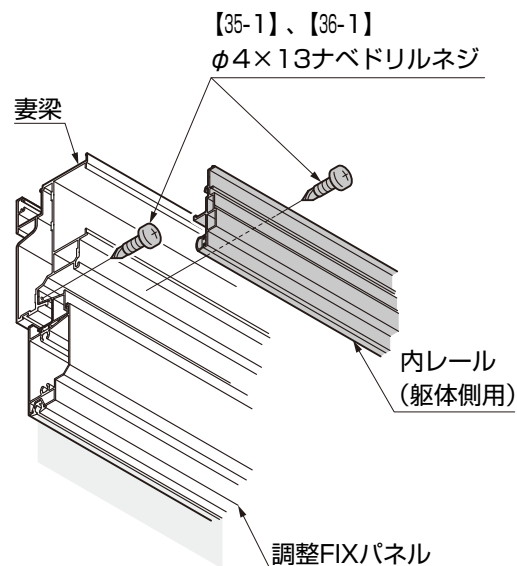
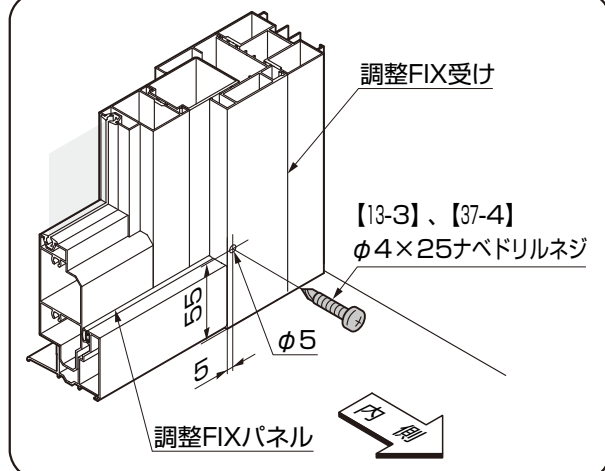
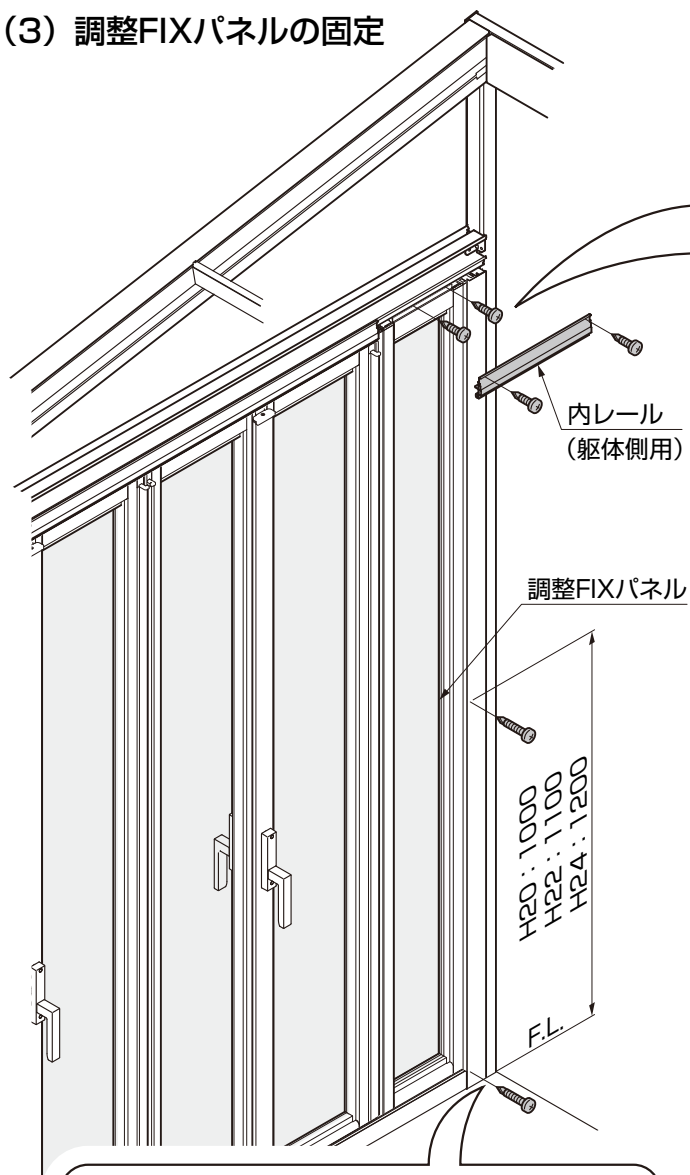


表2-3 D寸法

	D
4尺	895
6尺	1455
8尺	1775
10尺	2655
8尺(1折抜)	895
10尺(1折抜)	1775

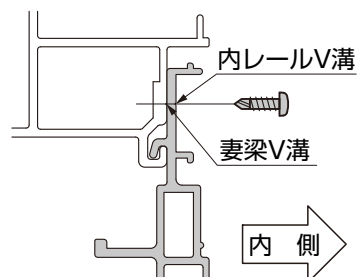
- ①折戸パネルを全て閉めてください。
- ②調整FIXパネルの位置を決めてください。

(3) 調整FIXパネルの固定



ポイント

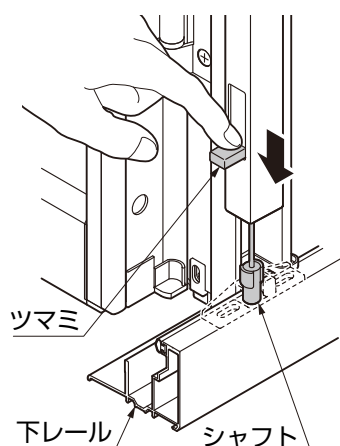
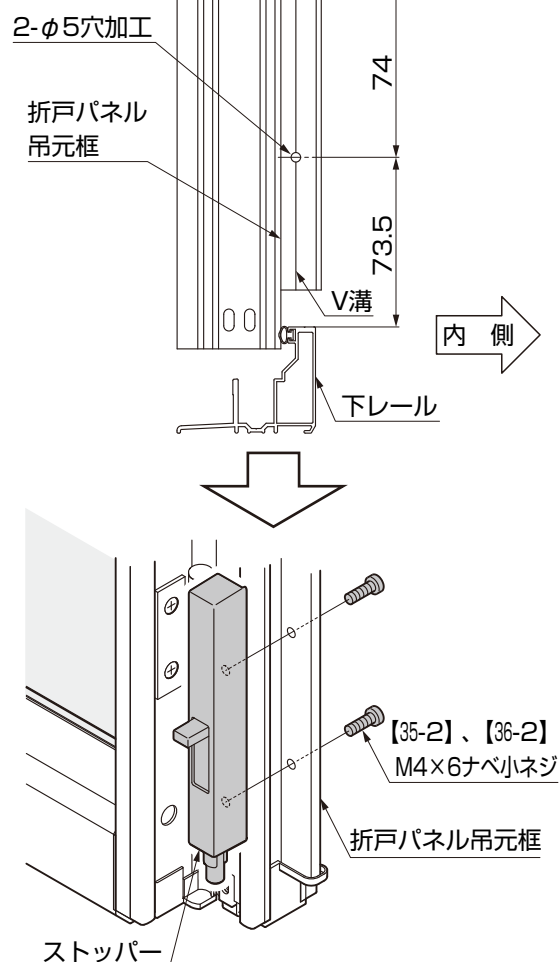
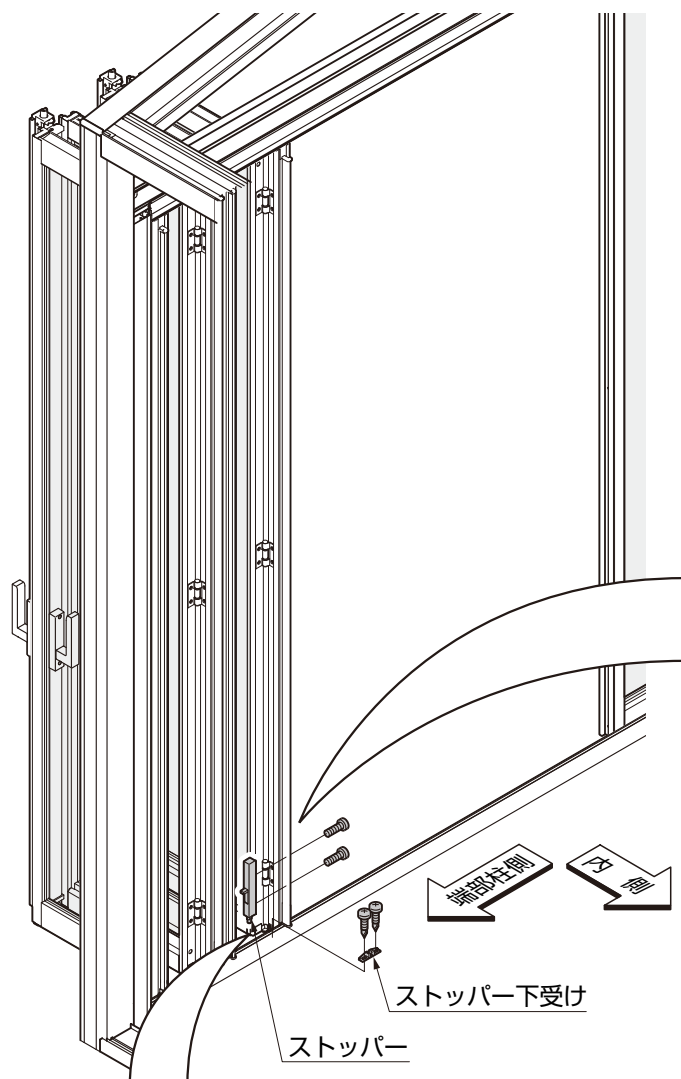
- 妻梁のV溝と内レールのV溝の位置を合わせて固定してください。



- ①調整FIXパネルを妻梁に【35-1】、【36-1】で取付けてください。
- ②調整FIX受けにφ5の穴加工を行なってください。
- ③調整FIX受けと調整FIXパネルを【13-3】、【37-4】で固定してください。
- ④内レール（躯体側用）を妻梁に【35-1】、【36-1】で取付けてください。

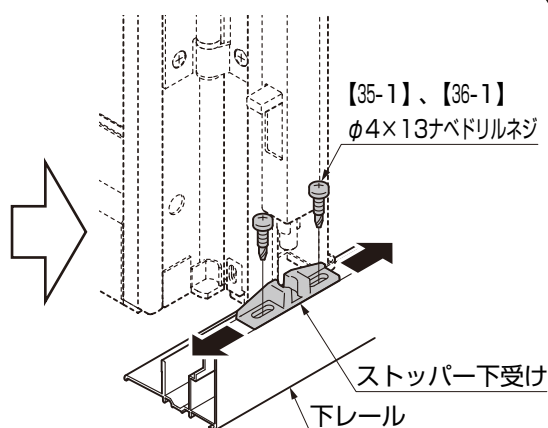
2. (つづき)

2-8 ストッパーの取付け



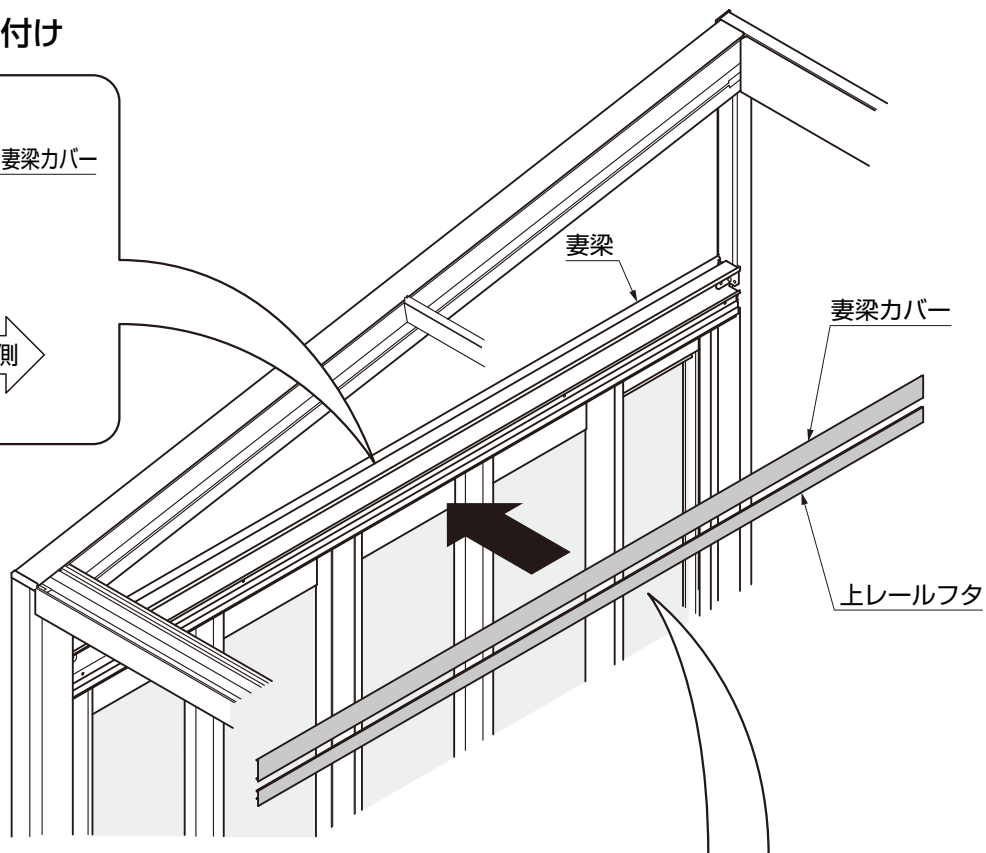
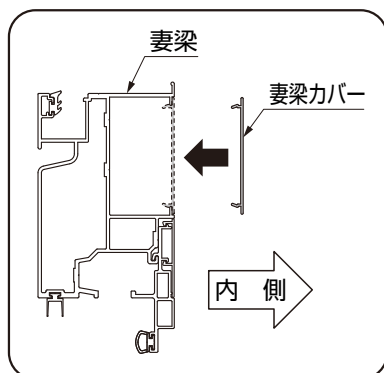
ポイント

- 折戸パネル同士に大きなすき間(60mm以上)の無い状態にしてから位置決めを行なってください。
- 折戸全閉時にストッパー下受けと連結框(ハンドル付の框)の下部が干渉しないようストッパー下受けの取付位置を調整してください。



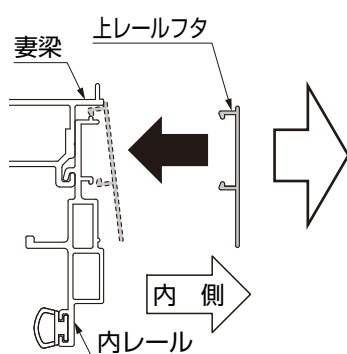
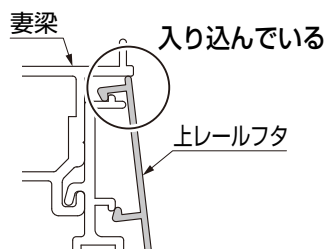
- ①端部柱から一番離れている折戸パネルの吊元框にφ5の穴加工をしてください。
- ②ストッパーを折戸パネルの吊元框に【35-2】、【36-2】で取付けてください。
- ③折戸パネルを全て折りたたみ、端部柱側に寄せてください。
- ④ストッパーのツマミを下げ、シャフトがストッパー下受けに入る位置を確認し、ストッパー下受けを下レールに【35-1】、【36-1】で取付けてください。

2-9 妻梁カバーの取付け

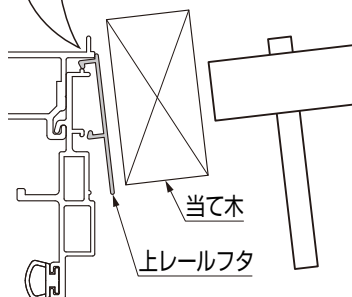


ポイント

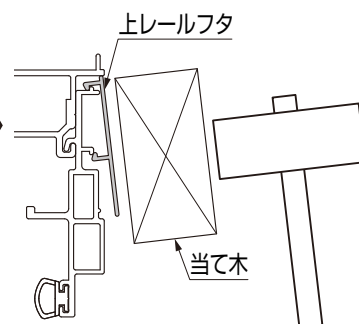
- 上レールフタの上側が全て右図のように入り込んでいるか確認してください。
- 両端まで通して入り込んでいない状態で次の行程に進むと、部材が変形する恐れがあります。



①上レールフタを上側から差し込むようにセットしてください。



②当て木を当て、上レールフタの上側を、端からハンマーで叩き込んで、両端まで通して入れてください。



③当て木を当て、上レールフタの中心辺りを、ハンマーで叩き込んで入れてください。

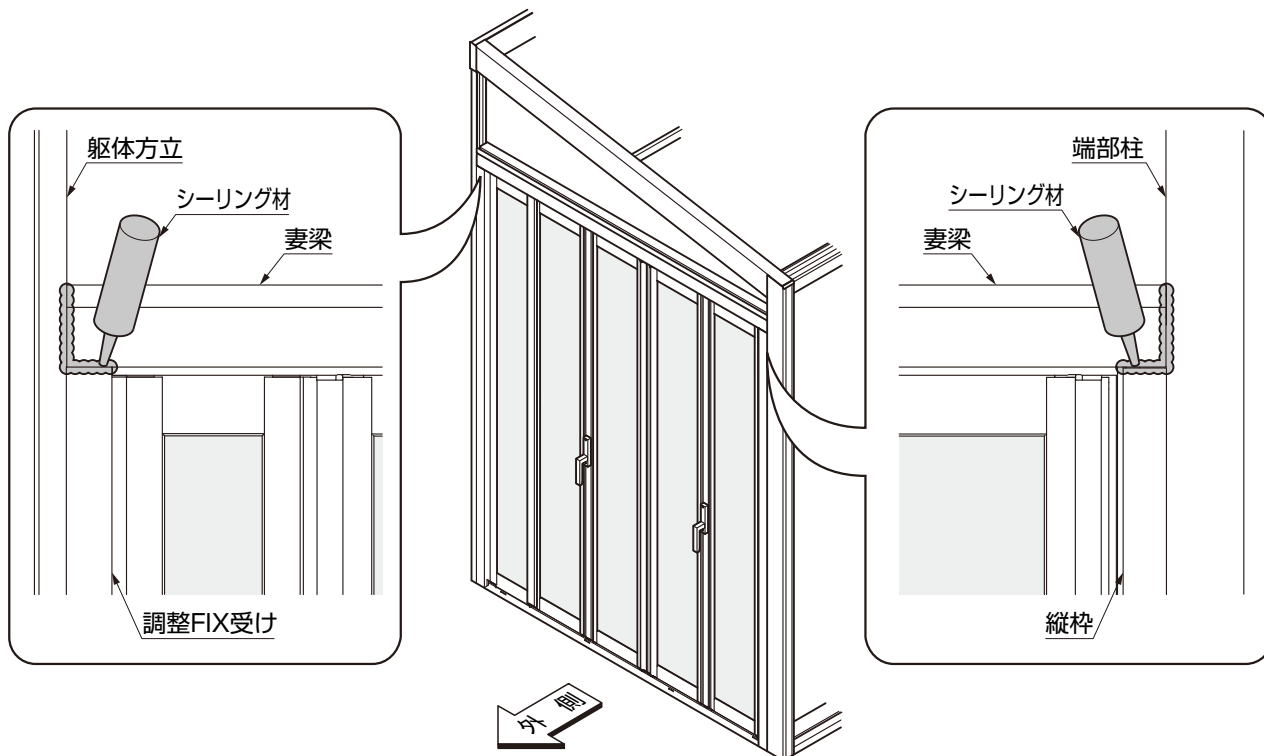
①上レールフタを上図を参照し、内レールに取付けてください。

②妻梁カバーを妻梁に取付けてください。

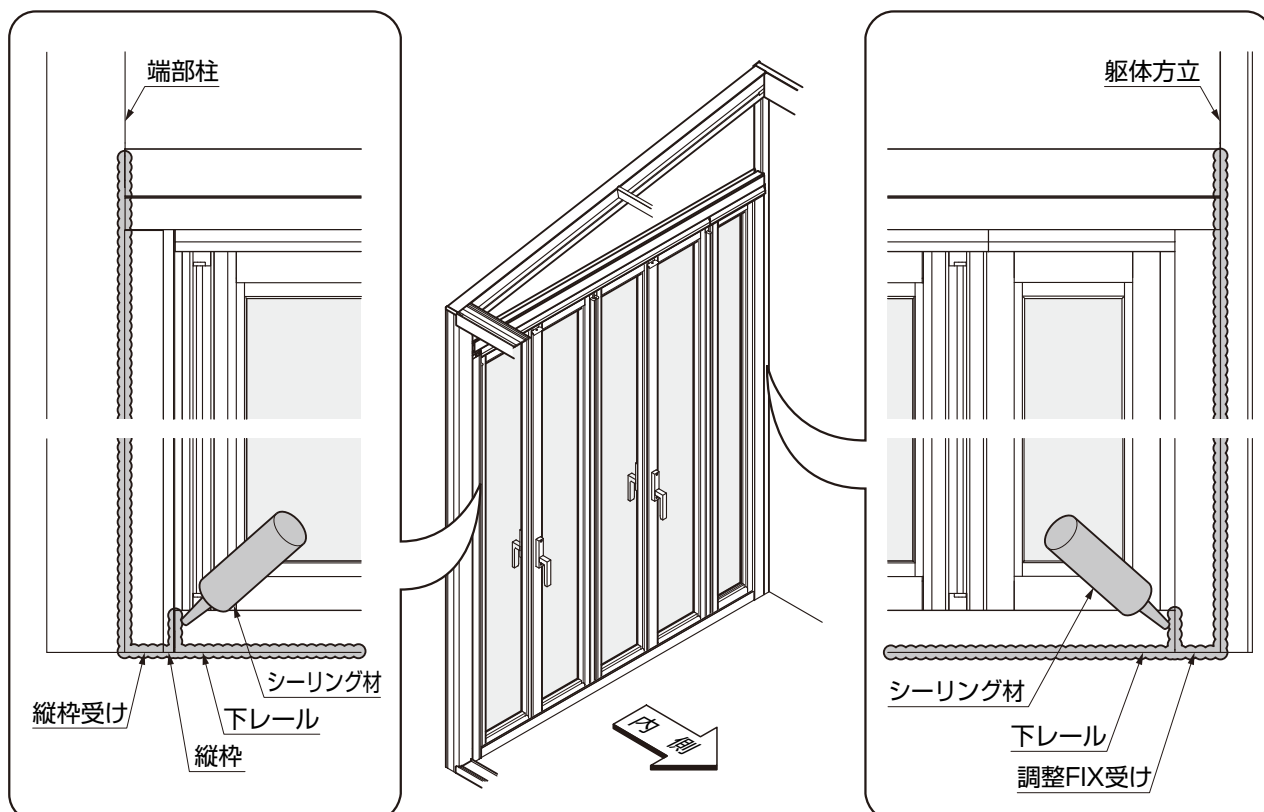
2. (つづき)

2-10 シーリング処理

(1) 外側のシーリング



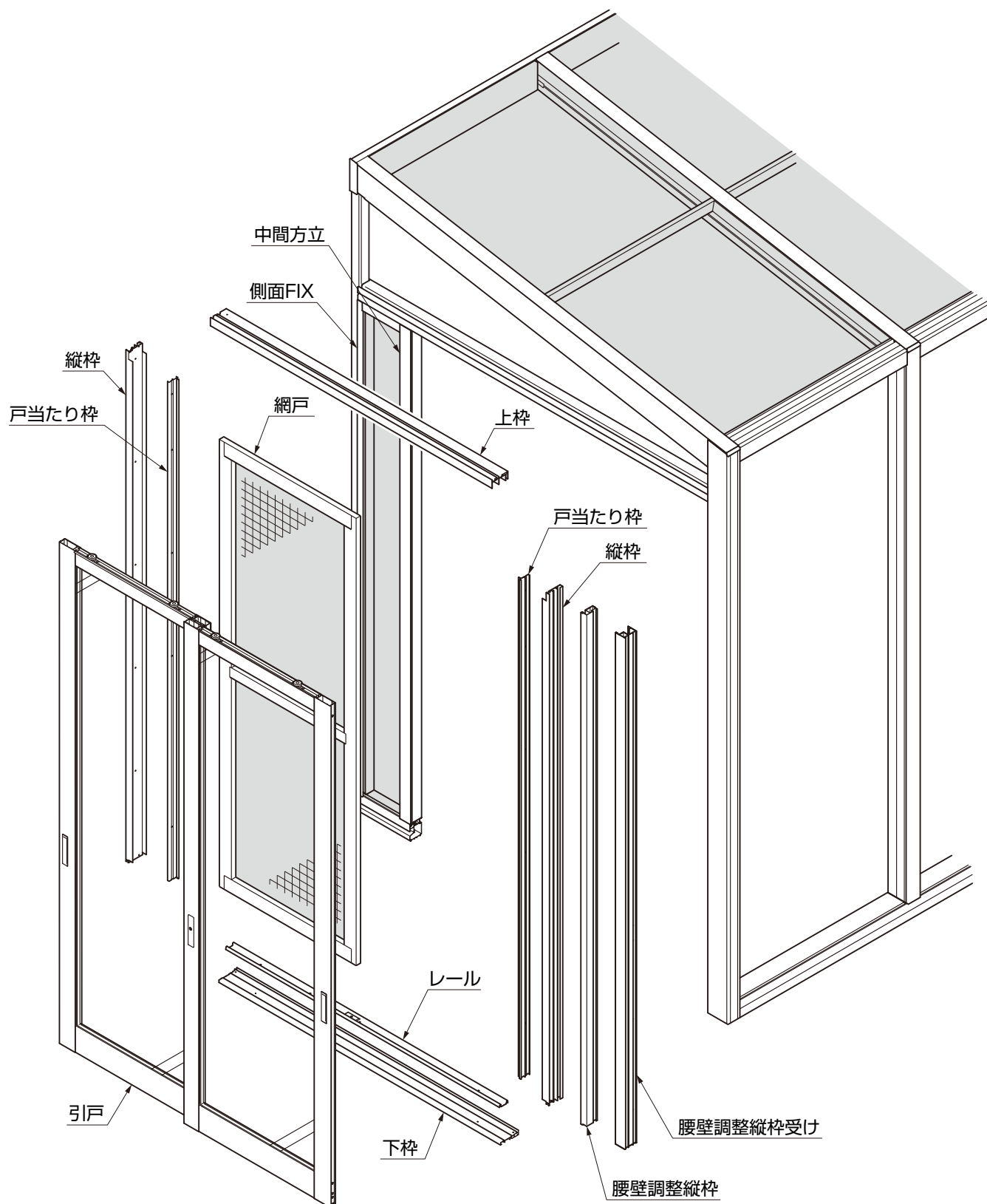
(2) 内側のシーリング



①シーリング処理を行なってください。

3. 引戸の取付け

3-1 各部の名称



3. (つづき)

3-2 ベースの取付け

(1) ベース受け、ベースの加工

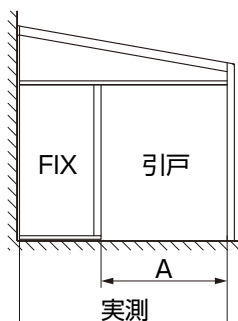
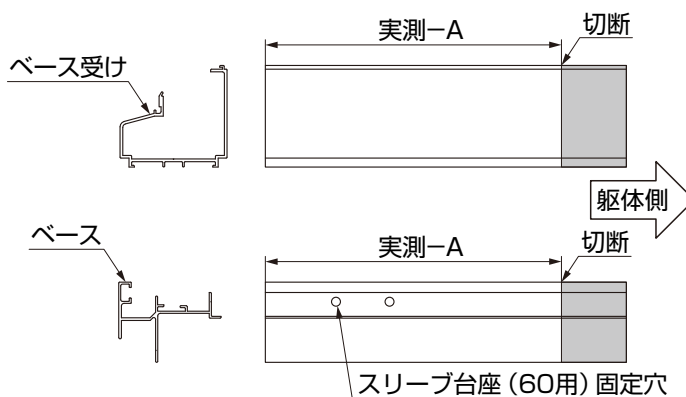


表3-1

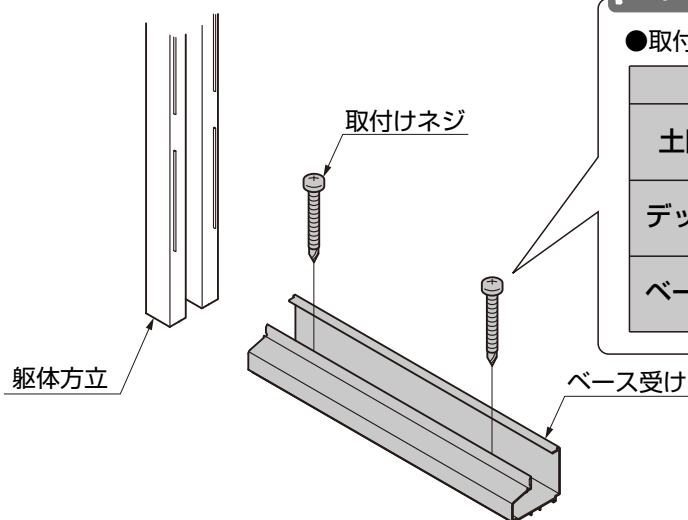
サイズ	A
6尺	1505
8尺・10尺	1855

(躯体方立内面～端部柱内面)

①実測の上、必要に応じてベース受け、ベースを躯体側から切断してください。



(2) ベース受けの取付け



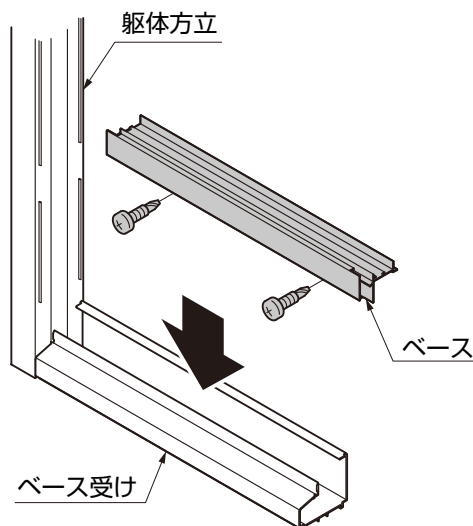
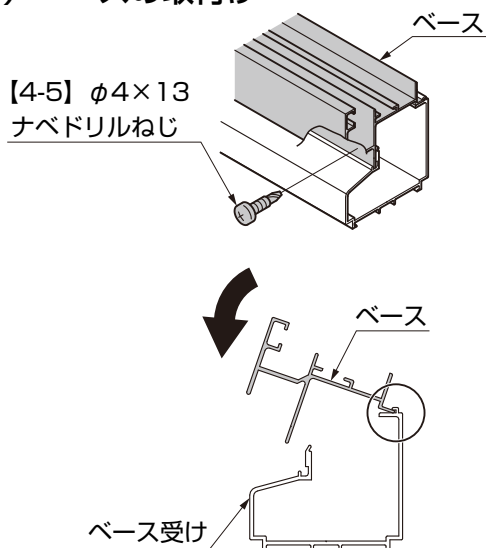
ポイント

●取付けネジは取付け面によって異なります。

	取付けネジ	フィッシャープラグ
土間用	【4-1】 $\phi 4.1 \times 32$ 丸木ネジ	【4-4】 フィッシャー プラグS6
デッキ用	【4-2】 $\phi 4.5 \times 63$ 丸木ネジ	不要
ベース材	【4-3】 $\phi 4 \times 16$ ナベドリルネジ	不要

①ベース受けを取付けてください。

(3) ベースの取付け



①ベースをベース受けに【4-5】で取付けてください。

3-3 中間方立の取付け

(1) 妻梁の加工 ※本図は外観左用を示します。

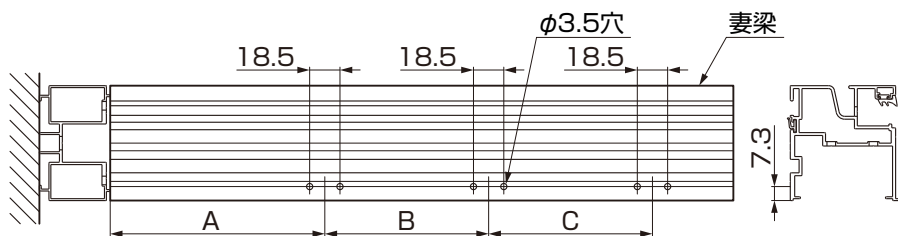


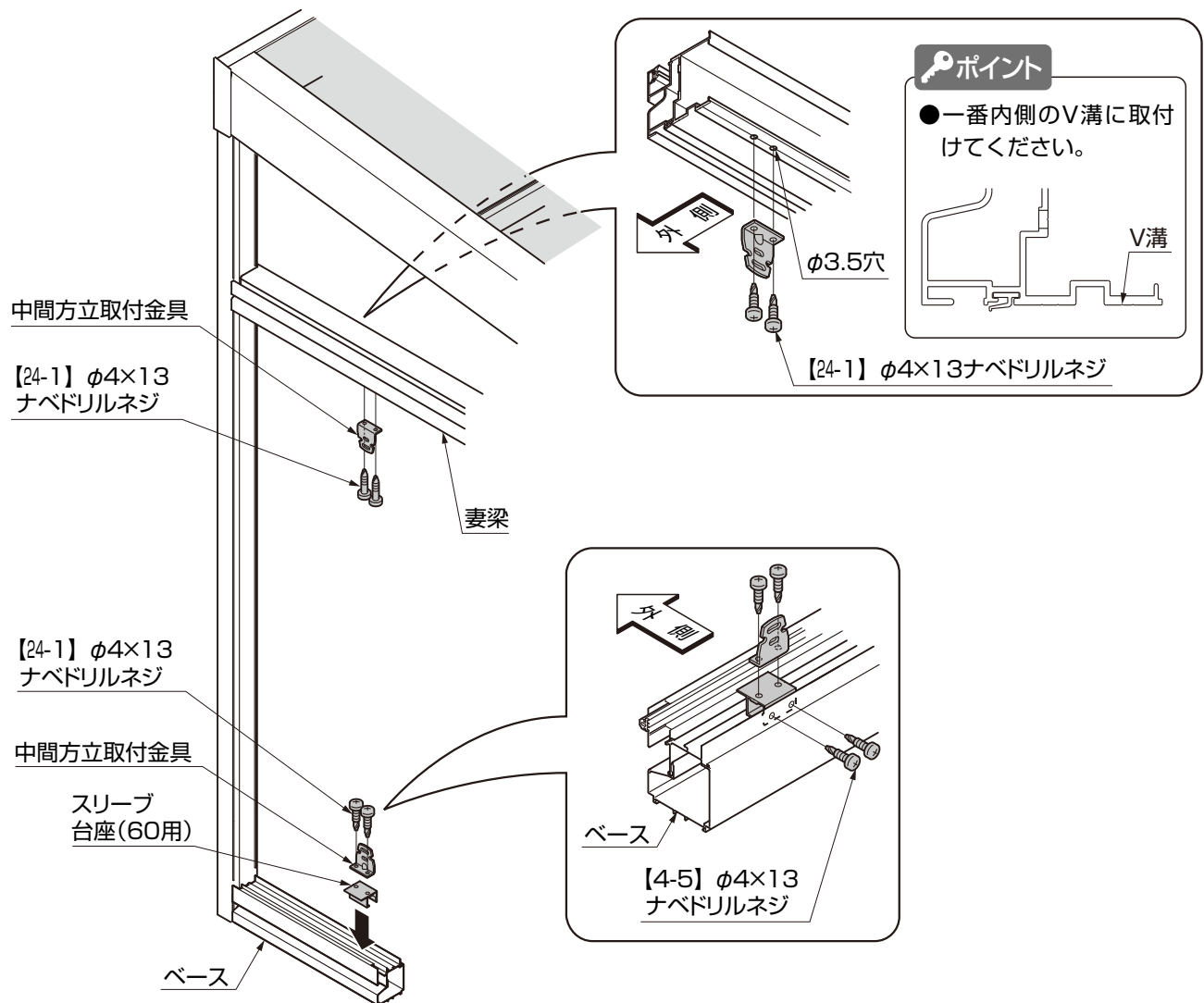
図3-1 中間方立取付金具取付加工位置

表3-2

サイズ	A	B	C
6尺	240	—	—
8尺	490	—	—
10尺	340	375	375

①妻梁を加工してください。

(2) 中間方立取付金具の取付け

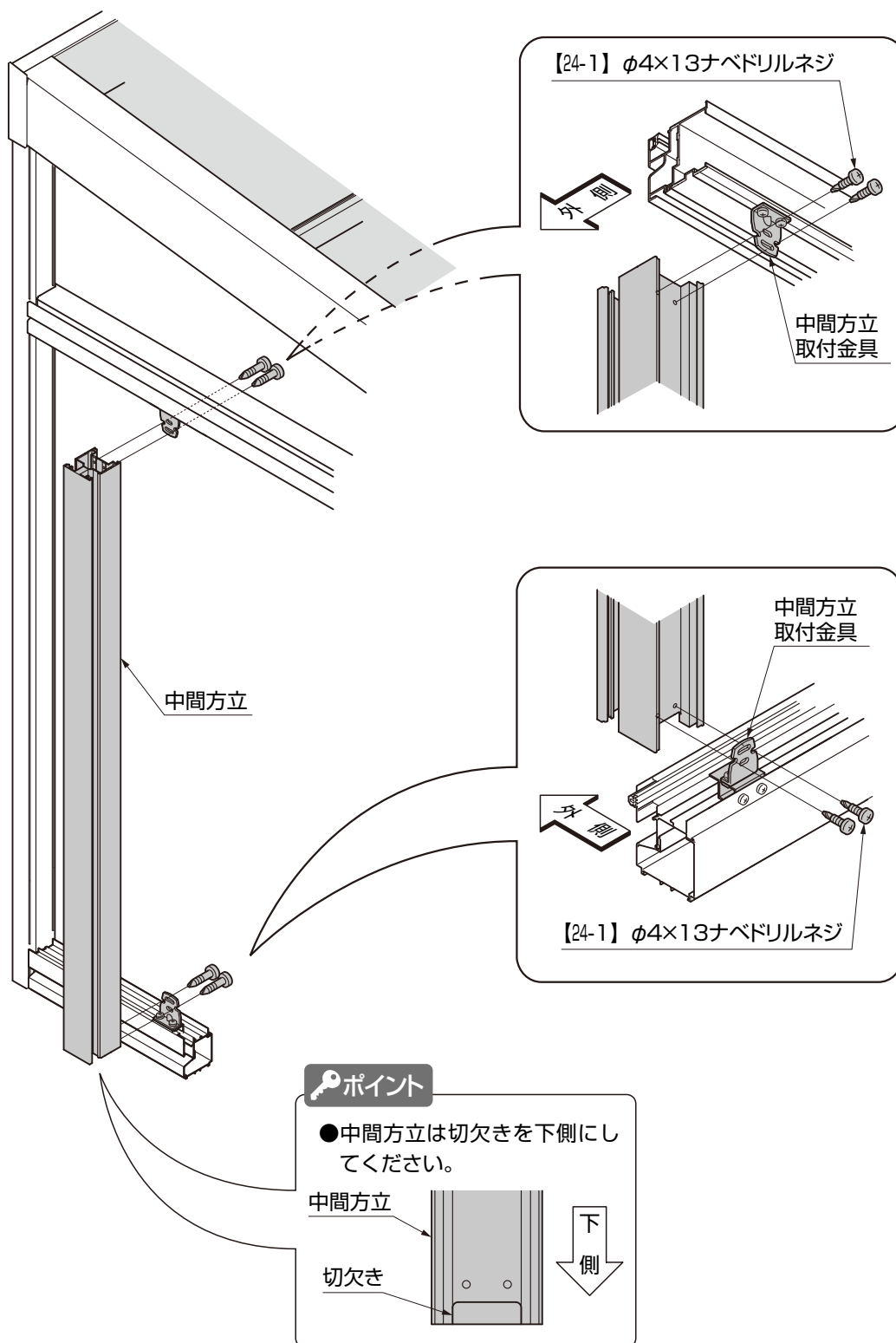


- ①中間方立取付金具をスリーブ台座（60用）に【24-1】で取付けてください。
- ②組み立てたスリーブ台座（60用）をベースに【4-5】で取付けてください。
- ③中間方立取付金具を妻梁に【24-1】で取付けてください。

3. (つづき)

3-3 つづき

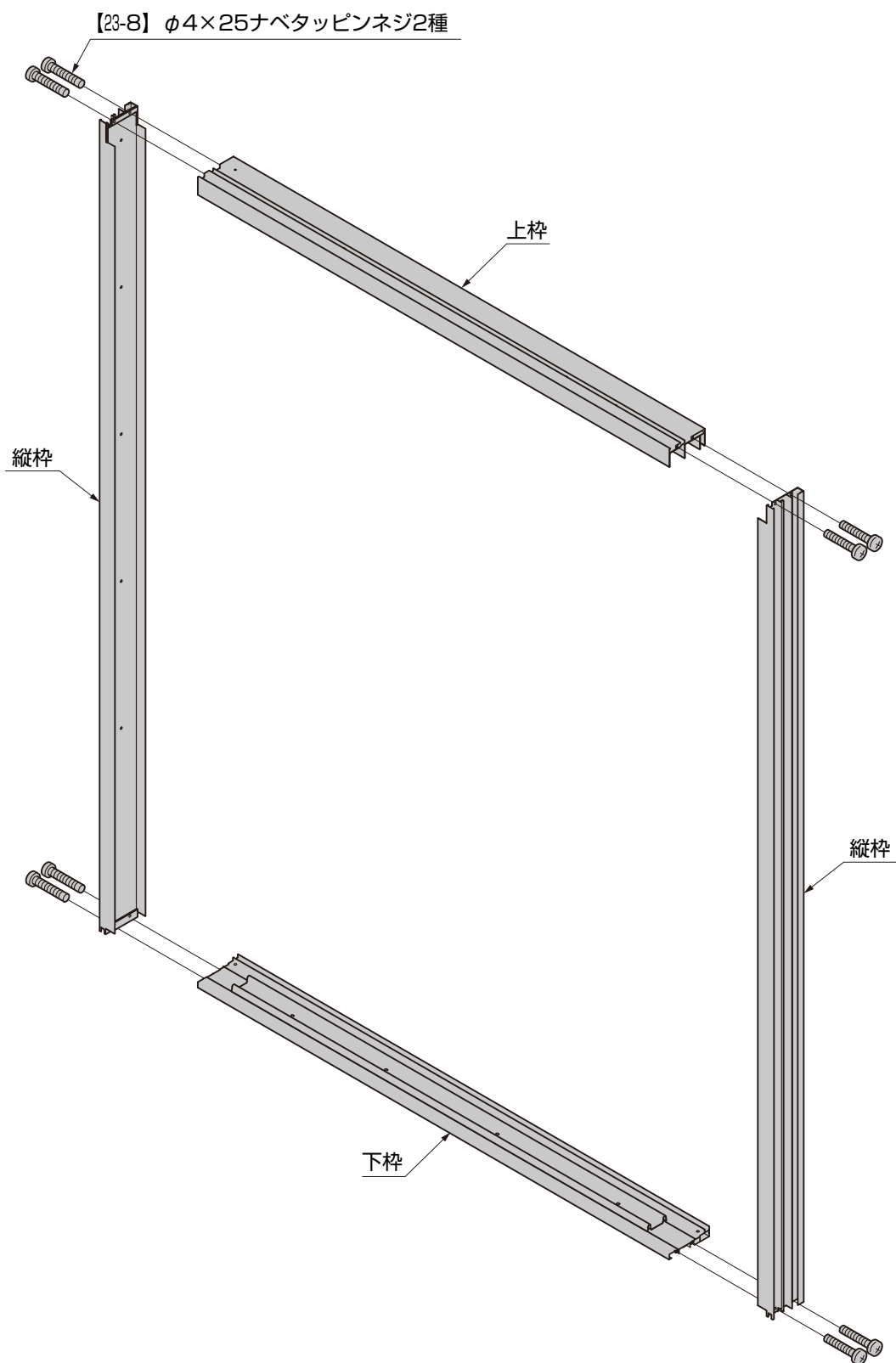
(3) 中間方立の取付け



①中間方立を中間方立取付金具に【24-1】で取付けてください。

3-4 引戸枠の取付け

(1) 引戸枠の組立て

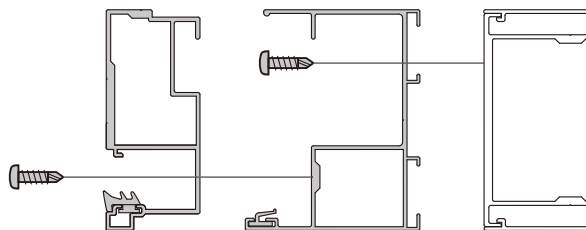
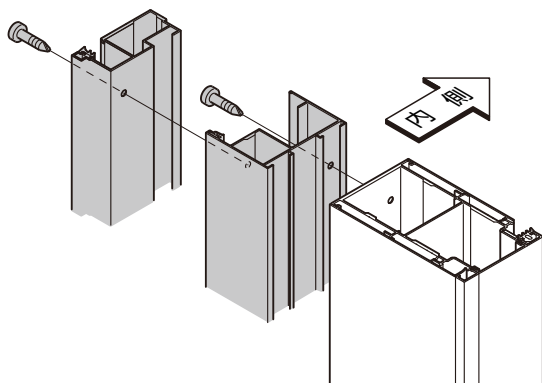
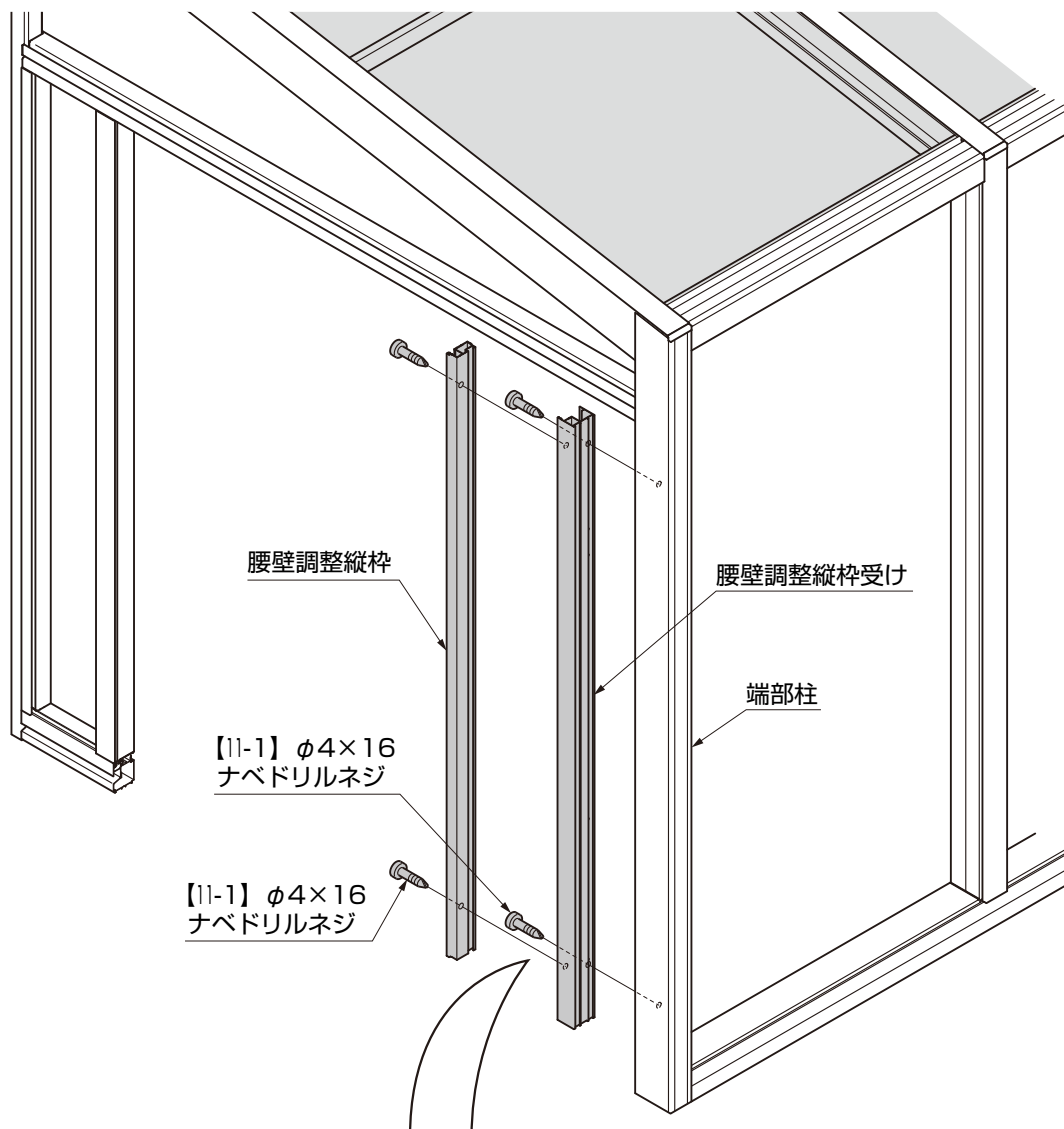


①上下枠と縦枠を組立ててください。

3. (つづき)

3-4 つづき

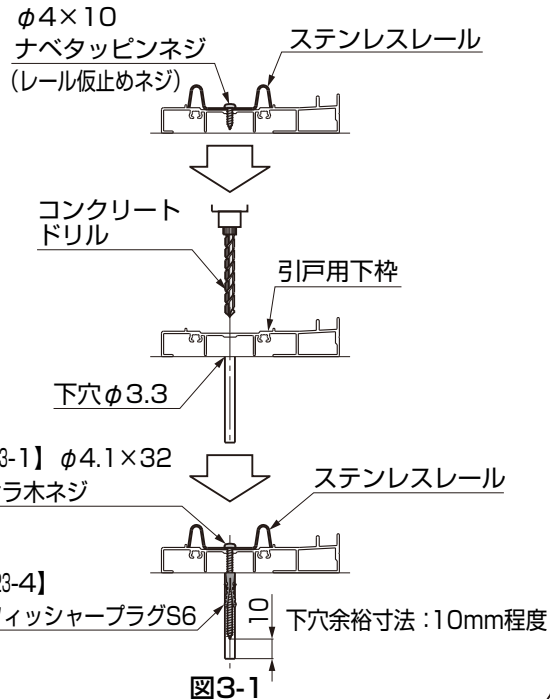
(2) 調整縦枠の取付け



- ① 腰壁調整縦枠受けを端部柱に【11-1】で取付けてください。
- ② 腰壁調整縦枠を腰壁調整縦枠受けに【11-1】で取付けてください。

(3) 引戸枠の取付け

【下枠の取付け】※土間の場合



ポイント

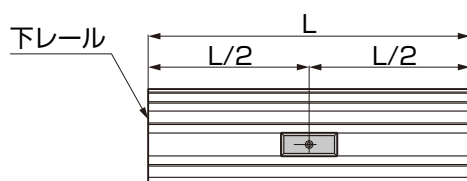
●下枠の取付けネジは取付け面によって異なります。

	取付けネジ	フィッシャープラグ
土間用	【23-1】φ4.1×32 丸木ネジ	【23-4】フィッシャープラグS6
デッキ用	【23-2】φ4.5×63 丸木ネジ	不要
ベース材	【23-3】φ4×25 ナベドリルネジ	不要

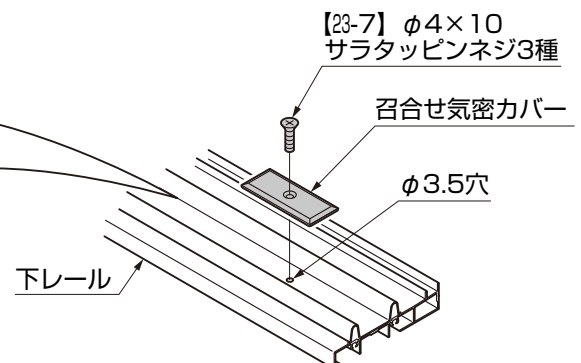
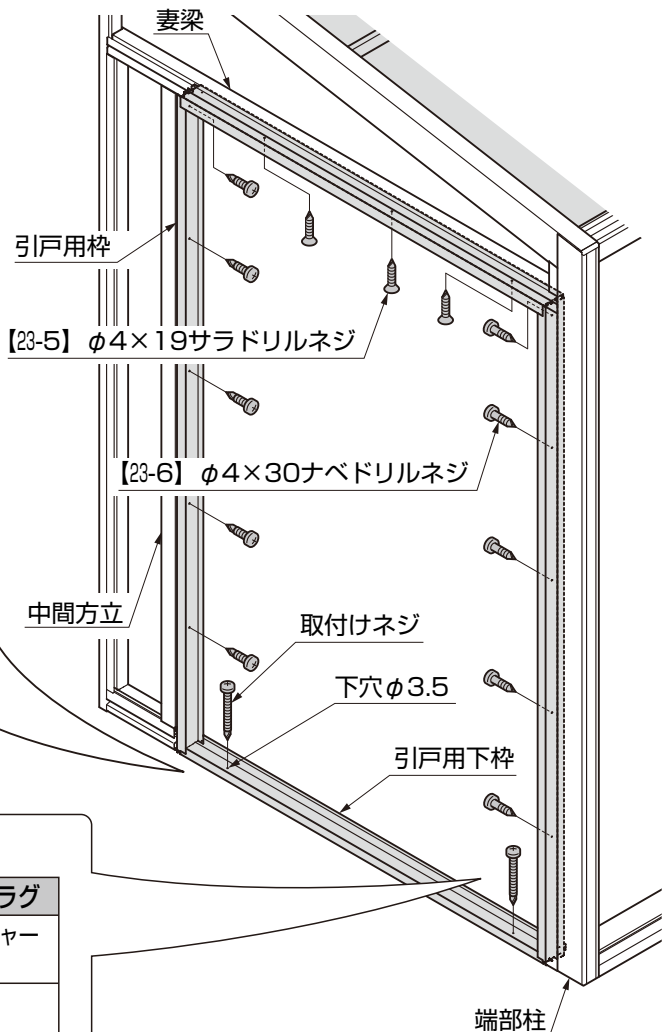
- ①組立てた枠をココマ本体に沿わせ仮置きしてください。
- ②枠の穴に合わせ、端部柱、中間方立、妻梁にφ3.5の穴をあけてください。
- ③ステンレスレールの穴に合わせて下枠に下穴φ3.5をあけてください。
- ④両端のステンレスレール仮止めネジを抜いてください。
- ⑤縦枠を【23-6】で上枠を【23-5】で取付けてください。
- ⑥下枠を取付けてください。

(4) 召合せ気密カバーの取付け

【召合せカバーの取付位置】



- ①下枠の中央部にφ3.5の穴をあけてください。
- ②召合せ気密カバーを【23-7】で下レールに取付けてください。

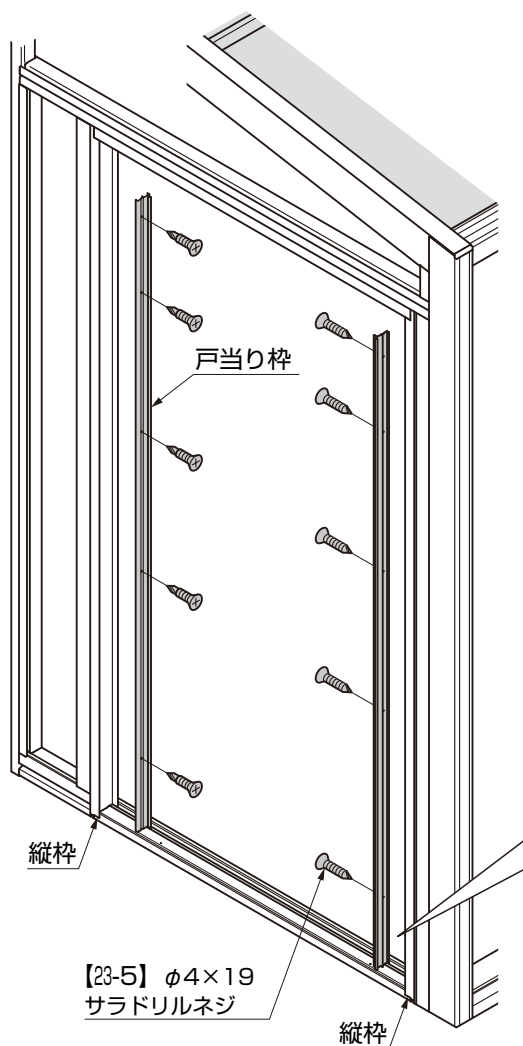
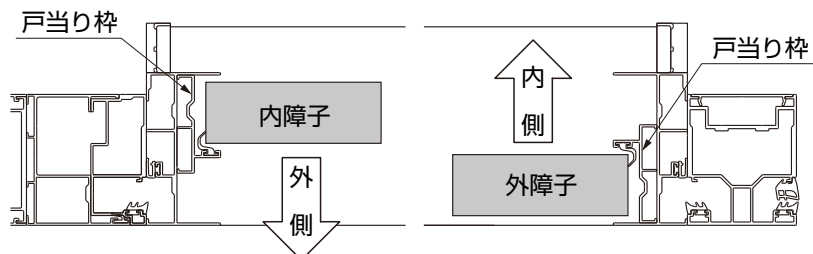


3. (つづき)

3-5 戸当り枠の取付け

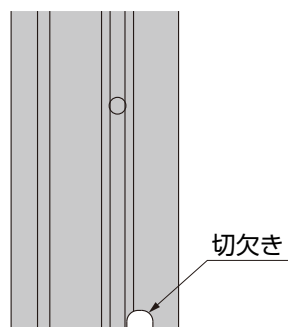
ポイント

- 戸当り枠は「内障子」と「外障子」で取付ける位置が異なります。



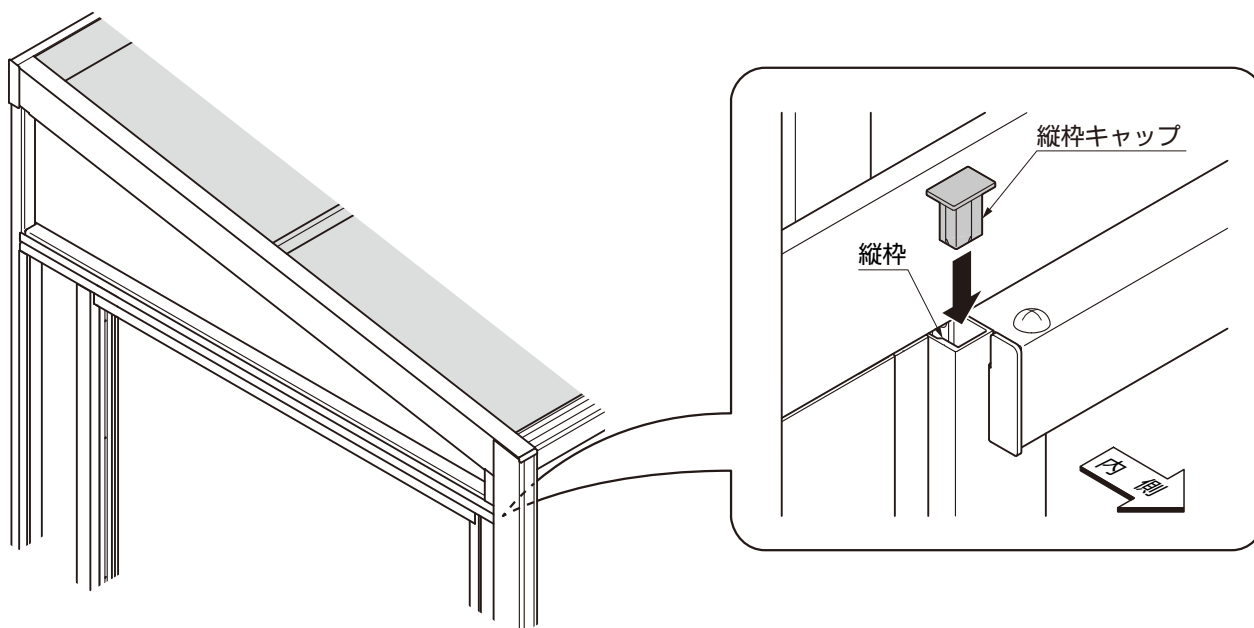
ポイント

- 戸当り枠は切欠きがある方を下側にして取付けてください。



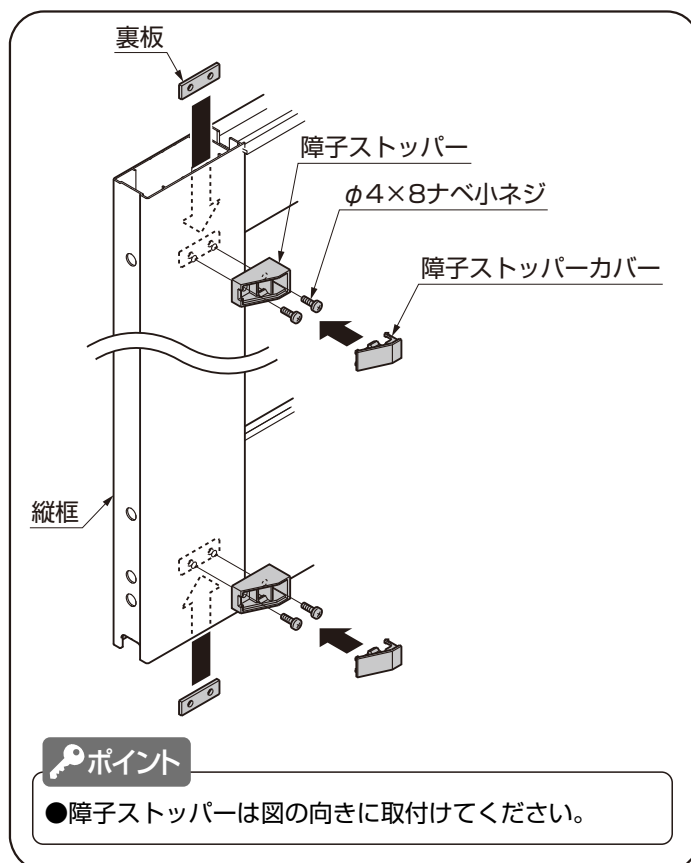
- ①戸当り枠を縦枠に 【23-5】 で取付けてください。

3-6 縦枠キャップの取付け



①縦枠キャップを縦枠にはめ込んでください。

3-7 障子ストッパーの取付け ※H24の場合のみの作業です。



- ①障子ストッパーを縦枠に裏板と「φ4×8ナベ小ネジ」で取付けてください。
- ②障子ストッパーカバーを障子ストッパーに取付けてください。

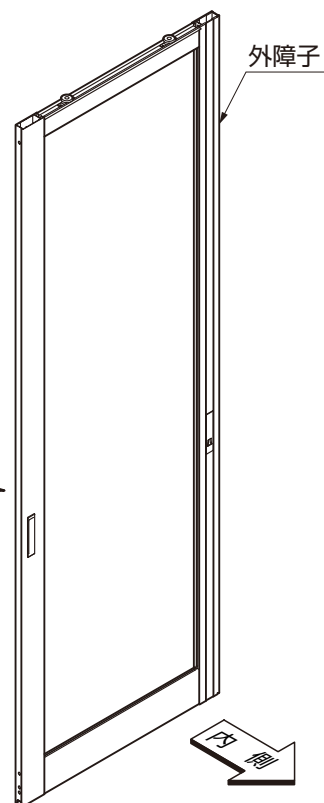


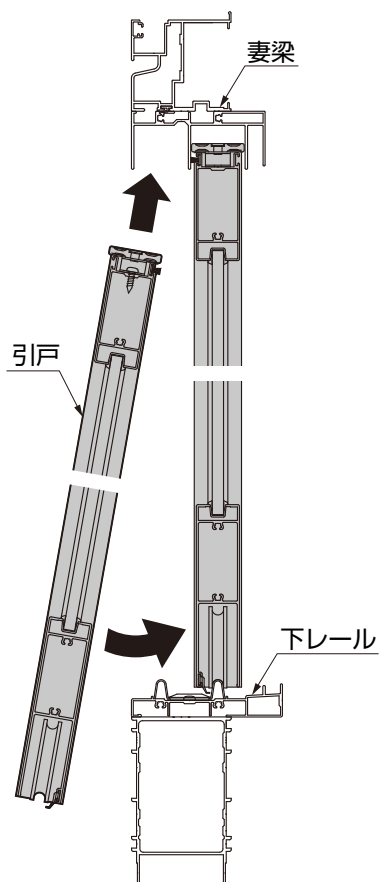
図3-2 外障子内観

3. (つづき)

3-8 引戸の建込み

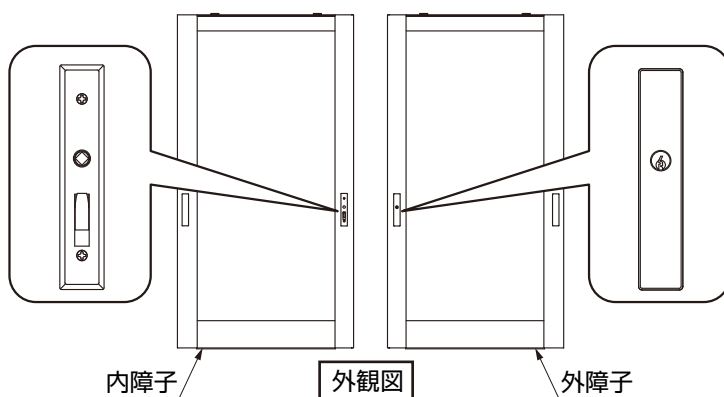
ポイント

- 内面立上げの場合は「3-9 網戸の建込み」から先に行なってください。網戸を取付ける場合は、外側から建込んでください。



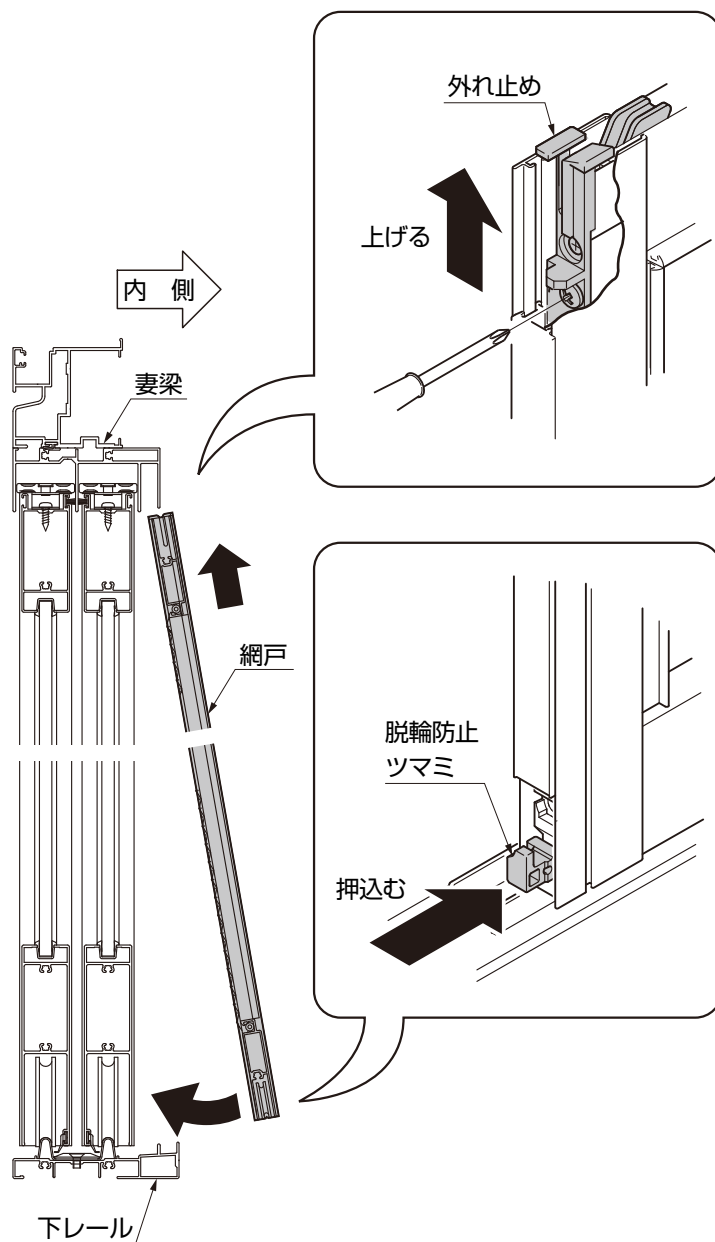
ポイント

- 取付ける際は、外障子、内障子の内側、外側に注意して取付けてください。



- ①内障子、外障子をけんどんで建込んでください。

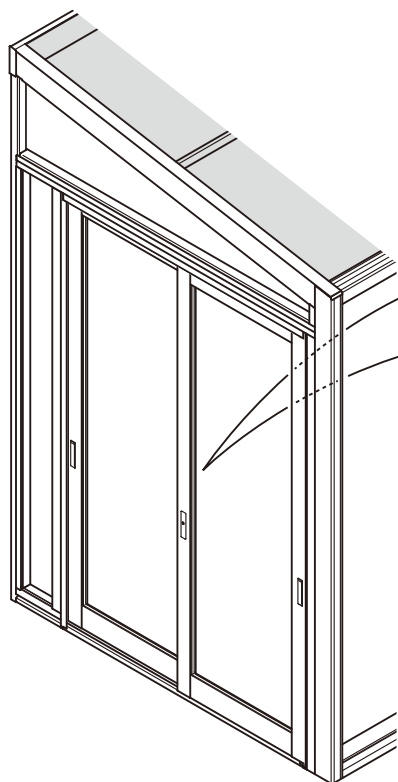
3-9 網戸の建込み



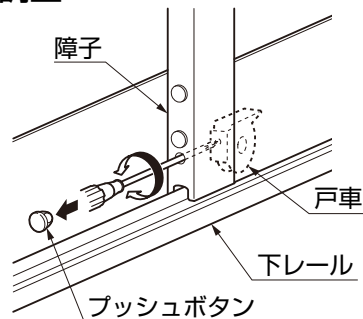
- ① 網戸の脱輪防止ツマミを引出してください。
- ② 網戸をけんどんで建てこんでください。

3. (つづき)

3-10 障子の調整



(1) 戸車の調整



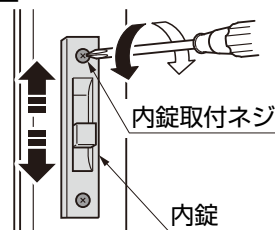
- ① プッシュボタンφ8を外し、ネジを回して戸車を動かしてください。

ポイント

- 右に回すと障子上がり、左に回すと下がります。

- ② 調整完了後、プッシュボタンをはめ込んでください。

(2) 内外錠の調整

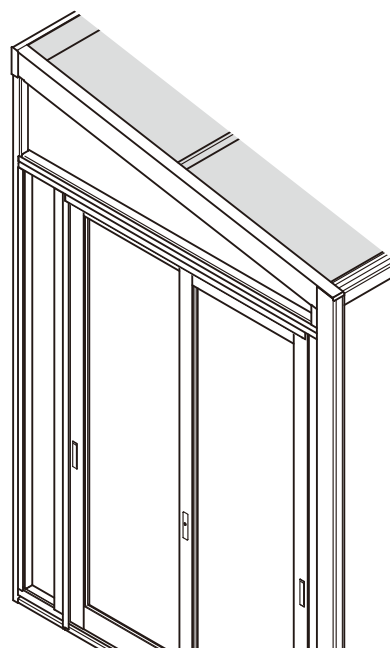


- ① 内錠取付ネジをゆるめてください。
- ② 錠の位置を動かし、錠位置を調整してください。
- ③ 内錠取付ネジを締めてください。

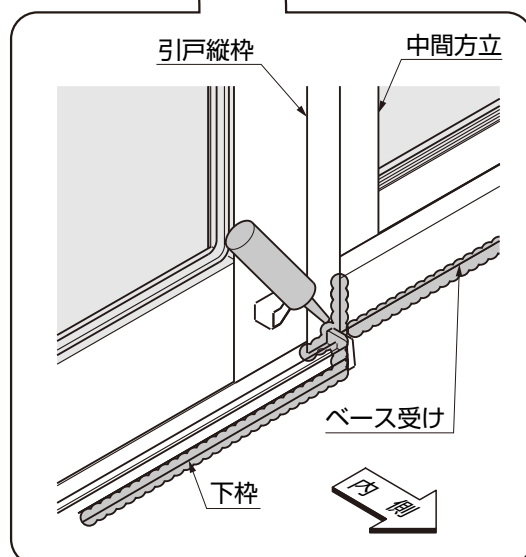
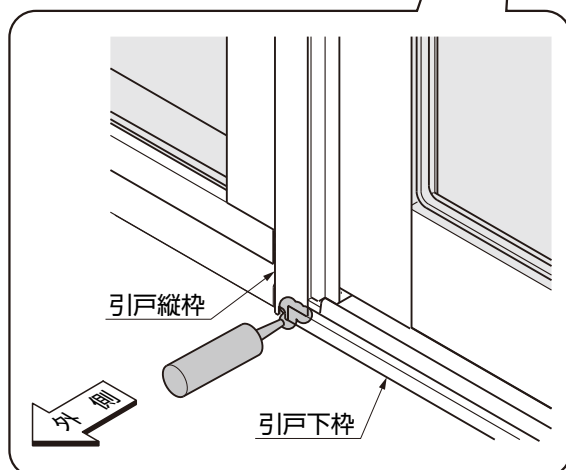
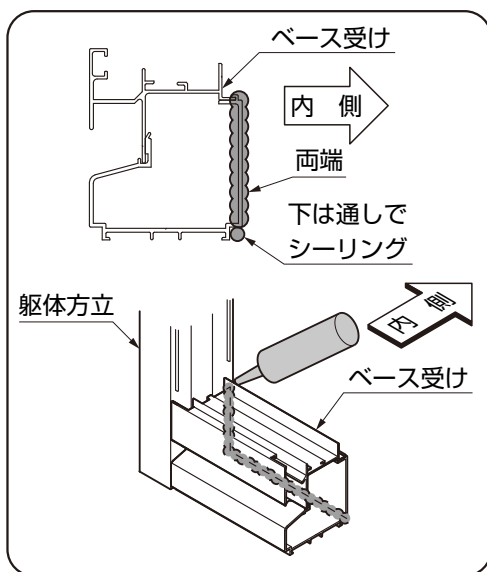
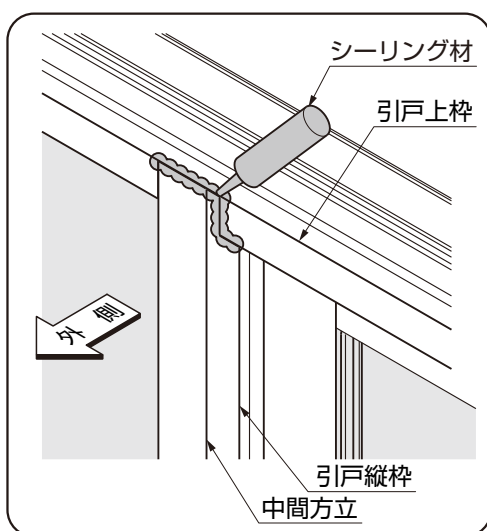
3-11 FIXパネルの取付け

ポイント

- FIXパネルの取付けは「4. FIXパネルの取付け (P.98～)」を参照してください。



3-12 シーリング処理



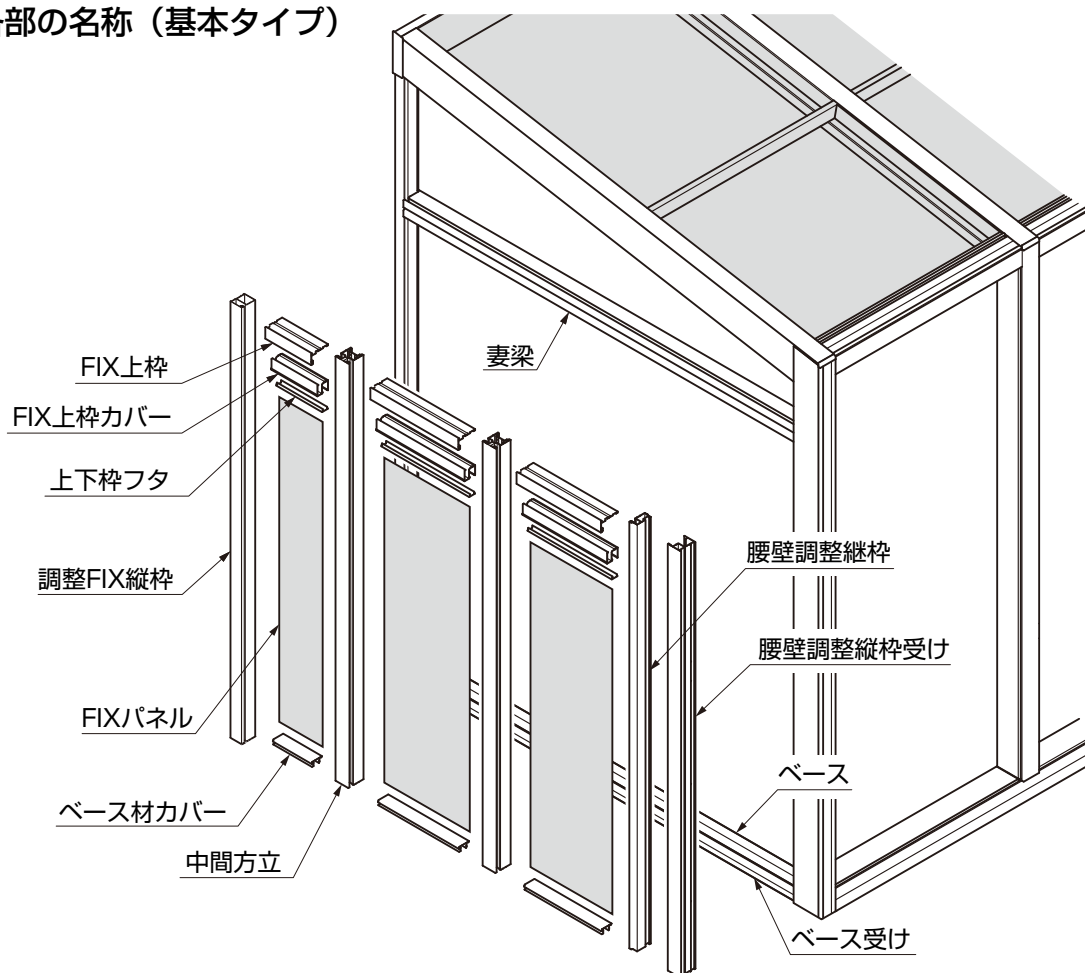
①シーリング処理をしてください。

4. FIXパネルの取付け

補足

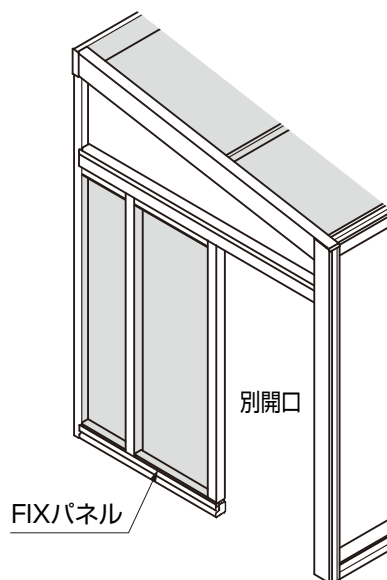
- 腰壁タイプの場合、笠木カバー及び内笠木などの腰壁笠木周辺の部材・部品については「ココマⅡ 乾式腰壁タイプ 腰壁編 取付説明書 (E369) 梱包明細」を参照してください。

4-1 各部の名称（基本タイプ）

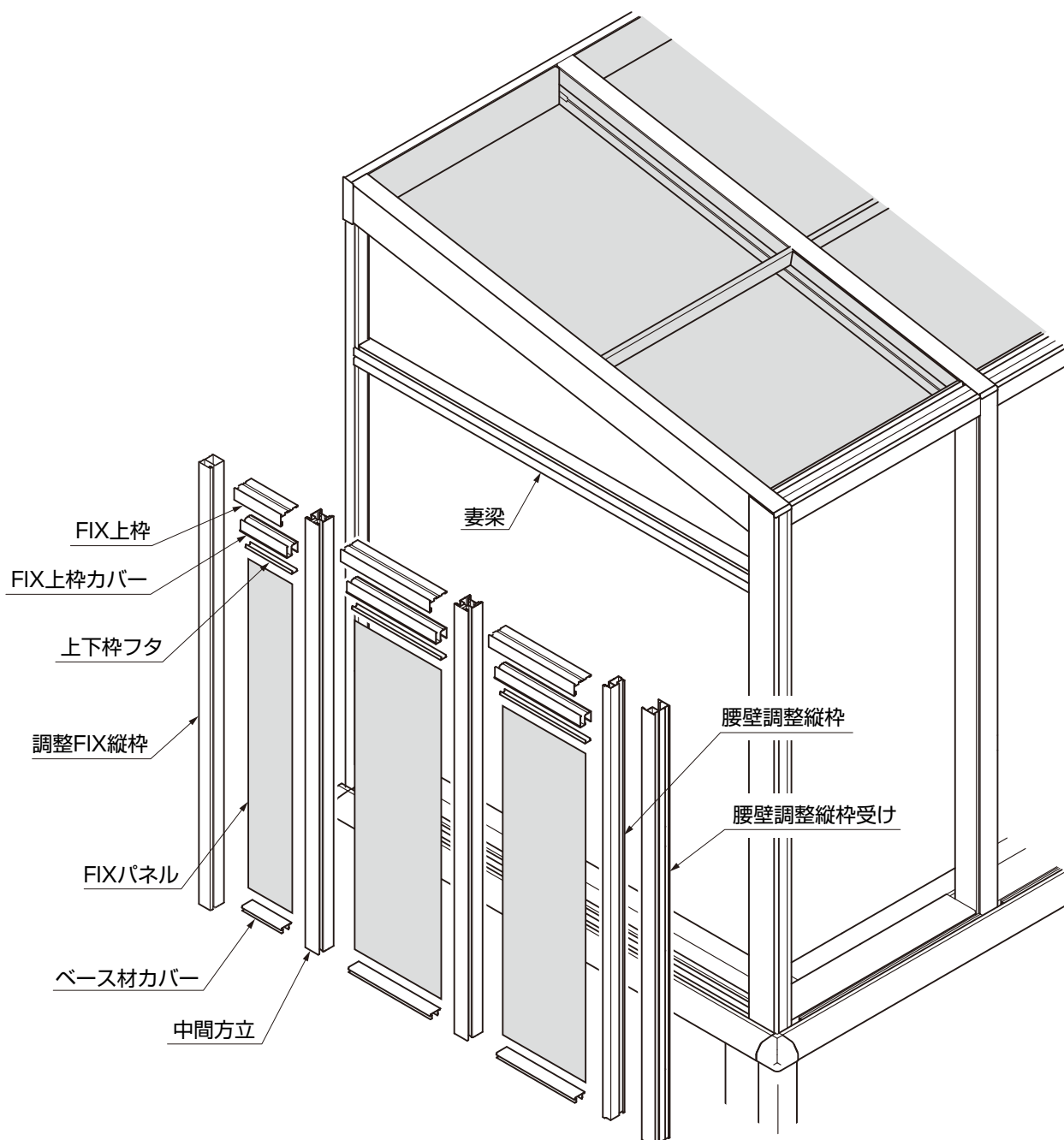


ポイント

- FIXの他に開口を取付ける場合、開口によっては部材の加工が必要です。



4-2 腰壁タイプ (湿式・乾式共通)

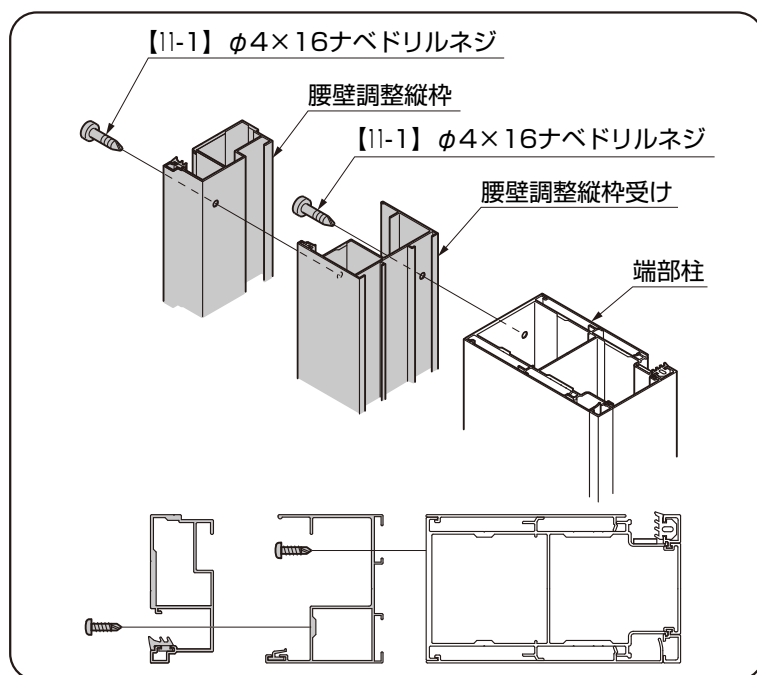


4. (つづき)

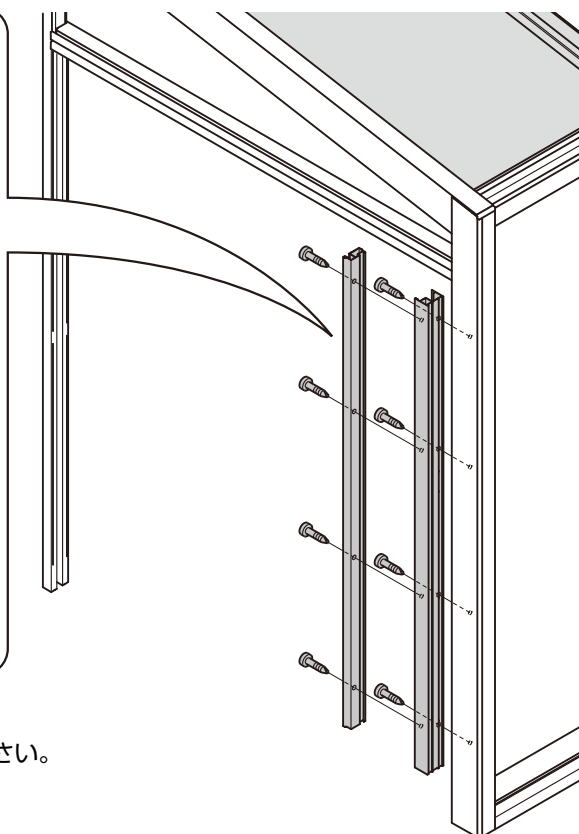
4-3 縦枠の取付け

補足

●腰壁タイプの場合、調整縦枠の取付けは「ココマⅡ 乾式腰壁タイプ 腰壁編 取付説明書 (E369)」または、「ココマⅡ 湿式腰壁編 取付説明書 (E372)」の手順内で取付けます。

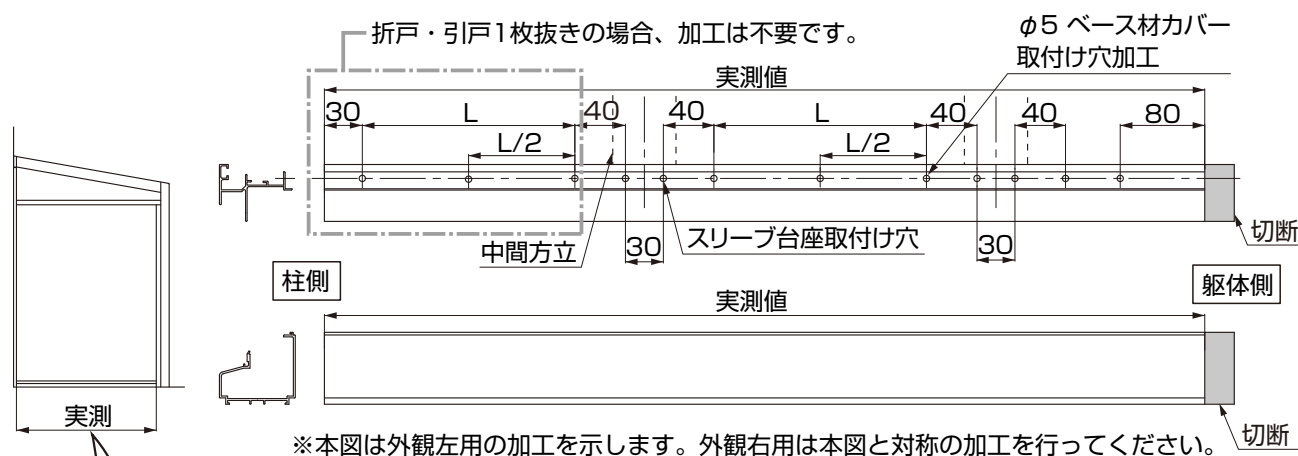


- ①腰壁調整縦枠受けを端部柱に【11-1】で取付けてください。
- ②腰壁調整縦枠を腰壁調整縦枠受けに【11-1】で取付けてください。



4-4 ベースの取付け ※基本タイプの場合の作業です。

(1) ベース、ベース受けの加工

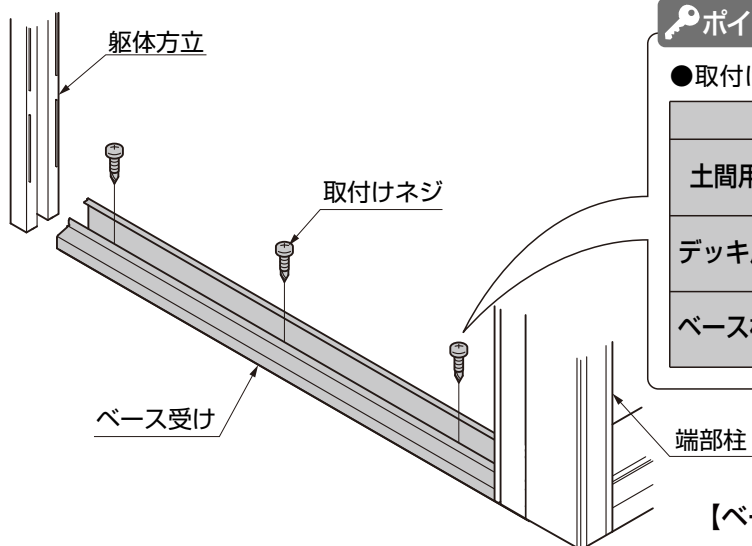


調整縦枠～躯体方立

- ①開口部を実測の上、必要に応じてベース受け、ベースを躯体側から切断してください。
- ②ベースにベースカバー取付穴φ5を加工してください。

4-4 つづき

(2) ベース受けの取付け

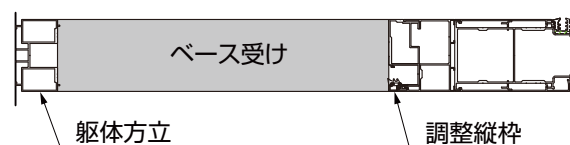


ポイント

●取付けネジは取付け面によって異なります。

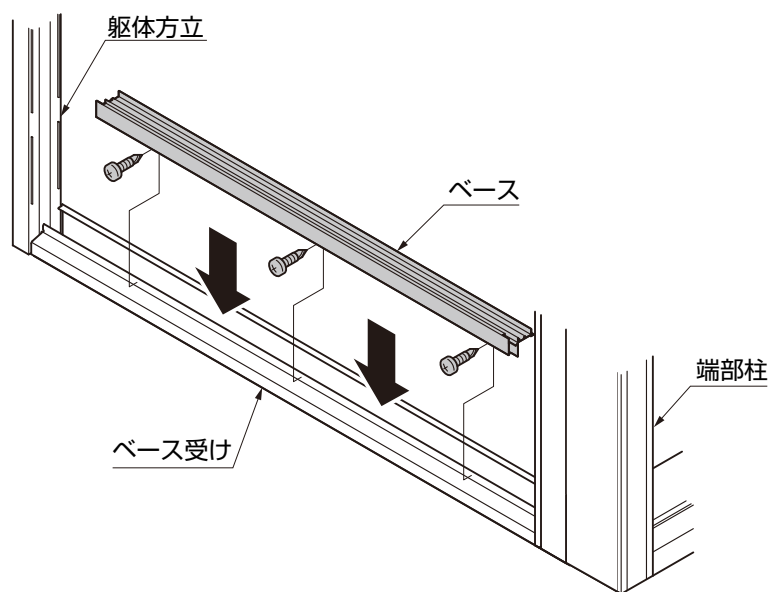
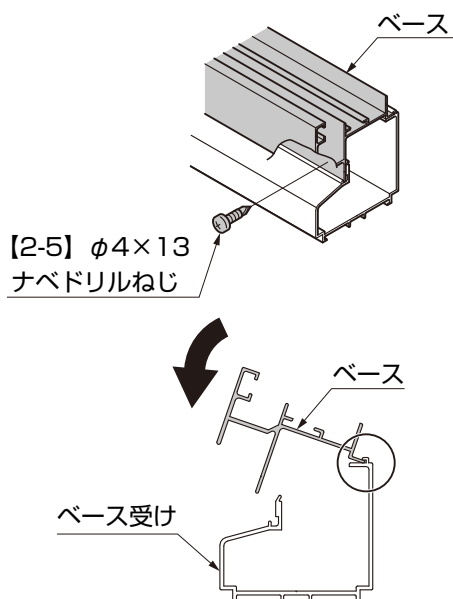
	取付けネジ	フィッシャープラグ
土間用	【2-1】 $\phi 4.1 \times 32$ 丸木ネジ	【2-4】 フィッシャー プラグS6
デッキ用	【2-2】 $\phi 4.5 \times 63$ 丸木ネジ	不要
ベース材	【2-3】 $\phi 4 \times 16$ ナベドリルネジ	不要

【ベース受け取付け位置】



①ベース受けを取付けてください。

(3) ベースの取付け



①ベースをベース受けに【2-5】で取付けてください。

4. (つづき)

4-5 中間方立の取付け

(1) 妻梁の加工

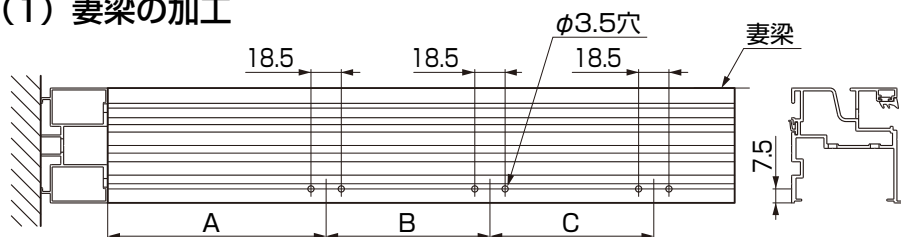


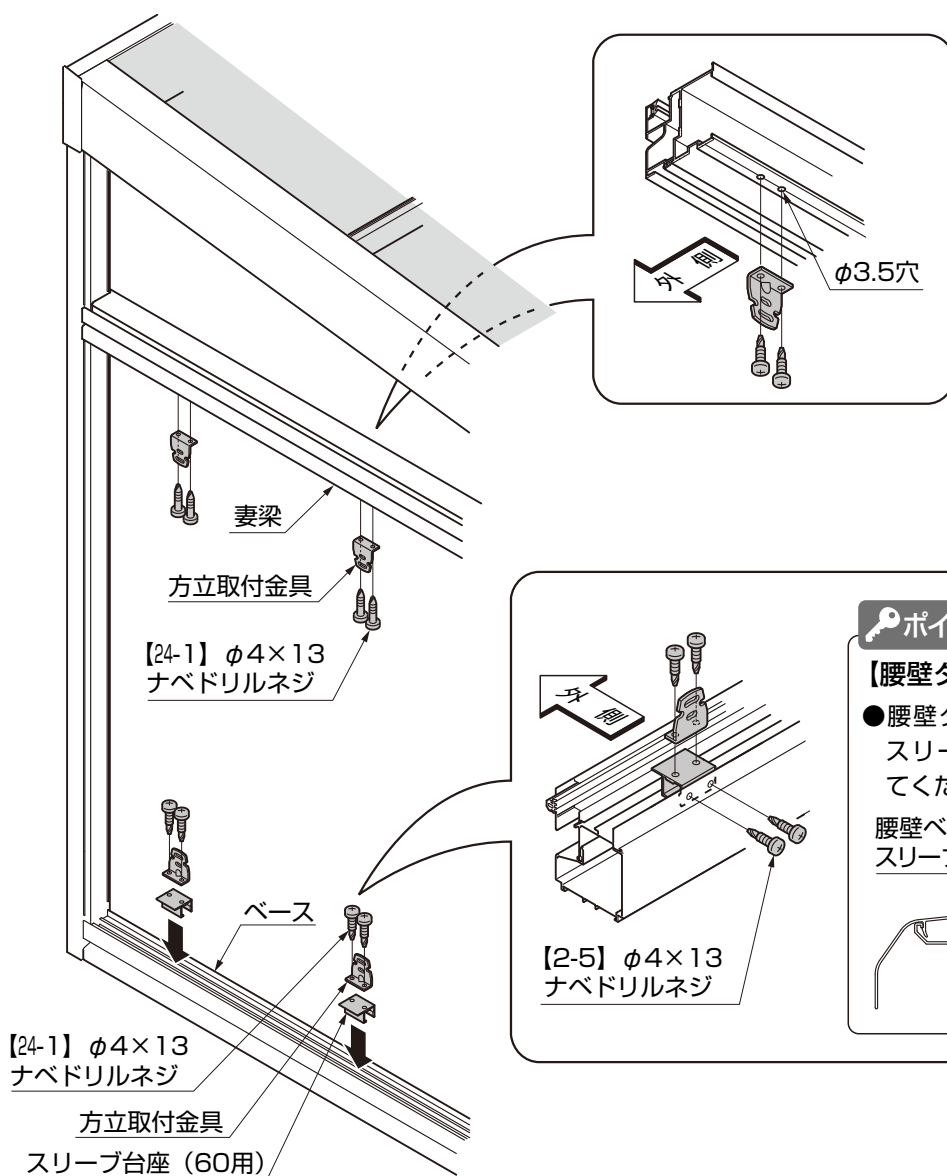
図4-1 方立取付金具取付加工位置

表4-1

サイズ	A	B	C
4尺	240	—	—
6尺	240	750	—
8尺	340	1000	—
10尺	240	900	900
折戸1枚抜	340	520	—

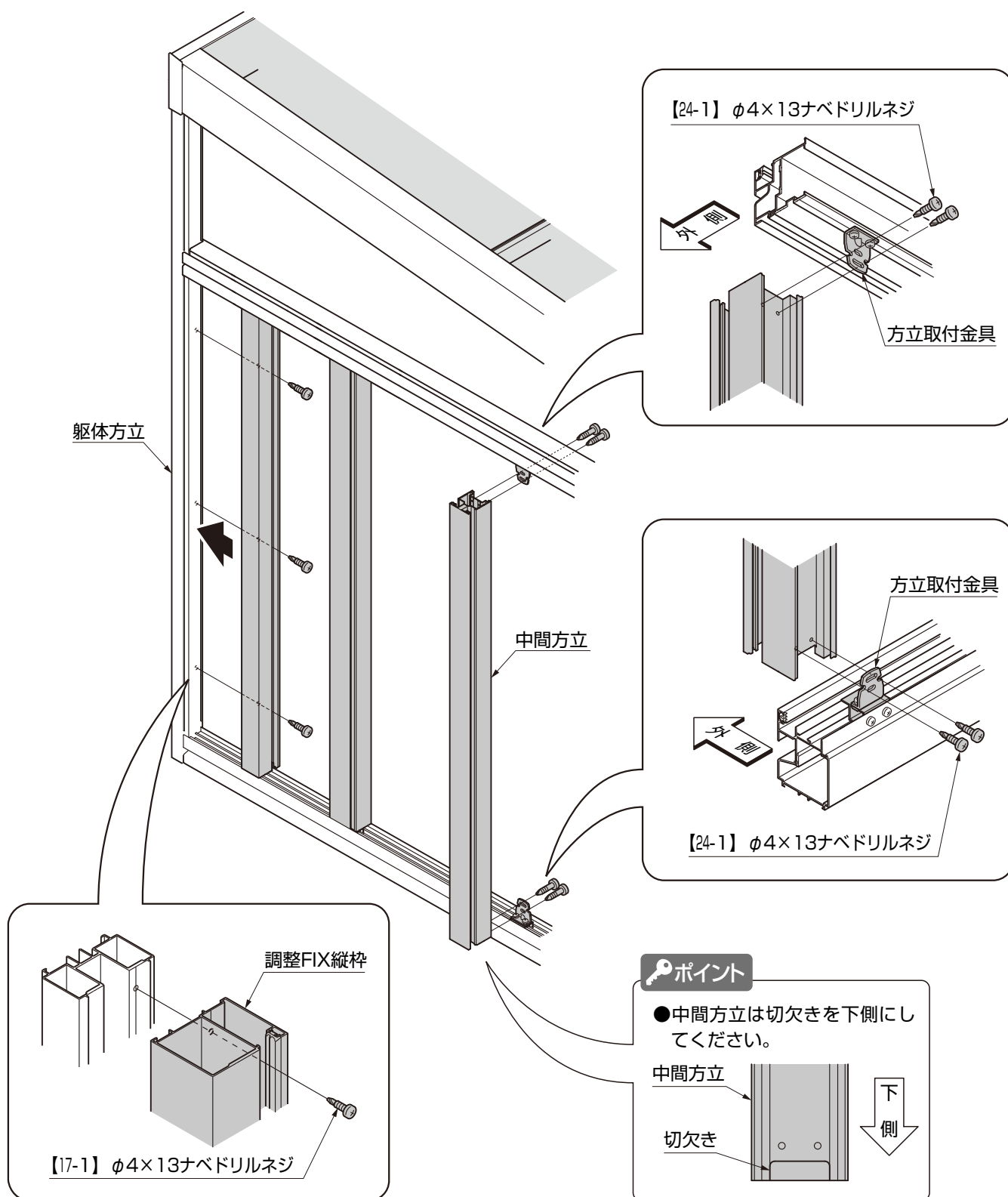
①妻梁を加工してください。

(2) 方立取付金具の取付け



- ①スリーブ台座 (60用) をベースに【2-5】で取付けてください。
- ②方立取付金具をスリーブ台座 (60用) に【24-1】で取付けてください。
- ③方立取付金具を妻梁に【24-1】で取付けてください。

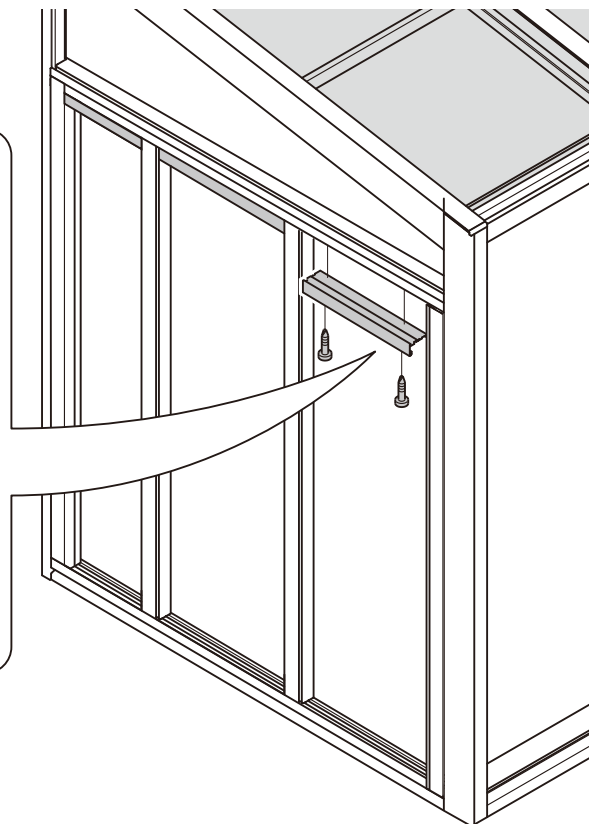
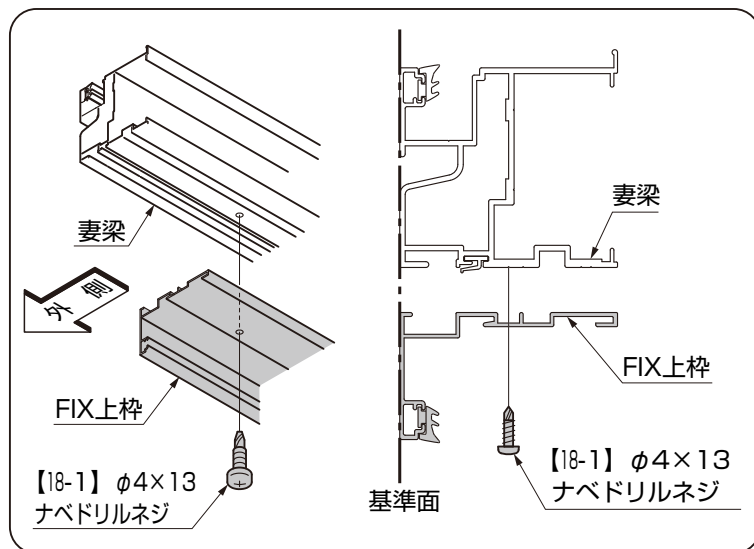
(3) 中間方立の取付け



- ①中間方立を方立取付金具に【24-1】で取付けてください。
- ②調整FIX縦枠を躯体方立に【17-1】で取付けてください。

4. (つづき)

4-6 FIX上枠の取付け



①FIX上枠を妻梁に【18-1】で取付けてください。

メモ

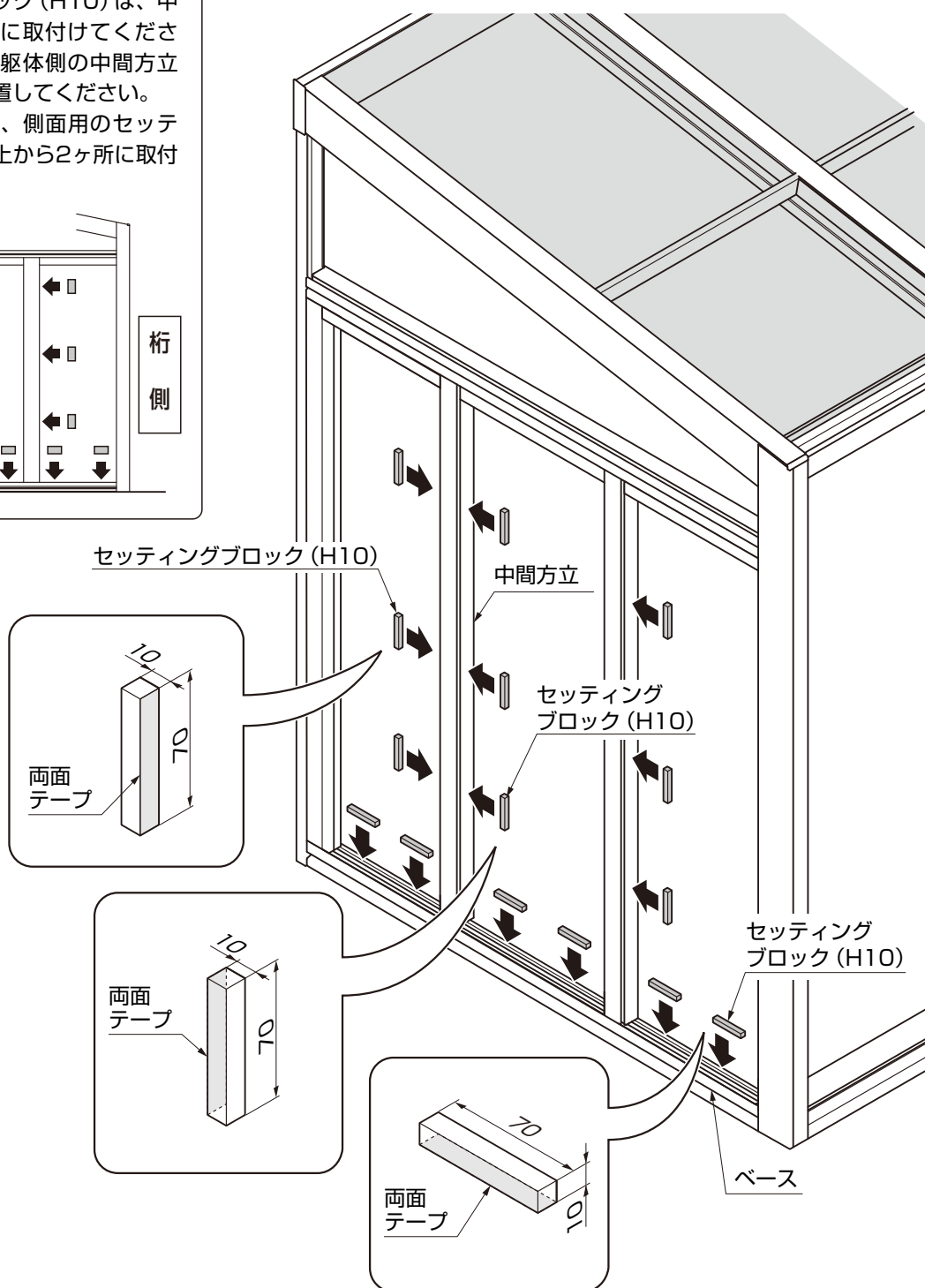
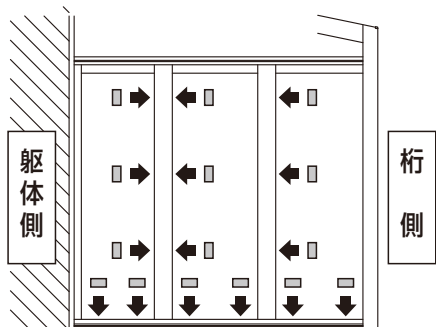
6

側面パネルの
取付け

4-7 セッティングブロックの取付け

ポイント

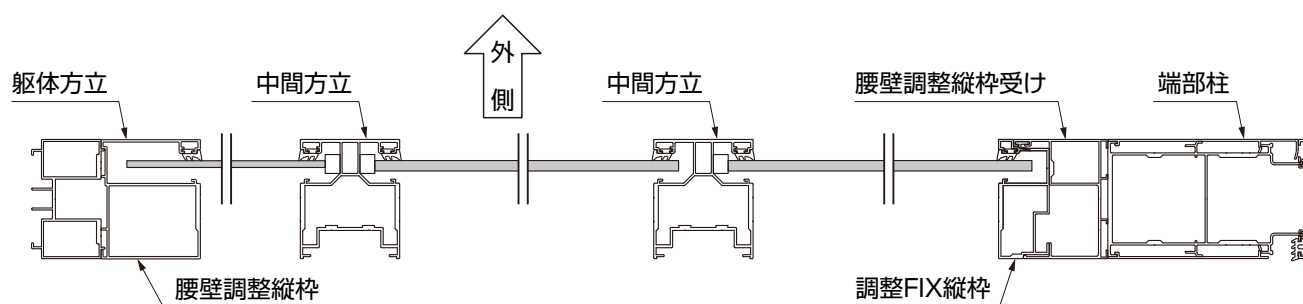
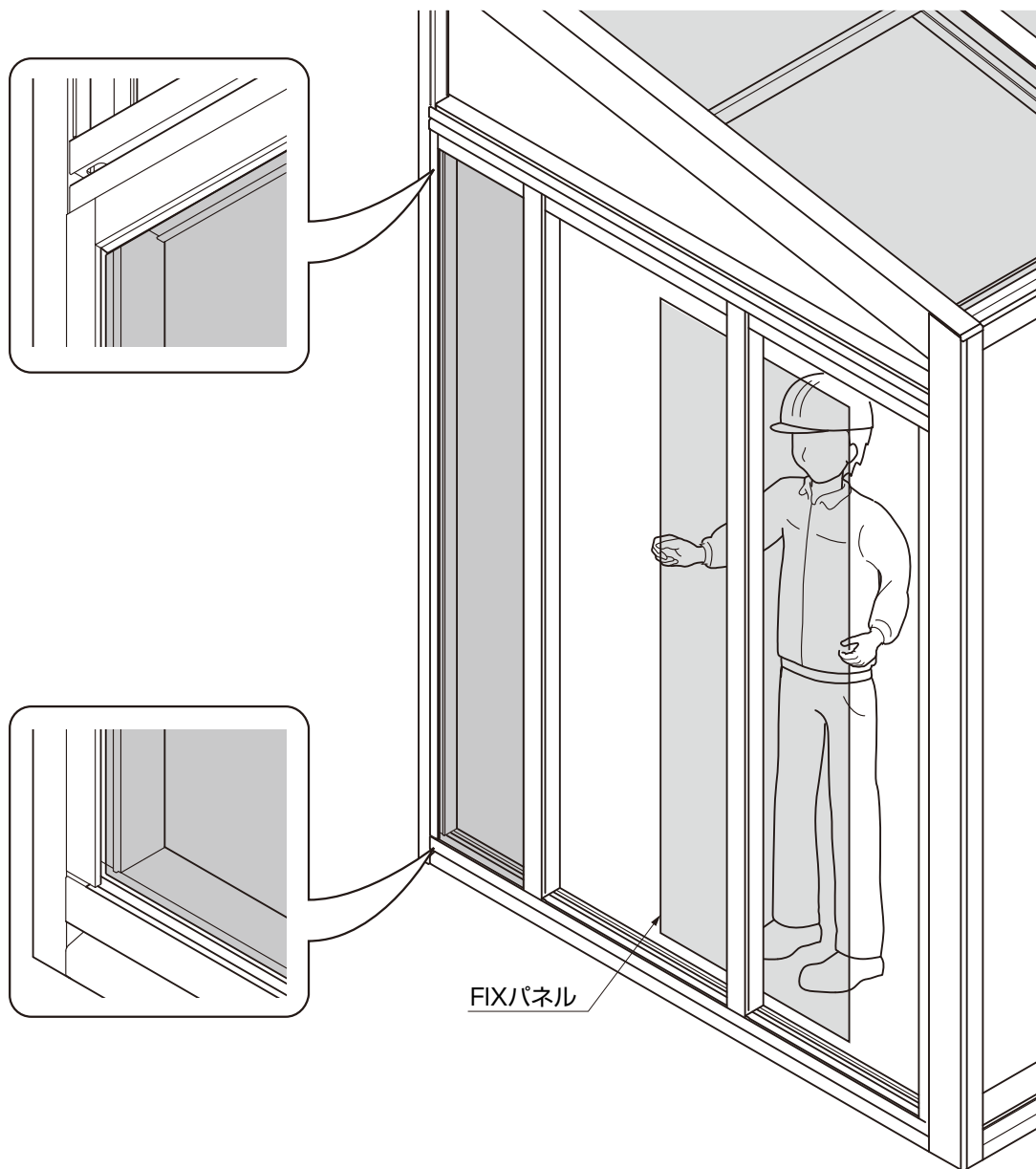
- セッティングブロック (H10) は、中間方立の桁側の溝に取付けてください。ただし、一番躯体側の中間方立のみ両方の溝に設置してください。
- 腰壁タイプの場合、側面用のセッティングブロックは上から2ヶ所に取付けてください。



- ①セッティングブロック (H10) をベースにはめ込んでください。
- ②セッティングブロック (H10) を中間方立に取付けてください。

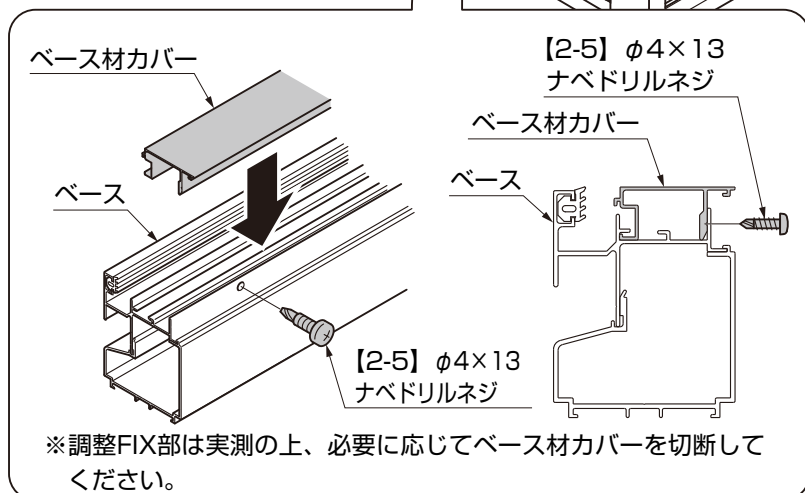
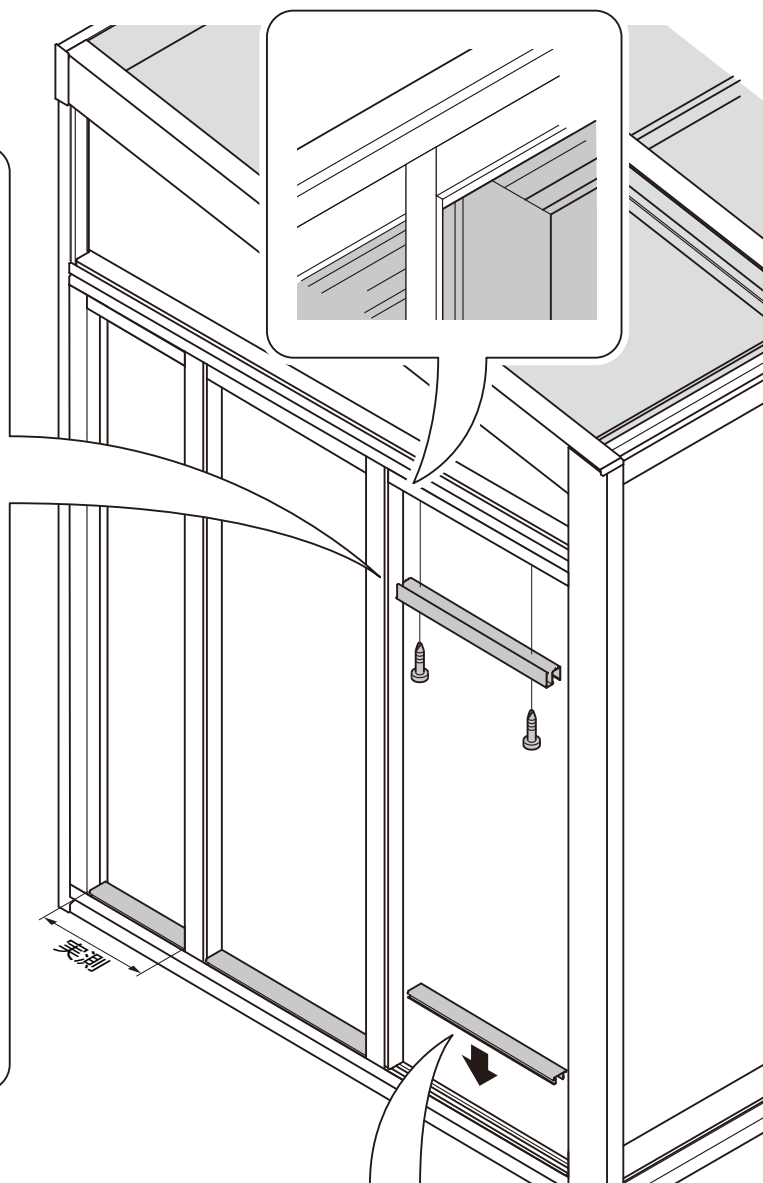
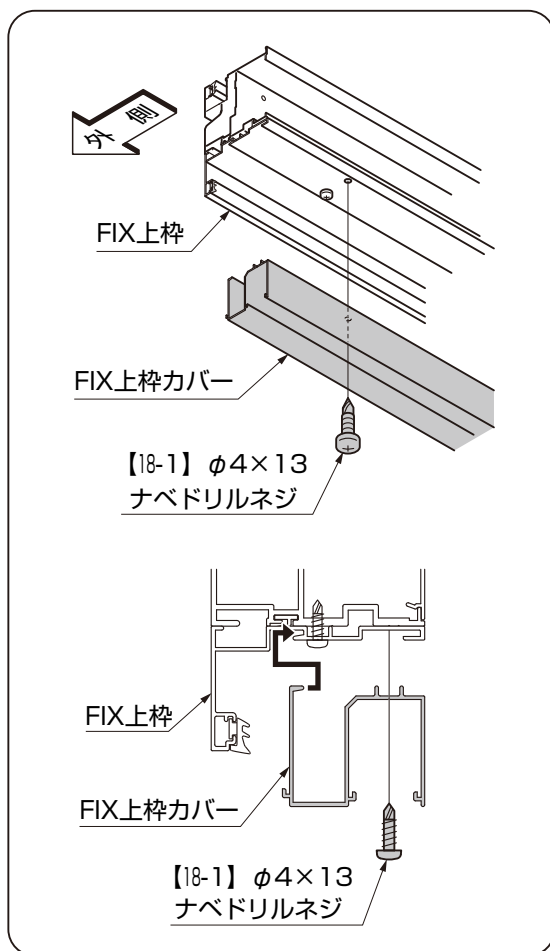
4. (つづき)

4-8 FIXパネルの取付け



①FIXパネルをはめ込んでください。

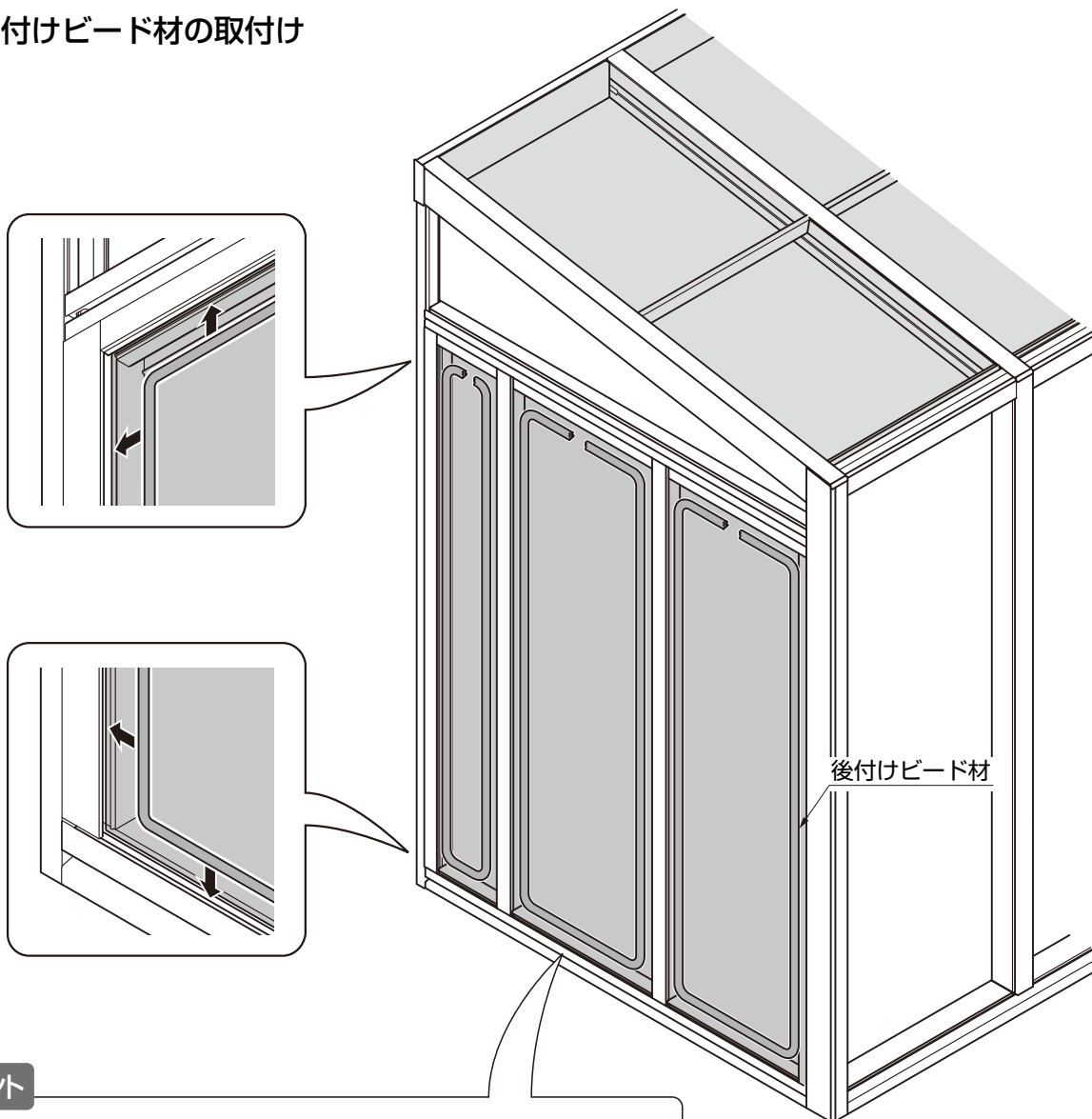
4-9 FIX上枠カバー、ベース材カバーの取付け



- ①FIX上枠カバーをFIX上枠に【18-1】で取付けてください。
- ②ベース材カバーをベースに【2-5】で取付けてください。

4. (つづき)

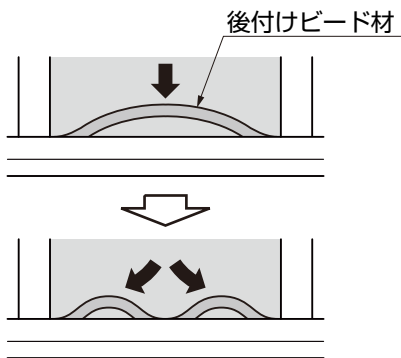
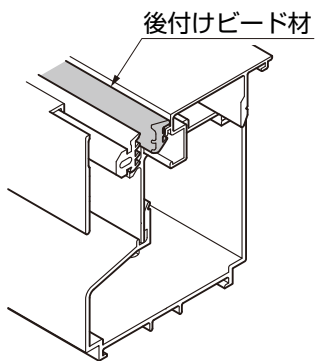
4-10 後付けビード材の取付け



ポイント

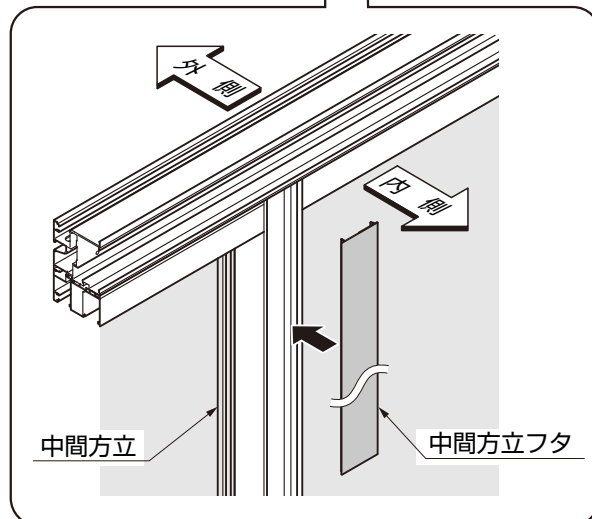
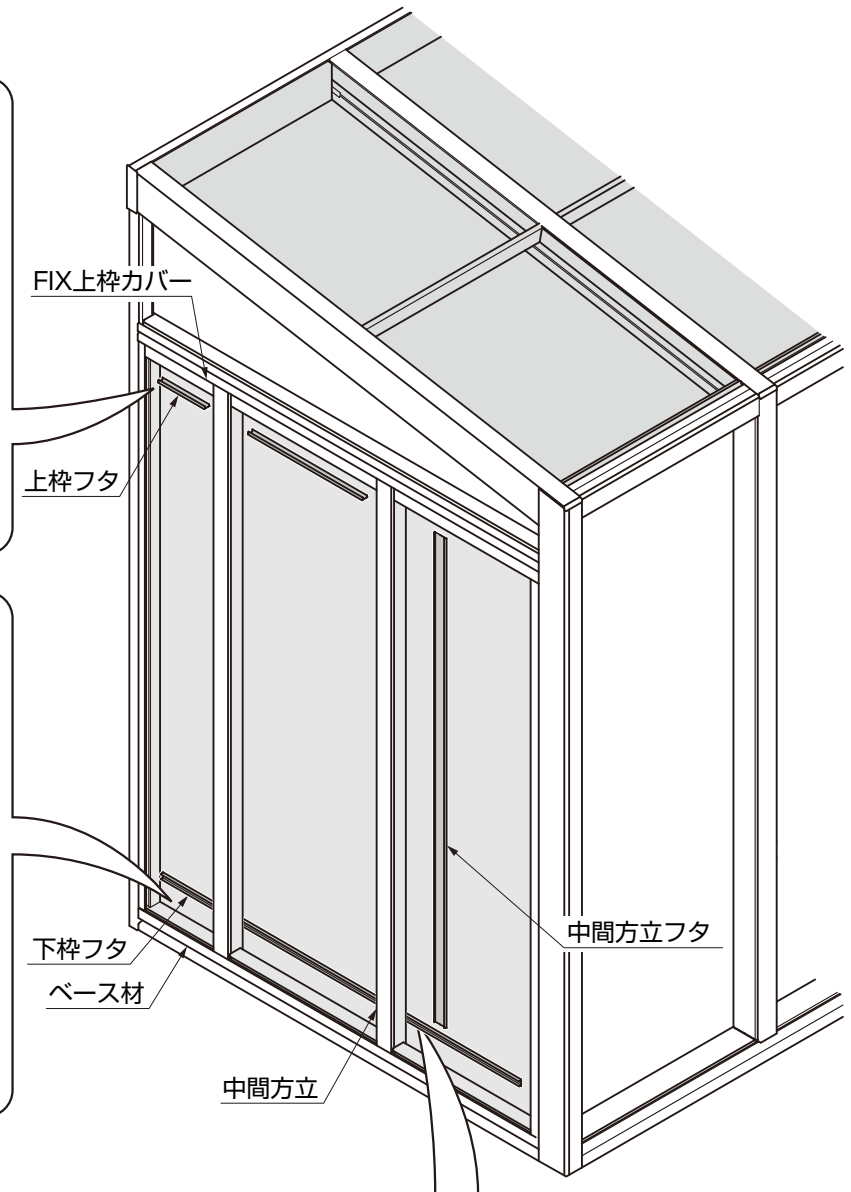
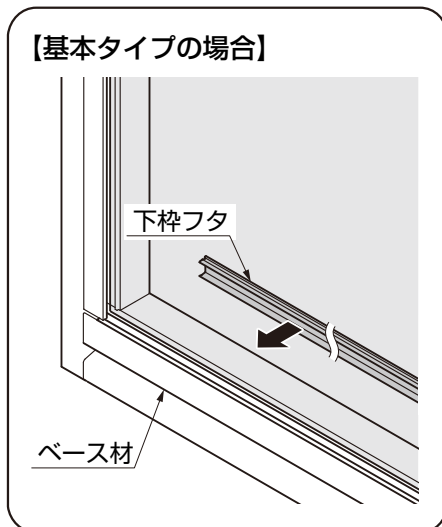
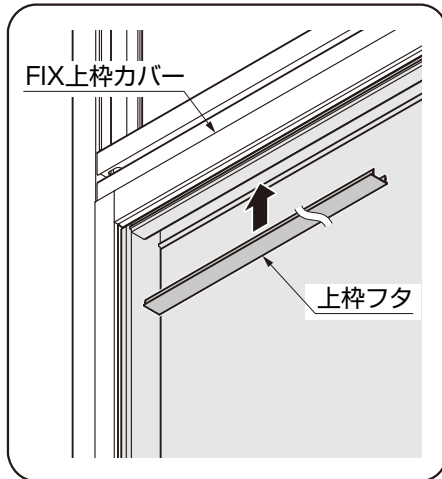
- 後付けビード材には、取付ける向きがあります。

- 中心部分をたるませた状態で両端部分および中間の1～2箇所を先に押込み、たるみ部分の中心から広げるように押込んでください。



①後付けビード材を差し込んでください。

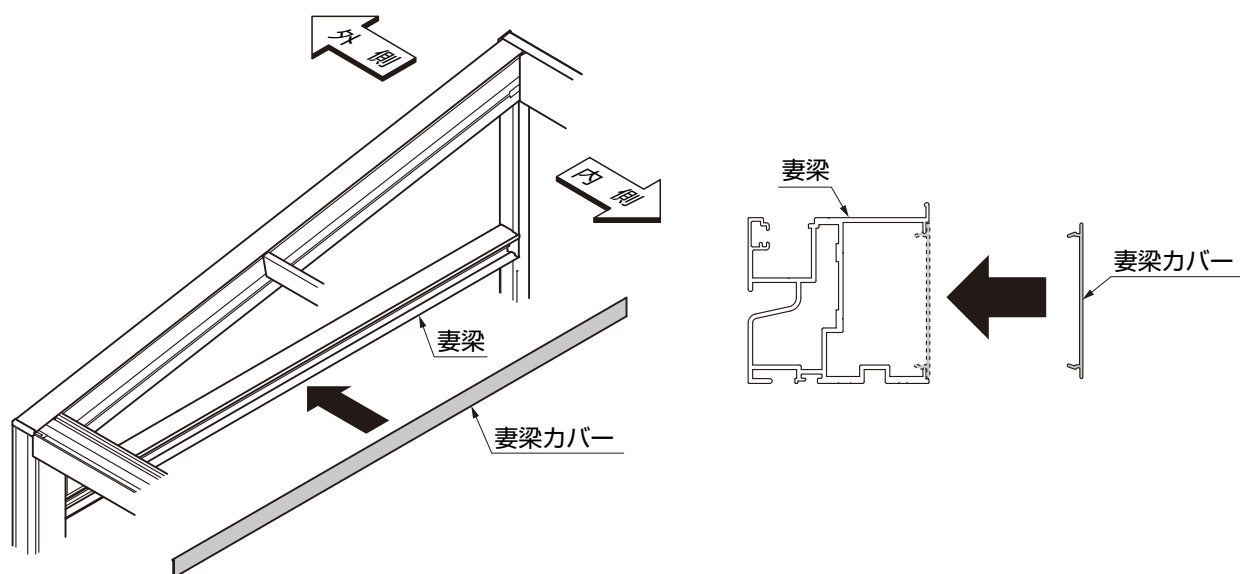
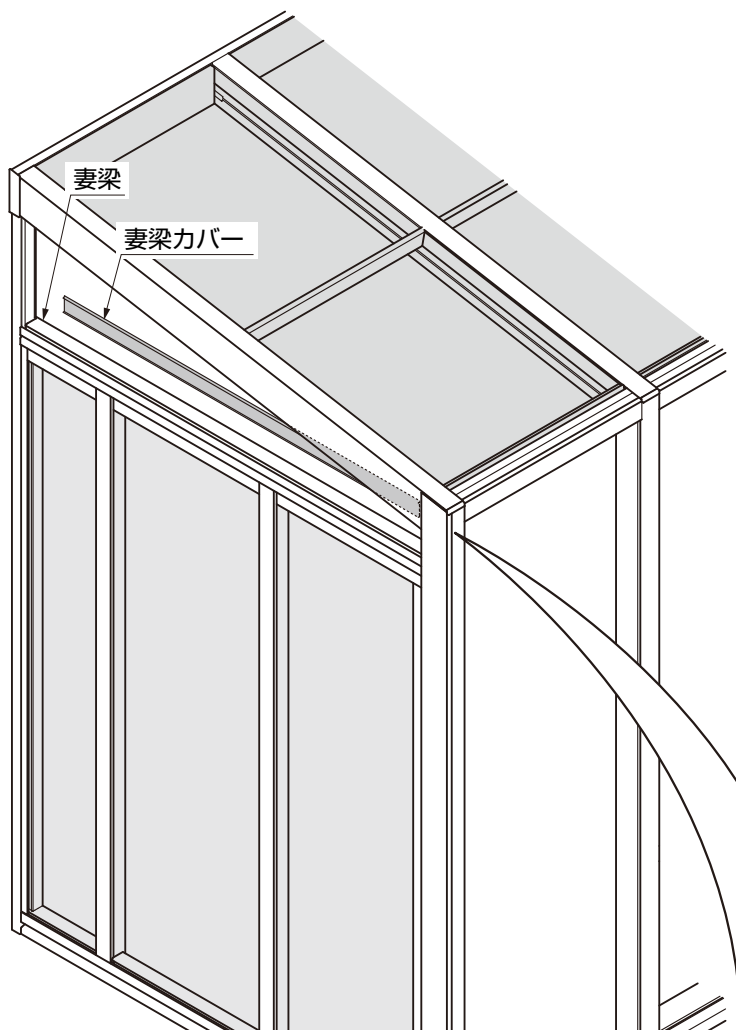
4-11 ネジ隠しフタの取付け



①ネジ隠しフタを取付けてください。

4. (つづき)

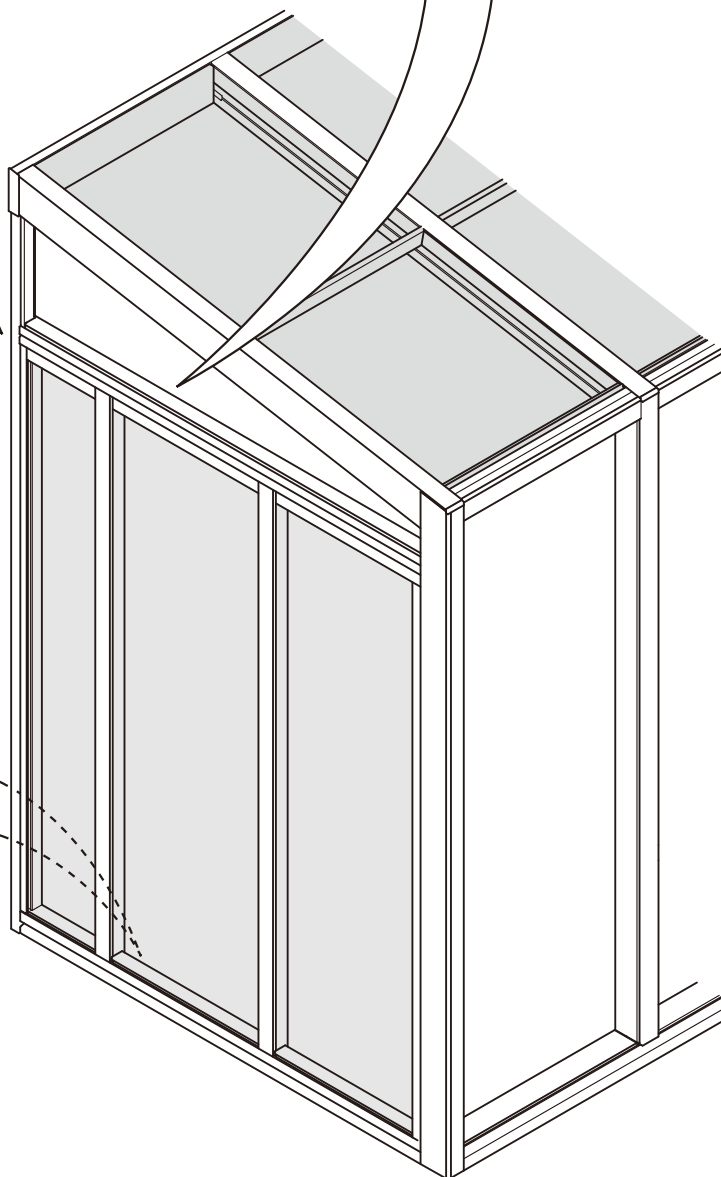
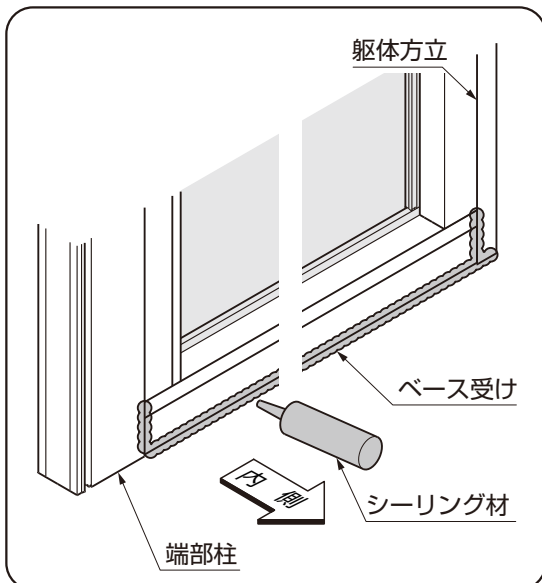
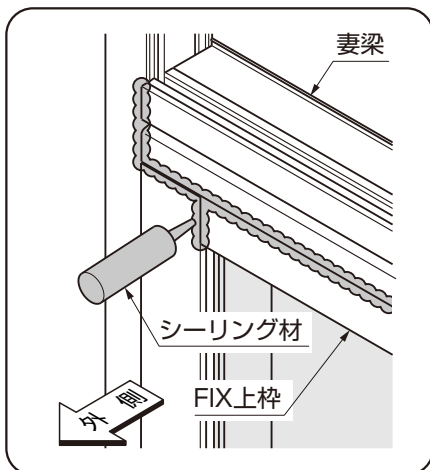
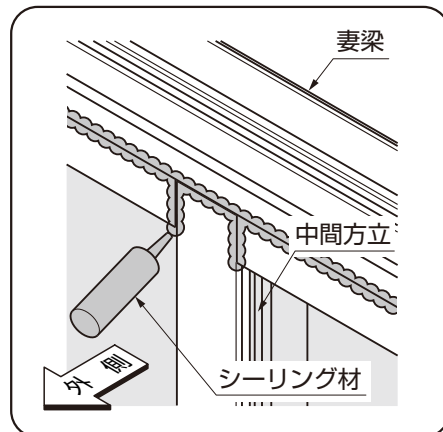
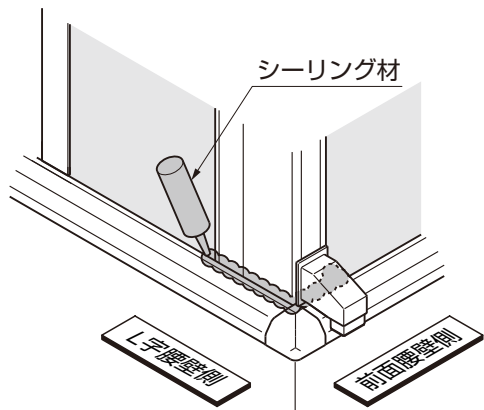
4-12 妻梁カバーの取付け



①妻梁カバーを妻梁に取付けてください。

4-13 シーリング処理

【湿式腰壁の場合】



①シーリング処理をしてください。

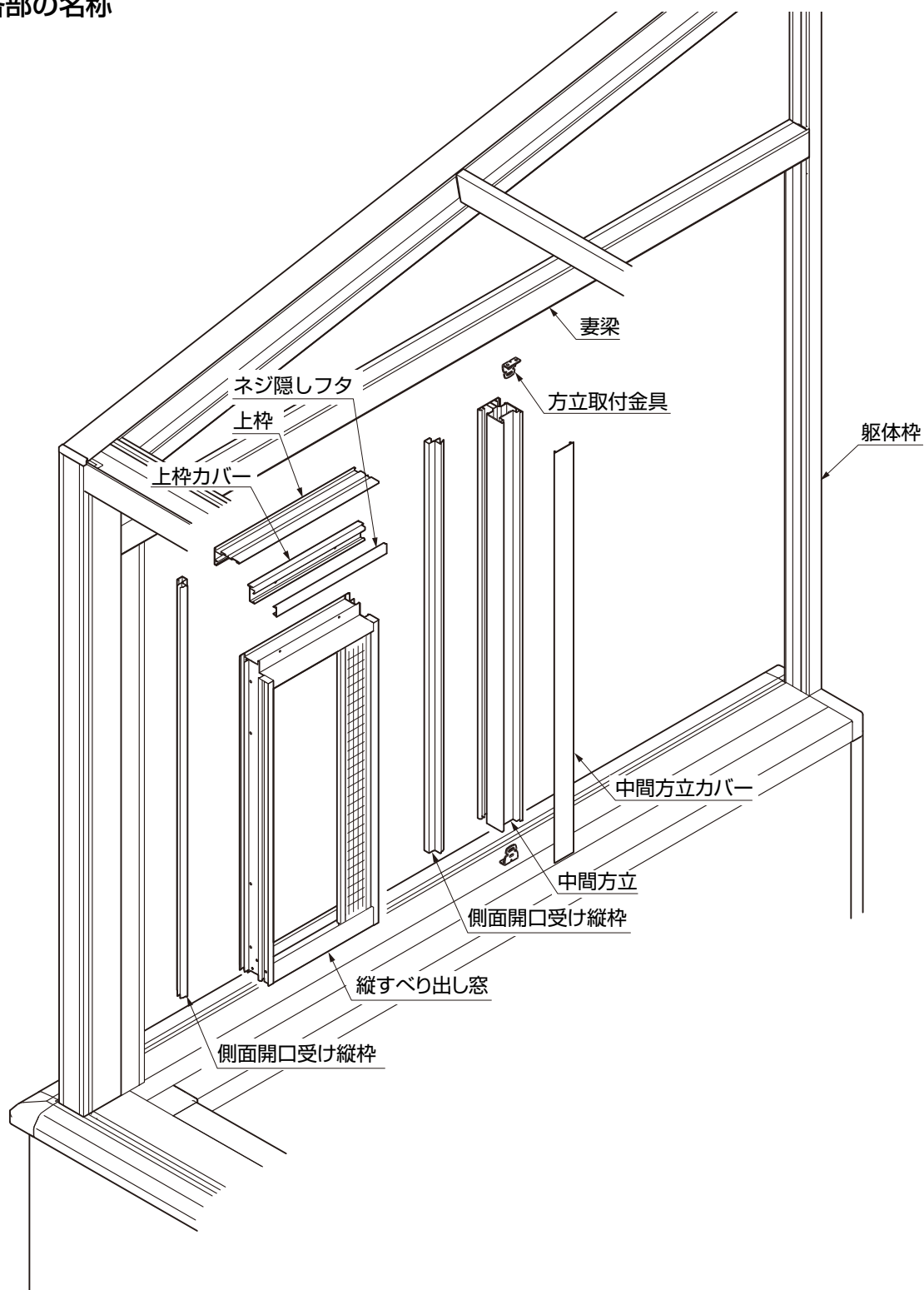
6 側面パネルの
取付け

5. 縦すべり出し窓の取付け

補足

- ベース材カバー及び内笠木周辺の部材・部品については「ココマⅡ 乾式腰壁タイプ 腰壁編 取付説明書 (E369) 梱包明細」を参照してください。

5-1 各部の名称



5-2 中間方立の取付け

(1) 妻梁の加工

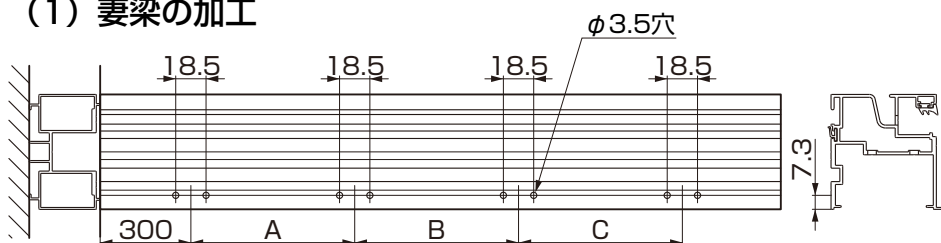


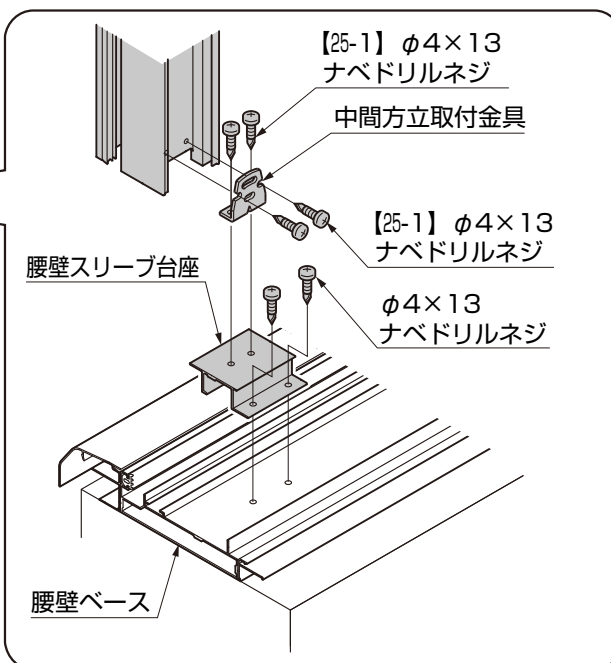
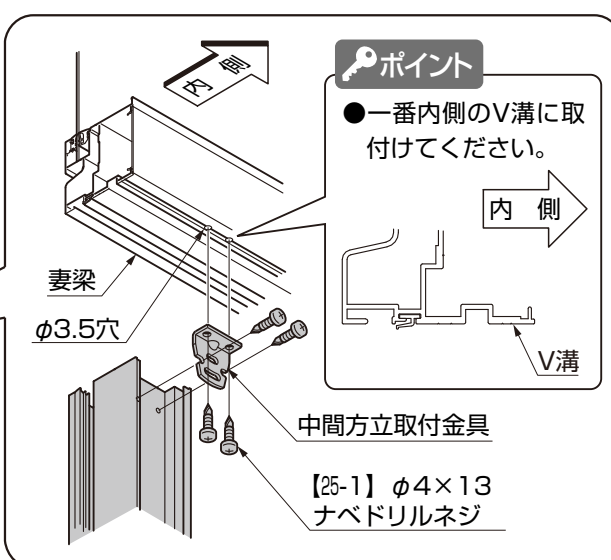
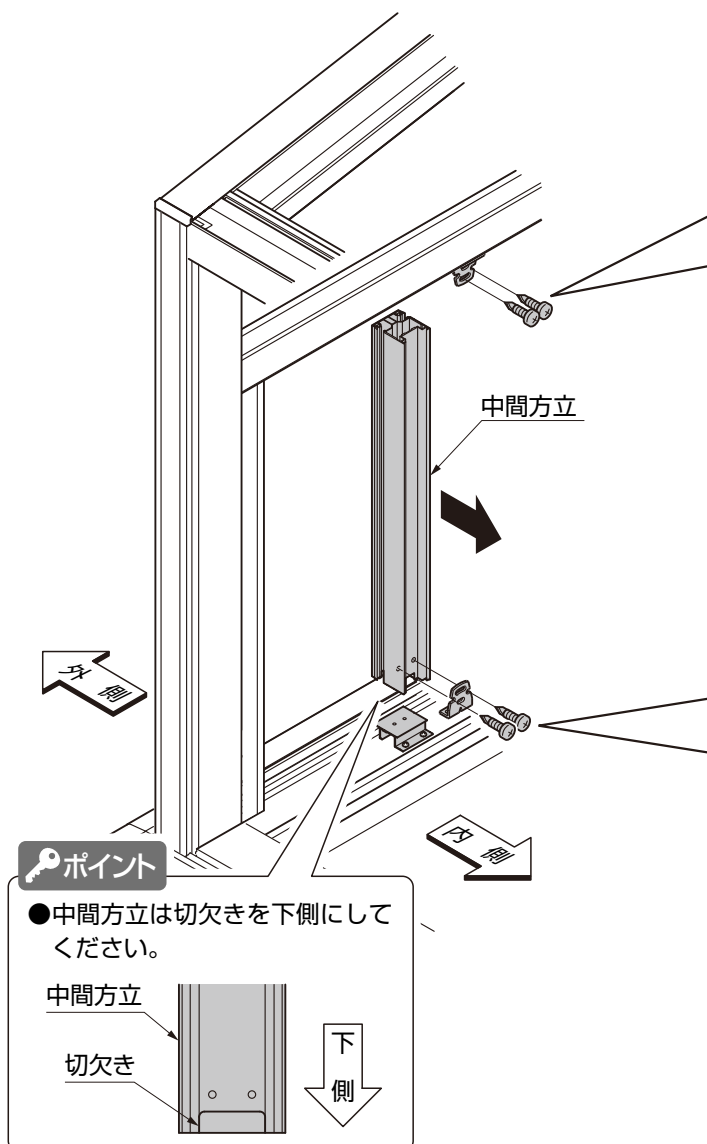
図5-1 中間方立取付金具取付加工位置

表5-1

サイズ	A	B	C
4尺	520	—	—
6尺	320	800	—
8尺	520	1000	—
10尺	520	800	800

①妻梁を加工してください。

(2) 腰壁スリーブ台座・中間方立取付金具の取付け



- ①妻梁に $\phi 3.5$ の穴加工を行ってください。
- ②腰壁スリーブ台座を腰壁ベースに「 $\phi 4 \times 13$ ナベドリル」で取付けてください。
- ③中間方立取付金具を腰壁スリーブ台座と妻梁に「【25-1】」で取付けてください。
- ④中間方立を中間方立取付金具に「【25-1】」で取付けてください。

5. (つづき)

5-2 つづき

(3) FIX部の取付け

ポイント

●FIXパネル・調整FIXパネルの取付けは「4.FIXパネルの取付け (P.98～)」を参照してください。

5-3 腰壁カバー・内笠木の取付け

腰壁側面笠木カバーA

φ4×13
ナベドリルネジ

腰壁ベース

①腰壁側面笠木カバーAを腰壁ベースに「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。

側面笠木カバーB

腰壁ベース

内笠木受け

φ4×13
ナベドリルネジ

内笠木

②腰壁側面笠木カバーBを腰壁ベースに「φ4×13ナベドリルネジ」で取付けてください。

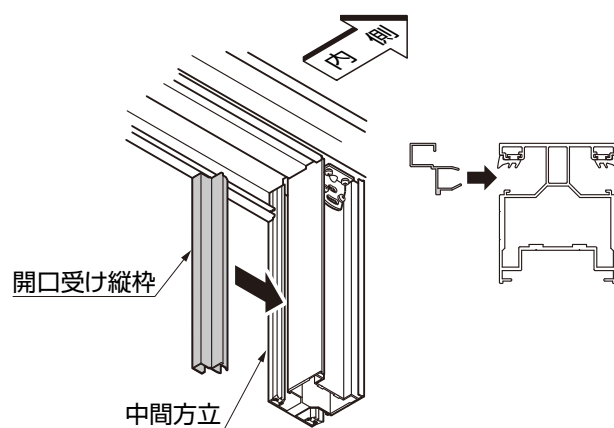
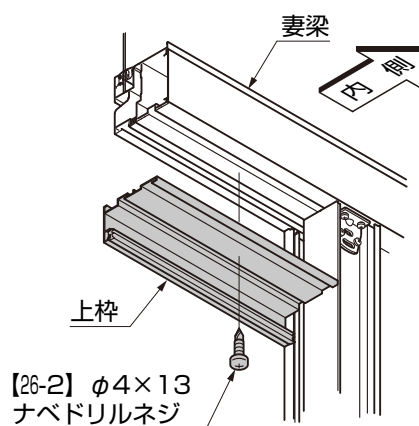
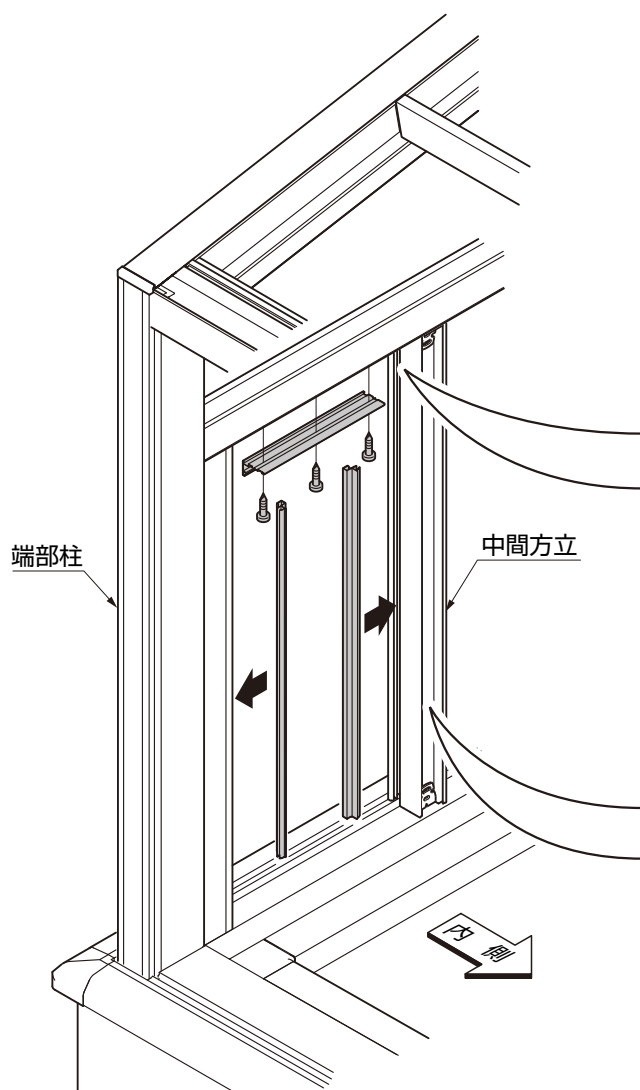
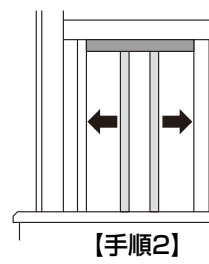
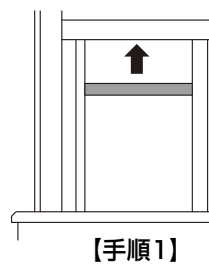
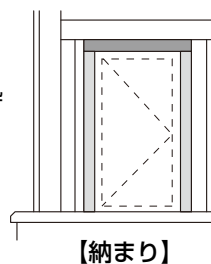
③内笠木を内笠木受けに取付けてください。

5-4 受け材の取付け

ポイント

●受け材の納まりは下記ようになります。取付ける順番に注意してください。

— :上枠
| :側面開口受け縦枠



- ①上枠を妻梁に【26-2】で取付けてください。
- ②開口受け縦枠を中間方立に差し込んでください。

5. (つづき)

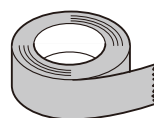
5-5 縦すべり出し窓の建込み

⚠ 注意

- 本手順では、縦すべり出し窓はしっかり固定されていません。建込んだ後、縦すべり出し窓が倒れないように注意してください。



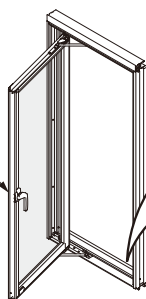
- 縦すべり出し窓が落ちないように養生テープなどで仮固定してください。



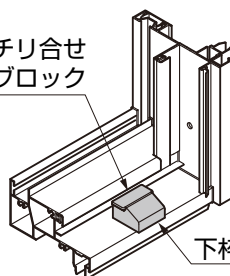
🔑 ポイント

- 縦すべり出し窓に付いているチリ合せブロックは、枠の固定が完了するまでは絶対に取外さないでください。戸先が下がり開閉に支障がでるおそれがあります。

縦すべり出し窓



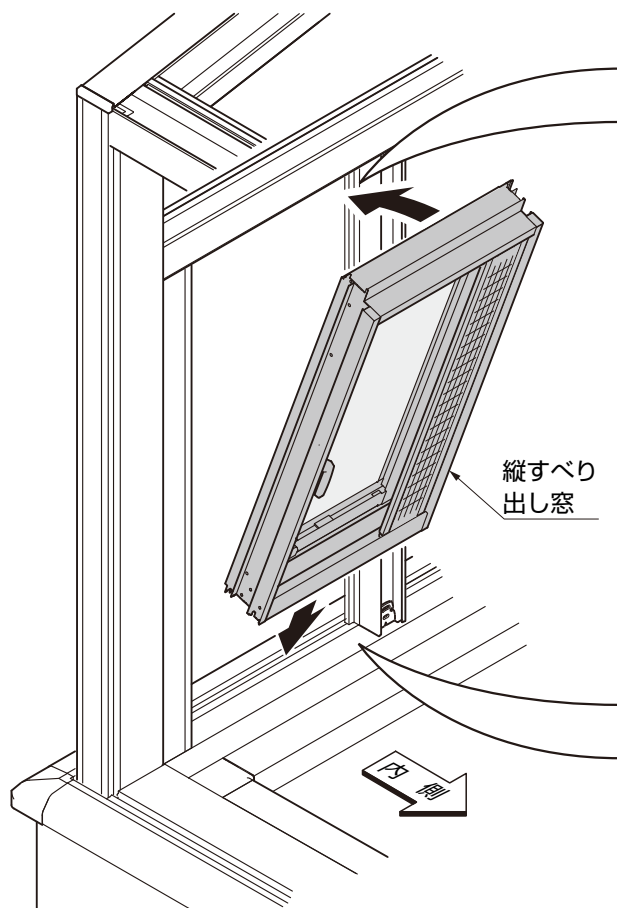
チリ合せブロック



下枠

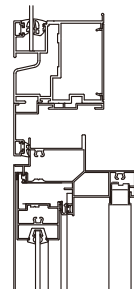
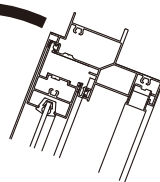


6 側面パネルの取付け

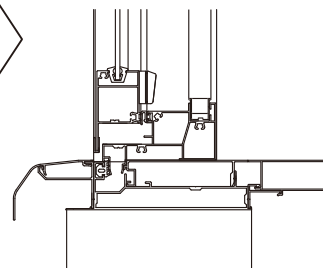
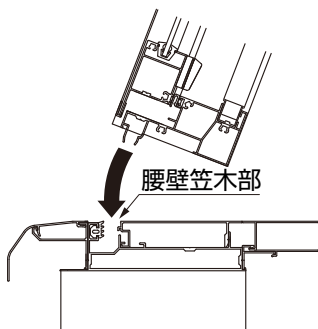


縦すべり出し窓

妻梁

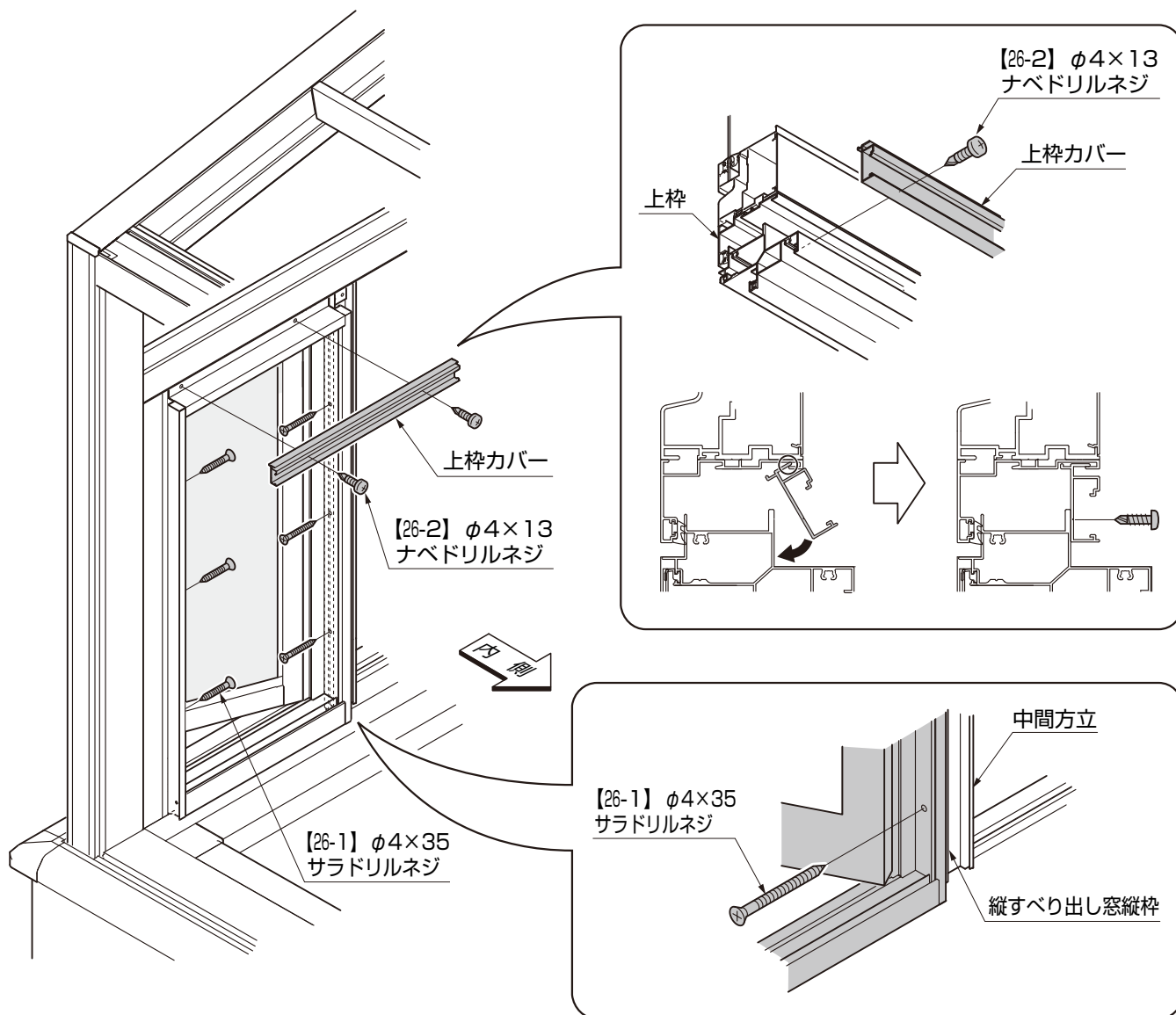


腰壁笠木部



①縦すべり出し窓を妻梁と腰壁笠木部に建て込んでください。

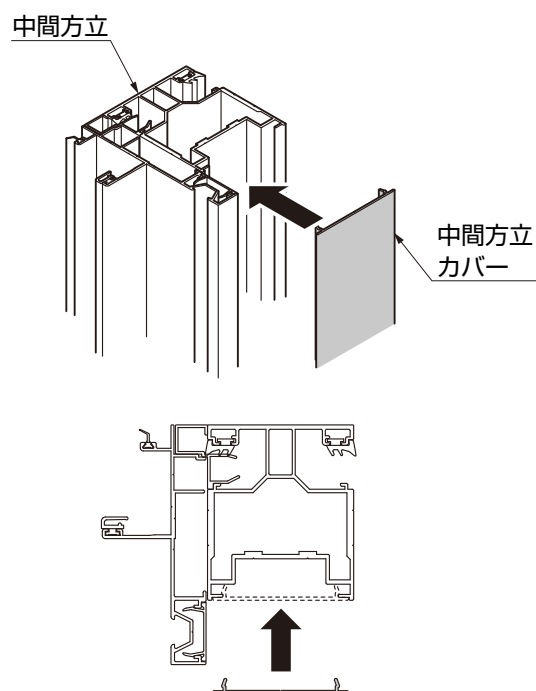
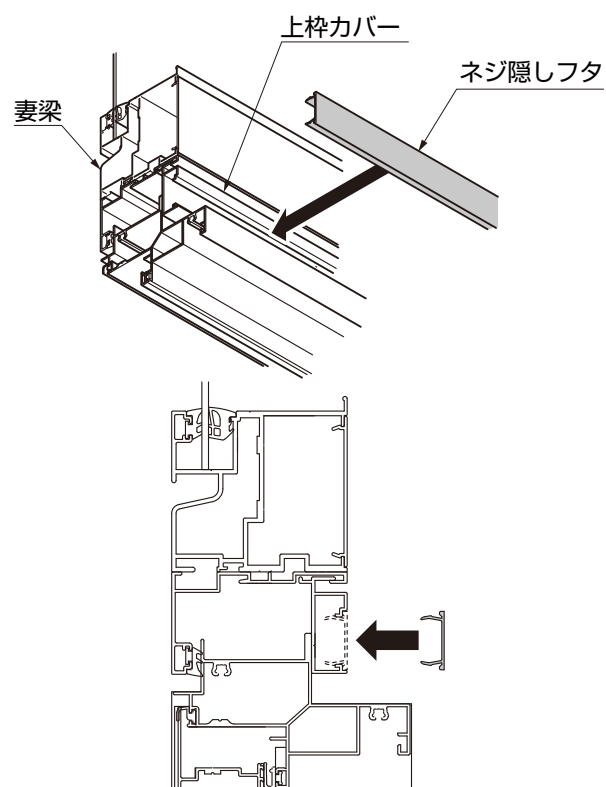
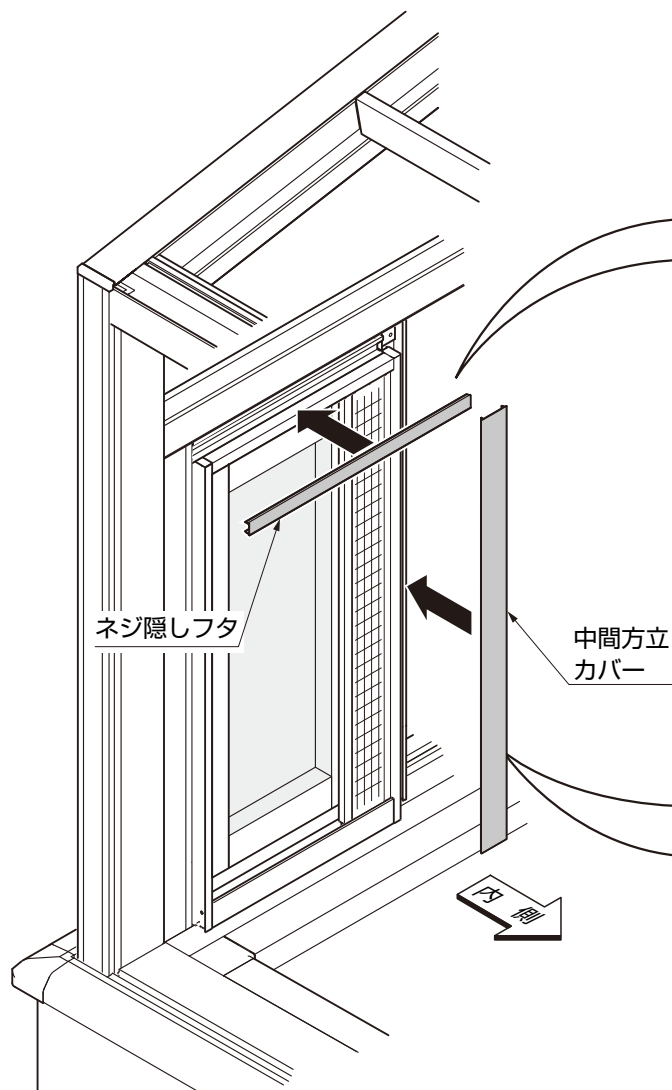
5-6 縦すべり出し窓の固定



- ①上枠カバーで縦すべり出し窓を押さえながら【26-2】で取付けてください。
- ②縦すべり出し窓の縦枠と中間方立を【26-1】で取付けてください。

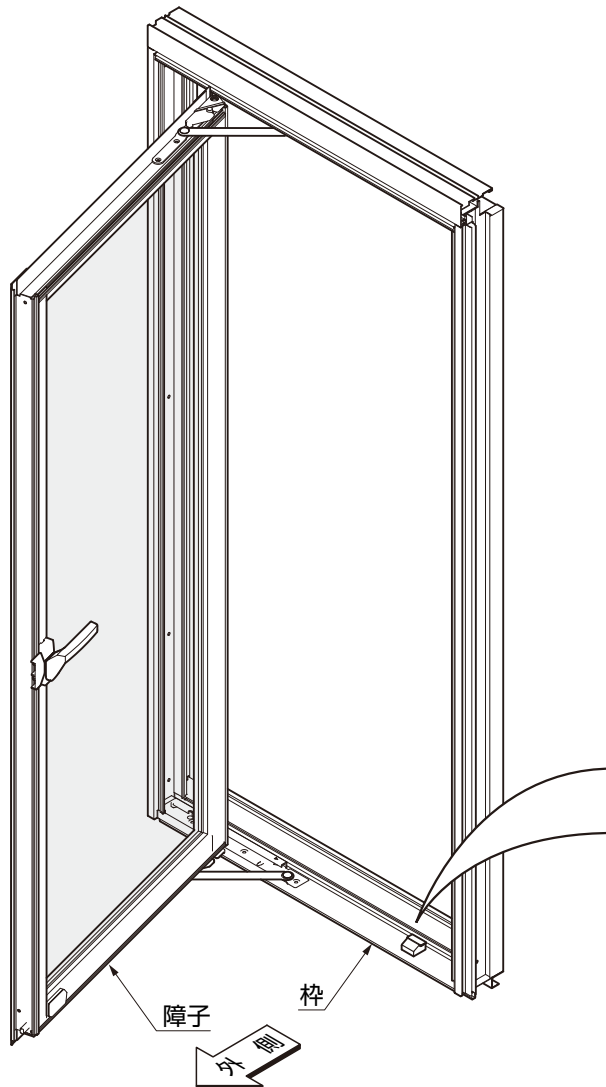
5. (つづき)

5-7 カバーの取付け



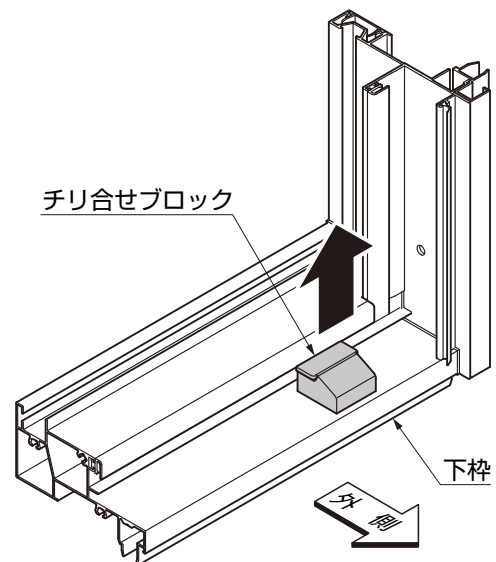
- ① 中間方立カバーを中間方立にはめ込んでください。
- ② 妻梁カバーを妻梁にはめ込んでください。
- ③ ネジ隠しフタを上枠カバーにはめ込んでください。

5-8 チリ合せブロックの取外し



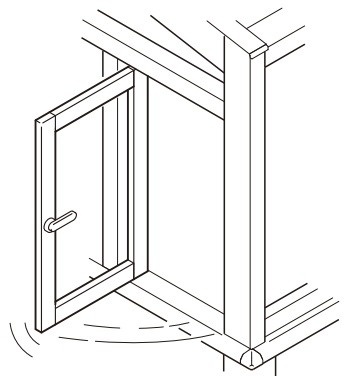
ポイント

- 施工完了後、必ずチリ合せブロックを取外してください。（窓の開閉に支障が出ます。）



ポイント

- チリ合せブロックの取外しが完了したら、縦すべり出し窓の開閉を行ない、開閉確認してください。



①縦すべり出し窓に取付けられているチリ合せブロックを取り外してください。

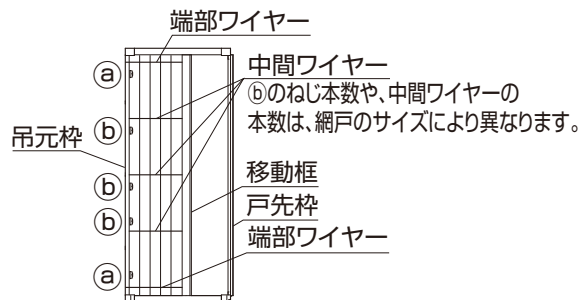
5. (つづき)

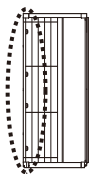
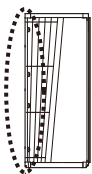
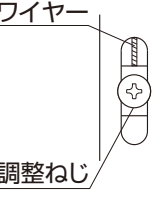
5-9 縦すべり窓用収納網戸の調整

- 吊元枠の調整ねじを移動し、ワイヤーの張りの強さを変えて調整します。
- ※不具合の内容により、移動するねじが異なります。次表を参照してください。

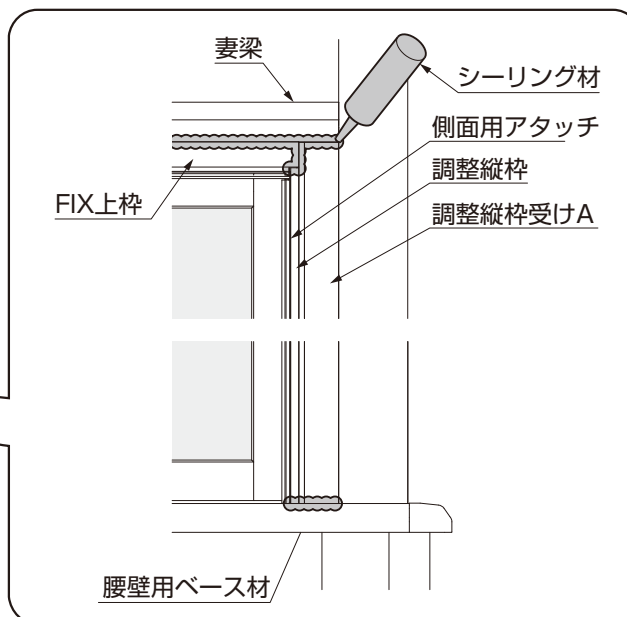
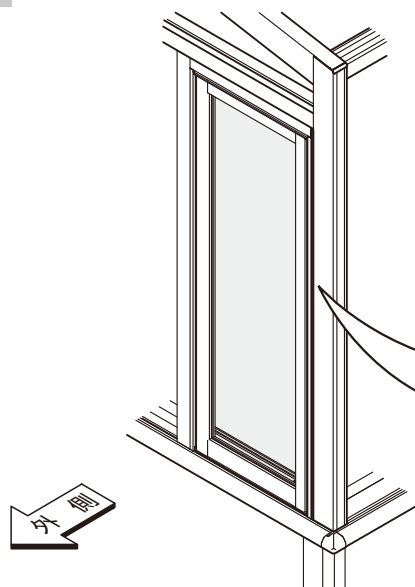
■調整方法

※調整は網を閉めた状態で行ってください。



	開閉が重い	収納時上側が開く	移動框にソリが発生	上枠からワイヤーが垂れ下がる 中間ワイヤーがたるむ	■中央と中央より上のワイヤー
不具合現象					
調整方法	●ワイヤーの張りが強いいため、ねじをゆるめてワイヤーの張りを弱くする方向に移動させます。	●ワイヤーの張りが弱いいため、ねじをゆるめてワイヤーの張りを強くする方向に移動させます。	●中央部のワイヤーの張りが強いいため、ねじをゆるめてワイヤーの張りを弱くする方向に移動させます。	●ワイヤーの張りが弱いいため、ねじをゆるめてワイヤーの張りを強くする方向に移動させます。	※片引きの場合、中央は吊元が内観左の場合、調整方向が逆になります。 ■中央より下のワイヤー 

5-10 シーリング処理



①シーリング処理を行なってください。

取説コード

E370

JZZ627958D
201405A_1039
201607D_1039